

平成 28 年度

事業実績及び主要施策成果説明書

小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 28 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 29 年 8 月 28 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成28年度決算の概要	1
3. 平成28年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成28年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要	
I 一般会計	21
歳入	24
歳出	
款1 議会費	36
款2 総務費	39
項1 議会費	65
項2 総務管理費	66
項3 徴税費	69
項4 戸籍住民基本台帳費	70
項5 選挙費	71
項6 統計調査費	73
項7 監査委員費	98
款3 民生費	108
項1 社会福祉費	109
項2 児童福祉費	123
項3 災害救助費	130
款4 衛生費	142
項1 保健衛生費	144
項2 環境保全費	154
款5 農林水産業費	155
項1 農業費	162
項2 林業費	166
款6 商工費	169
款7 土木費	173
項1 土木管理費	174
項2 道路橋梁費	177
項3 河川費	180
項4 都市計画費	182
項5 まちづくり費	184
項6 住宅費	185
款8 消防費	199
款9 教育費	202
項1 教育総務費	203
項2 小学校費	203
項3 中学校費	203
項4 幼稚園費	203
項5 社会教育費	203
項6 保健体育費	203
項7 給食センター費	203
款10 公債費	203
款11 予備費	203
II 国民健康保険特別会計	204
III 後期高齢者医療特別会計	219
IV 介護保険特別会計	223
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	242
VI 下水道事業特別会計	245
VII 農業集落排水事業特別会計	250
VIII 水道事業会計	255

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 6 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計と同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 28 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 28 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成28年度決算の概要

平成28年度各会計歳入歳出決算の状況は「3. 平成28年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち基幹収入である町税は、町たばこ税が146万1千円（前年比2.7%）の減となりましたが、個人町民税が1,682万4千円（前年比3.6%）の増、法人町民税が487万5千円（前年比14.2%）の増、固定資産税が1,461万4千円（前年比3.0%）の増、軽自動車税が592万6千円（前年比19.3%）の増、入湯税が7万8千円（前年比29.8%）の増により全体では4,085万6千円（前年比3.8%）の増となりました。同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が6,866万4千円（前年比4.3%）の減、特別交付税についても40万3千円（前年比0.3%）の減となり、全体として6,906万7千円（前年比4.0%）の減となりました。また、地方消費税交付金が1,815万2千円（前年比9.1%）の減、株式等譲渡所得割交付金が335万3千円（前年比59.7%）の減となりました。

国庫支出金については、平成27年度からの繰越事業に対する地方創生加速化交付金、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金の増などにより3,673万9千円（前年比9.2%）の増となり、県支出金については、産地パワーアップ事業費補助金や国民健康保険保険基盤安定負担金の増などにより1,015万3千円（前年比5.2%）の増となりました。

その他、繰越金が1,467万3千円（前年比4.3%）の増、諸収入が762万1千円（前年比4.5%）の増となりましたが、町債が3,230万円（前年比12.8%）の減、繰入金が221万7千円（前年比0.6%）の減となり、歳入全体では1,687万7千円（前年比0.3%）の減となりました。

歳出では性質別に見ると、投資的経費が5,027万2千円（前年比8.4%）の減、積立金が4,982万9千円（前年比18.3%）の減、繰出金が4,365万3千円（前年比6.1%）の減となりましたが、除雪費用の増により維持修繕費が1億3,317万1千円（前年比248.8%）、物件費が5,155万7千円（前年比5.8%）の増となり、全体としては5,058万円（前年比1.1%）の増となりました。また、目的別歳出について見ると、土木費が1億4,389万7千円（前年比21.5%）の増、消防費が4,375万円（前年比24.6%）の増、総務費が9,618万4千円（前年比9.8%）の減、公債費が2,696万3千円（前年比6.3%）の減となっています。

地方債残高は、新規発行額を償還額以下に抑えることで前年より1億5,436万5千円減の29億9,992万3千円となり、毎年減少しています。

3. 平成28年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成28年度	5,138,789	4,851,734	287,055	8,084	278,971	△ 36,333
	平成27年度	5,145,585	4,791,072	354,513	39,209	315,304	104,188
	差引	△ 6,796	60,662	△ 67,458	△ 31,125	△ 36,333	△ 140,521
国民健康保険特別会計	平成28年度	1,605,075	1,478,473	126,602	-	126,602	45,102
	平成27年度	1,567,907	1,486,407	81,500	-	81,500	65,662
	差引	37,168	△ 7,934	45,102	-	45,102	△ 20,560
後期高齢者医療特別会計	平成28年度	127,673	117,261	10,412	-	10,412	10,033
	平成27年度	122,875	122,496	379	-	379	△ 3,550
	差引	4,798	△ 5,235	10,033	-	10,033	13,583
介護保険特別会計	平成28年度	939,738	901,190	38,548	-	38,548	△ 2,468
	平成27年度	910,174	869,158	41,016	-	41,016	23,665
	差引	29,564	32,032	△ 2,468	-	△ 2,468	△ 26,133
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成28年度	766	691	75	-	75	0
	平成27年度	873	798	75	-	75	2
	差引	△ 107	△ 107	0	-	0	△ 2
下水道事業特別会計	平成28年度	481,211	480,758	453	-	453	△ 54
	平成27年度	457,955	457,448	507	-	507	34
	差引	23,256	23,310	△ 54	-	△ 54	△ 88
農業集落排水事業特別会計	平成28年度	120,670	120,193	477	-	477	2
	平成27年度	61,117	60,642	475	-	475	△ 15
	差引	59,553	59,551	2	-	2	17
計	平成28年度	8,413,922	7,950,300	463,622	8,084	455,538	16,282
	平成27年度	8,266,486	7,788,021	478,465	39,209	439,256	189,986
	差引	147,436	162,279	△ 14,843	△ 31,125	16,282	△ 173,704

水道事業会計 (収益的収支)	平成28年度	230,241	154,752	75,489	/
	平成27年度	226,865	181,598	45,267	
	差引	3,376	△ 26,846	30,222	
水道事業会計 (資本的収支)	平成28年度	3,765	98,469	△ 94,704	
	平成27年度	7,825	95,572	△ 87,747	
	差引	△ 4,060	2,897	△ 6,957	

※ 原則として表示単位未満を四捨五入していますが、端数処理の関係で合わない場合があります。

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,115,272	22.0%	1,074,416	21.1%	40,856	3.8%
個人町民税	485,679	9.6%	468,855	9.2%	16,824	3.6%
法人町民税	39,216	0.8%	34,341	0.7%	4,875	14.2%
固定資産税	500,448	9.9%	485,834	9.5%	14,614	3.0%
軽自動車税	36,596	0.7%	30,670	0.6%	5,926	19.3%
町たばこ税	52,993	1.0%	54,454	1.1%	△ 1,461	△ 2.7%
入湯税	340	0.0%	262	0.0%	78	29.8%
地方譲与税	51,359	1.0%	51,877	1.0%	△ 518	△ 1.0%
利子割交付金	1,265	0.0%	1,954	0.0%	△ 689	△ 35.3%
配当割交付金	3,893	0.1%	5,461	0.1%	△ 1,568	△ 28.7%
株式等譲渡所得割交付金	2,261	0.0%	5,614	0.1%	△ 3,353	△ 59.7%
地方消費税交付金	182,294	3.6%	200,446	3.9%	△ 18,152	△ 9.1%
自動車取得税交付金	9,175	0.2%	9,653	0.2%	△ 478	△ 5.0%
地方特例交付金	4,814	0.1%	3,944	0.1%	870	22.1%
地方交付税	1,670,211	32.9%	1,739,278	34.2%	△ 69,067	△ 4.0%
普通交付税	1,511,470	29.8%	1,580,134	31.1%	△ 68,664	△ 4.3%
特別交付税	158,741	3.1%	159,144	3.1%	△ 403	△ 0.3%
震災復興特別交付税	-	-	-	-	-	-
交通安全対策特別交付金	1,296	0.0%	1,521	0.0%	△ 225	△ 14.8%
分担金及び負担金	10,477	0.2%	9,012	0.2%	1,465	16.3%
使用料	138,685	2.7%	137,906	2.7%	779	0.6%
手数料	5,877	0.1%	5,954	0.1%	△ 77	△ 1.3%
国庫支出金	435,721	8.6%	398,982	7.8%	36,739	9.2%
県支出金	205,727	4.1%	195,574	3.8%	10,153	5.2%
財産収入	4,062	0.1%	4,310	0.1%	△ 248	△ 5.8%
寄 付 金	105,593	2.1%	106,734	2.1%	△ 1,141	△ 1.1%
繰 入 金	371,088	7.3%	373,305	7.3%	△ 2,217	△ 0.6%
繰 越 金	354,587	7.0%	339,914	6.7%	14,673	4.3%
諸 収 入	177,487	3.5%	169,866	3.3%	7,621	4.5%
町 債	220,600	4.4%	252,900	5.0%	△ 32,300	△ 12.8%
うち臨時財政対策債	80,000	1.6%	150,000	2.9%	△ 70,000	△ 46.7%
合 計	5,071,744	100.0%	5,088,621	100.0%	△ 16,877	△ 0.3%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したもの。なお、借換債は普通会計決算額には含めない。

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	73,610	1.6%	79,685	1.7%	△ 6,075	△ 7.6%
総 務 費	881,356	18.4%	977,540	20.6%	△ 96,184	△ 9.8%
民 生 費	1,233,765	25.8%	1,219,880	25.8%	13,885	1.1%
衛 生 費	238,591	5.0%	239,389	5.1%	△ 798	△ 0.3%
労 働 費	34,262	0.7%	33,781	0.7%	481	1.4%
農林水産業費	250,377	5.2%	263,437	5.6%	△ 13,060	△ 5.0%
商 工 費	70,446	1.5%	78,112	1.7%	△ 7,666	△ 9.8%
土 木 費	812,344	17.0%	668,447	14.1%	143,897	21.5%
消 防 費	221,591	4.6%	177,841	3.8%	43,750	24.6%
教 育 費	565,759	11.8%	566,446	12.0%	△ 687	△ 0.1%
公 債 費	402,513	8.4%	429,476	9.1%	△ 26,963	△ 6.3%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,784,614	100.0%	4,734,034	100.0%	50,580	1.1%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	749,267	15.7%	745,621	15.8%	3,646	0.5%
うち職員給	471,582	9.9%	463,283	9.8%	8,299	1.8%
扶 助 費	513,826	10.7%	492,277	10.4%	21,549	4.4%
公 債 費	402,513	8.4%	429,476	9.1%	△ 26,963	△ 6.3%
元利償還金	402,513	8.4%	429,476	9.1%	△ 26,963	△ 6.3%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	945,820	19.8%	894,263	18.9%	51,557	5.8%
維持補修費	186,697	3.9%	53,526	1.1%	133,171	248.8%
補 助 費 等	513,151	10.7%	501,777	10.6%	11,374	2.3%
うち一組負担金	101,564	2.1%	103,516	2.2%	△ 1,952	△ 1.9%
繰 出 金	672,064	14.0%	715,717	15.1%	△ 43,653	△ 6.1%
積 立 金	222,755	4.7%	272,584	5.8%	△ 49,829	△ 18.3%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7%	33,000	0.7%	0	0.0%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	545,521	11.4%	595,793	12.6%	△ 50,272	△ 8.4%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳	545,521	11.4%	595,793	12.6%	△ 50,272	△ 8.4%
普通建設事業費	413,276	8.6%	472,974	10.0%	△ 59,698	△ 12.6%
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,784,614	100.0%	4,734,034	100.0%	50,580	1.1%

【財政構造】

平成28年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.40（平成27年度0.39）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は9.3%（平成27年度10.3%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は89.8%（平成27年度87.2%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算から審査と公表が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は7.7%（平成27年度7.9%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は29.2%（平成27年度30.2%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成27年度 決算数値	平成28年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	40%
実質公債費比率	7.9%	7.7%	25%	35%
将来負担比率	30.2%	29.2%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成28年度末における地方債の現在高は29億9,992万3千円となり、1億5,436万5千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えたことによるもので、平成28年度は臨時財政対策債の発行可能額1億4,008万4千円に対し借入を8,000万円に抑えました。なお、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成28年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、10億9,043万6千円で、前年度末に比べ1億3,812万2千円減少しました。これは、財政調整基金に1億8,842万円、大規模建設事業資金積立基金に1,607万4千円、小布施ふるさと応援基金に1,814万3千円、育英金貸付基金に940万5千円の積立てを行いました。同時に財政調整基金3億3,208万5千円、小布施ふるさと応援基金742万8千円、公会堂耐震改修資金貸付基金3,000万円の取崩しなどを行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

（単位：千円）

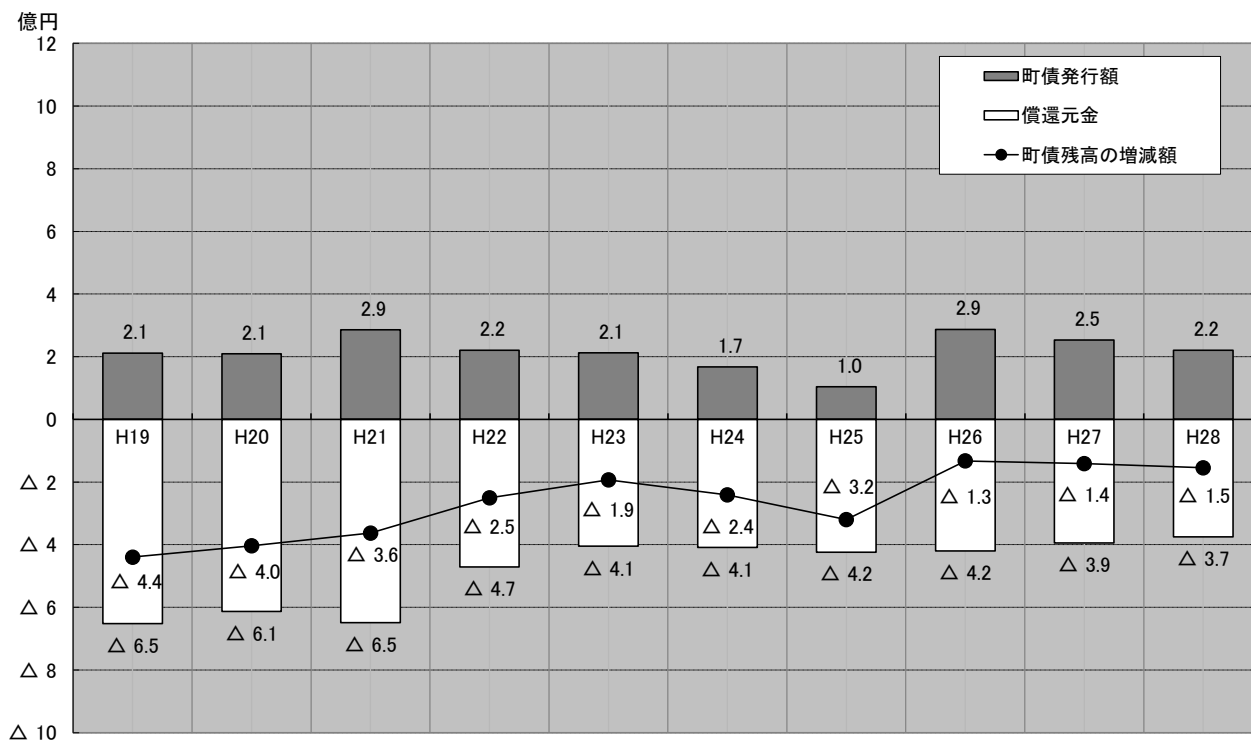
	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算
町債発行額	211,877	209,748	285,816	221,000	212,100	167,900	104,000	287,200	252,900	220,600
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	162,977	152,648	236,916	150,000	150,000	100,000	80,000	150,000	150,000	80,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

（単位：千円）

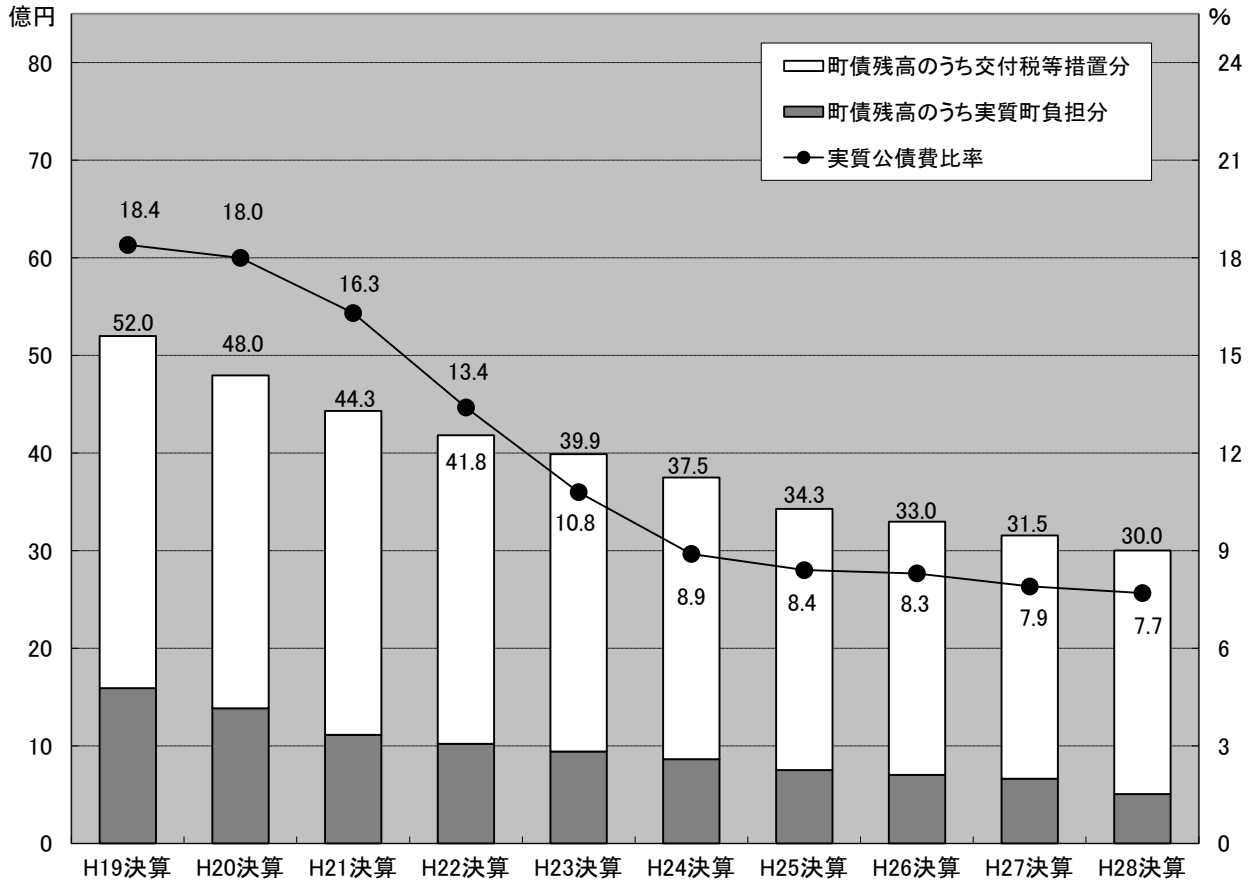
	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算
町債元利償還金額	767,838	716,683	740,545	548,374	474,335	470,849	477,773	463,974	429,476	402,513
償還元金	651,563	613,209	648,742	471,298	405,070	409,068	423,896	419,739	394,309	374,966
うち繰上償還分	24,130	18,823	94,933	-	-	-	-	-	-	-
支払利子	116,275	103,474	91,803	77,076	69,265	61,781	53,877	44,235	35,167	27,547

※平成26年度からは、借換債を除いた実質的な借入及び元利償還金額です。



町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

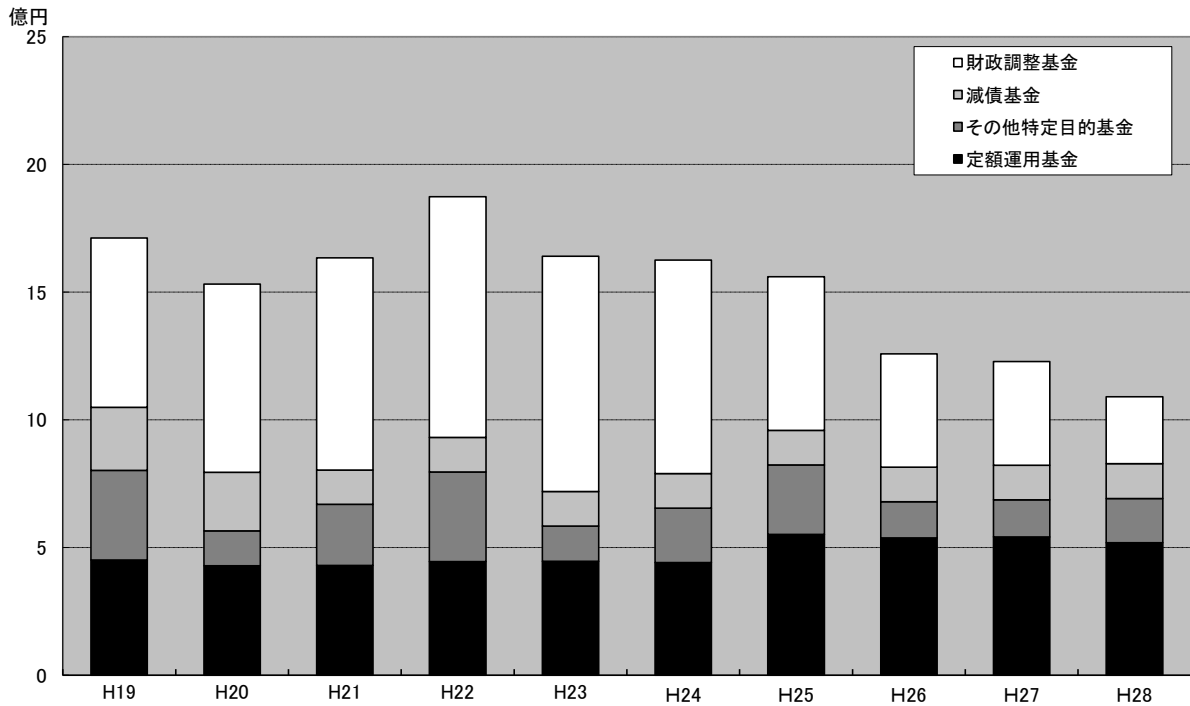
平成28年度末の残高29億9,992万3千円のうち、23億5,200万円(78%)程度は後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H27県平均: 6.4%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金□
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか□
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか□

[年度末基金残高の推移]

(単位:千円)

	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算	H26決算	H27決算	H28決算
財政調整基金	662,497	737,322	830,775	943,246	921,074	835,452	601,775	444,160	406,140	262,475
減債基金	246,884	228,891	134,712	135,129	135,235	135,339	135,438	135,553	135,670	135,769
その他特定目的基金	351,223	137,483	239,656	350,533	138,559	213,544	271,820	141,532	146,212	173,020
定額運用基金	451,146	427,789	429,200	445,026	445,417	440,701	551,422	537,470	540,536	519,172
計	1,711,750	1,531,485	1,634,343	1,873,934	1,640,285	1,625,036	1,560,455	1,258,715	1,228,558	1,090,436

平成28年度
普通会計決算状況調書
(決算カード)

国調人口	H27年国調	10,702人	世帯数	
	H22年国調	11,072人	H27年国調	3,528世帯
住民基本 台帳人口	増減率	△ 3.3%	H22年国調	3,511世帯
	H29.1.1	11,111人	人口集中地区人口	
	H28.1.1	11,218人	H27年国調	-
	増減率	△ 1.0%	H22年国調	-

歳入の状況 (単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	構成比
地方税	1,115,272	22.0	3.8	1,115,272	38.4
地方譲与税	51,359	1.0	△ 1.0	51,359	1.8
利子割交付金	1,265	0.0	△ 35.3	1,265	0.0
配当割交付金	3,893	0.1	△ 28.7	3,893	0.1
株式等譲渡所得割交付金	2,261	0.0	△ 59.7	2,261	0.1
地方消費税交付金	182,294	3.6	△ 9.1	182,294	6.3
自動車取得税交付金	9,175	0.2	△ 5.0	9,175	0.3
地方特例交付金	4,814	0.1	22.1	4,814	0.2
地方交付税	1,670,211	32.9	△ 4.0	1,511,470	52.0
普通交付税	1,511,470	29.8	△ 4.3	1,511,470	52.0
特別交付税	158,741	3.1	△ 0.3	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-	-
(一般財源計)	3,040,544	60.0	△ 1.7	2,881,803	99.2
交通安全対策特別交付金	1,296	0.0	△ 14.8	1,296	0.1
分担金及び負担金	10,477	0.2	16.3	-	-
使用料	138,685	2.7	0.6	3,875	0.1
手数料	5,877	0.1	△ 1.3	-	-
国庫支出金	435,721	8.6	9.2	-	-
県支出金	205,727	4.1	5.2	-	-
財産収入	4,062	0.1	△ 5.8	3,252	0.1
寄附金	105,593	2.1	△ 1.1	-	-
繰入金	371,088	7.3	△ 0.6	-	-
繰越金	354,587	7.0	4.3	-	-
諸収入	177,487	3.5	4.5	15,952	0.5
地方債	220,600	4.4	△ 12.8	-	-
うち都道府県貸付金	-	-	-	-	-
うち減税補てん債	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	80,000	1.6	△ 46.7	-	-
歳入合計	5,071,744	100.0	△ 0.3	2,906,178	100.0

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)

区分	決算額	構成比	増減率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	749,267	15.7	0.5	678,476	661,825	22.2
うち職員給	471,582	9.9	1.8	402,807	-	-
扶助費	513,826	10.7	4.4	156,602	156,602	5.2
公債費	402,513	8.4	△ 6.3	353,467	351,315	11.8
元利償還金	402,513	8.4	△ 6.3	353,467	351,315	11.8
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	1,665,606	34.8	△ 0.1	1,188,545	1,169,742	39.2
物件費	945,820	19.8	5.8	714,205	571,210	19.1
維持補修費	186,697	3.9	248.8	183,729	39,932	1.3
補助費等	513,151	10.7	2.3	435,501	400,171	13.4
うち一組負担金	101,564	2.1	△ 1.9	100,098	99,714	3.3
繰出金	672,064	14.0	△ 6.1	599,795	500,863	16.8
積立金	222,755	4.7	△ 18.3	174,000	-	-
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	545,521	11.4	△ 8.4	324,467	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	545,521	11.4	△ 8.4	324,467	-	-
うち単独事業費	413,276	8.6	△ 12.6	279,168	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	89.8%
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
歳出合計	4,784,614	100.0	1.1	3,620,242	3,907,372千円	81.7%

面積		19.12km ²	人口密度 (H27年国調)		560人		指定団体等の指定状況		都道府県名	団体名	市町村類型																
産業構造							20		5419	Ⅲ - 0																	
区分	H22年国調 (構成比)		H17年国調 (構成比)		旧	新	産	×	ナガノケン	オブセマチ	地方交付税種地																
第1次産業	1,488人	24.1%	1,592人	23.9%	旧	工	特	×	長野県	小布施町	Ⅱ - 2																
第2次産業	1,593人	25.7%	1,865人	28.0%	低	開	発	×																			
第3次産業	3,106人	50.2%	3,203人	48.1%	旧	産	炭	×																			
市町村税の状況 (単位 千円・%)							山	振	×	区分	H28年度(千円)	H27年度(千円)															
区分	収入済額	構成比	増減率	超過課税分	過	疎	×	歳入総額	5,071,744	5,088,621																	
市町村民税	個人均等割	19,541	1.7	1.2	-	近	畿	×	歳出総額	4,784,614	4,734,034																
	所得割	466,138	41.8	3.7	-	中	部	○	歳入歳出差引	287,130	354,587																
	法人均等割	20,018	1.8	15.3	-	財	政	健	全	化	等	○	翌年度繰越財源	8,084	39,209												
	法人税割	19,198	1.7	13.1	-	指	数	表	選	定	○	実質収支	279,046	315,378													
固定資産税	500,448	44.9	3.0	-	財	源	超	過	×	指	数	表	選	定	○	単年度収支	△ 36,332	104,189									
うち純固定資産税	500,166	44.8	3.0	-	財	源	超	過	×	積	立	金	188,420	173,347													
軽自動車税	36,596	3.3	19.3	-						繰	上	償	還	額	-	-											
市町村たばこ税	52,993	4.8	△ 2.7	-						積	立	金	取	崩	し	額	332,085	211,367									
鉱産税	-	-	-	-						実	質	単	年	度	収	支	△ 179,997	66,169									
特別土地保有税	-	-	-	-						一	組	加	入	の	状	況											
(法定普通税計)	1,114,932	100.0	3.7	-						一	般	職	等	数	給	料	月	額	(百円)	1人当給料月額(百円)							
法定外普通税	-	-	-	-						議	員	公	務	災	害	×	一	般	職	員	84	257,796	3,069				
旧法による税	-	-	-	-						非	常	勤	公	務	災	害	○	う	ち	技	能	労	務	職	1	*	*
目的税	340	0.0	29.8	-						退	職	手	当	○	教	育	公	務	員	5	11,410	2,282					
入湯税	340	0.0	29.8	-						事	務	機	共	同	×	消	防	職	員								
事業所税	-	-	-	-						税	務	事	務	○	臨	時	職	員									
都市計画税	-	-	-	-						老	人	福	祉	○	合	計	89	269,206	3,025								
水利地益税	-	-	-	-						伝	染	病	×	ラ	ス	パ	イ	レ	ス	指	数	(H28年度)	92.1				
合計	1,115,272	100.0	3.8	-						し	尿	処	理	○	特	別	職	等	数	適	用	開	始	年	月	日	1人当平均月額(百円)
適用税率の状況	個人均等割	個人所得割		固定資産税		中	学	校	×	議	会	議	長	1	H19.4.1	2,640											
	法人均等割	6.0%		1.4%		そ	の	他	○	議	会	副	議	長	1	H19.4.1	1,930										
	1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	議	会	議	員	12	H19.4.1	1,720															
	50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円																						
	法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人																						
9.7%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円																							
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)							区分 (単位 千円)																				
区分	決算額(A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H28年度		H28年度																			
議会費	73,610	1.6	△ 7.6	-	73,610	基準財政収入額	1,073,930		基準財政需要額			2,583,475															
総務費	881,356	18.4	△ 9.8	32,348	719,208	標準財政収入額等	1,348,887		標準財政規模(臨財債含む)			3,000,441															
民生費	1,233,765	25.8	1.1	29,417	705,549	財政力指数(H26~28年度)		0.40																			
衛生費	238,591	5.0	△ 0.3	36,390	229,618	実質収支比率(%)		9.3																			
労働費	34,262	0.7	1.4	-	1,262	經常一般財源等比率(%)		96.9																			
農林水産業費	250,377	5.2	△ 5.0	18,371	177,349	財政健全化判断比率	実質赤字比率(%)		-																		
商工費	70,446	1.5	△ 9.8	11,274	49,988		連結実質赤字比率(%)		-																		
土木費	812,344	17.0	21.5	274,740	645,150		実質公債費比率(%)		7.7																		
消防費	221,591	4.6	24.6	23,074	201,450	将来負担比率(%)		29.2																			
教育費	565,759	11.8	△ 0.1	119,907	463,591	積立金現在高	財政調整基金		262,475																		
災害復旧費	-	-	-	-	-		減債基金		135,769																		
公債費	402,513	8.4	△ 6.3	-	353,467		その他特定目的基金		173,020																		
諸支出金	-	-	-	-	-	地方債現在高		2,999,923																			
歳出合計	4,784,614	100.0	1.1	545,521	3,620,242	債務負担行為(支出予定額)	うち政府資金		813,494																		
へ公営の事業出等(千円)	上水道事業	634	国保会計の状況(千円)	実質収支	126,602		物件等購入		-																		
	下水道事業(農集排含む)	300,800		再差引収支	125,444		保証・補償		-																		
	国民健康保険事業会計	90,593		加入世帯数(世帯)	1,636		その他		54,092																		
	介護保険事業会計	146,760		被保険者数(人)	2,996	その他実質的なもの		-																			
	後期高齢者医療事業会計	124,474		被保険者1人当たり	国保税収入額	121.2	土地開発基金現在高		260,700																		
基金、その他	9,437	国保税収入額	79.0	徴収率(現年)(%)		市町村民税		99.3																			
合計	672,698	保険給付額	277.2	市町村民税		純固定資産税		96.9																			
				町税全体				98.3																			

※正式なものとは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 28 年度重点施策の成果・概要

当初予算における重点施策の取組内容と成果・今後の課題等については、次のとおりです。

1. 町民の皆さんの健康づくりの推進

赤ちゃんからお年寄りまで、どなたもが住み慣れた地域で健康でいきいきと、安心して暮らしていただくため、健診や医療体制の整備を進めます。

◆住民主体の健康づくりを推進

自分の健康は自分でつくり守ることを基本に、保健師や栄養士が積極的に各家庭や地域の集まりの場に出向き、健康づくりに取り組みました。また、保健福祉委員を中心に、ウォーキング、健康体操、介護予防等の地区学習会を開催しました。

相談対応や保健指導をした延べ人数は 1,943 人（訪問 485 人、来庁 452 人、電話 921 人、その他 85 人）で、相談内容は医療や入退院の相談、健康相談、状況把握のためのものなどでした。相談事業を通じ、健診の受診率向上や医療介護給付費の抑制につながるよう努めました。

◆中核的医療施設への助成 ⇒ P112

複雑・高度化する医療に広く対応できる体制づくりのため、町の中核的医療機関である新生病院が行う下記の医療環境整備に対して助成を行いました。

- (1) 救急医療体制整備のための人員配置
- (2) 子宮がん検診実施体制整備のための人員配置
- (3) 病診連携体制及び健診体制整備のための高額医療機器更新・導入

平成23年度から実施した助成は、平成28年度で終了となりました。

◆介護予防事業の充実（介護保険特別会計） ⇒ P235

いつまでもいきいきと暮らせるよう、介護予防普及啓発事業として「ダンスで脳元気教室」や「チャレンジのど自慢教室」、「はつらつお笑い演芸会」などを、地域介護予防活動支援事業として「転倒予防教室」や「脳のリフレッシュ教室」、「お茶のみサロン」などを実施しました。また、介護予防のための訪問指導を44人に対して行いました。

好評のうちに事業を実施してきましたが、参加者が固定化し、新規（特に男性）の参加が少ないことが課題となっており、引き続き多くの皆様に参加していただけるよう取り組みを進めます。

◆介護予防・日常生活支援事業の推進 ⇒ P239

介護サービスだけでなく医療・福祉などの事業所や地域の皆さんと連携協力し、医療・介護・予防・住まい・生活等、多面的な支援を行う住民主体の介護予防活動の育成・支援を進めました。

新たに認知症地域支援推進員（職員1名）を配置し、地域包括ケア推進懇談会「あったかい議」や介護事業連絡会、在宅支援連絡会、ケース検討会等の地域ケア会議を開催しました。

生活支援サービスの状況把握と事例検討、関係機関からの連絡調整等に取り組みましたが、さらに体制の整備、充実に努めます。

【総括】

健康は全ての町民の皆さんの願いであり、町民一人ひとりが健康でいきいきと暮らせるよう、保健

予防や健康づくりのための取り組みを進めました。

また、団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年に向け、福祉事業者や町民の皆さんの協力を得ながら、平成29年度から総合事業に移行するための医療、福祉、介護の体制強化、ボランティアの確保に努めました。

引き続き、自分の健康は自分でつくり守ることを基本に、町民の皆さんが健康でいきいきと安心して暮らしていただけるまちづくりに努めます。

2. お子さんを産み育てやすい子育て支援

一人ひとりのお子さんの発達にさまざまな視点からアプローチすることで、切れ目なく、きめ細やかな支援を行います。ご家庭や地域の皆さんと共に子どもたちの成長を見守り、生きる力を育みます。

◆小布施学園コミュニティスクール運営委員会の設置 ⇒ P179

約1年半の準備を経て、4月に小布施学園コミュニティスクール運営委員会を設置しました。これにより地域と園・学校がさらに一体となって運営が図られるようになりました。

初年度として予定どおり行われましたが、運営委員会の設置はスタートであり、組織強化と多くの町民の皆さんへの認知度を高める取り組みが大切であり、より一層地域と共に幼保小中一貫教育の取り組みを推進します。

◆認定こども園栗ガ丘幼稚園の運営 ⇒ P184

幼児教育を推進していくとともに、未満児保育など保育機能を合わせ持つ園として、平成28年4月から「認定こども園栗ガ丘幼稚園」の運営を開始しました。入園のための保護者説明会の開催等により、スムーズに移行することができました。

◆保育園の運営 ⇒ P102、103

◆エンゼルランドセンターの運営 ⇒ P106

◆教科学習支援員の配置 ⇒ P183

小・中学校に支援員を配置しました。新たに中学校に英語・数学の専門の教諭を配置し、授業についていけない生徒をフォローすることができました。

◆学習支援セミナー等の実施 ⇒ P179

中学3年生を対象に、週2回、英語と数学のセミナーを開催しました。70日以上開催となり、参加者からは好評を得ることができました。

◆放課後児童クラブ事業 ⇒ P99

働くお母さん・お父さんの負担軽減と、保護者の社会進出の一助となるための子育て支援を積極的に推進しました。子ども教室や学校との連携にも積極的に取り組むことができました。

◆乳幼児健康診査・子育て教室など ⇒ P113

生後3か月頃から3歳頃までのお子さんとその保護者を対象に、子どもの健やかな成長発達支援、疾

病や障害の早期発見・早期支援に取り組みました。生活習慣や食事、歯の健康などについて学ぶほか、3歳児健診では、視能訓練士による専門的な検査を行いました。

また、臨床心理士による発達障害の早期発見、育児不安を抱える保護者に対しては相談支援を行いました。

◆発達支援ゆうゆう広場～パステル～の実施 ⇒ P179

専門的知識を有するチームにより、発達が気になるお子さんの早期発見と早期支援に結びつける遊びの広場を開設しました。子どもの得意なこと、苦手なことに気付き、その子に合った関わり方を保護者と一緒に考え、子どもが健やかに成長していく基盤作りの支援を行いました。

◆教育支援相談員の設置 ⇒ P179

生まれた時から就園前・幼保小中と途切れない支援をするため相談員を配置しました。連携が深まり、より適切で細やかな支援が行われました。

◆親子ゆうゆうサークル事業 ⇒ P107

発達の遅れが気になるお子さんの保護者が集まり、講演会や茶話会を行いました。一人で悩むことなく、相談や情報共有できる場を提供することができました。

【総括】

さまざまな子育て支援策実施にもかかわらず、生まれる赤ちゃんの数は減り続けており、社会はその対策に躍起になっています。町でも、女性が安心して子供を産み、子育てしやすい社会づくりに向けて取り組みました。

また、子が育ち、親が育つことで、地域も育つと思われれます。子どもや親がさまざまな経験を通して成長することで地域力も向上することができるよう、成長や発達段階に応じたきめ細やかな支援に積極的に組みました。

引き続き子どもを育てていくことの大切さを町民の皆さんと共有し、子育てについて共に考え、地域が一体となった子育て支援に取り組みます。

3. 多様な学びの場の充実

特色ある教育・保育、生涯学習・文化活動を一層充実するとともに、社会教育環境の整備を図り、町民の皆さんの心と体の健康を地域社会が一体となって育みます。

◆小・中学校エアコン設置工事 ⇒ P181

小学校の2階、3階の普通教室18か所にエアコンを設置しました。また、中学校の1階と特別支援教室の普通教室6か所にエアコンを設置しました。

平成28年度で小・中学校とも予定していた全てのエアコン設置工事が完了し、集中して学習できる環境を整えることができました。

◆小学校教育環境の向上 ⇒ P180

小学校と教育委員会が密な連携を図り、パソコンの更新と合わせ各教室へのプロジェクター、みらいスクールステーションの設置により、教育環境の整備やそれを活用した教育活動の向上に努め

ました。体育館等の施設修繕や教育備品の購入は、優先順位を検討して実施しました。

◆**総合体育館の改修** ⇒ P201

老朽化により傷みの目立った総合体育館の外部修繕工事、周辺トイレの改修を行いました。

◆**高井鴻山記念館の改修** ⇒ P192

大切な文化遺産である、高井鴻山記念館の改修を行いました。改修中は資料等の整備にも積極的に取り組みました。

◆**H LAB OBUSEの実施** ⇒ P186

日米の大学生と全国からの高校生が小布施町に集い、セミナーやワークショップを開催しました。町民の皆さんと触れ合う機会を設けるなどオープンな取り組みに努めました。また、多様な人生設計を身に着ける大きな機会としての認識度が高まってきました。

◆**グローバルコミュニケーション事業の実施（繰越分）** ⇒ P187

中学生を対象に、英語の楽しさを学び、多くの人と触れ合うことにより視野を広げ、多様な価値に触れる機会としてグローバル合宿を開催しました。H LAB OBUSEとの密接な関係を築き、小布施の特色的なセミナーとして定着してきています。

【**総括**】

四季折々の花が咲く小布施町は、恵まれた自然や生活の中から、心を高める学びや文化・芸術を求め、それを地域の中に樹立しようとする気風が先人から受け継がれています。

このような視点を教育の中でも最大限に尊重するとともに、町の特色を生かした教育や学習・文化活動、心と体の健康づくりなどを中心に、行政と町民の皆さん、地域社会とが一体となって取り組めるよう努めました。

4. 果物のブランド化と農業を軸とした産業の充実

小布施の風土を活かした果樹栽培を柱にブランド化を進め、町を訪れる皆さんと農家との交流を軸とし、農業の持つ地域力を生かした産業の活性化を図り、新たな産業の創出に力を注ぎます。

◆**人と農地対策の充実** ⇒ P134

営農しやすい環境整備を図るとともに強い産地づくりを目指し、関係機関・営農団体等が行う活動に対し支援を行いました。また、町農業の活性化を目的に活動する振興公社が、民間経営感覚を取り入れ一般財団法人として経営強化するため、これまで町職員が兼務を行ってきた公社事務局長にプロパー職員を設置することに対し支援を行いました。

農地流動化を促進するため農地相談員を配し、農地の集約化や遊休農地の解消を進めるとともに、農地と人の未来像を描く「人・農地プラン」を更新しました。今後も継続的に更新しながら、来年度以降に予定されている土地改良事業等にも活用していきます。

今後、農業を総合産業と捉え、商工業あるいは観光とも連携することで、より一層魅力ある産業に推進することが求められます。今後農業者をはじめ各産業に従事する皆さんとの意見交換等を通じ、中長期的な町農業のあるべき姿と、その達成に必要な施策をまとめます。

◆土地改良事業の推進

- ・小布施土地改良区ストックマネジメント事業負担金
 - ・小布施土地改良区東部第一水源改修事業補助金
 - ・多面的機能支払交付金
- } ⇒ P141

農業生産環境の整備を目的に行う土地改良事業に対し、継続した支援を行っています。県営のストックマネジメント事業は、平成25年から5年継続事業の4年目となりますが、国庫における当該年度事業予算が減額されたため、予定した事業の一部の執行となりました。未執行分は、実施年度の延長による措置が図られます。東部第一水源改修事業は、土地改良区の深井戸調査の結果、当初予定した水量確保が難しいこと等から次年度に繰り越しました。多面的機能交付金事業は、ソフト事業に加えて、ハード整備事業に対しても県予算が認定されたことから、水田区域の水路補修事業について増加を行いました。

今後、土地改良区では、国庫補助を活用した大規模な松北地区の畑地かん水設備改修事業を計画しており、財政支援を予定しています。

◆新規就農者支援の充実 ⇒ P136

当初13名を予定した青年就農給付金は、対象要件に該当しなくなった者がいたことから、10名に支援しました。また、同様の理由から居住費助成並びに農地賃借料助成事業も、当初見込みより減額の支援となりました。

新たに実施した新規就農者販売支援事業は、4名の新規就農者が延べ9回にわたり利用し、自らの農産物を販売し、販路拡大を図りました。

◆小布施ブランド戦略 ⇒ P133

ブラムリーにおいては需要に対し供給が若干不足気味で推移した反面、チェリーキスは供給過多となりました。このため、実需者等へサンプル提供とした原材料費（予算額76万円）は、ブラムリーでは、原材料確保が難しいことから特段の事業展開は図りませんでした。チェリーキスでは、1次加工品のサンプル作成を行い、企業等への営業に利用しました。

都市生活者へのPRの一環として、(株)新宿高野が発行するタブロイド版への記事掲載を見込みましたが、タブロイド版に代わる広報がゼロ予算事業で行えたため、印刷製本費（予算額100万円）の執行が低額（執行率35%）となりました。

事業全体としては、ブラムリーやチェリーキスの販路拡大は図られつつありますが、農産物全般への波及効果にはつながっておらず、振興公社の経営強化とともに、早急な事業目的の達成が求められています。

◆新規創業支援(空き店舗改修助成)等

- ・空き店舗改修等助成 ⇒ P146
- ・商工業実態調査アンケート ⇒ P144

空き店舗改修助成事業については、事業申請がありませんでした。このため、今後、空き店舗となる可能性がある事業所等の実態を把握し、より実効性の高い対策を講じるための資料収集事業として商工業実態調査を実施し、起業支援セミナー等につなげています。

◆小布施健交ツーリズム事業 ⇒ P134

交流によるにぎわいの創出から活力ある町づくりを目的に、ウォーキングによる健康づくりを軸

に町内に賦存するあらゆる資源を魅力として発信する健交ツーリズム事業を、新生病院はじめ民間企業と連携し行いました。事業取組の初回でもあり、これまで都市農村事業として交流のある墨田区の協力をいただき、春は墨田区民23名が参加、秋は墨田のほか、近隣市町村から全6名の参加をいただいています。

集客のための魅力づくりに向けては、より多くの民間事業等参画をいただくことが求められるとともに、墨田のほかにも交流のある戸田市や鯖江市などにも事業PRを行い、広く参加を募れる体制を図りたいと考えています。

◆花によるまちづくり事業 ⇒ P172

オープンガーデンに取り込まれる皆さんを対象に、県外における花の見本市視察やコンテナガーデンづくりなど、より一層楽しんで取り組める環境づくりを図ってきました。また、オープンガーデンや沿道花壇整備に取り込まれる皆さんの交流を行い、花を介した人の輪づくりを活性化しました。

花の町を標榜する中で、より一層植栽等に親しまれる人づくりが求められており、取り組みの強化拡充を進めます。

【総括】

町産業の振興にあたっては、基幹産業である農業分野に加え、商工業等においても、若者に対し魅力ある産業としての訴求力が弱体化しています。このため、農業においては新規就農者育成を軸に、農家の所得向上につなげるための販売支援事業等を講じています。商工業では、これまで制度資金借入等に係る経済負担の緩和を中心に行ってきましたが、活力ある商工業の構築には至らず、より能動的な事業展開が求められています。このため、農業分野に関しては、これまでの取組を継続するとともに、商工業分野においては、新規創業や経営革新など、新たな取り組みに意欲ある人材育成を図ってまいります。

また、産業全体の活性化にむけて地域全体の魅力向上を図り、交流の活性化からにぎわいの創出につなげてまいります。

5. Iターン・Uターンでの定住を促進

若い皆さんや新規就農希望者、起業家の皆さんが小布施町へお出でいただく機会をより一層充実し、さらに滞在型観光プログラムの開発や映像クリエイター等の皆さんの二地域居住により移住定住を促進します。

◆若者会議 ⇒ P59

過去開催の若者会議を踏まえ、「地方創生のモデルづくり」から「新しい社会モデルづくり」へ、「合宿型プログラム」から「プロジェクト型コミュニティ」へと新たなコンセプトでの第5回若者会議を開催しました。5つのプロジェクトを企画開発から組成し、フィールドワークやディスカッション、プロトタイプの実践から発表を行いました。

審査を通じ、教育プロジェクトと商品開発プロジェクトの2つを次年度に実施し、最終的な成果について評価します。

今後、町内の多くの若者が参加しやすい若者会議の開催を目指します。

◆クラウドファンディング補助 ⇒ P60

地域の魅力を発信しながら資金調達するふるさと投資（クラウドファンディング）を利用した支援策として、クラウドファンディングの組成費用に対して助成をする事業です。地域金融機関とも連携

し、対象事業を拡大し説明会を開催しましたが、平成28年度は利用申請がありませんでした。引き続き、起業家誘致や創業支援策として広報に努めます。

◆外国農場の視察研修 ⇒ P60

小布施町のまちづくりや交流観光の考え方などを学び、農業を総合産業として推進し、農業と観光の融合を図り地域を丸ごと観光地にする地域商社化を目指し、町民の皆さん4名と町職員2名でアメリカ、カリフォルニア州ナパバレーを視察研修してきました。参加いただいた町民の皆さんに対し、一人当たり21万円を研修補助金として交付した事業です。

今後は、地域商社協議会に参加する中で、小布施町における地域商社の在り方を検討していきます。

◆移住定住事業の拡大 ⇒ P57

移住定住コーディネート業務を委託し、移住相談窓口や長野県主催の「楽園信州移住セミナー」等で、移住希望者の皆さんから相談をお受けしたり、移住体験会・空き家見学ツアーの企画運営等、総合的な移住定住に係る業務に連携して取り組みました。

今後、東大先端研・小布施町コミュニティラボの調査研究と合わせ、自治会やまちづくり委員会等と連携して空き家活用による移住定住促進につながる施策を検討していきます。

また、地域おこし協力隊を3名委嘱し、慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターや小布施見マラソン事務局の一員として、地域振興、まちづくり、農業振興、移住定住促進等に町民の皆さんと協働しながら活動しました。

地域おこし協力隊の自立支援と定住への支援、協力隊の活動によるさらなる地域活性化の検討が必要です。

◆定住促進事業補助金の交付 ⇒ P57

住宅の新築・購入・賃貸リフォームに対する定住促進補助金を交付して、町への定住者の増加を図りました。本補助金は、平成29年3月31日をもって終了しました。

平成29年度からは、今後増加することが懸念される空き家の有効活用と移住定住を組み合わせた空き家の改修等に対する補助や町内企業等に勤務されている皆さんに小布施町へ移住していただくために家賃の一部に対して補助を行います。これにより更なる移住定住の促進を図っていきます。

◆まちの未来プロジェクト事業（繰越分） ⇒ P60

平成27年度の地方創生加速化交付金事業で、飯綱町との連携事業を平成28年度に繰り越し「おぶせ未来工作合宿」として平成29年1月8～9日に実施しました。この事業は、電池で走るミニ四駆をスマートフォンで操作するラジコンに改造するワークショップで、遊びの中から「ものづくり」に興味を持ってもらい、仕事に対して多様な視点から学ぶことを目的として実施しました。

今後も、飯綱町との連携の中で小布施町の多様な教育の推進の一環として実施していきます。

※教育委員会に予算配分していた地方創生加速化交付金21万円と合わせ108万円の事業となりました。

◆滞在型観光プログラム事業（繰越分） ⇒ P60

・文化と健康を軸とした滞在型観光の推進による新たな雇用創出と移住定住促進事業を目指し、滞在型観光の推進に向けた観光コンテンツの開発と受け入れ体制の構築、有力旅行エージェントやメディア招請等の各種PR事業を委託して行いました。また、新しい観光政策の策定に向けた戦略・コ

ンセプトをつくり、中長期的な観光戦略を立案しました。

・映像クリエイターの集うまちづくりを進めるため、ネクストフィルムメーカーズサミットを開催し、小布施町におけるロケーションコーディネート組織構築と小布施を舞台にしたモデル的な映像を制作しました。

このプログラムから生まれた観光戦略を活用し、移住定住人口の増加による人口の維持と地域活性化を図るため交流による滞在型の観光やクリエイターが集うまちづくりを進めていきます。

◆二地域居住モデルハウス事業（繰越分） ⇒ P60

人口減少社会において、定住人口を増やすことは容易でないため、都市住民が、地方にも生活（仕事）の拠点を持つ二地域居住を推進しています。二地域目の地理的要件に左右されにくいクリエイターを対象とした拠点施設を整備しました。拠点施設は、老朽化しほとんど利用されなくなった町民ギャラリーの2階部分を活用し、公共施設の維持管理費を自ら生み出す先駆的事例となるよう引き続き検証していきます。

【総括】

Iターン・Uターンでの定住の促進は、首都圏から地方への若い人の流れを作ることができつつあります。若い人の想いが実現できる若者会議や、地方での活躍の場を求めるクリエイターが集うイベントや拠点の整備を行っています。加えて、定住コーディネーターによるきめ細かな相談体制の構築や移住定住を後押しする補助制度の充実も図っていきます。

予定していた各種事業は概ね実施することができましたが、短期間では効果の表れにくい定住促進事業です。中長期的な視点から町民の皆さんと一緒に魅力ある地域づくりを進め、交流人口を増やす中から、移住や定住して下さる皆さんが増えていくよう引き続き取り組みを進めるとともに、新しい事業にもチャレンジしていきます。

6. 安心・安全なまちづくりの推進

地震や台風による強風、河川の増水など突発的な災害の発生が危惧される今日、町の防災体制を強化し、どなたもが安心して暮らせるまちづくりを推進します。

◆伊勢町地区雨水調整池の整備 ⇒ P164

伊勢町地区雨水調整池（約800トン）の整備は完成し、予算執行に関する事業の進捗は100%です。これにより、下流部での水路からの溢水が防止され、ゲリラ豪雨による国道403号からの伊勢町、六川地区の浸水は一部解消されました。町全体のゲリラ豪雨による浸水はすべて解消された訳ではなく、引き続き水路改良、浸透柵等を有効に組み合わせるなど水路の溢水による浸水解消を目指します。

なお、入札差額により当初予算に1,766万円の残が生じましたが、同様の目的で実施している水路改良事業の財源に充当しました。

◆消防団等活動の支援

- ・消防団の運営支援 ⇒ P175
- ・女性防災クラブの活性化 ⇒ P175

消防団等活動の支援では、消防団運営費と女性防災クラブ運営費を計上し、それぞれの活動が安心

安全なまちづくりに資するとしています。予算執行に関する事業の進捗は100%です。なお、年度末に反省・打ち合わせを行い、消防団協力事業所の認定、消防団サポート店・応援団ショップの取り組みを推進すること、消火器、警報器の斡旋を平成30年度に女性防災クラブとともに推進することを申し合わせました。消防団の活動では、消防団運営費において退職報奨金の残金が発生したことにより、264万円の残額が生じています。女性防災クラブについては、活性化が難しく、平成29年度の総会において、平成30年度では消防団と連携し、消火器、警報器の斡旋を行い、活動の活性化を目指すこととしました。

◆防災対策の強化

- ・防災備品の充実 ⇒ P63
- ・防災訓練の実施と自主防災会 ⇒ P63
- ・住宅等耐震化の推進 ⇒ P64

住宅等耐震化の推進では、3件の耐震工事と3件の精密診断を行う予定でしたが、2件の精密診断を実施したのみでした。精密診断の実施率は66.7%でした。このため、県とあわせ、補助金要綱を改正し、国の補助金を獲得できるように推進計画を策定し、平成29年度から実施できるよう見直しを図りました。

防災対策の強化では、防災備品の充実として、災害用トイレ毛布等を購入しました。予算執行に関する事業の進捗は100%です。防災訓練の実施と自主防災会では、初めて水害に対する訓練を行い、自主防災会の訓練も同様に行いました。

◆道路・水路の改良等

- ・町道橋梁の補修・改良 ⇒ P157～159
- ・水路の補修・改良 ⇒ P164・165

老朽化した道路・水路の修繕・改良することにより、安心・安全に生活できる環境づくりに取り組みました。

なお、道路橋梁の補修・改良の増額分は、社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画交付金・道路ストック総点検（橋梁）交付金）が採択されたことに伴い、また、水路の補修・改良は伊勢町地区雨水調整池の残予算を財源に、町北端の北部水路の工事等を追加実施したことに伴うものです。

◆国道403号 道路空間整備 ⇒ P169

歩行者が安全で安心して歩ける快適な道路空間整備を進めるため、毎月1回、沿道住民の代表者等で構成した「小布施町国道403号新しい市庭通りいちぼを創生する会」を開催し、情報共有と県への働きかけをしました。

また、補正予算で、地権者が目で見てわかるようイメージ図の作成や建物の改修案などの作成委託を実施しており、この成果をもとに道路管理者である長野県と小布施らしい道空間の実現に向け調整・協議を進めています。

道路管理者である長野県では、国の防災・安全交付金（交通安全）事業により、用地測量を実施しています。

【総括】

安心・安全なまちづくりについては、ゲリラ豪雨対策として伊勢町地区に雨水調整池を整備するとともに防災対策の強化、消防団活動の支援に取り組みました。また、国道403号の道空間整備や道路、

橋梁、水路の改良等を通じ、安心して安全な生活環境を整備しました。

各事業は概ね予定通りの成果を上げることができました。しかし、防災への取り組みや道路・水路等の改良・修繕は、平成28年度に予定したものだけでなく、引き続き取り組みを強化しなければならないものであり、今後とも安心・安全なまちづくりの取り組みを進めます。

6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

平成28年度の町財政は、町税が4,085万6千円（前年比3.8%）の増となったものの、地方交付税が6,906万7千円（前年比4.0%）の減、地方消費税交付金が1,815万2千円（前年比9.1%）の減、株式等譲渡所得割交付金が335万3千円（前年比59.7%）減少したことなどにより、一般財源収入は前年度に比べ減となりました。

また、国庫支出金が3,673万9千円（前年比9.2%）の増、県支出金が1,015万3千円（前年比5.2%）の増、繰越金が1,467万2千円（前年比4.3%）の増となりましたが、歳入全体では679万6千円（前年比0.1%）の減となりました。

歳出は、公会堂耐震改修資金貸付基金繰出金の減などにより総務費が9,884万6千円（前年比10.5%）の減、公債費が1,686万3千円（前年比3.5%）の減となりましたが、大雪による除雪費用等の増により土木費が1億4,380万7千円（前年比21.3%）の増、消防業務委託料や広域車両整備費負担金の増などにより消防費が4,390万1千円（前年比23.7%）の増、臨時福祉給付金事業費の増などにより民生費が1,450万7千円（前年比1.2%）の増となり、歳出全体では6,066万2千円（前年比1.3%）の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は2億8,705万5千円で、翌年度に繰り越すべき財源808万4千円を控除した実質収支額は2億7,897万1千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は2億8,705万5千円の黒字（前年度3億5,451万3千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から平成29年度への繰越事業に充当すべき財源808万4千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は2億7,897万1千円の黒字（前年度3億1,530万4千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成27年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成28年度だけの収支、すなわち単年度収支は3,633万3千円の赤字（前年度1億418万8千円の黒字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は1億7,999万8千円の赤字（前年度6,616万8千円の黒字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、11億1,527万2千円で前年比3.8%(4,085万6千円)の増となりました。町民税と固定資産税、軽自動車税と入湯税が増、たばこ税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が15億1,147万円で前年比4.3%(6,866万4千円)の減、特別交付税が1億5,874万1千円で前年比0.3%(40万3千円)の減となり、地方交付税全体では16億7,021万1千円で前年比4.0%(6,906万7千円)の減となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は、4億3,572万1千円で前年9.2%(3,673万9千円)の増となりました。これは、平成27年度からの繰越事業に対する地方創生加速化交付金(4,605万7千円)や年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金(4,652万7千円)の増などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は2億572万7千円で、前年比5.2%(1,015万3千円)の増となりました。これは、産地パワーアップ事業費補助金の増(1,463万6千円)や国民健康保険保険基盤安定負担金の増(734万5千円)などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は2億8,430万円で、前年比7.2%(2,220万円)の減となりました。これは、臨時財政対策債の発行額の減(7,000万円)などによるものです。

(6) その他

各種基金等からの繰入金は前年比0.7%(260万円)減の3億7,031万4千円、寄付金は前年比1.1%(114万1千円)減の1億559万3千円、財産収入は前年比5.8%(24万8千円)減の406万1千円となりました。また、前年度からの繰越金は前年比4.3%(1,467万2千円)増の3億5,451万3千円、諸収入は前年比4.5%(782万4千円)増の1億8,203万8千円となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、土木費が1億4,380万7千円の増、総務費が9,884万6千円の減、消防費が4,390万1千円の増、公債費が1,686万3千円の減となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると、維持補修費が1億3,317万1千円の増、物件費が5,155万7千円の増、投資的経費が5,027万2千円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,115,272	21.7%	1,074,416	20.9%	40,856	3.8%
個人町民税	485,679	9.5%	468,855	9.1%	16,824	3.6%
法人町民税	39,216	0.8%	34,341	0.7%	4,875	14.2%
固定資産税	500,448	9.7%	485,834	9.4%	14,614	3.0%
軽自動車税	36,596	0.7%	30,670	0.6%	5,926	19.3%
町たばこ税	52,993	1.0%	54,454	1.1%	△ 1,461	△ 2.7%
入湯税	340	0.0%	262	0.0%	78	29.8%
地方譲与税	51,359	1.0%	51,877	1.0%	△ 518	△ 1.0%
利子割交付金	1,265	0.0%	1,954	0.0%	△ 689	△ 35.3%
配当割交付金	3,893	0.1%	5,461	0.1%	△ 1,568	△ 28.7%
株式等譲渡所得割交付金	2,261	0.0%	5,614	0.1%	△ 3,353	△ 59.7%
地方消費税交付金	182,294	3.5%	200,446	3.9%	△ 18,152	△ 9.1%
自動車取得税交付金	9,175	0.2%	9,653	0.2%	△ 478	△ 5.0%
地方特例交付金	4,814	0.1%	3,944	0.1%	870	22.1%
地方交付税	1,670,211	32.5%	1,739,278	33.8%	△ 69,067	△ 4.0%
交通安全対策特別交付金	1,296	0.0%	1,521	0.0%	△ 225	△ 14.8%
分担金及び負担金	87,599	1.7%	77,649	1.5%	9,950	12.8%
使用料及び手数料	67,083	1.3%	74,704	1.4%	△ 7,621	△ 10.2%
国庫支出金	435,721	8.5%	398,982	7.8%	36,739	9.2%
県支出金	205,727	4.0%	195,574	3.8%	10,153	5.2%
財産収入	4,061	0.1%	4,309	0.1%	△ 248	△ 5.8%
寄 付 金	105,593	2.1%	106,734	2.1%	△ 1,141	△ 1.1%
繰 入 金	370,314	7.2%	372,914	7.2%	△ 2,600	△ 0.7%
繰 越 金	354,513	6.9%	339,841	6.6%	14,672	4.3%
諸 収 入	182,038	3.5%	174,214	3.4%	7,824	4.5%
町 債	284,300	5.5%	306,500	6.0%	△ 22,200	△ 7.2%
うち臨時財政対策債	80,000	1.6%	150,000	2.9%	-	-
合 計	5,138,789	100.0%	5,145,585	100.0%	△ 6,796	△ 0.1%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	75,188	1.6%	81,130	1.7%	△ 5,942	△ 7.3%
総 務 費	846,571	17.4%	945,417	19.7%	△ 98,846	△ 10.5%
民 生 費	1,238,631	25.5%	1,224,124	25.5%	14,507	1.2%
衛 生 費	247,730	5.1%	247,254	5.2%	476	0.2%
農 林 水 産 業 費	256,418	5.3%	269,168	5.6%	△ 12,750	△ 4.7%
商 工 費	104,360	2.2%	112,092	2.3%	△ 7,732	△ 6.9%
土 木 費	820,101	16.9%	676,294	14.1%	143,807	21.3%
消 防 費	229,117	4.7%	185,216	3.9%	43,901	23.7%
教 育 費	568,074	11.7%	567,970	11.9%	104	0.0%
公 債 費	465,544	9.6%	482,407	10.1%	△ 16,863	△ 3.5%
災 害 復 旧 費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,851,734	100.0%	4,791,072	100.0%	60,662	1.3%

歳入歳出差引額 287,055 千円 354,513 千円
(うち翌年度に繰り越すべき財源) (8,084) 千円 (39,209) 千円

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績							
1	町税	1,115,271,699								
当初予算額 1,055,262,000 円 最終予算額 1,055,262,000 円 決算額 1,115,271,699 円										
(1) 主な収入の内訳										
・ 町民税 5億2,489 万円										
・ 固定資産税 5億 44 万円										
(2) 活動指標										
・ 町税の状況										
1) 町税決算額の推移 (単位：万円)										
税 目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度				
町個 民 税人	均等割	1,669	1,650	1,941	1,931	1,954				
	所得割	44,348	43,643	44,463	44,954	46,614				
	計	46,017	45,293	46,404	46,885	48,568				
町法 民 税人	均等割	1,965	1,719	1,701	1,737	2,002				
	法人税割	2,686	1,783	2,308	1,697	1,920				
	計	4,651	3,502	4,009	3,434	3,922				
固定資産税		48,110	49,411	49,590	48,583	50,045				
軽自動車税		2,985	2,992	3,051	3,067	3,659				
町たばこ税		5,235	5,732	5,415	5,446	5,299				
入湯税		21	7	5	26	34				
合 計		107,019	106,937	108,474	107,441	111,527				
2) 個人町民税課税状況（現年課税分調定額） (単位：万円)										
区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)	
	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額	納税義務 者数(人)	税 額		
均等割	2,484	752	2,584	902	950	301	6,018	1,955	4.1	
所得割	1,989	14,940	2,493	29,341	492	1,863	4,974	46,144	95.9	
計(実人数)	2,484	15,692	2,584	30,243	950	2,164	6,018	48,099	100.0	
※ 特別徴収義務者数 1,108事業所										
所得状況（平成28年度課税状況調べより） (単位：万円)										
所得区分		所得額		人数(人)		1人当り所得額				
給与		1,040,765		3,629		287				
営業		68,809		199		346				
農業		69,531		202		344				
その他所得		123,771		748		165				
譲渡等		6,691		27		248				
計(実人数)		1,309,567		4,805		273				
※ 1. 所得額は、町民税（所得割）が課せられた者の所得額です。										
2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。										

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	233	1,997	51.0
法 人 税 割	64	1,917	49.0
計 (実法人数)	243	3,914	100.0

法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
197	1	27	1	8	2	6	1	-	243

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成28年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	1,979,637	1,400	22,214	22,214
畑	6,125,088	10,879	442,994	165,349
宅 地	2,104,525	12,959	2,908,758	1,014,298
鉱 泉 地	3	1	113	113
山 林	995,868	428	1,824	1,824
原 野	291,935	160	217	217
雑 種 地	246,763	611	164,396	114,859
計	11,743,819	26,438	3,540,516	1,318,874

・家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 增 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,814	655,788	58	7,283	6,782	663,071
非 木 造	1,863	258,526	9	2,163	1,872	260,689
計	8,677	914,314	67	9,446	8,654	923,760

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数 (人)	固定資産税額 (賦課決定)
土 地	3,491	18,464
家 屋	3,685	25,908
償 却 資 産	183	6,686
合 計 (実人数)	4,588	51,058

③ 新增築分家屋評価状況 平成28年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	46	5,119	29,203	5.7
非 木 造	11	3,724	22,674	6.1
計	57	8,843	51,877	5.9

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金 1件 28.2 万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
原動機付自転車	50cc以下	560	536	511	475	
	90cc以下	55	59	56	56	
	125cc以下	36	35	40	41	
	ミニカー	10	11	15	19	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	130	127	120	121	
	四輪貨物	営業用	15	14	12	10
		自家用	1,969	1,974	1,944	1,932
	四輪乗用	自家用	2,602	2,697	2,739	2,789
	ボートトレーラー	-	2	2	2	
小型特殊自動車	農 耕 用	981	991	982	987	
	そ の 他	37	37	36	38	
二輪小型 (250cc超)		130	125	120	120	
合 計		6,525	6,608	6,577	6,590	
調定額 (万円) (現年度分)		2,994	3,062	3,073	3,681	

7) たばこ税の推移

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
消費本数 (千本)	11,226	10,515	10,578	10,276
調 定 額 (万円)	5,733	5,415	5,445	5,299
前年調定比 (%)	109.5	94.5	100.6	97.3

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	3,403	34

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率	未収額	徴収率
町 個 民 税 人	現年課税額	319 99.3	657 98.6	342 98.6	241 99.5	354 99.3				
	滞納繰越額	1,031 19.8	978 22.5	1,237 22.5	1,155 22.7	1,067 23.0				
	計	1,350 97.0	1,635 96.4	1,579 96.4	1,396 97.0	1,421 97.1				
町 法 民 税 人	現年課税額	39 99.2	25 99.3	63 99.3	15 99.6	10 99.7				
	滞納繰越額	15 0.0	15 51.3	35 51.3	78 16.1	76 18.8				
	計	54 98.7	40 98.6	98 98.6	93 97.4	86 97.9				
資 固 産 税 定	現年課税額	757 98.4	496 98.8	493 98.8	346 99.3	1,557 96.9				
	滞納繰越額	1,370 26.4	1,343 20.5	1,520 20.5	1,572 21.1	1,268 28.7				
	交付金等	0 100	0 100	0 100	0 100	0 100				
	計	2,127 95.7	1,839 95.6	2,013 95.6	1,918 96.2	2,825 94.5				
軽 自 動 車 税	現年課税額	18 99.4	18 99.4	23 99.4	19 99.4	35 99.1				
	滞納繰越額	39 43.6	33 29.4	30 29.4	39 25.8	43 22.7				
	計	57 97.9	51 98.1	53 98.1	58 98.1	78 97.9				

町たばこ税	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100	
入湯税	現年課税額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
合計	3,589		3,565		3,743		3,465		4,410		
合計徴収率	96.7%		96.3%		96.6%		96.8%		96.1%		

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	51,359,000				

当初予算額 44,800,000 円 最終予算額 44,800,000 円 決算額 51,359,000 円

- (1) 主な収入の内訳
- ・ 地方揮発油譲与税 1,500 万円
 - ・ 自動車重量譲与税 3,636 万円

- (2) 活動指標
- ・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
地方揮発油譲与税	1,624	1,592	1,487	1,576	1,500
自動車重量譲与税	3,839	3,621	3,479	3,612	3,636
地方道路譲与税	-	-	-	-	-
合計	5,463	5,213	4,966	5,188	5,136

※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。
 地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。
 自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	1,265,000				

当初予算額 2,200,000 円 最終予算額 1,200,000 円 決算額 1,265,000 円

- (1) 主な収入の内訳
- ・ 利子割交付金 127 万円

- (2) 活動指標
- ・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利子割交付金	291	241	237	195	127

※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	3,893,000				

当初予算額 6,700,000 円 最終予算額 3,700,000 円 決算額 3,893,000 円

- (1) 主な収入の内訳
- ・ 配当割交付金 389 万円

(2) 活動指標

・ 配当割交付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
配当割交付金	193	355	675	546	389

※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
5	株式等譲渡所得割交付金	2,261,000			

当初予算額 3,600,000 円 最終予算額 2,100,000 円 決算額 2,261,000 円

(1) 主な収入の内訳

・ 株式等譲渡所得割交付金 226 万円

(2) 活動指標

・ 株式等譲与取得割交付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
株式等譲渡所得割交付金	44	600	514	561	226

※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
6	地方消費税交付金	182,294,000			

当初予算額 159,800,000 円 最終予算額 180,800,000 円 決算額 182,294,000 円

(1) 主な収入の内訳

・ 地方消費税交付金 (一般財源分) 1億65 万円
 ・ 地方消費税交付金 (社会保障分) 8,164 万円

(2) 活動指標

・ 地方消費税交付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
地方消費税交付金 (一般財源分)	9,411	9,330	9,412	10,907	10,065
地方消費税交付金 (社会保障分)	—	—	2,274	9,138	8,164

※ 消費税のうち地方分の一部を譲り受けるものです。(平成26年4月1日税率改正)

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
7	自動車取得税交付金	9,175,000			

当初予算額 4,700,000 円 最終予算額 4,700,000 円 決算額 9,175,000 円

(1) 主な収入の内訳

・ 自動車取得税交付金 918 万円

(2) 活動指標

・ 自動車取得税交付金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自動車取得税交付金	1,449	1,463	527	965	918

※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績					
8	地方特例交付金	4,814,000						
			当初予算額	3,700,000 円	最終予算額	4,814,000 円	決算額	4,814,000 円
(1) 主な収入の内訳								
・ 地方特例交付金 481 万円								
(2) 活動指標								
・ 地方特例交付金の状況 (単位：万円)								
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
地方特例交付金		475	458	412	394	481		
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするために交付されます。								
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績					
9	地方交付税	1,670,211,000						
			当初予算額	1,594,000,000 円	最終予算額	1,596,470,000 円	決算額	1,670,211,000 円
(1) 主な収入の内訳								
・ 普通交付税 15億1,147 万円								
・ 特別交付税 1億5,874 万円								
(2) 活動指標								
・ 地方交付税等の状況 (単位：千円)								
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
A	基準財政需要額(算定額)	2,741,719	2,765,605	2,747,367	2,803,992	2,723,559		
B	臨時財政対策債発行可能額	204,559	199,622	190,077	181,909	140,084		
C	錯誤措置額(※1)	-	-137	-	-	798		
D	基準財政需要額	A-B+C	2,537,160	2,565,846	2,557,290	2,622,083	2,584,273	
E	基準財政収入額(算定額)	958,350	978,103	996,608	1,041,949	1,073,930		
F	錯誤措置額(※1)	-	4,168	-	-	-3,253		
G	基準財政収入額	E+F	958,350	982,271	996,608	1,041,949	1,070,677	
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,578,810	1,583,575	1,560,682	1,580,134	1,513,596	
I	調整額(※2)	-	-	-	-	2,126		
J	普通交付税決定額	H-I	1,578,810	1,583,575	1,560,682	1,580,134	1,511,470	
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,783,369	1,783,197	1,750,759	1,762,043	1,651,554	
L	特別交付税	133,476	163,791	157,581	159,144	158,741		
M	震災復興特別交付税	0	1,025	0	0	0		
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,916,845	1,948,013	1,908,340	1,921,187	1,810,295	
O	地方特例交付金	4,745	4,584	4,117	3,944	4,814		
P	減税補てん債発行額	-	-	-	-	-		
Q	財政力指数(3カ年平均)	0.38	0.38	0.38	0.39	0.40		
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額								
※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額								

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
10	交通安全対策特別交付金	1,296,000				
			当初予算額	1,300,000 円	最終予算額	1,300,000 円
					決算額	1,296,000 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 交通安全対策特別交付金 130 万円						
(2) 活動指標						
・ 交通安全対策特別交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
交通安全対策特別交付金		164	151	144	152	130
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
11	分担金及び負担金	87,599,139				
			当初予算額	83,214,000 円	最終予算額	82,439,000 円
					決算額	87,599,139 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 高齢者施設入所負担金 147 万円						
・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む） 5,966 万円						
・ 衛生費負担金 210 万円						
・ 教育費負担金 2,301 万円						
・ 水路事業分担金 105 万円						
・ 道路事業分担金 31 万円						
(2) 活動指標						
・ 分担金及び負担金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
民生費負担金		7,110	7,053	6,699	5,953	6,113
衛生費負担金		87	240	294	222	210
土木費分担金		-	-	70	251	136
教育費負担金		1,390	1,351	1,275	1,339	2,301
合 計		8,587	8,644	8,338	7,765	8,760
・ 保育料負担金（町外児童受託負担金含む）の状況 (単位：万円・%)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調 定		7,068	6,974	6,620	5,828	6,040
収 入		6,968	6,903	6,548	5,757	5,966
徴 収 率		98.6	99.0	98.9	98.8	98.8
・ 教育費負担金（幼稚園入園料、授業料、預かり保育）の状況 (単位：万円・%)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調 定		1,390	1,351	1,277	1,446	2,302
収 入		1,390	1,351	1,275	1,339	2,301
徴 収 率		100.0	100.0	99.8	92.6	100.0
※ 平成27年度まで…幼稚園入園料、授業料、預かり保育料 平成28年度…幼稚園保育料負担金、預かり保育料						

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
12	使用料及び手数料	67,083,131			
当初予算額		84,176,000 円	最終予算額	84,176,000 円	決算額
					67,083,131 円
(1) 主な収入の内訳					
・ 社会教育使用料 1,555 万円					
・ 公営住宅使用料 1,810 万円					
・ 観光使用料 1,375 万円					
・ 戸籍住民基本台帳手数料 445 万円					
(2) 活動指標					
・ 使用料及び手数料の状況 (単位：万円)					
区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
民生使用料	156	255	216	260	167
衛生使用料	130	99	99	129	129
農業使用料	-	-	-	-	-
観光使用料	528	661	1,030	1,177	1,375
土木使用料	2,480	2,294	2,377	2,344	2,372
教育使用料	3,140	3,025	2,725	2,965	2,077
総務手数料	535	549	549	547	540
衛生手数料	57	53	46	44	44
農林水産業手数料	1	2	1	1	1
土木手数料	3	4	4	3	3
合 計	7,030	6,942	7,047	7,470	6,708
・ 公営住宅使用料（町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む）の状況 (単位：万円・%)					
区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調 定	2,091	1,878	1,933	1,938	1,937
収 入	1,919	1,738	1,814	1,785	1,810
徴 収 率	91.8	92.5	93.8	92.1	93.4
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
13	国庫支出金	435,720,763			
当初予算額		310,152,000 円	最終予算額	470,322,000 円	決算額
					435,720,763 円
(1) 主な収入の内訳					
・ 児童手当負担金 1億1,982 万円					
・ 障害者自立支援給付費負担金 9,684 万円					
・ 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業補助金 4,653 万円					
・ 地方創生加速化交付金 4,606 万円					
・ 社会資本整備総合交付金 3,558 万円					
・ 青年就農給付金 1,409 万円					
・ 学校施設環境改善交付金 1,200 万円					

(2) 活動指標

・ 国庫支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
民生費国庫負担金	22,565	22,550	22,927	23,248	24,121
衛生費国庫負担金	-	9	34	6	25
総務費国庫補助金	-	6,204	1,126	7,305	5,564
民生費国庫補助金	760	669	5,271	2,620	6,164
衛生費国庫補助金	163	103	95	13	-
農林水産業費国庫補助金	312	612	2,471	3,201	1,988
土木費国庫補助金	289	3,709	2,139	3,052	3,564
教育費国庫補助金	50	72	1,236	44	1,280
商工費国庫補助金	-	-	415	-	-
総務費委託金	466	497	490	20	509
民生費委託金	285	272	478	389	357
教育費委託金	-	-	-	-	-
合 計	24,890	34,697	36,682	39,898	43,572

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
14	県支出金	205,727,532			
当初予算額 198,682,000 円 最終予算額 223,439,000 円 決算額 205,727,532 円					

(1) 主な収入の内訳

- ・ 障害者自立支援給付費負担金 4,693 万円
- ・ 国民健康保険保険基盤安定負担金 3,703 万円
- ・ 児童手当負担金 2,666 万円
- ・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 1,894 万円
- ・ 福祉医療費給付事業補助金 1,724 万円
- ・ 県民税取扱事務費交付金 1,784 万円

(2) 活動指標

・ 県支出金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
民生費県負担金	11,196	11,457	12,011	12,810	13,513
衛生費県負担金	333	9	13	12	-
総務費県補助金	1,341	1,389	343	41	-
民生費県補助金	6,539	2,620	2,832	2,620	2,575
衛生費県補助金	498	338	358	342	183
農林水産業費県補助金	1,303	1,257	1,296	990	2,003
商工費県補助金	-	-	109	-	-
土木費県補助金	27	3	25	2	3
教育費県補助金	86	80	66	107	290
総務費委託金	1,747	1,749	2,491	2,481	1,852
民生費委託金	110	112	110	110	114
農林水産業費委託金	40	36	36	42	40
土木費委託金	111	-	-	-	-
教育費委託金	56	-	-	-	-
合 計	23,387	19,050	19,690	19,557	20,573

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
15	財産収入	4,061,190				
当初予算額			20,595,000 円	最終予算額		20,654,000 円
			決算額		4,061,190 円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 財産貸付収入 261 万円						
・ 利子及び配当金 132 万円						
・ 財産売払収入 13 万円						
(2) 活動指標						
・ 財産収入の状況 (単位：万円)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
財産貸付収入		316	273	271	256	261
利子及び配当金		167	156	152	129	132
不動産売払収入		3,832	470	58	44	13
物品売払収入		1	2	27	2	-
合 計		4,316	901	508	431	406
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
16	寄付金	105,593,400				
当初予算額			123,001,000 円	最終予算額		103,001,000 円
			決算額		105,593,400 円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 一般寄附金 606 万円						
・ 信州おぶせふるさと応援寄附金 9,953 万円						
(2) 活動指標						
・ 寄付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一般寄附金		1,138	685	523	10,673	10,559
内ふるさと応援寄附金		408	384	205	10,272	9,953
土木費寄附金		260	210	38	-	-
消防費寄附金		19	27	-	-	-
教育費寄附金		5	-	-	-	-
合 計		1,422	922	561	10,673	10,559
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
17	繰入金	370,314,000				
当初予算額			238,091,000 円	最終予算額		370,316,000 円
			決算額		370,314,000 円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 基金繰入金 3億7,031 万円						

(2) 活動指標

・ 繰入金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
後期高齢者医療特別会計繰入金	-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金	-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金	10	10	11	10	-
財政調整基金繰入金	21,628	36,370	23,910	21,137	33,208
減債基金繰入金	-	-	-	-	-
土地開発基金繰入金	-	-	-	-	-
社会福祉積立基金繰入金	-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金	3,906	-	-	-	80
教育文化施設資金積立基金繰入金	-	-	-	-	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金	-	704	20,680	9,444	-
職員の退職特別措置積立基金繰入金	1,991	-	-	-	-
小布施中学校建設基金繰入金	11	-	-	-	-
ボランティア事業積立基金繰入金	615	-	-	-	-
高齢者福祉積立基金繰入金	24	-	-	-	-
国外研修資金貸付基金繰入金	661	-	-	-	-
小布施ふるさと応援基金繰入金	-	508	66	-	743
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金	-	10,392	6,350	6,700	3,000
合 計	28,846	47,984	51,017	37,291	37,031

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
18	繰越金	354,513,215			
当初予算額		35,000,000 円	最終予算額	354,513,000 円	決算額
					354,513,215 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 繰越金 3億5,451 万円
(うち3,921万円は繰越明許費繰越財源分)

(2) 活動指標

・ 繰越金の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
繰越金	30,005	22,240	23,671	33,984	35,451

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績		
19	諸収入	182,037,631			
当初予算額		188,827,000 円	最終予算額	196,140,000 円	決算額
					182,037,631 円

(1) 主な収入の内訳

- ・ 地域総合整備資金貸付金収入 3,472 万円
- ・ セル苗、ポット鉢上げ売上代金 2,701 万円
- ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000 万円
- ・ 一部事務組合交付税等配分金 1,301 万円

(2) 活動指標

・ 諸収入の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延滞金	148	104	57	24	46
町預金利子	28	28	28	30	30
貸付金元利収入	6,772	6,772	6,772	6,772	6,772
弁償金	-	-	-	10	9
雑入	12,829	10,724	12,289	10,585	11,347
合 計	19,777	17,628	19,146	17,421	18,204

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績		
20	町債	284,300,000			
当初予算額 374,200,000 円 最終予算額 410,784,000 円 決算額 284,300,000 円					

(1) 主な収入の内訳

(単位：万円)

起 債 名	借入額	年利率	償還 (据置) 期間	交付税措置率	資金区分
公共事業等債 (道路)	2,070	0.300%	10(3)年	20%	八十二銀行
公共事業等債 (公園)	900	0.315%	10(3)年	20%	長野信用金庫
地域活性化事業債 (水路)	9,200	0.300%	10(3)年	27%	八十二銀行
緊急防災・減災事業債 (県衛星系防災行政無線)	660	0.010%	10(5)年	70%	地方公共団体金融機構
緊急防災・減災事業債 (須高消防水槽車)	780	0.010%	5(1)年	70%	地方公共団体金融機構
臨時財政対策債	8,000	0.300%	20(3)年	100%	八十二銀行
借換債 (H17臨時財政対策債)	6,370	0.198%			長野信用金庫
緊急防災・減災事業債 (繰越分)	450	0.325%	10(3)年	70%	長野信用金庫
合 計	28,430				

(2) 活動指標

・ 町債の年度別借入の状況

(単位：万円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総務債	-	-	-	-	-
衛生債	-	-	-	-	-
農林水産債	-	-	-	-	-
土木債	6,040	2,400	8,830	10,290	12,170
教育債	350	-	-	-	-
消防債	400	-	4,890	-	1,890
臨時財政対策債	10,000	8,000	15,000	15,000	8,000
災害復旧債	-	-	-	-	-
借換債	-	-	13,740	5,360	6,370
合 計	16,790	10,400	42,460	30,650	28,430

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績					
1		議会費	75,188,349	決算事項別明細書 P96～97					
	1	議会費	75,188,349						
		1	議会費						
議会の運営（議会事務局）									
予算事業名：議会運営費									
当初予算額 1,833,000 円				最終予算額 1,811,000 円		決算額 1,752,476 円			
<p>会期を約1年とする通年議会を実施し、議会閉会中の制限がないため、活発に委員会の審査や調査を行っています。また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。</p>									
(1) 主な支出									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長交際費 13 万円 ・ 議会会議録筆耕料 86 万円 ・ 県議長会等負担金 13 万円 ・ 消耗品費 38 万円 									
(2) 活動指標									
<p>通年議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年小布施町議会 会期：平成28年3月1日～平成29年2月28日 <ul style="list-style-type: none"> 5月会議 審議期間 5月17日 6月会議 審議期間 6月6日～6月17日 9月会議 審議期間 9月6日～9月23日 10月会議 審議期間 10月20日 12月会議 審議期間 12月5日～12月16日 1月会議 審議期間 1月11日 2月会議 審議期間 2月8日 2月第2回会議 審議期間 2月16日 2月第3回会議 審議期間 2月27日 ・ 平成29年小布施町議会 会期：平成29年3月6日～平成30年2月28日 <ul style="list-style-type: none"> 3月会議 審議期間 3月6日～3月23日 									
<p>・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)</p>									
	総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	予算・決算	議員定数	議会全協	計
4月	1						1	1	3
5月	1				1			2	4
6月	1	2	1	1	1		1	3	10
7月	1				1			1	3
8月			1	1	2		1	1	6
9月	2	2	2			6	1	2	15
10月	2	1	1	1	1		3	2	11
11月					2		1	1	4
12月	1	1	2	1	1			2	8
1月			1				1	1	3
2月	2		1	1	1		1	2	8
3月	3	2	2		1	6	1	2	17
合計	14	8	11	5	11	12	11	20	92

・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可決 (採択)	否決 (不採択)	認定	承認	同意	適任
専決処分							
条 例	16	16					
予 算	37	37					
決 算	8	0		8			
請願・陳情	9	8	1				
発議及び発委	6	6					
そ の 他	8	7					1
合 計	84	74	1	8	0	0	1

・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	12	12	13	13	50

・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	36	12	131	15	194

(3) 活動指標の推移

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数箇所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

・ 議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
議会傍聴者数	196	174	182	160	197	194

「議会だより」の発行（議会事務局）

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 994,000 円 最終予算額 994,000 円 決算額 846,768 円

「議会だより」を年4回（4月、7月、10月、1月）町内全戸に配布し、議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めています。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 84 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行（議会開催月の翌月） 3,700部印刷／回

(3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,283,000 円 最終予算額 1,305,000 円 決算額 1,145,270 円

定住促進、学力向上、地域振興等をテーマに先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費等 114 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 5月23日～25日（2泊3日） 参加者 議員13名、事務局1名、町職員1名
 - ・ 視察先と研修内容

秋田県横手市	食と農からのまちづくりについて 議員提案による政策条例の取り組みについて
秋田県東成瀬村	学力日本一の村の取り組みについて
山形県金山町	高齢者あんしん応援隊について
山形県上山市	上山型温泉クアオルト事業について

(3) 成果指標

- ・ 地方自治体や民間企業で先進的な取り組みをしている事例について調査研究し、その内容を十分に踏まえ一般質問などを行うことができました。また、これからの政策立案にも役立てていきます。

議会報告・意見交換会の開催（議会事務局）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

一年間の活動を町民の皆さんに報告し、併せて町民の皆さんのご意見をお聞きし、町政に反映するため意見交換会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 7月12日午後7時 場所：北部地区コミュニティセンター
対象地区：北岡・押羽・羽場
- ・ 11月30日午後6時 場所：中町公会堂 対象地区：中町
- ・ 3月3日午後7時 場所：伊勢町公会堂 対象地区：伊勢町・中央・中扇
- ・ 3月21日午後7時 場所：栗ガ丘公会堂 対象地区：福原・栗ガ丘

(3) 成果指標

- ・ 町民の皆さんからいただいたご意見やご提言を基に、政策に関する要望を議会から町へ提出していきます。

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額 53,618,000 円 最終予算額 53,974,000 円 決算額 53,973,150 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,205 万円
- ・ 議員共済会負担金 1,192 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 17,944,000 円 最終予算額 18,023,000 円 決算額 17,470,685 円

(1) 主な支出

- ・ 一般職人件費 1,747 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
2			総務費	846,570,557		
	1		総務管理費	742,130,662		
		1	一般管理費	300,970,440	決算事項別明細書 P96～99	
役場の共通経費（総務係）						
予算事業名：一般行政管理費						
当初予算額 29,603,000 円 最終予算額 31,073,000 円 決算額 27,799,616 円						
<p>役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。</p> <p>コピー代の節約、臨時職員賃金の節減、備品購入費の入札差金などで予算額と決算額に差額が生じました。</p>						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・例規集追録、システム使用料 370 万円 ・給与システム使用料・保守料 114 万円 ・郵便、宅配、コピー、電話料 1,179 万円 ・テレビ受信料 9 万円 ・自動車借上料 41 万円 ・臨時職員の賃金 327 万円 ・式典、懇談会、会食等の食糧費 48 万円 ・理事者、職員の旅費 130 万円 ・書籍購入、消耗品、印刷費 345 万円 ・暑中見舞い等広告料 14 万円 ・賠償責任保険料 102 万円 ・事務備品 51 万円 ・各種団体等会費・負担金 19 万円 ・その他の経費 31 万円 						
(2) 活動指標						
● 例規集追録と法規等の追録回数						
<ul style="list-style-type: none"> ・例規システムの更新・追録回数 1 回（43冊、424ページ） 						
● 郵便、メール便、コピー						
参考：平成27年度使用枚数						
		郵便		118,630 通		
		メール便・ゆうメール		9,063 通		
コピー枚数	白黒	1,211,050 枚		白黒コピー	1,243,454 枚	
	カラー	65,052 枚		カラーコピー	88,561 枚	
(3) 成果指標						
● 郵便、メール便、宅配、コピー						
区分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
郵便	料金	728万円	827万円	907万円	947万円	983万円
	ゆうメール	64万円	45万円	65万円	82万円	75万円
宅配	料金	18万円	19万円	10万円	11万円	10万円
コピー	白黒	212万円	190万円	188万円	203万円	227万円
	カラー	147万円	144万円	141万円	153万円	112万円
合計		1,169万円	1,225万円	1,311万円	1,396万円	1,407万円
<p>※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚</p> <p>※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出</p> <p>※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用</p>						

● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

・職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職
平成23年度	6 人	97 人	2 人
平成24年度	3 人	98 人	2 人
平成25年度	1 人	97 人	3 人
平成26年度	0 人	94 人	4 人
平成27年度	2 人	92 人	5 人
平成28年度	9 人	96 人	3 人

(※平成23年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

(※平成25年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

・類似団体職員数の状況（平成28年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0 類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国40団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少な い団体の順位	*参考 住基人口 (H28.1.1)
長野県松川町	93 人	68.14 人	1 位	13,648 人
青森県鶴田町	93 人	68.26 人	2 位	13,625 人
長野県小布施町	85 人	75.77 人	6 位	11,218 人
熊本県氷川町	110 人	88.05 人	10 位	12,493 人
長野県飯綱町	125 人	106.90 人	20 位	11,693 人
北海道美瑛町	141 人	135.08 人	30 位	10,438 人
島根県邑南町	184 人	162.34 人	40 位	11,334 人
平 均	133.40 人	111.42 人	—	11,973 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

文化の日の表彰(総務係)

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 358,000 円 最終予算額 710,000 円 決算額 674,770 円

産業の発展や社会福祉増進の功労などに貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。
また、名誉町民市川健夫先生のご逝去に際し、記念品を贈呈しました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 52 万円
- ・ 昼食会 10 万円
- ・ 消耗品 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・ 平成28年度 8 受章者・団体

○ 定例表彰

おぶせ花づくり生産者会様（産業）
市村榮一様（産業）

葦沢義文様（社会福祉）
 関 成司様（社会福祉）
 岩井富夫様（消防水防）
 有限会社はなのみ様（町行政に協力）
 墨田伝統工芸保存会様（町行政に協力）
 内田隆幸様（町行政に協力）

(3) 活動指標の推移

・ 表彰者の累計（昭和56年度～平成28年度）	
産業の発展	51 人、 1 団体
地方自治功勞	34 人
教育振興	16 人
学術、芸術、体育その他文化の向上	15 人、 5 団体
社会福祉増進	16 人
消防・水防功勞	14 人
保健衛生向上	10 人
多年勤続	1 人
優れた善行	25 人
・ 感謝状の累計（昭和56年度～平成28年度）	76 人、 14 団体

町長の交際費（総務係）

予算事業名：町長交際費

当初予算額 1,650,000 円 最終予算額 2,073,000 円 決算額 2,048,959 円

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

主な支出

・ 祝儀、香典、会費	134 万円
・ 御礼、土産等	71 万円

活動指標

・ 祝儀、会費、香典	223 件
・ 土産用菓子等	189 件

庁内LANの運用など（企画係）

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額 31,937,000 円 最終予算額 36,489,000 円 決算額 35,818,930 円

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。

また、日本年金機構の個人情報流出事件など公官庁を狙ったサイバー攻撃が相次ぐ中、庁内ネットワークの抜本的な見直しを行い、県自治体情報セキュリティクラウド経由でのインターネット接続など、セキュリティの強靱化対策を進めました。

(1) 主な支出

・ プリンタートナー等の消耗品費	119 万円
・ コンピュータ機器の修繕費	10 万円
・ ネットワーク等の通信費	321 万円
・ Wi-Fiステッカーの作成	1 万円
・ 機器等保守管理の委託など	345 万円
・ 団体内統合利用番号連携サーバーシステムの総合運用テスト支援	75 万円
・ セキュリティクラウド移行に伴う委託等	476 万円
・ 新グループウェアの導入委託	233 万円

・ 情報セキュリティ研修委託	12 万円
・ 電算業務クラウドサービスの利用料、機器等のリース料等	917 万円
・ 強靱化対応に伴う基幹系パソコン・プリンタの購入等	747 万円
・ IBN（情報ブロードウェイながの）負担金	115 万円
・ マイナンバー 自治体中間サーバー負担金	211 万円

(2) 活動指標

- ・ 基幹系端末の設置（強靱化対応） 43台（ノート型12台、デスクトップ型31台）
- ・ 新グループウェア（desknet's NEO .Gov LGWANクラウド）の導入
- ・ 長野県自治体情報セキュリティクラウドへの移行

(3) 活動指標の推移

- ・ 庁内LAN用パソコン等の整備

年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
パソコン	基幹系	45台	52台	10台	15台	43台
	LGWAN接続系					33台
	インターネット系	—	—	—	36台	—
プリンター	基幹系	—	4台（カラー）	9台（モノクロ）	—	5台（モノクロ）
	LGWAN接続系		—	—	—	—

※H28年度整備のLGWAN接続系端末は、繰越予算で整備したもの

- ・ データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）
 - 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 - 平成21年度 総合行政システム機器
 - 平成24年度 新ホームページ
 - 平成26年度 電算業務のクラウド化、WSUSの導入（H26.7～）
- ・ 広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 長野県電子自治体協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立
 - 平成22年6月 長野県市町村行政情報ネットワーク LGWAN-ASP移行
 - 平成22年10月 公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討
 - 平成25年10月 基幹系業務システム共同化検討会
 - 平成25年12月 共同化推進責任者会議（第1回）
 - 平成26年6月 共同化推進責任者会議（第6回） →基幹系電算システム共同化不参加
 - 平成27年3月 長野県市町村内部情報系システム共同化検討会
→内部情報系システム共同化不参加
- ・ 自治体情報システム強靱化の推進
 - 平成27年9月 マイナンバー施行前の基幹系とインターネットの緊急分離
 - 平成29年2月 国の強靱化モデルに基づく庁内ネットワーク強化対策完了
 - 平成29年3月 長野県自治体情報セキュリティクラウドへの移行

庁内LANの運用など(繰越分)(企画係)

予算事業名：情報政策推進事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 18,116,000 円 決算額 18,052,200 円

日本年金機構の個人情報流出事件など公官庁を狙ったサイバー攻撃が相次ぐ中、国の強靱化モデルに基づき、庁内ネットワークの抜本的な見直しや、二要素認証の導入などセキュリティの強靱化対策を進めました。

- (1) 主な支出
- ・ 庁内ネットワーク強靱性向上対応 1,253 万円
 ～ 庁内ネットワークの見直し、情報資産管理システムの導入、二要素認証の導入
 WSUS（セキュリティパッチ適用サーバー）の構築、その他設定作業
 - ・ 強靱化対応に伴うLGWAN接続系パソコンの購入 552 万円
- (2) 活動指標
- ・ 国の強靱化モデルに基づく庁内ネットワークのセキュリティ強化対策
 ～ 庁内ネットワークの見直し、二要素認証（静脈認証）の導入（基幹系側）など
 - ・ LGWAN接続系端末の設置（強靱化対応） 33台（デスクトップ型）

防犯活動の推進（住民係）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 696,000 円 最終予算額 696,000 円 決算額 672,895 円

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯指導カードを巡回時に家庭に配布し、防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青パト（防犯指導車）の巡回や啓発活動を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 防犯指導員会交付金 15 万円
 - ・ 須高防犯協会連合会負担金 38 万円
 - ・ その他経費 14 万円
- (2) 活動指標
- ・ 振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時同報無線で周知しました。
- <町防犯指導員会の活動>
- ・ 春・秋・年末の町内防犯巡回
 - ・ 登校児童・生徒の見守り（小・中学校）
 - ・ くりんこ祭り警戒
 - ・ お花市巡回
 - ・ 安市警戒
 - ・ 研修会（須高防犯、須坂警察署等）
 - ・ 駅前、銀行、病院前での街頭啓発
- (3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】 (単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	管外	須高地区計	長野県下
H25年度	58	286	15	0	359	14,791
H26年度	49	260	20	0	329	13,206
H27年度	44	198	6	0	248	11,502
H28年度	35	199	10	1	245	10,664

(須坂警察署：市町村別刑法犯認知件数報告書から)

- ・ 長野県下、須高管内とも犯罪の発生状況は減少傾向にあります。

人材育成・職員の能力向上（総務係）

予算事業名：職員研修費

当初予算額 4,093,000 円 最終予算額 4,179,000 円 決算額 3,682,997 円

それぞれの職員が自らのスキルアップをめざし、関連業務の研修をはじめ自己啓発研修及びマネジメント研修などに参加することにより、これからの時代に対応する職員の育成のための研修を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 研修旅費 90 万円
 - ・ 講師への謝礼 42 万円

・ 研修負担金 50 万円 ・ 職員研修委託料 186 万円

(2) 活動指標（主な研修）

● 内部集合研修

・ 新入職員研修会（町長講演）	4月25日	7人
・ 若手職員向けフォローアップ研修	8月1日	14人
・ 新入職員研修会（財務会計・公文書管理）	9月28日	7人
・ 職員メンタルヘルス研修会（自殺予防）	2月20日	51人
・ 情報セキュリティ研修（全職員）	2月24日	97人
・ 人材マネジメント研修（幹部）	5月27日	35人
・ 人事評価研修会	年6回	156人
・ 人材マネジメント研修	年9回	111人

● 派遣研修

① 早稲田人材マネジメント部会	年5回	15人
② 長野県市町村職員研修センター		
・ 新規採用職員研修（前期）	4月12～13日	7人
・ 新規採用職員研修（後期）	9月8日	7人
③ その他		
・ 景観研究会視察研修	5月13～14日	2人
・ 統計実務基礎研修	6月2～3日	1人
・ 地域福祉コーディネーター養成研修	7月25日ほか9回	10人
・ 木造家屋評価実務研修	8月23～26日	1人
・ 償却資産実務研修会	7月21～22日	1人
・ 長野広域連合関係市町村職員合同研修会	8月22日	2人
	2月20日	12人
	2月24日	1人
・ 児童福祉施設休職関係者研修会	11月11日	2人
・ 小布施インキュベーションキャンプ	年7回	7人

(3) 活動指標の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
参加人数	487人	340人	343人	362人	546人
職員研修費	876万円	296万円	377万円	284万円	368万円

※2. 1. 1職員研修費での支出分のみ対象

職員の健康管理と福利厚生（総務係）

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 4,783,000 円 最終予算額 4,660,000 円 決算額 3,392,474 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

ストレスチェック委託業者の変更や健康管理指導の対象者がいなかったこと、産業医の委託が8月からとなったこと等により、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ 職員の健康診断の委託	133 万円
・ 人間ドック検診の委託	95 万円
・ 職員団体生命保険料	38 万円

- ・ 職員への福利厚生への交付金 25 万円
- ・ 産業医委託料 26 万円
- ・ ストレスチェック委託料 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 受診者数
 - 健康診断 160 人 (内 協会健保特定健診 62名)
 - 人間ドック 58 人
 - ストレスチェック 171 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 受診者数の推移 (単位：人)

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
健康診断		150	154	138	144	160
人間ドック	1泊	5	1	1	1	1
	日帰り	53	57	58	55	57
ストレスチェック		—	—	—	—	171

※ストレスチェックは平成28年度から実施

特別職人件費（総務係）

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 30,441,000 円 最終予算額 30,385,000 円 決算額 30,141,865 円

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 3,014 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 185,856,000 円 最終予算額 190,042,000 円 決算額 178,685,734 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1億7,869 万円

2 広報広聴費 12,885,332 決算事項別明細書 P98～99

写真・映像の撮影とデータの保存（総務係）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 1,463,000 円 最終予算額 1,469,000 円 決算額 1,012,791 円

今の小布施町を後世に伝えるため、写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。また、各種記念イベントをカメラリポーターやビデオリポーターの皆さんに撮影していただきました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員の賃金 86 万円
- ・ カメラ・ビデオリポーターへの謝礼 10 万円
- ・ 日本広報協会の会費 2 万円
- ・ インクカートリッジ等消耗品 3 万円

(2) 活動指標

- 【リポーターの人数】
- ・ カメラリポーター 4 人

- ・ ビデオリポーター 2人

【撮影内容】

- ・ 御柱祭（羽場、押羽）
- ・ 小布施見にマラソン
- ・ くりんこ祭り
- ・ 荒井広宙さんパレード
- ・ 六斎市
- ・ 芸能祭
- ・ 安市
- ・ 消防出初式 他

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものをDVDにし図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。

広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

おぶせチャンネルの放送(総務係)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 2,000,000 円

地元の須高ケーブルテレビに委託をし、小布施町の情報を発信する「おぶせチャンネル」の番組を制作、放送しました。

(1) 主な支出

- ・ テレビ番組制作委託料 200 万円

(2) 活動指標

- ・ 30分番組、毎月7日間放送（1日6回）
- ・ 放送内容

4月	2015年度の総集編	10月	荒井選手リオ五輪出場SP、全部見せませす凱旋パレード
5月	生涯学習チャレンジ講座	11月	小布施エバーグリーン一町に交流の場を一
6月	町の防災活動一水害に備える一	12月	町次世代アスリート特集
7月	祝!荒井広宙選手五輪出場	1月	成人式 二十歳の声を聞きましたSP
8月	HLAB OBUSE2016に密着	2月	小布施若者会議一町の将来の可能性を考えました一
9月	小布施産ブルームリーを味わおう!	3月	めざせ!お達者ライフ一笑顔の向こうに元気が見えるよSP

(3) 活動指標の推移

- ・ 須高ケーブルテレビ加入世帯数※番組ごとの視聴者数は把握できないため。

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
総加入数	11,653	11,737	11,812
内小布施町民加入数	1,361	1,382	1,393

テレビ番組を通じ、小布施町の情報を須高地域に広く発信することで、小布施町を知っていただいたり、観光や買い物に来る人を増やします。また小布施町民が、小布施町のことをもっと知っていただくことで、活動に参加していただいたり、地元への愛着をもっていただくきっかけを作ります。

ホームページ・フェイスブックの運用(総務係)

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 882,000 円 最終予算額 882,000 円 決算額 881,280 円

小布施町公式ホームページから、町からのお知らせやイベントなどの情報提供を行いました。また小布施町公式フェイスブックで、出来事やお知らせなど旬の情報を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ ホームページ保守管理委託 88 万円

(2) 活動指標

- ホームページ閲覧件数（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
1,110,383件（1日平均 3,042件）
- ホームページ作成研修会 1回 6月17日
- フェイスブックの作成件数 109件
- いいね！等のクリック数 9,492件

(3) 活動指標の推移

- 閲覧件数の推移 (単位：件)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
101,064	1,219,397	1,355,805	1,467,140	1,110,383

※現在のHPは平成24年2月20日から運用開始

ホームページは、各担当係が重要なお知らせやイベント情報などを掲載しています。またフェイスブックは、町報やホームページでお知らせできなかった情報や、短期間にお知らせしたい情報などを積極的に載せた結果、大勢の人から反響がありました。

町政懇談会の開催（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをともに進めるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

- (1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- 介護施設（小規模多機能施設）について
 - 水害対策について
 - 須坂市北部地域への救急車出動について
 - 地域の課題について

コミュニティ	開催日	場 所	町民	議員	職員等	計
第1コミュニティ	7月21日(木)	上町公会堂	13	2	17	32
第2コミュニティ	8月18日(木)	伊勢町公会堂	21	2	14	37
第3コミュニティ	8月20日(土)	横町公会堂	17	2	12	31
第4コミュニティ	8月4日(木)	飯田公会堂	20	2	19	41
第5コミュニティ	7月23日(土)	林公会堂	22	3	16	41
第6コミュニティ	8月22日(月)	北部コミュニティ	12	2	15	29
第7コミュニティ	8月19日(金)	六川公会堂	16	4	15	35
第8コミュニティ	8月1日(月)	東部地区コミュニティ	25	1	17	43
第9コミュニティ	8月23日(火)	上松川コミュニティ	18	1	17	36

- 町政懇談会での意見、要望、質問など 108件

(3) 活動指標の推移

- 町政懇談会参加者の推移

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開催回数	10	28	9	9	9	9
参加人数	330	790	394	349	333	325
1会場平均参加数	33.0	28.2	43.8	38.8	37.0	36.1

(職員等を含む)

私の意見箱の設置（総務係）

予算事業名：ゼロ予算事業

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町内各所（30カ所）に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。またそれらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内30カ所（各公会堂、保健センター前 等）
- ・ 投書数 58通

(3) 活動指標の推移

- ・ 「私の意見箱」の投書数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
投書数	24通	6通	10通	16通	58通

※同一内容53通

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

「町報おぶせ」の発行（総務係）

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 5,659,000 円 最終予算額 5,659,000 円 決算額 5,534,577 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただき、「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- ・ 町報の印刷 532 万円
- ・ 広報員への謝礼 11 万円
- ・ その他のプリンターインク、消耗品等 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月1回発行 4,500部／回
- ・ 町内全戸配布 3,577世帯（平成29年3月号）
- ・ 有償配布（個人・団体） 47 部
- ・ 無償配布（団体） 149団体
- ・ 無償配布（個人・寄付者） 96部

○ 平成28年度町報の主な内容

4月号	当初予算、3月会議	10月号	情報ホットライン（荒井選手ほか）
5月号	特集：荒井広宙さんリオ五輪出場決定	11月号	特集：障がい者週間
6月号	情報ホットライン（小学校運動会等）	12月号	特集：町報おぶせ1,000号
7月号	特集：スラックラインがつながぐもの	1月号	特集：西年に羽ばたく
8月号	特集：空き家を地域の宝に変える	2月号	特集：小布施の至宝を次世代に引き継ぐ
9月号	特集：HLAB おめでとう荒井広宙さん	3月号	特集：出会いが繋がるまち 墨田区へ

※8.22号外 おめでとう荒井広宙さん発行

(3) 活動指標の推移

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
印刷費	807万円	806万円	528万円	536万円	561万円	532万円
総ページ数	294	312	292	288	292	283
月平均ページ数	24.5	26	24.3	24	24.3	23.6

同報無線(防災行政無線)の運用・整備(総務係)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,771,000円 最終予算額 3,771,000円 決算額 3,456,684円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・保守点検の委託 年2回 49万円
- ・同報無線戸別受信機購入 285万円
- ・鋼管柱取付バンド修繕工事ほか 12万円

(2) 活動指標

- ・1日4回の定時放送(朝・昼・夜(2回))と2回のチャイムの実施
- ・夕焼け小焼けの音楽放送

4月1日～8月31日	: 18時
9月1日～30日	: 17時30分
10月1日～31日	: 17時
11月1日～1月31日	: 16時30分
2月1日～3月31日	: 17時
- ・小学生下校時の見守りの放送(BGM いかのおすし) 平日
- ・戸別受信機の更新(転入世帯・故障世帯) 113台
- ・保守点検の実施(8・2月の2回)～同報無線親局装置一式、屋外子局一式(8カ所)
 - ※子局設置箇所…役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所
 - 8月点検(期日:8月12日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 1月点検(期日:1月24日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
- ・鋼管柱取付バンド修繕(役場屋上)

(3) 活動指標の推移

- ・戸別受信機の交換

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
交換自治会	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	108台	181台	75台	114台	103台	113台
交換率	81.9%	85.7%	87.4%	87.4%	88.8%	91.0%

3 財政管理費 11,937,726 決算事項別明細書 P98～101

財務会計システムの運用など(財政係)

予算事業名：財政管理費

当初予算額 3,248,000円 最終予算額 3,319,000円 決算額 3,081,726円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。また、その年の予算の使い道や事業などをまとめた「ここに使います ことしの予算！」をホームページに掲載し、ダイジェスト版を全戸にお配りしました。

(1) 主な支出

・ 財務会計システムの保守委託	103 万円
・ 財務会計システムの使用料	98 万円
・ 水道事業会計繰出金	41 万円
・ 印刷製本費	49 万円

(2) 活動指標

- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、起債管理等
- ・ 財務会計システム保守 制度改正等による機能の変更等に対応
- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の作成

(3) 活動指標の推移

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
印刷費		102万円	68万円	69万円	68万円	30万円
作成 部数	冊子版（詳細版）	3,700部	500部	500部	300部	—
	ダイジェスト版	—	3,800部	3,800部	3,700部	3,700部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

※ 平成25年度からダイジェスト版を作成し、全戸配布するように変更しました。

※ 平成28年度から詳細版は町ホームページへの掲載のみに変更しました。

地方公会計の推進（財政係）

予算事業名：地方公会計整備事業費

当初予算額 9,946,000 円 最終予算額 9,946,000 円 決算額 7,776,000 円

財政状況をより分かりやすくご理解いただけるよう平成28年度決算分からの統一基準に基づく財務書類作成に向けて固定資産台帳の整備等を進めました。

なお、固定資産台帳データ一部修正および公会計システム導入に係る委託料について、平成29年度へ繰り越しました。

(1) 主な支出

・ 固定資産台帳のデータ整備	669 万円
・ 公会計管理システムの保守委託	32 万円
・ 公会計アドバイザー業務委託	76 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成27年度普通会計財務4表作成と公表

公共施設等総合管理計画の策定（財政係）

予算事業名：公共施設等総合管理計画事業費

当初予算額 1,080,000 円 最終予算額 1,080,000 円 決算額 1,080,000 円

公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点に立って、更新・統廃合・長寿命化を進めていくため、公共施設等総合管理計画を策定しました。

(1) 主な支出

・ 公共施設等総合管理計画策定支援業務委託料	108 万円
------------------------	--------

(2) 活動指標

- ・ 公共施設等総合管理計画の策定・公表

4	会計管理費	3,867,478	決算事項別明細書	P100~101
会計事務（税務会計係）				
予算事業名：会計管理費				
当初予算額		3,768,000 円	最終予算額	4,254,000 円
			決算額	3,867,478 円
町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。				
(1) 主な支出				
	・ 役場全体で使うコピー用紙など	145 万円		
	・ 口座振替などの手数料	138 万円		
	・ データ転送ソフト使用料など	5 万円		
	・ 封筒や決算書などの印刷代	55 万円		
	・ 金融機関コード一括変更委託料	38 万円		
	・ その他の経費	6 万円		
(2) 活動指標				
【会計事務の概要】				
	・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管			
	・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管			
	・ 給与の支払事務			
	・ 物品の出納及び保管			
	・ 決算の調製			
	・ 源泉徴収事務			
5	財産管理費	308,599,309	決算事項別明細書	P100~101
町有財産の維持管理（財政係）				
予算事業名：町有財産管理費				
当初予算額		5,318,000 円	最終予算額	209,373,000 円
			決算額	209,119,233 円
来庁者の駐車スペース確保のため役場西側駐車場等の土地の借り上げを引き続き行い、平成29年4月から新規就農者用倉庫等に活用するため、旧はなのみ倉庫を新たに借り上げました。				
また、将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を財政調整基金へ積立てを行いました。さらに、財政調整基金、減債基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子繰出し、大規模建設事業資金積立基金への積立てを行いました。				
(1) 主な支出				
	・ 土地借上料	440 万円		
	・ 財政調整基金への積立て	1億8,800 万円		
	・ 大規模建設事業資金積立基金への積立て	1,600 万円		
(2) 活動指標				
	・ 役場西側駐車場の借り上げ	800 m ²		
	・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ	5,330 m ²		
	・ 旧はなのみの敷地の借り上げ	1,071 m ²		
役場前駐車場、西側駐車場とあわせ85台の駐車可能台数を確保				
旧丸林倉庫 役場倉庫として活用				
旧はなのみ倉庫 新規就農者用倉庫等に活用				

役場庁舎の維持管理（総務係）

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 17,408,000 円 最終予算額 19,690,000 円 決算額 18,323,886 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。
燃料価格の変動、委託料の入札差金などで予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・庁舎の光熱水費	587 万円	・灯油代	165 万円
・庁舎の修繕料	422 万円	・清掃業務委託料	163 万円
・エレベーター保守管理の委託	61 万円	・消防用設備保守点検委託料	68 万円
・トイレ洗浄器の借り上げ	28 万円	・電気保安業務委託料	39 万円
・ケヤキ等手入れ委託料	10 万円	・清掃用具の使用料	18 万円
・自動ドア保守管理委託料	20 万円	・庁舎用消耗品費	60 万円
・PCB廃棄処分委託料	94 万円	・寝具類の借り上げ	36 万円

(2) 活動指標

・エレベーター保守管理	1 施設	毎月実施
・消防用設備保守点検	31 施設	年2回実施
・自動ドア保守点検	10 施設	年4回実施（うち庁舎分支出）

エレベーター点検	故障箇所なし
消防用設備点検	経年劣化による修繕（誘導灯バッテリー取替え、電球切交換等）
自動ドア保守点検	故障箇所なし

庁用車の維持管理（総務係）

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 15,508,000 円 最終予算額 15,511,000 円 決算額 13,158,626 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。
備品購入費の入札差金、燃料価格の変動などで予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ガソリン代	226 万円
・自動車損害保険料	151 万円
・車検、定期点検代	157 万円
・庁用車のリース料	275 万円
・高速道路利用料金	120 万円
・タイヤ等消耗品費	1 万円

(2) 活動指標（総務課予算計上車両のみ）

・車検 15台	・12カ月点検 6台
・6カ月点検 5台	・3カ月点検 1台
・保有台数24台（但し、消防車両11台・リース車両8台・特別会計1台を除く）	
普通乗合 1台、普通乗用 1台、普通貨物 2台、小型乗用 1台、小型貨物 3台	
軽自動車乗用 7台、軽自動車貨物 9台	

ふるさと納税の促進(企画係)

予算事業名： ふるさと納税促進事業費

当初予算額 90,007,000 円 最終予算額 72,512,000 円 決算額 67,997,564 円

ふるさと納税をしていただく方に、町の特産品を寄付特典として送りました。産業振興を図りながら小布施に応援いただく方から寄付をいただき、魅力あふれるまちづくりのために活用させていただきました。

平成28年度当初、寄付金額を1億2千万円を目標に農産物等の委託料の支出を見込みましたが、寄付金額が目標に届かず、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ 発送業務に係る消耗品等	14 万円
・ 通信・広告代	132 万円
・ 報償費（感謝特典）	228 万円
・ 委託料（農産物等発送）	4,379 万円
・ 寄付金申込みフォーム等使用料	92 万円

(2) 活動指標（寄付の用途）

- ・ 産み育てやすい子育て支援事業…小学校のエアコン設置財源として2,000万円
- ・ 多様な学びの場の創出事業、安心・安全なまちづくり事業…
高井鴻山記念館改修工事の財源として1,000万円

(3) 活動指標の推移

- ・ 寄付金額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	16件	19件	25件	6,546件	6,896件
金額	407万円	384万円	204万円	10,272万円	9,953万円

(4) 成果指標

- ・ 昨年から引き続き、いただいた寄付に対して町内の特産品を返礼品とした感謝特典付きふるさと納税を実施したところ、件数と寄付額は昨年と同程度となりました。これは小布施町に対する関心がある事例であり、町内の特産品を中心とした感謝特典をさらに充実させる必要があります。

6 企画費 70,852,012 決算事項別明細書 P100~103

長野広域連合への負担(企画係)

予算事業名：広域行政推進費

当初予算額 3,551,000 円 最終予算額 3,551,000 円 決算額 3,551,000 円

近隣市町村と協力し広域的に取り組むべき諸施策の調査研究を長野広域連合で行うとともに、ガイドブックやホームページなどにより小布施町を含む構成9市町村の情報発信を行いました。また、プロスポーツ選手による出張スポーツ交流事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野広域連合負担金 355 万円

(2) 活動指標

- ・ 広域的課題調査と検討
- ・ 職員共同研修
 - 実務専門研修：「地域づくりコーディネーターゲーム」
 - 【講師】公益社団法人ムラビト・デザインセンター長 阿部 巧 氏
 - 【日時】H28. 6. 30 【場所】長野市城山分室 大会議室 【参加】職員1名

○講演会：「コミュニティデザイン～人と人がつながるしくみをつくる～」

【講師】(株)studio-L代表取締役 山崎 亮 氏

【日時】H28. 8. 22 【場所】長野市役所第二庁舎 【参加】職員2名

○講演会：「人生の勝利者たれ～目標がその日その日を支配する～」

【講師】横浜高校硬式野球部前監督 渡辺元智 氏

【日時】H29. 2. 24 【場所】長野市役所第二庁舎 【参加】職員1名

・出張スポーツ交流事業

スポーツ事業	参加団体	参加人数
野球（信濃グランセローズ）	町スポーツ少年団	20人
サッカー（AC長野パルセイロ）	町スポーツ少年団	45人
	栗ガ丘幼稚園	28人
バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）	つすみ保育園	35人
	小布施中学校バスケット部	12人

地域間交流の推進（定住交流係）

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 729,000 円 最終予算額 629,000 円 決算額 515,442 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、すみだ伝統工芸技人展を開催しました。人・物の往来を密にすることで、教育・産業など多分野での交流・連携を深めました。

まちづくり委員会主催による陸前高田市、大船渡市等交流自治体への復興応援ツアーを実施し交流を図りました。

(1) 主な支出

- ・すみだ伝統工芸技人展開催経費 32 万円
- ・小布施まちづくり委員会復興応援ツアー同行 7 万円
- ・国外研修資金貸付基金への利子繰出金 0.2 万円

(2) 活動指標

○すみだ伝統工芸技人展の開催

- ・期 日 5月2日(月)～5日(木) 4日間
- ・場 所 おぶせミュージアム・中島千波館 木造館
- ・内 容 作品展示、実演・体験「江戸指物」「鍔金具」「市松人形」「藍染」
- ・主 催 墨田区伝統工芸保存会

(3) 活動指標の推移

○すみだ伝統工芸技人展入場者数等

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開催日数	4日	4日	3日	4日	4日
来場者数	682人	1,341人	456人	1,347人	944人

○ホームステイ(民泊)受入家庭数

事業名	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	若者会議	HLAB	若者会議	HLAB	HLAB	HLAB
受入家庭数	48家庭	24家庭	29家庭	23家庭	27家庭	21家庭

墨田区伝統工芸保存会の方々による技人展は、姉妹都市に準ずる両地域の関係性強化につながっています。小学校の修学旅行で訪問する職人との事前・事後の交流、町内の多様な団体の方々との物産交流などに発展しています。

秋開催からゴールデンウィーク開催に変更し、昨年と比較して来場者数は減少しました。

各種交流事業のサポート（定住交流係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんが中心となって、内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

○ 境内アート小布施×苗市

- ・ 期 日 4月16日(土)～17日(日)
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国からアート系42ブース、クラフト系78ブースの作家等が出展し、展示、実演、即売を実施
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会（町後援）

小布施まちづくり委員会の運営（定住交流係）

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額 1,000,000 円 最終予算額 1,000,000 円 決算額 348,773 円

より多くの声の集約と、町民の皆さんがお持ちの知識や力をまちづくりに活かしていくため、様々な立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考え、その実現に向けて取り組みました。

発足して9年を迎え、10年の節目を前にまちづくり委員会の活動の原点を振り返るとともに今後の活動の在り方等を考え検討していくきっかけの年としました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり委員会活動交付金 35 万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 81 人
- ・ 部会等数 7部会
- ・ 全体会開催 4 回
- ・ 運営委員会開催 7 回
- ・ 部会等開催 67 回

	期 日	場 所	内 容
全体会	5月24日(火) ほか3回	公民館講堂	事業計画の検討、各部会の進捗状況の報告、語らい座、町議会議員との意見交換 など
運営委員会	5月9日(月) ほか6回	公民館第1学習室 ほか	各部会の進捗状況の報告、全体会の進め方、語らい座開催の検討 など
安全を考える部会	4月14日(木) ほか11回	役場議会控室 ほか	手作り防災グッズの作成 など
環境を考える部会	4月19日(火) ほか11回	公民館第2学習室 ほか	堆肥化・ボカシづくりワークショップの開催、菌ちゃん講演会開催 など
福祉を考える部会	6月13日(月) ほか7回	健康福祉センター	認知症の人形劇開催、アンケートの実施結果について など
交流を考える部会	4月14日(木) ほか10回	公民館第1学習室 ほか	震災支援「ピアイベント」の開催、世代間交流事業の開催、異文化交流事業の開催 など
共育を考える部会	5月20日(金) ほか8回	公民館第1学習室 ほか	口頭詩募集、脳科学、おぶせ未来共育会議の開催 など
定住促進を考える部会	4月20日(水) ほか11回	役場応接室 ほか	定住促進の現状と課題について、アンケート など
広報委員会	7月25日(月) ほか2回	公民館第2学習室 ほか	広報紙（まちづくりボイス）の編集、発行
その他の活動			「おぶせ六斎市」への出展、「東京小布施会」への参加、「小布施若者会議」への参加 など

慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターの運営（定住交流係）

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 6,501,000 円 最終予算額 6,079,000 円 決算額 5,658,414 円

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科と町との協働の研究機関「慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター」では、これまで関係性を深めてきた様々な大学や民間企業などに広く関わっていただき、町の課題解決に繋がる研究やプロジェクトに取り組みました。また、人材育成という観点から町職員をはじめ地域の皆さんにシステムデザイン思考を学ぶ場を創出してきました。

デザインプロジェクトから生まれたソリューション「星空小学校」を初めて開催し、ワークショップを通じて町出身者の講師と小中学生との交流を行いました。

(1) 主な支出

・ 主任研究員報酬	420 万円	・ 講師等謝礼	55 万円
・ 伐採委託	4 万円	・ 布団のレンタル	5 万円
・ 温泉施設利用料	2 万円	・ 北斎館入館料	3 万円
・ 食糧費	7 万円	・ チラシ印刷	2 万円
・ 消耗品	12 万円	・ インターネット使用料	9 万円
・ 旅費	46 万円		

(2) 活動指標

○ 小布施インキュベーションキャンプ (OIC)

- ・ 期 日 5月28日(土)～29日(日)、6月10日(金)～12日(日)、6月24日(金)～25日(土)、7月9日(土)～10日(日)、7月23日(土)～24日(日)、8月27日(土)～28日(日)、9月23日(金)～24日(土)
- ・ 会 場 小布施町内、東京都内、山中湖
- ・ 内 容 慶應SDMの対話の場づくりの方法論を応用してプログラムを構築し、参加者それぞれの課題意識に基づいて小布施を対象にした事業の構築を目指しました。
- ・ 参加者 桜井甘精堂、八十二銀行、小布施町、三菱地所レジデンス、大原学園
I T系企業、福祉施設職員、人材育成コンサル会社から8名

○ 小布施イノベーションスクール (OIS)

- ・ 期 日 11月26日(土)、12月10日(土)、17日(土) 計3回
- ・ 会 場 公民館講堂
- ・ 内 容 慶應SDM研究科で学ぶ「システムデザイン・マネジメント学」による手法や対話を活用し、イノベーションの方法論を町民や周辺地域の住民が気軽に学べる機会を提供する公開講座及び連続講座を実施しました。
- ・ 参加者 のべ100人

○ 慶應SDMデザインプロジェクトへのプロポーザー参加及びソリューション開催

- ・ 期 日 4月30日(土)、5月3日(火)～4日(水)、14日(土)、28日(土)、6月11日(土)、25日(土)、7月9日(土)、23日(土)、8月6日(土)、20日(土)～21日(日)
- ・ 会 場 慶應義塾大学・大学院(日吉キャンパス)
- ・ 内 容 慶應SDM研究科で学ぶシステム×デザイン思考の方法論、思考法、手法などを用い、町のほか6つの企業がプロポーザーとして課題提案に対するソリューションを提案するデザインプロジェクトに参加し、そのソリューションとして「星空小学校」を開催しました。

○ 星空小学校の開催

各界で活躍されている町出身者が、ふるさと小布施の子どもたちの先生となってワークショップ形式で交流しました。

(1) 楽しい夜の科学実験

- ・ 期 日 8月14日（日）
- ・ 会 場 栗ガ丘小学校ふれあい教室
- ・ 内 容 デザインプロジェクトのプロトタイプとして開催
- ・ 参加者 親子12人

(2) 夜のワーク「書」ップ

- ・ 期 日 3月23日（木）
- ・ 会 場 栗ガ丘小学校ふれあい教室
- ・ 内 容 プロトタイプを経て第1回を開催し、書道家として活躍されている禮生氏を講師にワークショップやパフォーマンスなどで交流しました。
- ・ 講 師 禮生氏（松村出身）
- ・ 参加者 親子38人

○ 小布施若者会議 … P59

○ HLAB OBUSE（町教委主催）… P181～182のとおり

○ その他

- ・ 東京大学工学部演習の学生受け入れ
- ・ 東京大学インターンシップ受け入れ
- ・ 小布施グローバル合宿（町教委主催）の運営サポート
- ・ 地域活性学会を小布施で開催・企画運営の支援（9月2日（金）～4日（日））
- ・ 東京大学先端技術研究センターとの連携（空き家調査）
- ・ 地方創生連携事業の協力

【重点】定住促進のトータルコーディネート（定住交流係）

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 16,314,000 円 最終予算額 20,814,000 円 決算額 15,778,152 円

移住定住コーディネート業務を委託し、移住相談窓口や長野県主催の「楽園信州移住セミナー」等で移住希望者の皆さんから相談をお受けしたり、移住体験会・空き家見学ツアーの企画運営等、総合的な移住定住に係る業務に連携して取り組みました。

住宅の新築・購入・賃貸リフォームに対する定住促進補助金を交付して、町への定住者の増加を図りました。なお、申請があったうち430万円については平成29年度へ繰り越しました。

3名の地域おこし協力隊を採用し、慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンターや見にマラソン事務局の一員として、地域振興、まちづくり、農業振興、移住定住促進等に町民の皆さんと協働しながら活動しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------------|--------|
| ・ 地域おこし協力隊員報酬 | 598 万円 |
| ・ 地域おこし協力隊員住居負担金 | 40 万円 |
| ・ 地域おこし協力隊員、移住セミナー等の旅費 | 34 万円 |
| ・ 地域おこし協力隊活動の消耗品 | 7 万円 |
| ・ 移住定住コーディネート業務委託料 | 259 万円 |
| ・ 移住者交流会の費用 | 1 万円 |
| ・ 移住ガイドブックの印刷 | 6 万円 |
| ・ 定住促進補助金 | 610 万円 |

(2) 活動指標

○ 空き家見学ツアー

- ・ 期日 5月11日（水）、8月7日（日）、9月19日（月）、2月4日（土）、3月25日（土）
- ・ 参加者 延べ46人

○ 移住体験会

- ・ 期日 6月25日（土）・26日（日）
- ・ 参加者 11人

○ 移住者交流会

- ・ 日時 9月22日（木）10時～正午
- ・ 場所 健康福祉センター
- ・ 参加者 6世帯16人
- ・ 内容 茶話会、ゲーム大会

○ 地域おこし協力隊活動状況

- ・ 委嘱人数 3人
- ・ 委嘱期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ・ 活動日数 のべ703日（1人当たり平均234日）
- ・ 活動内容 小布施見にマラソン、慶應SDMデザインプロジェクト（星空小学校）、小布施イノベーションスクール、地域活性学会、若者会議、町民運動会おぶせ応援チーム、国道403号線会議、商工会青年部、ふるさと納税・移住定住パンフレット・各種チラシ作成、幼稚園納涼祭り、移住体験会・交流会ほかへの参加・出席・協力・企画運営、ボランティア活動

(3) 活動指標の推移

○ 移住等実績

	H24	H25	H26	H27	H28
移住相談件数	21件	14件	9件	20件	59件
相談後移住件数	2件	2件	0件	0件	5件
相談後移住家族人数	5人	4人	0人	0人	13人
定住促進補助金交付件数	—	3件	9件	15件	18件
定住促進補助金家族人数	—	8人	32人	46人	47人

※移住相談件数は、具体的な移住相談をお受けした件数です。電話等による一般的な問合せは件数に含んでいません。

起業家の誘致(定住交流係)

予算事業名：起業家誘致事業費

当初予算額 1,661,000 円 最終予算額 1,283,000 円 決算額 458,437 円

起業家や移住者を積極的に呼び込むとともに、そのきっかけとなる都市農村交流を更に促進することを目的に、従来首都圏と小布施町とを結ぶシャトルバスを運行していましたが、平成28年度は、移住体験会と町民運動会参加者向けの2回シャトル運行を行いました。

大学や金融機関と連携して地域課題解決のための異業種交流型研修を実施し、地域内外における事業創出人材の育成を図るため研修参加費の1/2を助成金として交付しました。

起業家のシェアオフィス等への利活用の可能性を探るため、未使用建物の現状とその利活用に向けた予備調査を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 月いちシャトル運行職員の旅費 8万円
- ・ 月いちシャトル燃料代 3万円
- ・ 月いちシャトル高速道路、駐車場等使用料 5万円

- ・ 空き家活用調査 15 万円
- ・ 異業種間研修助成金 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 月いちシャトル
2回運行し、2名利用（移住体験会・町民運動会参加者）
- ・ 空き家活用調査委託
未使用建築（林地区 空き家・土蔵・作業小屋 計4棟）の現状と活用提案に関わる調査
- ・ 異業種間研修（OIC）
参加した町内企業3社、3名（研修回数7回（町内3回、東京3回、山梨1回））

【重点】若者会議の開催（定住交流係）

予算事業名：若者会議事業費

当初予算額 3,247,000 円 最終予算額 3,247,000 円 決算額 2,981,873 円

全国から思いや実行力のある若者が集い、地方や日本の未来を議論し、そこから新しい価値や具体的な行動が生まれ、全国各地でもその波が広がってきました。過去開催の小布施若者会議を踏まえ、「地方創生のモデルづくり」から「新しい社会モデルづくり」へ、「合宿型プログラム」から「プロジェクト型コミュニティ」へと新たなコンセプトでの第5回若者会議を開催しました。5つのプロジェクトを企画開発から組成し、フィールドワークやディスカッション、プロトタイプの実践から発表を行いました。

審査を通じ、教育と商品開発・農業の2つのプロジェクトを次年度に実施し、最終的な成果について評価します。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------------------|--------|--------------|-------|
| ・ 公会堂使用謝礼 | 9 万円 | ・ 映像制作委託 | 6 万円 |
| ・ 消耗品・クリーニング等 | 10 万円 | ・ ホームページ制作委託 | 16 万円 |
| ・ 交流会、食事代、飲料水 | 55 万円 | ・ 温泉入湯料 | 4 万円 |
| ・ 貸切バス代 | 10 万円 | ・ 貸布団代等 | 14 万円 |
| ・ 個別プロジェクト企画運營業務委託 | 160 万円 | | |
| ・ ロゴ・パンフレット印刷、バナー制作 | 14 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 企画開発 7月～12月
- ・ 参加者募集 12月15日（木）～1月15日（日）ウェブサイト上で募集
28名応募⇒14名選出
- ・ 本会議日 2月17日（金）～2月19日（日）
- ・ 会場 北斎ホール、役場、公民館、まちとしょテラス、公会堂 ほか
- ・ 参加者 39歳以下の社会人、学生など58名（実行委員含む）
- ・ 協賛金、参加者負担金 240,000円
- ・ 最終発表 3月20日（月）
- ・ プロジェクト
 - <教育プロジェクト>
プロジェクト名称：小布施に世界最先端の学び舎を！～テクノロジーでかわる新しい学校像を描こう～
 - <地域メディアプロジェクト>
プロジェクト名：「伝える」は、紙からSNS に？ ～町民全員が繋がる新しい地域内メディアをつくろう～
 - <商品開発/農業プロジェクト>
プロジェクト名：日本一有名な「果物の町」へ ～新しい「つくる・広める・売る」をデザインしよう～

<クリエイティブ・ハブプロジェクト>

プロジェクト名：クリエイティブ・ハブは、つくれる？～クリエイターが集まる「面白い田舎町」をつくろう～

<リトリートプロジェクト>

プロジェクト名：小布施リトリートタウン化計画 ～「多拠点居住」で繋がるリトリートコミュニティを実践しよう～

【重点】総合戦略事業（企画係）

予算事業名：総合戦略事業費

当初予算額 4,746,000 円 最終予算額 3,846,000 円 決算額 3,399,685 円

平成27年度に策定した、小布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標を実現するための事業を実施しました。地域を丸ごと観光地化することを目指す「日本版ナパバレー構想 地域商社による農業と地域づくり一体化事業」は、地方創生推進交付金の事業採択を受けて実施しました。

(1) 主な支出

・ 報酬、報償費	15 万円
・ 旅費	101 万円
・ 委託料	150 万円
・ 視察研修補助金	73 万円

(2) 活動指標

- ・ 地域を丸ごと観光地化するためカリフォルニア州ナパバレーの視察を行いました。
実施日：平成29年2月11日(土)～15日(水) 参加人数6名(町民4人、職員2人)
- ・ コミュニティの再生、活性化の実践的研究を行うため、東大先端研・小布施町コミュニティ・ラボを開設し、共同研究により空き家調査を行いました。

【重点】地方創生に向けた取り組み(繰越分)（企画係）

予算事業名：地方創生加速化事業費（明許繰越分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 44,740,000 円 決算額 36,160,236 円

海外からの訪日旅行者や映像クリエイター等をメインターゲットにした滞在型観光とワークステイの推進による移住定住事業として地方創生加速化交付金の事業採択を受け、①文化と健康を軸とした滞在型観光の推進による新たな雇用創出と移住定住促進事業、②映像クリエイターをターゲットとしたワークステイ推進による移住定住促進事業、③新しい観光政策の策定に向けた戦略・コンセプトづくり事業を実施しました。当初計画した事業の全てを実施することができなかつたため、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ 小布施まちづくり検証事業委託料	311 万円
・ まちづくりの長期的な戦略策定業務委託料	607 万円
・ 文化と健康を軸とした滞在型観光推進事業委託料	810 万円
・ 映像クリエイターをターゲットとした ワークステイ推進による移住定住促進事業	699 万円
・ 観光VR動画作成業務委託料	100 万円
・ おぶせ未来工作合宿事業委託料	87 万円
・ 二地域居住モデルハウス設計監理委託料	76 万円
・ 二地域居住モデルハウス整備工事費	901 万円

(2) 活動指標

- ・ 文化と健康を軸とした滞在型観光のプログラムを開発、次年度以降、事業化を推進します。

- ・ 町民ギャラリーの一部を映像クリエイターの拠点として整備し、老朽化が進む公共施設の新しい活用方法としてのモデル事業になりました。平成29年1月27日～29日に開催したNext Filmmaker's Summitをきっかけに、映像クリエイターの関心が高まり、小布施町を紹介するショートムービー「おぶせびと」が制作され、小布施町が内外に広く情報発信されました。
- ・ 新しい観光政策の策定に向けた戦略・コンセプトに基づき、地方創生を推進します。
- ・ おぶせ未来工作合宿（平成29年1月8日～9日）
参加者数24人（小布施町8人、飯綱町16人）と保護者

地方創生に向けた取り組み(企画係)

予算事業名：地方創生加速化事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 2,000,000 円

地方創生加速化事業費（明許繰越分）のうち、映像クリエイターをターゲットとしたワークステイ推進による移住定住促進事業（小布施映像プロジェクト製作業務）については、中野市、山ノ内町と共同で実施しました。実際に現地を訪れたように感じる3市町のVR（ヴァーチャルリアリティ）動画を活用し地域の活性化（観光振興）、移住定住の推進を図ります。総事業費は300万円です。小布施町が代表して契約し、中野市、山ノ内町から負担金として200万円を納付いただきました。この事業費は、一括契約するため中野市、山ノ内町の負担分を委託料として補正し、繰越事業費と合わせ執行しました。

(1) 主な支出

- ・ 観光VR動画作成業務委託料 200 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成28年6月13日に銀座NAGANOでVR動画の制作発表会を開催、各市町の観光案内所や移住定住フェアでVRの視聴体験を行いました。

7 地域づくり事業費 19,149,757 決算事項別明細書 P102～103

自治会活動の支援(総務係)

予算事業名：自治会活動費

当初予算額 7,008,000 円 最終予算額 7,008,000 円 決算額 6,929,934 円

自治会や自治会連合会、環境美化委員会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 自治会事務委託料 398 万円
- ・ 自治会連合会、環境美化委員会交付金 162 万円
- ・ 自治会活動保険掛金 94 万円
- ・ その他の経費 39 万円

(2) 活動指標

- ・ 自治会長会議の開催（4月14日、6月9日、2月3日）
- ・ 研修視察の実施（自治会連合会事業）平成28年5月11日～13日/自治会長16人、職員4人
研修視察地：九州方面（福岡県柳川市、JR九州（博多、大分）、由布院）
研修目的：地域づくり、歴史文化、企業研修・視察
- ・ 議会傍聴（6月9日） 27人
- ・ 自治会消防施設点検（連合会事業） 52施設（自治会独自での実施分を除く）

コミュニティ地区活動の支援(企画係)

予算事業名：コミュニティ推進事業費

当初予算額 5,742,000 円 最終予算額 10,765,000 円 決算額 10,754,823 円

行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支えあいの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。

(1) 主な支出

・ 上松川コミュニティ公園に係る経費	106 万円
・ コミュニティセンター建物災害共済	13 万円
・ コミュニティ職員設置費交付金	420 万円
・ コミュニティ振興対策事業補助金	536 万円
(内訳)	
地域づくり活動事業	31 万円
コミュニティ施設整備事業	195 万円
コミュニティ備品整備事業	60 万円
コミュニティ助成事業	250 万円

(2) 活動指標

【上松川コミュニティ公園】

- ・ 公園除草、倒木枝折撤去作業の実施等

【コミュニティ職員設置】

- ・ 町報などの配達、コミュニティの事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など

【地域づくり活動事業】

- ・ 第3コミュニティ：マレットゴルフ大会
- ・ 第5コミュニティ：花まつり、マレットゴルフ大会
- ・ 北部コミュニティ：納涼盆踊り大会、スポーツ交流会、落語会
- ・ 東部コミュニティ：マレットゴルフ大会、環境施設研修会、花壇整備等

【コミュニティ施設整備事業】

- ・ 押羽公会堂トイレ改修工事
- ・ 北部コミュニティ放送施設整備工事

【コミュニティ備品整備事業】

- ・ 上松川コミュニティ、東部コミュニティ：印刷機の更新

【コミュニティ助成事業】

- ・ 東町自治会：獅子舞等の祭事用品の修繕・購入

まちづくり活動の支援（企画係）

予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 2,250,000 円 最終予算額 1,487,000 円 決算額 1,465,000 円

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり活動補助金 147 万円

(2) 活動指標

- ・ 栗まつり賑わい事業 16 万円
- ・ 中町お花市における地口灯籠設置事業 4 万円
- ・ オープンシェアスペーストポス事業 127 万円

(3) 活動指標の推移

- ・ まちづくり活動事業補助金の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業数	2件	3件	3件	2件	3件
補助金額	74万円	115万円	248万円	20万円	147万円

8	消費生活対策費	73,920	決算事項別明細書 P102~103		
消費生活対策活動の推進(住民係)					
予算事業名：消費生活対策費					
当初予算額		74,000 円	最終予算額		74,000 円
			決算額		73,920 円
消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法や特殊詐欺の被害に遭わないよう情報の提供や相談活動を実施しました。					
(1) 主な支出					
・ 消費者の会活動交付金		7 万円			
(2) 活動指標					
・ 消費者の会総会（会員25名）		・ 各種研修会等への参加			
・ 視察研修（埼玉県：彩の国工場見学等）		・ 暮らしのセミナー参加			
・ 消費生活展の開催 （千年樹の里まつりと併せ）		・ 県消費者フォーラム等へ参加 ・ レジ袋削減意見交換会			
(3) 活動指標の推移					
①消費生活相談件数の推移					
年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談件数	13件	13件	8件	6件	11件
②平成28年中の長野県内の特殊詐欺による被害状況					
・ 認知件数 215件、被害総額4億8,952万円					
須高地区では、9件（うち1件未遂）、被害総額2,523万円					
（須高防犯協会・須坂警察署作成の平成28年度特殊詐欺の現状から引用）					
・ 随時、同報無線等により警察から詐欺等の情報が入り次第、被害防止のため町民への周知に努めました。					

9	防災対策費	13,696,688	決算事項別明細書 P102~105		
【重点】防災機能の強化と危機管理体制の整備(総務係)					
予算事業名：防災対策費					
当初予算額		12,420,000 円	最終予算額		14,159,000 円
			決算額		13,555,688 円
大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、防災機能公共施設の避難所への災害対策用備品の配備をしました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。					
災害時用食糧等の備蓄					
(1) 主な支出					
・ 非常食セット（300食分）		13 万円			
・ 固形栄養食（360食分）		5 万円			
・ 災害用真空パック毛布（100枚）		29 万円			
・ 災害用トイレ、障がい者対応（2基）		54 万円			
(2) 活動指標					
・ 非常食、毛布、災害用トイレ等を文化体育館・中学校体育館（地下倉庫）へ保管					
(3) 成果指標					
・ 災害時食糧等備蓄数（平成28年度末現在）					
	固形栄養食	乾燥がゆ・非常食セット	飲料水	毛布	アルミマット
保管場所	文化体育館	文化体育館	文化体育館 中学校	文化体育館・中 学校・消防本部 詰所・健康福祉 センター	文化体育館 中学校
備蓄数	1,360食	1,100食	672本	569枚	350枚

	災害用パーテーション	投光機	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文化体育館	文化体育館	文化体育館	文化体育館	役場他 (基地局1台、車 載2台、携帯用39 台)
備蓄数	8式	2基	12基	9台	42台

防災行政無線設備の保守

- (1) 主な支出
- ・ 県防災無線負担金 946 万円
 - ・ 防災行政無線設備保守の委託 18 万円
- (2) 活動指標
- ・ 災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

- (1) 主な支出
- ・ 自主防災組織交付金 19 万円
- (2) 活動指標
- ・ 災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
 - ・ 町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
 - ・ 自主防災会ヘルメット、腕章等備品の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

- (1) 主な支出
- ・ 県消防防災航空隊負担金 29 万円
- (2) 活動指標
- ・ 消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
 - ・ 防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会(会長=協議会長で県危機管理局長、委員=市町村の消防防災担当課長等)が事業計画・予算などを定める
 - ・ 活動内容(平成28年度)
救急活動(負傷者等の搬送) 5件 救助活動 87件 火災防ぎょ活動 12件
災害応急活動 7件 広域航空消防防災応援活動(応援協定による) 0件
災害予防活動(訓練参加等) 26件 自隊訓練 138 件

【重点】住宅の「耐震化」の推進(総務係)

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 3,068,000 円 最終予算額 3,055,000 円 決算額 141,000 円

町では、建築基準法改正(昭和56年5月31日)以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅(木造)を対象に精密耐震診断等を行いました。

平成28年度は、耐震補強工事補助金の申請がなかったため、予算額と決算額に差額が生じました。

- (1) 主な支出
- ・ 耐震診断等委託料 13 万円
 - ・ 公会堂耐震改修資金貸付基金利子繰出金 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 精密耐震診断 2件実施
- ・ 耐震補強工事 0件実施（公会堂0件）
- ・ 補強工事等資金貸付 0件実施

10	男女共同参画社会づくり費	98,000	決算事項別明細書	P104~105
----	--------------	--------	----------	----------

男女共同参画社会づくり(企画係)

予算事業名：男女共同参画社会づくり費

当初予算額	115,000 円	最終予算額	115,000 円	決算額	98,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

女性活躍推進法を受けて、第3次小布施町男女共同参画基本計画を一部を見直しました。また、女性活躍推進行動計画としても位置付けました。男女共同参画の実現には、女性の活躍だけでなく、男性の地域や家庭での活躍が重要なことなどに関する提言書を町長に提出しました。

(1) 主な支出

- ・ 委員報酬 10 万円

(2) 活動指標の推移

- ・ 男女共同参画社会推進委員会会議 年10回実施
- ・ 男女共同参画フォーラムへ参加 平成28年7月9日（土）参加者3人
- ・ 男女共同参画県民推進会議への参加 平成28年11月26日（土）参加者3人
- ・ 第三次小布施町男女共同参画基本計画改定版 平成29年1月発行
- ・ 第6次男女共同参画推進委員の選定
- ・ 第5次男女共同参画推進委員の任期満了に伴い 町長への提言書を提出

2	徴税費	65,354,011	決算事項別明細書	P104~105
1	税務総務費	38,982,354		

町税の課税と納税（税務会計係/議会事務局）

予算事業名：税務総務費

当初予算額	4,737,000 円	最終予算額	4,743,000 円	決算額	3,955,611 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 固定資産評価審査委員報酬 1 万円
- ・ 事務用消耗品、図書等購入費 22 万円
- ・ 滞納整理機構等への負担金 65 万円
- ・ 臨時職員賃金 307 万円
- ・ その他の経費 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3名
委員会の開催状況：平成29年3月21日開催（審査申出件数：0件）
- ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
- ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金

(3) 成果指標

- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 37,413,000 円 最終予算額 36,328,000 円 決算額 35,026,743 円

(1) 主な支出

・職員人件費 3,503 万円

2 賦課徴収費 26,371,657 決算事項別明細書 P104~107

町税の課税と納税（税務会計係）

予算事業名：賦課徴収費

当初予算額 24,941,000 円 最終予算額 27,174,000 円 決算額 26,371,657 円

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

(1) 主な支出

・町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料 1,655 万円

・前年度以前に納付した町税の還付金 351 万円

・電算システムや地理情報システムなどの使用料 504 万円

・申告書などの印刷、消耗品等 127 万円

(2) 活動指標

・リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム

・システム使用端末 税務会計係及び確定申告用端末

・機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理

・システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応

3 戸籍住民基本台帳費 30,680,982 決算事項別明細書 P106~107
1 戸籍住民基本台帳費 30,680,982**戸籍に関する事務（住民係）**

予算事業名：戸籍事務費

当初予算額 8,720,000 円 最終予算額 8,720,000 円 決算額 7,702,941 円

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届出書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。

(1) 主な支出

・戸籍ハードウェア等リース料 351 万円

・戸籍システム使用料 246 万円

・戸籍システム(ハード・ソフト)保守委託料 153 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成29年3月31日現在）

・本籍数 5,360 戸籍（前年比 3 戸籍増）

・本籍人口 13,697 人（前年比 18 人減）

② 戸籍事務の処理件数

種別	本籍人届出数	非本籍人届出数	他市町村から送付	計	種別	件数
出生	54	27	54	135	新戸籍編成	84
死亡	119	26	18	163	戸籍全部消除	81
婚姻	40	6	87	133		
離婚	12	0	18	30		
転籍	27	0	17	44		
その他	40	0	32	72		
計	292	59	226	577		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

・ 有料	3,823 件	208 万円	(内訳)	戸籍全部事項証明書	1,272 件(@450円)
				戸籍個人事項証明書	604 件(@450円)
				除籍謄本	1,434 件(@750円)
				その他証明書	34 件(@350円)
					479 件(@300円)
・ 無料	866 件(公用)				

④ 犯罪人名簿作成件数 18 件

⑤ 人口動態調査(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	81	145	46	12	3	287

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

種 別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件 数	69	140	34	11	0	254

⑥ 相続法第58条報告件数 145 件 (第58条: 死亡者の固定資産税額等の報告)

⑦ 埋火葬許可件数 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	145	0	3	0	148

前年度比較 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

種 別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件 数	0	140	0	0	0	140

住民票・印鑑証明に関する事務 (住民係)

予算事業名: 住民基本台帳事務費

当初予算額 4,731,000 円 最終予算額 6,673,000 円 決算額 5,089,210 円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

(1) 主な支出

・ 通知カード・マイナンバーカード事務委任交付金	169 万円
・ 住民記録ソフトウェア使用料	159 万円
・ マイナンバー制度対応システム改修委託料	30 万円
・ DV対応オプションソフトウェア使用料	24 万円
・ DV対応オプション保守委託料	10 万円
・ 戦没者追悼式祭壇、献花委託料	17 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口 (平成29年3月31日現在)

・ 世帯数	3,772 世帯 (前年比 21世帯増)
・ 人口	11,067 人 (前年比 96人減) 男 5,353 人 女 5,714 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数(人数)

種別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
H28年度	73	142	296	312	148	254	92	11	395	410	2,133
H27年度	69	135	299	293	146	210	61	11	362	416	2,002

③ 住民票(広域交付住民票含む)の写し及び証明書の交付状況等

・ 住民基本台帳閲覧		0 件 (@300円)
・ 交付件数	有料 124 万円	4,135 件 (@300円)
	無料(公用等)	227 件
・ 転出証明数	無料	233 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

・ 交付件数	有料 98 万円	3,272 件 (@300円)
	無料(公用等)	13 件
・ 登録件数	有料 10 万円	341 件 (@300円)

⑤ 印鑑登録状況

・ 平成28年度中新規登録者(再登録含む)	341 人 (前年度351人)
・ 印鑑登録者総数(平成29年3月31日現在)	7,442 人

住基ネットに関する事務(住民係)

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 3,238,000 円 最終予算額 3,238,000 円 決算額 3,228,516 円

マイナンバーカード(個人番号カード)の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 住基ネットシステム保守委託料	144 万円
・ 住基ネット機器リース料	119 万円
・ 住民記録県報告委託料	26 万円
・ 字ファイル更新委託料	21 万円
・ 公的個人認証サービス保守委託料	9 万円

(2) 活動指標

・ マイナンバーカードの申請数	813 件	無料 (3月末までの交付済 609枚)
・ マイナンバー通知カード再発行	91 件	(@500円)
・ 住基カード発行件数	- 件	(@500円) ※H27年末で終了
・ 広域交付住民票発行件数	5 件	(@300円)
・ 電子証明書発行件数	0 件	(@500円)

(3) 活動指標の推移

・ 住基カード等発行数の推移

種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
マイナンバーカード	—	—	—	—	813
マイナンバー通知再発行	—	—	—	4	91
住基カード	7	17	11	5	—
広域交付住民票	2	2	0	1	5
電子証明書	16	29	21	0	0

マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。申請してから概ね1ヵ月程度かかります。カードの有効期限は、20歳以上は10年、20歳未満は5年です。

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 14,752,000 円 最終予算額 15,582,000 円 決算額 14,660,315 円

(1) 主な支出

・ 職員人件費	1,466 万円
---------	----------

4	選挙費	7,080,344		
1	選挙管理委員会費	800,850		
2	選挙啓発費	19,704	決算事項別明細書	P106~109
選挙管理委員会の運営と啓発活動（総務係）				
予算事業名：選挙管理委員会運営費、選挙啓発費				
当初予算額		827,000 円	最終予算額	860,000 円
			決算額	820,554 円
選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。				
(1) 主な支出				
・選挙管理委員報酬		49 万円		
・システム使用料、委託料		24 万円		
・その他の経費		9 万円		
(2) 活動指標				
・ 明るい選挙推進フォーラム（千曲市）				
平成29年2月10日（金） 8人（参加委員・補充員）				
・ 長野県明るい選挙推進大会（松本市）				
平成28年11月22日（火） 8人（参加委員・補充員）				
・ 平成29年1月8日（日） 新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で選挙啓発冊子の配布）				
・選挙人名簿登録者数		年4回（定時登録）	（単位：人）	
		男	女	計
	平成28年6月2日 現在	4,343	4,788	9,131
	平成28年9月2日 現在	4,435	4,885	9,320
	平成28年12月2日 現在	4,439	4,886	9,325
	平成29年3月2日 現在	4,423	4,879	9,302
3	町長選挙費	1,322,111	決算事項別明細書	P108~109
町長選挙（総務係）				
予算事業名：町長選挙費				
当初予算額		5,022,000 円	最終予算額	1,326,000 円
			決算額	1,322,111 円
任期満了による、平成28年12月25日に執行の町長選挙は無投票になりました。				
(1) 主な支出				
・臨時職員賃金		3 万円		
・事務従事者手当		7 万円		
・立会人報酬		4 万円		
・選挙用品		24 万円		
・電算委託料		31 万円		
・ポスター掲示板設置委託料		43 万円		
・その他の経費		20 万円		
4	参議院議員通常選挙費	4,937,679	決算事項別明細書	P108~111
参議院議員通常選挙（総務係）				
予算事業名：参議院議員通常選挙費				
当初予算額		4,998,000 円	最終予算額	4,998,000 円
			決算額	4,937,679 円
平成28年7月10日に参議院議員通常選挙が行われました。				
(1) 主な支出				
・選挙会立会人報酬		57 万円		

・ 事務従事者手当	231 万円
・ 事務用品、選挙用品	58 万円
・ 投票入場券等郵送代	23 万円
・ 電算委託料	33 万円
・ ポスター掲示板設置委託料	40 万円
・ その他の経費	52 万円

(2) 成果指標

- ・ 選挙期日：平成28年7月10日（日）
- ・ 投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率 (%)	前回投票率 (%)
男	4,448	3,009	1,439	67.65	62.10
女	4,882	3,159	1,723	64.71	56.90
計	9,330	6,168	3,162	66.11	59.38

候補者別得票数（長野県選出議員選挙）（左から得票順）

候補者氏名	民進党	自由民主党	幸福実現党	合計
	杉尾ひでや	若林けんた	及川ゆきひさ	
得票数	3,220	2,719	115	6,054

政党別得票数（比例代表選出議員選挙）（得票順）

政党	政党名（票）	名簿登録者（票）
自由民主党	1,708	448
民進党	1,536	287
日本共産党	591	58
公明党	275	207
おおさか維新の会	203	28
社会民主党	133	45
生活の党と山本太郎となかまたち	88	21
支持政党なし	62	3
幸福実現党	45	12
新党改革	28	23
国民怒りの声	40	7
日本のこころを大切にする党	32	2
合計	4,741	1,141

5	統計調査費	549,304
1	統計調査費	549,304

決算事項別明細書 P110~111

統計計画の実施(企画係)

予算事業名：統計調査費

当初予算額 660,000 円 最終予算額 660,000 円 決算額 549,304 円

統計法などに基づき、「学校基本調査」「経済センサス活動調査」の実施と平成29年度に行われる工業統計調査の準備事務を行いました。

(1) 主な支出

・ 報酬	41 万円
・ 職員手当	2 万円
・ 通信運搬費	2 万円
・ 消耗品	10 万円

(2) 活動指標

① 学校基本調査

- ・ 調査期日 平成28年5月1日
- ・ 調査対象 小中学校及び幼稚園
- ・ 調査員数 なし（各施設で調査）

③ 平成28年経済センサス活動調査

- ・ 調査期日 平成28年6月1日
- ・ 調査対象 493事業所
- ・ 調査員数 調査員7人
- ・ 従業者数 3,198人

(3) 活動指標の推移

- ・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より）

(単位：人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校児童数	633	641	631	645	642
小学校教職員数	42	42	40	43	41
中学校生徒数	331	341	348	302	301
中学校教職員数	32	30	32	31	32

6 監査委員費 775,254

1 監査委員費 775,254

決算事項別明細書 P110~111

監査委員報酬など（監査委員事務局）

予算事業名：監査委員費

当初予算額 804,000 円 最終予算額 804,000 円 決算額 775,254 円

「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」「予算の使い方や事業の進め方が、法律に従って正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。

(1) 主な支出

- ・ 監査委員報酬（2名） 62万円
- ・ 監査委員研修費 10万円
- ・ 消耗品費等 5万円

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日（毎月原則 27日）
- ・ 定期監査 7日（7月15日、7月19日、7月20日、7月22日、7月25日、7月28日、8月4日）
- ・ 決算審査 7日（7月15日、7月19日、7月20日、7月22日、7月25日、7月28日、8月4日）
- ・ 財政援助団体に対する監査
2月28日 老人クラブ連合会
- ・ 随時監査 2月28日 HLAB OBUSE実行委員会
- ・ 住民監査請求監査
8月2日 小布施町職員処置請求（第6期介護保険事業関連）

(3) 成果指標

- ・ 定期監査講評

財政の厳しいおりではありましたが、事務の執行は行政の効率化と健全化を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。

・ 財政援助団体に対する監査講評

財政援助団体の出納その他の事務並びに担当課の補助金等の交付・清算事務等の執行はおおむね適正に行われていると認められました。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
3			民生費	1,238,631,531		
	1		社会福祉費	856,258,370		
		1	社会福祉総務費	252,201,443	決算事項別明細書	P110~113
社会福祉協議会への運営費補助など（福祉係）						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 19,333,000 円 最終予算額 19,333,000 円 決算額 19,301,500 円						
地域の福祉活動を担う社会福祉協議会の運営に対して人件費の補助を行いました。また、福祉業務全般にわたり、相談に応じ助言や指導、支援等を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会福祉協議会補助金 1,929 万円 ・ 行旅人援護金の給付 0.2 万円 ・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.8 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会の運営費補助 						
(3) 行旅人援護金給付件数						
(給付金額1人あたり500円)						
	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	人数	1	1	4	2	3
国民健康保険特別会計への繰出金（健康係）						
予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 101,707,000 円 最終予算額 102,643,000 円 決算額 84,610,698 円						
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。見込みよりも基盤安定繰出金等算出根拠となる数値が伸びず、予算額と決算額に差が生じました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 6,658 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 168 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 116 万円 ・ 事務費等繰出金 1,519 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度別推移 (単位：万円) 						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	基盤安定	3,362	3,262	3,886	5,304	6,658
	出産育児一時金等	251	224	364	356	168
	財政安定化支援事業	485	469	658	485	116
	事務費等	1,273	1,318	1,408	1,631	1,519
	計	5,371	5,273	6,316	7,776	8,461
民生児童委員活動と生活困窮者への支援（福祉係）						
予算事業名：民生児童委員等活動費						
当初予算額 1,356,000 円 最終予算額 1,370,000 円 決算額 1,321,137 円						
町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため17人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、母子、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。						
また、生活保護に至る前の段階にある生活に困窮している人に対し、まいさぼ信州長野等の関係機関と連携し、就労の支援や自立に向けた相談に応じ必要な情報提供に努めました。						

(1) 主な支出

- ・ 活動のための交付金・負担金等 128 万円
- ・ 推薦会委員謝礼等 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数：17名（委員16名、主任児童委員1名）
- ・ 定例会の実施： 月 1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護28年度新規認定者0人、廃止0人（年度末総数 9世帯10人）
- ・ まいさぼ信州長野への相談、支援実人員 11人

(3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延件数	182	177	163	197	111

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延件数	2,039	2,199	1,502	2,099	2,263

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
認定者数	2	3	2	2	0
年度末総数	12世帯13人	11世帯12人	10世帯12人	9世帯10人	9世帯10人

子ども・障がい者等の医療費の助成(福祉係)

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 70,970,000 円 最終予算額 71,069,000 円 決算額 65,114,230 円

一定の要件に当てはまる乳幼児や児童生徒、障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。

当初見込みより給付件数が減少したため、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 5,839 万円
- ・ システム保守・改修・使用料 65 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料等 607 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成29年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	1,801	18,197	2,757	78.2%	67.4%	47.2%
重度心身障がい者	335	6,962	2,698	14.6%	25.8%	46.2%
身障手帳1級	79	1,026	752	3.4%	3.8%	12.9%
身障手帳2級	29	426	164	1.3%	1.6%	2.8%
身障手帳3級	52	608	228	2.3%	2.3%	3.9%
療育手帳A1	24	401	91	1.0%	1.5%	1.6%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	24	303	105	1.0%	1.1%	1.8%
65歳以上国民年金施行令別表該当	83	3,612	1,222	3.6%	13.4%	20.9%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	38	474	117	1.7%	1.8%	2.0%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	6	112	19	0.3%	0.4%	0.3%

父子家庭	13	56	13	0.6%	0.2%	0.2%
父子の父	6	32	10	0.3%	0.1%	0.2%
父子の子	7	24	3	0.3%	0.1%	0.1%
母子家庭等	153	1,765	371	6.6%	6.5%	6.4%
母子の母	66	893	222	2.9%	3.3%	3.8%
母子の子	87	872	149	3.8%	3.2%	2.6%
父母のいない児童	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,302	26,980	5,839	100.0%	100.0%	100.0%

※平成24年度から乳幼児対象枠を高校3年まで拡大

※平成27年度から障がい児の所得制限を廃止

(3) 活動指標の推移

・ 対象者数の推移（毎年度3月31日現在）（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
乳幼児・児童・生徒	1,841	1,839	1,800	1,811	1,801
重度心身障がい者	334	351	330	344	335
父子家庭	13	17	11	13	13
母子家庭等	165	175	184	164	153
計	2,353	2,382	2,325	2,332	2,302

・ 給付件数の推移（単位：万円）

	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児・児童・生徒	19,152	2,941	18,650	2,866	19,168	3,239
町単分(再掲)						
入院時食費	128	15	127	21	155	18
その他	10,305	1,834	10,331	1,645	11,090	1,961
重度心身障がい者	6,478	2,836	6,721	2,753	7,078	2,813
町単分(再掲)						
入院時食費	359	482	375	461	350	394
その他	120	69	158	51	202	93
父子家庭	41	6	69	13	45	13
町単分(再掲)						
入院時食費	0	0	0	0	1	0
母子家庭等	1,671	376	1,723	313	1,733	387
町単分(再掲)						
入院時食費	13	11	5	1	12	5
合計	27,342	6,159	27,163	5,945	28,024	6,452

	平成27年度		平成28年度		平成28年度	平成28年度	平成28年度
	延件数	給付額	延件数 A	給付額 B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自己 負担額 E
乳幼児・児童・生徒	18,035	2,627	18,197	2,757	1,822	14,201	3,450
町単分(再掲)							
入院時食費	124	18	113	17	-	-	-
その他	10,378	1,338	10,779	1,482	1,196	6,769	2,043
重度心身障がい者	7,031	2,518	6,962	2,698	373	40,007	3,192
町単分(再掲)							
入院時食費	285	359	309	410	-	-	-
その他	197	89	228	73	12	807	105
父子家庭	53	18	56	13	7	420	15
町単分(再掲)							
入院時食費	0	0	0	0	-	-	-
母子家庭等	1,679	380	1,765	371	168	2,281	432
町単分(再掲)							
入院時食費	17	24	11	5	-	-	-
合計	26,798	5,543	26,980	5,839	2,370	56,909	7,089

・ 1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数	1件当医療費	1人当年間医療費	1件当給付額	1人当給付額	1件当自己負担額	自己負担割合
	A/C (回)	D/A (千円)	D/C (千円)	B/A (千円)	B/C (千円)	E/A (千円)	B/E %
乳幼児・児童・生徒	10.0	7.8	77.9	1.5	15.1	1.9	0.2
重度心身障がい者	18.7	57.5	1,072.6	3.9	72.3	1.9	0.2
父子家庭	8.0	75.0	600.0	2.3	22.1	2.7	0.1
母子家庭等	10.5	12.9	135.8	2.1	22.1	2.4	0.1
合計	11.4	21.1	240.1	2.2	24.6	2.6	0.2

ひとり親家庭等の生活支援（児童福祉手当など）（福祉係）

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 1,765,000 円 最終予算額 1,765,000 円 決算額 1,580,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 92 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 63 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 3 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	95	92
母子父子家庭児童福祉手当	52	63
計	147	155

(3) 活動指標の推移

(単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成24年度	99	111	55	63
平成25年度	91	98	39	50
平成26年度	91	96	46	57
平成27年度	94	96	50	59
平成28年度	95	92	52	63

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額（保護者の住民税非課税の場合）

悩みごと相談（福祉係）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 819,000 円 最終予算額 828,000 円 決算額 809,774 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員（弁護士、司法書士）謝礼 11 万円
- ・ 心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・ 事業委託費 62 万円

(2) 活動指標

- ・ 弁護士、司法書士による法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1名）

開設日	H28. 4. 20	H28. 6. 20	H28. 8. 22	H28. 10. 20	H28. 12. 20	H29. 2. 20
受付件数	4	2	3	6	4	6

- ・ 心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・ 結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人

(3) 成果指標

- ・ 法律、総合相談件数の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	28	25	25	24	25

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

- ・ 心配ごと相談件数

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	2	3	2	3	0

- ・ 結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談件数（延べ）	66	71	119	39	35
登録人数	男	23	26	25	35
	女	6	14	14	19
見合い件数	2	3	6	6	1
成婚件数	0	0	2	0	1

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数（延べ） 317件 登録人数 41人（男28人、女13人）

見合い件数 22件 成婚件数 4件

行政相談委員活動の支援（総務係）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 21,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 行政相談委員活動助成金等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホール
相談件数：3件（民事1件、行政2件）

(3) 活動指標の推移

- ・ 行政相談受付件数

受付件数	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	5	2	6	6	3

職員人件費(総務係)

予算事業名:一般職人件費

当初予算額 76,485,000 円 最終予算額 85,710,000 円 決算額 79,443,104 円

(1) 主な支出

・職員人件費 7,944 万円

2 国民年金事務費 1,215,925 決算事項別明細書 P112~113

国民年金の加入手続き(住民係)

予算事業名:国民年金事務費

当初予算額 2,350,000 円 最終予算額 2,607,000 円 決算額 1,215,925 円

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金保険から国民年金への変更の届出が必要です。学生のみなさんには、在学期間中の保険料を社会人になってから納付できる「学生納付特例制度」等、国民年金の窓口申請等を行いました。

(1) 主な支出

・臨時職員賃金 37 万円
 ・国民年金電算委託料 42 万円
 ・国民年金システム使用料 27 万円
 ・その他の経費 15 万円

(2) 活動指標

① 国民年金加入状況

・第1号被保険者数 1,247人 (自営業、農業、学生、アルバイトの方など)
 ・任意加入被保険者数 8人 (老齢基礎年金を増やしたい方など)
 ・第3号被保険者数 574人 (厚生年金や共済組合等に加入している夫(妻)に、扶養されている妻(夫)の方)

② 付加保険料納付者数

64人 (月々の定額保険料に400円を付加(プラス)して納めている方)

③ 保険料免除者数 (総数 361人)

・学生納付特例	127人	・法定免除	73人
・申請免除(全額)	86人	・申請免除(3/4)	20人
・申請免除(半額)	10人	・申請免除(1/4)	4人
・納付猶予	41人		

(3) 成果指標

・平成28年度長野北年金事務所(管内11市町村) (単位:%)

市町村名	小布施町	須坂市	中野市	高山村	山ノ内町	信濃町	飯綱町	長野県
現年度納付率	85.05	77.01	80.29	78.47	79.55	78.51	82.82	73.30
口座振替率	73.0	58.5	62.9	66.1	66.4	61.5	65.5	52.0
全額免除率	26.2	35.2	33.5	27.1	27.2	33.0	35.6	32.9

管内11市町村の内、当町では「現年度納付率」「口座振替率」がトップでした。

3 高齢者福祉費 324,938,562 決算事項別明細書 P112~115

地域支えあいマップの作成(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 5,000 円 最終予算額 5,000 円 決算額 0 円

昨年に引き続き地域支えあいマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 全自治会の地域支え合いマップの確認および更新を行いました。

高齢者福祉事業臨時職員賃金など(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 1,107,000 円 最終予算額 1,107,000 円 決算額 520,878 円

高齢者福祉事業に携わる臨時職員の賃金です。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 52 万円

社会福祉法人への補助(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 105,000 円 最終予算額 105,000 円 決算額 0 円

社会福祉法人等が低所得者を対象とした介護サービス利用料軽減に対して助成していますが、平成28年度は軽減額が少なかった(社会福祉法人等が軽減した額が本来受領すべき金額の1%を超過しなかった)ため助成額はありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 件数、金額の推移 (単位:万円)

平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	4	2	6	0	0	0	0	0	0

シルバー人材センターの支援(福祉係)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 2,567,000 円 最終予算額 2,567,000 円 決算額 2,567,000 円

高齢になっても就労を通じた生きがいを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高広域シルバー人材センター補助金 256 万円 小布施町の会員数74名
- ・ 賛助会員会費 1 万円

養護老人ホーム入所費用の補助(地域包括支援センター)

予算事業名:高齢者福祉事業費

当初予算額 12,861,000 円 最終予算額 13,007,000 円 決算額 12,114,713 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 施設入所措置費 1,211 万円

(2) 活動指標

- ・ 養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数(人) (平成29年3月31日現在)	措置費(万円)
長野広域連合 はにしな寮	1	354
長野広域連合 松 寿 荘	1	161
社会福祉法人睦会 寿楽園	3	696
計	5	1,211

(3) 活動指標の推移

- ・ 入所者と措置費の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入所者数(人)	4	5	5	6	5
措置費(万円)	790	1,004	1,113	1,241	1,211

長野広域連合養護老人ホームに係る入所者 松寿荘1人措置

後期高齢者医療制度に対する負担(健康係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 99,613,000 円 最終予算額 99,613,000 円 決算額 94,525,820 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 9,453 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金(健康係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 32,341,000 円 最終予算額 31,305,000 円 決算額 30,752,332 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 3,075 万円

(2) 活動指標

- ・ 年度別推移

(単位：万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
市町村事務費負担金	488	345	383	423	411
基盤安定繰出金	2,178	2,163	2,451	2,563	2,525
事務費等繰出金	116	158	133	239	139
計	2,782	2,666	2,967	3,225	3,075

- ・ 後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額(円)
7割軽減	637	17,643,915
5割軽減	330	6,495,845
2割軽減	140	1,114,112
計	1,107	25,253,872

介護保険特別会計への繰出金（福祉係）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 166,126,000 円 最終予算額 167,184,000 円 決算額 146,759,808 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。主に介護給付費が伸びなかったために予算額と決算額との差が大きくなっています。

(1) 主な支出

・ 繰出金 1億4,676 万円

(2) 活動指標

・ 繰出金の内容

介護給付費 9,751 万円

地域支援事業費 475 万円

事務費ほか 4,450 万円

(3) 活動指標の推移

(単位:万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
繰出金	13,414	14,092	14,498	14,576	14,555	14,676

複合型介護施設の整備(福祉係)

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,500,000 円 決算額 5,463,000 円

平成29年度建設予定の複合型介護施設設計費用のうち町が整備する看護小規模多機能型居宅介護施設分について負担しました。

(1) 主な支出

・ 負担金 546 万円

高齢者の在宅生活支援（福祉係・地域包括支援センター）

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 10,674,000 円 最終予算額 11,522,000 円 決算額 9,894,246 円

家に閉じこもりがちな高齢者が寝たきりや認知症にならないよう、趣味の活動や仲間づくりの場を提供する「いきいきサロン」等を行いました。

高齢者にやさしい住宅改良事業の申請がなかったこと等により予算額と決算額に差額を生じました。

(1) 主な支出

・ 福祉バス運行サービス 35 万円

・ 福祉用具貸与サービス 20 万円

・ 生きがい活動支援通所事業（いきいきサロン） 323 万円
（社会福祉協議会・NPO法人しなのぐらしに委託）

・ 高齢者等タクシー利用助成事業 552 万円

(2) 活動指標

・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用者状況等
1 生きがい福祉バス 運行サービス事業	37人 124回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎（社会福祉協議会へ委託）

2	訪問理美容サービス事業	0人 0回	要介護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者
3	福祉用具貸与サービス事業	32人 91回	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者（社会福祉協議会へ委託）

- ・ 生きがい活動支援通所事業 54人
- ・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金 0件

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
生きがい福祉バス 運行サービス事業	利用実人員	65人	60人	58人	37人
	延利用回数	224回	255回	216回	124回
訪問理美容サービス 事業	利用実人員	70人	68人	2人	0人
	延利用回数	77回	72回	2回	0回
福祉用具貸与 サービス事業	利用実人員	59人	34人	51人	32人
	延利用回数	137品目	109品目	112品目	91品目
生きがい活動支援通 所事業（いきいきサロン）	利用実人員	60人	60人	54人	54人
	延利用回数	3,235回	3,550回	3,517回	3,691回
高齢者等にやさしい 住宅改良事業給付金	件数	1件	1件	2件	0件
	金額	63万円	63万円	110万円	0万円
タクシー利用助成 事業	交付人数	273人	312人	333人	314人
	利用金額	449万円	507万円	537万円	552万円

ひとり暮らし高齢者等への支援（地域包括支援センター）

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 255,000 円 最終予算額 255,000 円 決算額 120,500 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 緊急通報体制等整備事業（自動消火器等の購入・設置・修繕等） 12万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況
緊急通報体制等整備事業 自動消火器等（新規） 5件

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
緊急通報体制等整備 事業新規設置数	件数	2件	6件	7件	5件
	金額	9万円	45万円	17万円	12万円

老人クラブ活動の支援（福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費

当初予算額 1,316,000 円 最終予算額 1,316,000 円 決算額 1,190,980 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、しめ縄づくり教室を老人クラブ連合会の主催により行われました。

(1) 主な支出

- ・老人クラブ連合会補助金 75 万円
- ・各支部老人クラブ補助金 44 万円

(2) 活動指標

- ・老人クラブ連合会員 477 人
 - 小布施荘への慰問
 - 独り暮らし、二人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
 - 花いっぱい運動
 - 公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
 - 老人スポーツ大会（囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール）への参加
 - 健康づくり事業
 - 学習活動の実施
- ・しめ縄づくり教室
 - 平成28年12月25日 千年樹の里 健康福祉センター 47名参加

(3) 活動指標の推移

- ・会員数と補助金の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
会員数（人）	634	564	536	508	477
補助金（万円）	127	126	124	121	119

高齢者の生きがい創出等（繰越分）（福祉係）

予算事業名：高齢者生きがいづくり支援費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 8,229,000 円 決算額 6,799,836 円

高齢者の社会参加・自主活動を促進するため、国の地方創生加速化交付金を利用し、体制づくりに必要な支援、物品の購入等を行いました。
物品等の価格について、概算見積よりも安価となったため予算額と決算額との差が大きくなっています。

(1) 主な支出

- ・まち歩きガイド増員・育成補助 100 万円
- ・講師謝礼 3 万円
- ・備品・物品の購入等 577 万円

(2) 活動指標

- ・高齢者の社会参加・自主活動への支援
- ・備品・物品等の購入
 - （普通乗用自動車1台、除雪機1台、自動血圧計2台、畳イス754脚、レクリエーション用具等）

長寿者訪問（福祉係）

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 642,000 円 最終予算額 642,000 円 決算額 563,071 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・記念品（湯飲み茶碗、箸置き） 52 万円
- ・色紙・たとう紙等 4 万円

(2) 活動指標

- ・対象者 米寿 74人、白寿 9人、百賀以上 13人
- ・町長が訪問して記念品を贈呈 (9月12日・13日・15日)

(3) 活動指標の推移

- ・対象者の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
対象者数(人)	72	84	99	79	96

生活支援ハウスの管理運営(福祉係)

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 7,036,000円 最終予算額 7,036,000円 決算額 7,033,622円

生活支援ハウス居住部門の管理運営について、JA須高を指定管理者としていましたが、JAの合併により、事業継続ができなくなったため、改めて指定管理者を選定した結果、8月から小布施町社会福祉協議会となりました。

(1) 主な支出

- ・生活支援ハウス居住部門管理委託料 471万円
- ・火災保険等 4万円
- ・土地借上料 228万円

(2) 活動指標

- ・指定管理者：小布施町社会福祉協議会
- ・入居者に対する各種相談や助言
- ・緊急時の対応
- ・デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移(単位：人)

生活支援ハウス	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
デイサービスセンター 利用者数	8,395	7,997	8,964	8,526	7,599
居住部門 入居者数	4	3	3	3	4
参考 65歳以上の独り暮らし数	196	201	237	236	277

高齢等のため居宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理(福祉係)

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 1,787,000円 最終予算額 1,787,000円 決算額 1,665,141円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・福祉施設用地借上料 161万円
- ・火災保険料 6万円

(2) 活動指標

- ・デイサービス(通所介護)

介護している家族の身体的、精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や、趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・利用者数の推移

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	8,395	8,974	9,956	9,244	8,821

小布施荘施設用地等の管理（福祉係）

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 4,969,000 円 最終予算額 4,969,000 円 決算額 4,967,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・施設管理費負担金 87 万円
- ・福祉施設用地借上料 410 万円

(2) 活動指標

- ・長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・小布施荘利用者数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	21	28	36	36	39
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,760	2,812	2,620	2,744	2,711

4 人権・同和政策費 3,454,132 決算事項別明細書 P114～115

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,575,000 円 最終予算額 3,575,000 円 決算額 3,454,132 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 3 万円
- ・人権擁護委員活動助成金 4 万円
- ・生活相談委託料 5 万円
- ・県人権擁護委員協議会負担金 7 万円
- ・部落解放同盟 小布施町協議会 300 万円
- ・部落解放同盟 須高地区協議会 11 万円
- ・火災保険料等 6 万円
- ・繰出金（住宅新築資金等貸付事業） 9 万円

(2) 活動指標

- ・小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会（16人） 4月27日
- ・人権相談 毎月1回（6月は2回） 第1水曜日実施 計13回
- ・人権同和生活相談
- ・部落解放関係団体の活動支援
- ・集会所・厚生住宅の維持管理

(3) 活動指標の推移

・ 人権相談件数

(単位：件)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
0	1	0	1	0

5	障害者福祉費	213,642,257	決算事項別明細書	P114~115
---	--------	-------------	----------	----------

障害福祉サービスの利用（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,394,000 円 最終予算額 2,132,000 円 決算額 2,025,336 円

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、障害支援区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害支援区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

・ 審査会の運営のための負担金	36 万円
・ 受給者証作成システムの使用料、委託料	120 万円
・ 認定調査員賃金	11 万円
・ 主治医意見書作成手数料	8 万円
・ その他の経費	27 万円

(2) 活動指標

・ 認定調査件数	19 件
・ 医師意見書作成依頼件数	19 件
・ 長野広域連合審査判定依頼件数	19 件

障害福祉サービスの給付（自立支援給付事業）（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 182,404,000 円 最終予算額 194,300,000 円 決算額 193,566,510 円

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

(1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

・ 介護給付費	9,853 万円
・ 訓練等給付費	8,009 万円
・ 特例介護給付費	164 万円
・ 高額障害福祉サービス費	15 万円
・ 特定障害者特別給付費	354 万円
・ 障害者計画相談支援給付費	236 万円
・ 障害児通所給付費	685 万円
・ 障害児相談支援給付費	40 万円

(2) 活動指標

・ 事業別の給付費の状況

事業種別	事業名	利用実人員 (人)	給付費 (万円)
介護給付費	在宅 居宅介護(ホームヘルプ)	3	110
	在宅 短期入所(ショートステイ)	11	574
	在宅 行動援護	3	10
	通 施設入所支援	17	2,216
	入 生活介護	26	6,045
	入 療養介護	3	898

訓練等給付費	通	自立訓練(機能)	2	223
		自立訓練(生活)	1	61
		就労移行支援	2	28
		就労継続支援A型	5	606
		就労継続支援B型	38	5,495
	住	共同生活援助(グループホーム)	13	1,596
特例介護給付費			2	164
高額障害福祉サービス費				15
特定障害者特別給付費			30	354
障害者計画相談支援給付費			83	236
障害児通所給付費			10	685
障害児相談支援給付費			10	40
計			259	19,356

(3) 活動指標の推移

給付費	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護給付費	76	11,813	82	11,606	86	11,246	63	9,720	63	9,853
訓練等給付費	46	5,610	54	6,493	53	6,589	62	8,085	61	8,009
旧法施設支援	1	25								

・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
24	17,750	110.0%
25	18,593	104.7%
26	18,444	99.2%
27	19,104	103.6%
28	19,356	101.3%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害（身体・知的・精神障がい）や難病が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
障がい児に係る障害児通所給付費（放課後等デイサービスや児童発達支援）の給付が増えています。
今後は、総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

障害福祉サービスの給付(地域生活支援事業) (福祉係)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,810,000 円 最終予算額 1,940,000 円 決算額 1,508,071 円

外出のための支援を行う「移動支援サービス事業」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス事業」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設、支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています（平成18年10月より実施）。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援サービス事業 91 万円
- ・ 日中一時支援サービス事業 46 万円
- ・ 地域活動支援センター支援費 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 実施状況
 - 移動支援サービス事業利用者数 12 人
 - 日中一時支援サービス事業利用者数 2 人
 - 他市の地域活動支援センター利用者 1 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 給付状況の推移

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		人数	金額 (万円)	人数	金額 (万円)	人数	金額 (万円)	人数	金額 (万円)	人数	金額 (万円)
移動支援	個別	12	145	13	138	9	127	11	78	10	87
	グループ	2	10	2	4	3	4	2	2	2	4
日中一時支援		1	52	1	126	3	99	2	33	2	46

- ・ 今後は利用者、関係機関との連携や自立支援協議会を通じ、ニーズに合った事業へと充実させていくことに努めます。
- ・ 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。

補装具費の補助（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,358,000 円 最終予算額 1,870,000 円 決算額 1,492,905 円

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 補装具の購入、修理費 141 万円
- ・ 自己負担金への援助 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 補装具の購入、修理費内訳

障がい者	交付	8 件	63 万円	修理	9 件	13 万円
障がい児	交付	2 件	53 万円	修理	2 件	12 万円
- ・ 自己負担金への援助

交付	10 件	8 万円
----	------	------

(3) 活動指標の推移

- ・ 補装具の給付状況 (単位：万円)

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	9	209	11	266	13	215	8	143	10	116
	修理	6	13	15	49	12	34	9	35	11	25
自己負担金への援助		6	5	16	13	20	12	17	11	10	8

日常生活用具の給付（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,034,000 円 決算額 2,033,540 円

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- 日常生活用具の購入 203 万円

(2) 活動指標

- 日常生活用具の購入 99 件
 - 内訳
 - ストーマ用装具 94 件（2か月分を1件とカウント）
 - ネブライザー 1 件
 - 情報・意思疎通支援用具（拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等） 4 件

(3) 活動指標の推移

- 日常生活用具の給付状況

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	192件	129件	125件	107件	116件	99件
給付金額	163万円	107万円	197万円	207万円	222万円	203万円

自立支援医療費への補助（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 3,405,000 円 最終予算額 3,575,000 円 決算額 3,391,369 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の者が、身体上の障がいを除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。

また、18歳未満の児童で、現に身体上の障がいを有するまたは現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について、生活の能力を得るために必要な医療に対し補助を行いました（育成医療）。（※平成25年度から町実施）

医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う療養介護のうち医療に係るもの（療養介護医療）に対し補助を行いました（※平成26年度から実施、平成25年度までは総合支援法による障害福祉サービスより補助を行っていました。）

(1) 主な支出

- 更生医療への補助 25 万円
- 育成医療への補助 8 万円
- 療養介護医療への補助 305 万円
- 育成医療支給認定に係る審査委託料等 1 万円

(2) 活動指標

- 更生医療… 4 人
（腎臓移植術後の抗免疫療法、人工股関節置換術、永久ペースメーカー留置術）
- 育成医療… 3 人
（斜視手術、脊柱側弯症手術、ポーター拡大装置・マルチブラケット装置による正常咬合）
- 療養介護医療 … 3 人

(3) 活動指標の推移

・ 医療給付の状況

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
更生医療	レセプト件数	26枚	27枚	21枚	24枚
	給付金額	47万円	32万円	21万円	25万円
育成医療	レセプト件数	26枚	24枚	6枚	9枚
	給付金額	23万円	25万円	0.5万円	8万円
療養介護医療	レセプト件数	一枚	36枚	36枚	36枚
	給付金額	一万円	283万円	286万円	305万円

タイムケア事業（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,150,000 円 最終予算額 1,283,000 円 決算額 1,282,880 円

障がい者の介護者が一時的に家庭において介護ができない場合、事前に登録してある介護者に一時的な介護を時間単位で依頼したときの利用料を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等への介護費用の支払い 128 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 30 人

(家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内（300時間）で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。)

(3) 活動指標の推移

・ タイムケアの利用状況

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人 数	22人	19人	21人	21人	30人
金 額	120万円	112万円	114万円	101万円	128万円

通所・通園等の援助（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円

心身障がい児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助します。平成28年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件 数	0件	0件	0件	0件	0件
金 額	0万円	0万円	0万円	0万円	0万円

重度心身障がい児福祉年金の支給（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 310,000 円 最終予算額 310,000 円 決算額 264,999 円

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ 重度心身障がい児への福祉年金 26 万円

- (2) 活動指標
- ・ 給付人数 22 人

- (3) 活動指標の推移
- ・ 給付件数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人数	21人	22人	24人	23人	22人
金額	25万円	28万円	32万円	30万円	26万円

長野地区障がい者スポーツ大会への参加など(福祉係)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 193,000 円 最終予算額 270,000 円 決算額 264,481 円

身体障がい者スポーツ大会へ負担金等を支払いました。

- (1) 主な支出
- ・ スポーツ大会参加負担金 3 万円
 - ・ 書籍購入、消耗品、食糧費等 23 万円
- (2) 活動指標
- ・ 長野地区障がい者スポーツ大会 20 人 参加 5月28日実施(長野運動公園)
 - ・ 長野県障がい者スポーツ大会 10 人 参加 9月11日実施(松本平広域公園)

(新)障がい児の施設訪問看護サービス(福祉係)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,992,000 円 最終予算額 1,992,000 円 決算額 664,400 円

医療的ケアを必要とする保育所等に通園する障害児の、保育所等に訪問して行う看護に要する経費について、基準額の範囲内で負担しました。

障害児福祉サービス事業所通所の併用等により当初見込みより実績が少なかったため、予算額と決算額との差が大きくなっています。

- (1) 主な支出
- ・ 訪問看護ステーションへ経費の支払い 66 万円
- (2) 活動指標
- ・ 実利用者数 1 人

自立支援協議会の運営(福祉係)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 154,000 円 最終予算額 154,000 円 決算額 153,250 円

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月運営委員会、4つの部会、2つのワーキング、ケアプランナー連絡会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

- (1) 主な支出
- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 運営委員会、各専門部会、ワーキング、ケアプランナー連絡会 毎月開催
- ・ 研修会、講演会、勉強会、意見交換会の開催

相談支援事業・ケアマネジメント事業（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,305,000 円 最終予算額 2,305,000 円 決算額 2,304,880 円

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域総合支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草や関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 230 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高地域総合支援センター相談支援利用実人員 21 人
- ・ 須高地域総合支援センター相談支援延件数 396 件
(電話相談、訪問、来所相談、個別支援会議等)

身体障がい者の住宅整備への補助（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 0 円

身体障がい者の方の住宅改修に対し補助を行います。平成28年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

給付実績の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	0件	0件	0件	1件	0件
金額	0万円	0万円	0万円	63万円	0万円

身体障がい者の自動車改造への補助(福祉係)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

身体障がい者の方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行います（限度額10万円）。平成28年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

助成実績の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	2件	0件	0件	0件	0件
金額	20万円	0万円	0万円	0万円	0万円

手話通訳者などの派遣（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 12,000 円 最終予算額 12,000 円 決算額 6,130 円

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者を派遣しました。

(1) 主な支出

- 手話通訳者の派遣 0.6 万円

(2) 活動指標

- 手話通訳派遣事業 2 件
- 要約筆記奉仕員派遣事業 0 件

(派遣理由)

医療機関の受診、会合参加等

(3) 活動指標の推移

- 手話通訳派遣事業

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	3件	4件	3件	1件	2件
金額	2万円	2万円	0.7万円	0.4万円	0.6万円

- 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	0件	0件	0件	1件	0件
金額	0万円	0万円	0万円	0.7万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

障がい者希望の旅（福祉係）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 983,000 円 最終予算額 1,331,000 円 決算額 1,330,963 円

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの1泊2日の旅行を実施しました。
(町社会福祉協議会へ委託)

(1) 主な支出

- 委託料（町社協へ） 133 万円

(2) 活動指標

- 6月2～3日 皇居、国会議事堂、築地
参加者30人 ボランティア4人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
24	東京スカイツリー	20	3
25	群馬こんにやく博物館、伊香保温泉	18	3
26	富士花鳥園・河口湖体験工房クラフトパーク	16	4
27	横浜・横須賀方面、横浜中華街ほか	23	7
28	皇居、国会議事堂、築地	30	4

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営(福祉係)

予算事業名：地域活動支援センター管理費

当初予算額 3,353,000 円 最終予算額 3,353,000 円 決算額 3,352,543 円

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人夢工房福祉会への委託料 325 万円
- ・ 火災保険料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 延利用者数 89 人
- ・ 支援件数(来所・電話相談等) 240 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延利用者数	62	75	84	75	89
支援件数(来所・電話相談等)	83	213	226	264	240

6 健康福祉センター費 13,533,948

決算事項別明細書 P114~117

健康福祉センターの管理運営(福祉係)

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 13,247,000 円 最終予算額 13,247,000 円 決算額 12,347,794 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障がい者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 燃料費 84 万円
- ・ 修繕料 168 万円
- ・ 清掃委託料 10 万円
- ・ 自動ドア保守点検委託料 8 万円
- ・ 電気保安業務委託料 17 万円
- ・ 清掃用具借上料 16 万円
- ・ 光熱水費 368 万円
- ・ エレベータ保守管理委託料 78 万円
- ・ 施設安全管理業務委託料 36 万円
- ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 2 万円
- ・ 施設用地借上料 402 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康福祉センター利用の状況 1,539 回 22,188 人

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康福祉センター利用者数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用人数	21,413	23,750	24,540	24,067	22,188

地域包括支援センターが実施する事業とともに、転倒予防教室やダンスで脳元気教室のOB会として、自ら介護予防に取り組もうと自主的に活動する団体もできました。また、新たにボランティア登録された団体による定期的な利用も増えています。

千年樹の里まつりの開催(地域包括支援センター)

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 334,000 円 最終予算額 334,000 円 決算額 268,618 円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第16回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 出演者等謝礼 2 万円
- ・ 会場設営委託料 10 万円
- ・ イベントチラシ、ポスター等 10 万円
- ・ スタッフ等昼食及び反省会 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 千年樹の里まつり

開催月日：10月2日

会場：千年樹の里周辺

参加ボランティア 41 団体 約 300 人

頭と体の健康づくり体験コーナー 延約 109 人

スタンプラリー 138 人参加

フリーマーケット 小中学生 4 組 12 人、大人 1 組 2 人が出店

アトラクション (和太鼓演奏、ハロウィン仮装コンテスト、合唱ほか)

観客延約 300 人

社協ふれあい広場(模擬店等) 出店数 14 店

その他消防ふれあい広場、人力車周遊等

第16回を迎え新たなボランティア団体の新企画のコーナーなど、いっそう賑やかな祭りとなっています。41ものボランティア団体(約300人)の参加を得て、ボランティア活動に対する取り組みも活発になってきています。

ボランティア活動の支援(地域包括支援センター)

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 1,006,000 円 最終予算額 1,006,000 円 決算額 917,536 円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ ボランティア活動育成事業委託料 61 万円

(2) 活動指標

- ・ ボランティア活動育成事業(社協委託)

ボランティア保険の助成 25 団体 332 人分 個人 6 人分

ボランティア団体への活動助成 5 団体

打ち水大作戦 7月22日から8月23日 健康福祉センター他町内施設へ実施協力

古布を切ろう 全12回 参加者延36人

(3) 活動指標の推移

- ・ ボランティア登録団体数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録団体数	40団体	39団体	34団体	34団体	35団体

7	老人福祉センター費	3,822,659	決算事項別明細書 P116~117		
老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉係)					
予算事業名：老人福祉センター管理費					
当初予算額		1,684,000円	最終予算額		4,390,000円
			決算額		3,822,659円
<p>高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。</p>					
(1) 主な支出					
・ 光熱水費		68万円	・ 火災保険料		11万円
・ 駐車場土地借上料(385.43㎡)		17万円	・ 設備の保守点検の委託		7万円
・ 複写機使用料		1万円	・ 電話等通信運搬費		6万円
・ ゲートボール場修繕等		222万円			
・ その他の経費		50万円			
(2) 活動指標					
・ 桃源荘利用状況					
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動			延利用者数	2,550人	
いきいきサロン(日常動作訓練から趣味の活動) 毎週 月・水・金(1月から火曜日も)			延利用者数	2,776人(登録者34人)	
(3) 活動指標の推移					
・ 桃源荘利用者数の推移					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者延人数	4,477	4,764	4,687	4,646	5,326
※各年度とも、いきいきサロンを含む					
8	介護予防支援事業費	4,023,800	決算事項別明細書 P116~117		
介護予防ケアプランの作成(地域包括支援センター)					
予算事業名：介護予防支援事業費					
当初予算額		3,997,000円	最終予算額		4,063,000円
			決算額		4,023,800円
<p>在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成(新予防給付のマネジメント)を行っていますが、その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。</p>					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護支援事業所への委託料		402万円			
(2) 活動指標					
・ 介護予防支援事業		委託箇所数	10箇所		
社会福祉協議会、新生病院、朝日ホームおんせん					
グリーン在宅介護支援センター、轟居宅介護支援事業所					
豊洲ケアサービス、JA須高、良風来、しらかば、みつわ					
・ 要支援(1または2)認定者数		(平成29年3月31日現在)	133人		
うち介護予防ケアマネジメント数		91人			
うち介護予防プラン作成委託件数		78人(件)			
社会福祉協議会(24件)、新生病院(31件)、朝日ホームおんせん(6件)					
グリーン在宅介護支援センター(7件)、豊洲ケアサービス(2件)					
良風来(2件)、しらかば(5件)、みつわ(1件)					

9	臨時福祉給付金事業費	39,425,644	決算事項別明細書	P116~119
臨時福祉給付金の支給(福祉係)				
予算事業名：臨時福祉給付金事業費				
当初予算額		8,688,000 円	最終予算額	8,879,000 円
			決算額	6,447,877 円
<p>消費税税率の引上げに伴い、低所得者の家計への負担を減らすために、住民税非課税者に「臨時福祉給付金」を支給しました。(事業費・事務費ともに全額国庫負担)当初の見込みより申請者数が大きく減少したため、予算額と決算額との差額が大きくなっています。</p>				
(1) 主な支出				
・ 臨時福祉給付金		390 万円	・ 印刷代等	86 万円
・ システム改修委託料		62 万円	・ パソコンリース等	20 万円
・ 臨時職員賃金等		80 万円	・ 27年度分返還金	7 万円
(2) 活動指標				
・ 支給対象者				
①平成28年1月1日に小布施町の住民基本台帳に登録されている。				
②平成28年度分の住民税が課税されていない。(ただし課税されている人の扶養になっている人、生活保護の受給者等は対象外)				
・ 支給金額		1人当たり	3,000 円	
(3) 成果指標				
・ 申請書受付件数		923 件		
うち支給決定者数		1,301 人		
低所得の障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金(福祉係)				
予算事業名：低所得障害・遺族基礎年金者臨時給付金事業費				
当初予算額		8,849,000 円	最終予算額	8,853,000 円
			決算額	2,415,474 円
<p>賃上げによる所得上昇の恩恵を受けにくい障害基礎年金・遺族基礎年金受給者のうち低所得者(住民税非課税)を対象に支給しました。(事業費・事務費ともに全額国庫負担)障害基礎年金・遺族基礎年金受給者数が不明なため、対象者数を最大値で予算を見込んだため、予算額との差が大きくなっています。</p>				
(1) 主な支出				
・ 臨時福祉給付金		156 万円	・ 印刷代等	16 万円
・ システム改修委託料		39 万円	・ コピー機使用料	2 万円
・ 臨時職員賃金等		29 万円		
(2) 活動指標				
・ 支給対象者				
①平成28年1月1日に小布施町の住民基本台帳に登録されている。				
②平成28年度分の住民税が課税されていない。(ただし低所得高齢者臨時福祉給付金を支給された者、課税されている人の扶養になっている人、生活保護の受給者等は対象外)				
・ 支給金額		1人当たり	3 万円	
(3) 成果指標				
・ 申請書受付件数		51 件		
うち支給決定者数		52 人		

経済対策分臨時福祉給付金の支給（福祉係）

予算事業名：経済対策分臨時福祉給付金給付事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 411,000 円 決算額 410,400 円

消費税税率の引上げ延期に伴い、その間（平成29年4月～31年9月）の低所得者（住民税非課税）の家計への負担を減らすことを目的とした「臨時福祉給付金」支給のため、給付システムを改修しました。

- (1) 主な支出
- ・ 給付システム改修委託料 41 万円
- (2) 活動指標
- ・ 給付に向けた準備

低所得高齢者臨時福祉給付金の支給（繰越分）（福祉係）

予算事業名：低所得高齢者臨時福祉給付金事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 46,533,000 円 決算額 30,151,893 円

賃上げによる所得上昇の恩恵を受けにくい低所得高齢者（住民税非課税）を対象に支給しました。（事業費・事務費ともに全額国庫負担）平成27年度からの繰越事業のため、対象者数を多めに見込んだため、予算額と決算額との差額が大きくなっています。

- (1) 主な支出
- | | | | |
|-------------|----------|------------|-------|
| ・ 臨時福祉給付金 | 2,796 万円 | ・ 印刷代等 | 86 万円 |
| ・ システム改修委託料 | 41 万円 | ・ パソコンリース等 | 17 万円 |
| ・ 臨時職員賃金等 | 75 万円 | | |
- (2) 活動指標
- ・ 支給対象者
 - ①平成27年1月1日に小布施町の住民基本台帳に登録されている。
 - ②平成28年度中に65歳以上となる。
 - ③平成27年度分の住民税が課税されていない。（ただし低所得高齢者臨時福祉給付金を支給された者、課税されている人の扶養になっている人、生活保護の受給者等は対象外）
 - ・ 支給金額 1人当たり 3 万円
- (3) 成果指標
- ・ 申請書受付件数 797 件
 - うち支給決定者数 932 人

2	児童福祉費	381,522,161	
1	児童福祉総務費	8,563,544	決算事項別明細書 P118～119

保育園等の支給入園手続きなど（子ども支援係）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 1,114,000 円 最終予算額 1,831,000 円 決算額 1,631,663 円

保育を必要とする乳幼児の保育園への受入れを進めるため、必要な保育園の情報提供を行い、保育を実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 保育料システムの改修委託料 27 万円
 - ・ 保育料システムの使用料 57 万円
 - ・ 子ども・子育て支援交付金の返納 72 万円
 - ・ 普通旅費、図書購入ほか 7 万円

(2) 活動指標（福祉行政報告例値）

・入園児童数	233人	0歳児	13人	1・2歳児	70人
		3歳児	37人	4歳児以上	113人

※年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。

・2号・3号認定利用者負担額（保育料）

階層区分	階層定義	2号認定				3号認定				
		保育標準時間(円)	人数(人)	保育短時間(円)	人数(人)	保育標準時間(円)	人数(人)	保育短時間(円)	人数(人)	
第1階層	生活保護世帯	0		0		0		0		
第2階層	市町村民税(均等・所得割)非課税世帯	母子・障がい等世帯	0	7	0	3	0	2	0	3
		上記以外	4,500		2,500	3	5,000	2	3,000	2
第3階層	市町村民税均等割のみ課税世帯	母子・障がい等世帯	5,500		3,500	1	7,300		5,500	
		上記以外	6,500	1	4,500	1	8,300	4	6,300	
	市町村民税所得割課税額が48,600円未満	母子・障がい等世帯	8,400	1	6,400		11,600		9,600	
		上記以外	9,400		7,400	9	12,600	2	10,600	1
第4階層	世帯の町区分に該当するが48,600円以上72,800円未満	母子・障がい等世帯	13,000		10,500		16,100	1	13,600	
		上記以外	14,000	3	11,500	8	17,100	3	14,600	6
	72,800円以上77,100円未満	母子・障がい等世帯	17,000		14,500		20,500		18,000	
		上記以外	18,000		15,500		21,500		19,000	
	77,100円以上97,000円未満	22,100	2	19,600	7	26,000	4	23,500	6	
第5階層	市町村民税所得割額が次の区分に該当する世帯	97,000円以上133,000円未満	25,000	7	22,500	17	34,000	8	31,500	5
		133,000円以上169,000円未満	27,200	6	24,700	23	41,500	3	39,000	6
第6階層	市町村民税所得割額が次の区分に該当する世帯	169,000円以上211,200円未満	27,600	5	25,100	10	47,000	9	44,500	4
		211,200円以上235,000円未満	28,000	4	25,500	4	49,300	1	46,800	
第7階層	市町村民税所得割額が次の区分に該当する世帯	235,000円以上301,000円未満	28,800	8	26,300	3	51,600	4	49,100	4
		301,000円以上349,000円未満	29,800	6	27,300	2	52,400		49,900	1
第8階層	市町村民税所得割額が次の区分に該当する世帯	349,000円以上397,000円未満	30,800	2	28,300	3	53,500		51,000	
		397,000円以上	32,000	3	29,500	1	54,700	2	52,200	

(3) 成果指標

・平成28年度入園状況実績（受託児童含まない。）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば保育園	H28/4	1	12	26	19	24	29	111
	H29/3	5	13	24	18	23	29	112
つすみ保育園	H28/4	2	14	10	18	22	34	100
	H29/3	7	14	11	18	22	33	105
町外保育園	H28/4	1	4	4	2	1	3	15
	H29/3	1	4	4	1	2	4	16

【重点】放課後児童クラブの運営(子ども支援係)

予算事業名：放課後児童クラブ事業費

当初予算額 7,665,000円 最終予算額 7,665,000円 決算額 6,931,881円

就労等により放課後留守になる家庭の児童を対象に、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図りました。お預かりする児童を6年生まで拡大するとともに、障がい等配慮の必要な児童にも対応できるよう支援員の配置を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|------------|-------|-----------|-------|
| ・ 嘱託職員報酬 | 218万円 | ・ 臨時職員の賃金 | 401万円 |
| ・ 文具、補食費など | 48万円 | ・ 傷害保険料 | 26万円 |

(2) 活動指標

- 小布施放課後児童クラブ 登録人数 58名 (5月1日時点)
 受入時間 学校終了時～午後6時 (延長時間 午後7時)
 土曜日 午前8時30分～午後3時 (延長時間 午前8時、午後7時)
 学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時 (延長時間 午前8時、午後7時)

(3) 成果指標

- 保護者会を年2回開催し保護者の意見やニーズを伺い、運営方法等については、運営委員の皆さんと協議し、運営を行っています。また、必要に応じて個々の家庭との連携に努めています。発達障がいのある児童や配慮の必要な児童に対する支援の場、クールダウンの場であるアップルルームを有効に活用しています。

(単位：人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録人数	62	63	64	58

2	児童措置費	174,648,694	決算事項別明細書	P118～121
---	-------	-------------	----------	----------

児童手当の支給(福祉係)

予算事業名：児童手当給付事業費

当初予算額 182,596,000円 最終予算額 183,367,000円 決算額 174,648,694円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する人に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され、所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

当初見込みより支給対象児童が少なかったため、予算額と決算額の差が大きくなっています。

【児童手当の変遷】

平成16年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大
 ⇒平成18年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大
 ⇒平成19年4月～ 3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

平成22年3月まで 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり

↓

平成22年4月～ 子ども手当 0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし

↓

平成23年10月～ 子ども手当 (特別措置法) 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし

↓

平成24年4月～ 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

- | | |
|------------------|-----------|
| ・ 児童手当の支払い | 1億7,321万円 |
| ・ 給付システムの委託料、使用料 | 120万円 |

(2) 活動指標

- ・ 児童手当の支払い
支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考		
児童手当	0 ～ 3 歳 未 満	被用者※1	15,000円	1,893人	2,839万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)
		非被用者※2	15,000円	528人	792万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)
		計	2,421人	3,631万円		
	3 歳 以 上 小 学 校 修 了 前	被用者※3	10,000円	6,583人	6,583万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限未満)
		非被用者※4	15,000円	978人	1,467万円	
		計	7,561人	8,050万円		
	3 歳 以 上 小 学 校 修 了 前	非被用者※4	10,000円	1,658人	1,658万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限未満)
		計	2,032人	2,219万円		
	※5 小 学 校 修 了 前 後	10,000円	3,093人	3,093万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限未満)	
	特例給付※6	0 ～ 3 歳 未 満	被用者	5,000円	42人	21万円
非被用者			5,000円	12人	6万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)
3 歳 以 上 小 学 校 修 了 前		被用者	5,000円	381人	190万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者(所得制限超過)
非被用者		5,000円	58人	29万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者(所得制限超過)	
※5 小 学 校 修 了 前 後		5,000円	163人	82万円	中学校修了前の児童を養育している者(所得制限超過)	
合計		15,763人	17,321万円			

- ・ 上記区分の負担割合(※1～6は上記区分に対応)

被用者※1	事業主	国	県	町	非被用者※2	被用者※3	非被用者※4	※5 中 小 学 校 修 了 前 後	特例給付※6	国	県	町
1	7/15	16/45	4/45	4/45	2	3	4	※5	6	2/3	1/6	1/6

(3) 活動指標の推移

・ 支給額、支給件数の推移

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	児童手当		児童手当		児童手当		児童手当		児童手当	
	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)	延児童数 (人)	金額 (万円)
3歳未満	2,215	3,323	2,535	3,803	2,450	3,675	2,392	3,588	2,421	3,631
被用者	1,744	2,616	1,977	2,966	1,957	2,935	1,877	2,815	1,893	2,839
非被用者	471	707	558	837	493	740	515	773	528	792
3歳以上小学校修了前	8,263	8,801	10,089	10,765	9,963	10,661	9,905	10,630	9,593	10,269
被用者	6,128	6,493	7,598	8,061	7,646	8,130	7,678	8,203	7,561	8,050
非被用者	2,135	2,308	2,491	2,704	2,317	2,531	2,227	2,427	2,032	2,219
中学生	2,763	2,763	3,425	3,425	3,451	3,451	3,106	3,106	3,093	3,093
被用者	2,061	2,061	2,601	2,601	2,592	2,592	2,318	2,318	2,324	2,324
非被用者	702	702	824	824	859	859	788	788	769	769
特例給付	328	164	403	202	470	235	558	279	656	328

3 保育園費 184,396,734 決算事項別明細書 P120～121

【重点】保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上（子ども支援係）

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 160,610,000 円 最終予算額 158,222,000 円 決算額 148,957,763 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を預かり保育しました。家庭との連携を密にすると共に、地域の方々とふれあいを大切にする保育園運営を行いました。

当初予算より一般職員・嘱託職員ともに少ない人数で対応したため、人件費が減額となり予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・ 保育にかかる各種材料費	90 万円	・ 光熱水費	448 万円
・ 幼稚園や小学校との交流教育	15 万円	・ 臨時保育士等の賃金	2,320 万円
・ 園児の給食材料費	1,666 万円	・ 保育士人件費	7,550 万円
・ 町外への保育の委託	2,076 万円	・ 食育の推進	5 万円
・ ワークショップの実施(体育指導)	64 万円	・ その他の経費	662 万円

(2) 活動指標

・ 主な行事（園児）

入・卒園式、春・秋の遠足、端午の節句、演劇教室、プール活動、七夕まつり、運動会、やきいも大会、発表会、もちつき大会、クリスマス会、おみせやさんごっこ、まめまき、ひなまつり会、やしょうまひき

・ その他

保育参観・懇談会（年2回）、プール参観、交通安全教室（年2回）、健康診断、歯科保健講話、巡回相談、エンゼル交流、幼・保・小連携交流教育、高齢者福祉施設訪問、避難訓練（年12回）、英語講師との交流、運動あそび

・ 保育園での食育の推進

○体験 ・ 一品お手伝い ・ 野菜の栽培 ・ 収穫体験 ・ 食材展示 ・ 当番活動
○食習慣、マナー ・ 給食交流（異年齢児、給食）・ 媒体による指導 ・ 箸の持ち方
○家庭、地域との関連・サンプルケース展示 ・ 給食試食会・調理体験（もちつき・ひんのべ大会）

◎ 様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、元気な身体や豊かな心を育む保育を実施しました。また、野菜作りや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 140人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園			合 計		
	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計	3歳 未満	3歳 以上	計
4月	39	73	112	28	75	103	9	6	15	76	154	230
5月	39	73	112	29	75	104	9	6	15	77	154	231
6月	40	73	113	30	75	105	8	6	14	78	154	232
7月	40	73	113	30	75	105	8	6	14	78	154	232
8月	40	73	113	30	75	105	8	7	15	78	155	233
9月	43	73	116	31	75	106	8	7	15	82	155	237
10月	44	72	116	32	75	107	8	7	15	84	154	238
11月	45	73	118	33	75	108	8	7	15	86	155	241
12月	44	73	117	32	75	107	8	7	15	84	155	239
1月	43	72	115	34	74	108	8	6	14	85	152	237
2月	43	72	115	34	74	108	9	7	16	86	153	239
3月	43	72	115	34	74	108	9	7	16	86	153	239
平均	41.9	72.7	114.6	31.4	74.8	106.2	8.3	6.6	14.9	81.7	154.0	235.7

※町立保育園への町外からの受託児童を含む。

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	1	正1・臨1(加)	30:1
4歳	1	正1・パ1(補)	30:1
3歳	1	正1・パ1(加)	20:1
2歳	2	正1・嘱2・臨2	6:1
1・0歳	1	嘱2・臨2	4:1
			3:1
計	6	15	
給食員 嘱1・臨1・パート1 事務員 臨1 一時的保育担当保育士 臨1 延長 パート4 園長 正1 育児休暇 正1			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数： 保育士数)
5歳	2	正1・嘱1・臨1(加)	30:1
4歳	1	正1・臨1(加)	30:1
3歳	1	正1	20:1
2歳	1	嘱1・臨1	6:1
1歳	1	嘱1・臨2	4:1
0歳	1	嘱1・臨1	3:1
計	7	13	
給食員 正1・臨1・パート1 延長 パート4 園長 正1			

- 体幹を鍛える運動あそびを取り入れ、楽しく活動しながら正しい姿勢・立ち方など生活の中で意識的に実践しました。
- 子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にされた運営を行いました。
- 地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみをもち、思いやりの心を学びました。

【重点】幼稚園・保育園の食育 ～くりんこキッチン～ (子ども支援係)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 275,000 円 最終予算額 275,000 円 決算額 100,848 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通して、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、料理体験保育を行いました。幼稚園・保育園の3歳児から5歳児を対象に5歳児2回、4歳児1回(2回予定していましたが、大雪のため1回中止しました)、3歳児1回開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 食材費 10万円

(2) 活動指標

- 料理を作るという五感体験を通して、小さな達成感や自信を積み重ねることができました。また、食の知識・技術の習得はもちろん、協力し合うこと、約束を守ること、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切なチカラを学んでいます。
- ・ 3歳児 1回(10月) ・ 4歳児 1回(6月) ・ 5歳児 2回(5,7月)

特別保育事業(長時間・障がい児・一時的・休日)(子ども支援係)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 15,133,000円 最終予算額 16,813,000円 決算額 13,793,454円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の延長保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児(生後8カ月以上)で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターで保育を行いました。仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合も、エンゼルランドセンターで休日保育を行いました。

なお、延長保育士に一般職員で対応したり、障がい児保育士についても、子どもの状態により短時間の職員で対応するなどしたため、臨時職員の賃金について予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 園児の給食材料費 31万円
- ・ 一時的保育にかかる保険料 1万円
- ・ 臨時保育士賃金 1,347万円

(2) 活動指標

- ・ 延長保育

<延長保育時間 午前7時30分～午後7時>

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人) ② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	25	45	70
日利用	4	15	19

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	48	69
日利用	4	10	14

- ・ 障がい児保育

加配保育士の配置

- ・ わかば保育園 2名 (5歳児：1名 3歳児：1名)
- ・ つすみ保育園 2名 (5歳児：1名 4歳児：1名)

- ・ 一時的保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	2	5	12	6	6	7	7	6	4	4	7	7	73
3歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延日数	2	24	56	32	16	33	15	16	11	12	29	31	277

- ・ 休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター) (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	5	8	4	6	5	6	6	6	5	5	5	5	66
利用延べ人数	22	47	19	32	30	31	37	39	26	26	29	29	367

(3) 活動指標の推移

・延長保育・一時的保育・休日保育利用者数の推移

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
延長保育 (年間平均値)	月契約	130	136	140	150	139
	日利用	50	56	56	36	33
一時保育□年間利用者数)		175	216	165	165	73
休日保育□年間延べ利用者数)		138	214	290	278	367

病後児保育(子ども支援係)

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 413,000 円 最終予算額 413,000 円 決算額 360,000 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設（宅幼老所めぐみ）で一時的に子どもを預かる病後児保育を行いました。利用はありませんでした。

(1) 主な支出

・ 病後児保育委託料 36 万円

(2) 活動指標

・ 保育実施日数 0日
・ 延べ利用者数 0人

保育園の環境整備(子ども支援係)

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 3,919,000 円 最終予算額 3,419,000 円 決算額 3,310,200 円

老朽化している園舎の設備や駐車場不足を解消するために修繕工事等を行いました。

(1) 主な支出

・ つすみ保育園駐車場の工事費 246 万円
・ つすみ保育園の雨樋工事費 35 万円
・ つすみ保育園のエアコン工事費 50 万円

(2) 活動指標

駐車場が広くなり、保護者も地域の方も安心して通行できるようになりました。

保育園の環境整備(繰越分)(子ども支援係)

予算事業名：保育園環境整備事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 20,126,000 円 決算額 17,874,469 円

つすみ保育園の駐車場整備のため、用地購入等を行いました。なお、予算に比べ用地購入面積が少なくなったため、不用額が生じました。

(1) 主な支出

・ つすみ保育園駐車場の工事費 103 万円
・ つすみ保育園駐車場の用地購入費 1,574 万円
・ つすみ保育園駐車場の用地取得に伴う地区除外決裁金 60 万円
・ つすみ保育園駐車場の用地取得に伴う物件補償費 50 万円

4	エンゼルランドセンター事業費	13,765,927	決算事項別明細書	P120～123
---	----------------	------------	----------	----------

【重点】エンゼルランドセンターの管理運営(子ども支援係)

予算事業名：エンゼルランドセンター管理費

当初予算額 16,017,000 円 最終予算額 16,046,000 円 決算額 13,765,927 円

就学前の親子がふれあい、交流する場として、さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育て相談（ほのぼのカンファレンス）・親子クッキングを通しての食育など、子育てを支援しました。また、地域において「あそびの広場」を開催し、地域との交流を行いました。

なお、臨時職員賃金や職員手当の支出が予算より少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

・光熱水費・燃料費	89 万円	・手数料、保険料等	23 万円
・各種講座の講師への謝礼	14 万円	・臨時保育士賃金	346 万円
・保育にかかる各種材料費等	21 万円	・コピー機使用料等	19 万円
・保育士人件費	829 万円	・その他の経費	36 万円

(2) 活動指標

・事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分（閉館日：12月29日～翌年1月3日）

プール開放 7月～8月 午前10時～午後3時

施設利用料…無料（企画内容により参加費の徴収があります）

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月1～2回)、手作りおもちゃの日(毎月1回)

地域での企画開催 あそびの広場（年5回）

つどい事業 講演会(2回)、各種講習会(1回)、避難訓練(2回)

ミニ・コンサート(2回)、みんなと一緒に(1回)、飛び入り企画(9回)

その他(3回)

相談事業 ほのぼのカンファレンス、ミニ折紙教室(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行)、ワンポイントアドバイス(年間9回)

ホームページ(毎月1回更新)

・エンゼルランドセンター事業における食育

① エンゼルあそびの広場

・各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り

・各年齢に応じた手作りおやつ提供（調理は食生活改善推進協議会に依頼）

② やししょうま作り講習会 参加者数12組

・エンゼルランドセンター利用者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,497	1,420	2,079	2,822	2,481	2,581	2,049	1,897	1,763	1,518	1,864	2,530	24,501
開設日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

(3) 活動指標の推移

・エンゼルランドセンターの利用状況の推移

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	9,030	12,958	11,595	20,012	24,501
開設延日数	359	359	350	312	359

- ・さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まっています。また、お互いに誘い合ってセンターに集まっていました。
- ・ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れなため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいました。(延べ利用数2,371人(昨年より420人増)・一日平均38人)
- ・利用者数は昨年に比べ4,489人の増でした。
- ・登録者数は、655人の増でした。

5 子育て支援費 147,262 決算事項別明細書 P122~123

ファミリーサポートセンターの運営(子ども支援係)

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額 141,000 円 最終予算額 141,000 円 決算額 87,237 円

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター(子育ての相互援助活動)を運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 損害保険料 6 万円
- ・ 活動助成金、交流会講師謝礼ほか 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成18年6月事業開始(平成22年度からエンゼルランドセンターへ事務局移転)
- ・ サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・ 対象者 0歳～概ね12歳までの児童
- ・ 報酬 500円～700円/時間(子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり)
- ・ 会員数
 - 1) 依頼会員(援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者)・・・49人
 - 2) 提供会員(援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者)・・・12人
 - 3) 両方会員(依頼会員、援助会員ともに該当する者)・・・12人
- ・ 利用件数 1 件
- ・ 利用日数 1 日

(3) 活動指標の推移

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
依頼会員	45	44	45	49	49
提供会員	13	12	12	12	12
両方会員	13	13	12	13	12
利用件数	48	55	3	2	1

- ・ 講習会、研修会などはエンゼルランド事業と併用して案内を出して行いました。

【重点】親子ゆうゆうサークルの開催(子ども支援係)

予算事業名：親子ゆうゆうサークル事業費

当初予算額 114,000 円 最終予算額 114,000 円 決算額 60,025 円

ことばがゆっくりなお子さんやコミュニケーションの苦手なお子さんと保護者同士のコミュニケーションやネットワークづくりとして「親子ゆうゆうサークル」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師等謝礼 5 万円
- ・ 消耗品、食糧費等 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 親子ゆうゆうサークル事業

保護者会 4回

企画（ボルダリング・講演会3回・出張スポーツ教室2回・他市との交流1回）計11回

(3) 成果指標

- ・ 発達障がい児やその保護者が気軽に参加でき、一人で悩まずに安心して話合い・相談できる場を提供しました。
- ・ 長野ろう学校竹中禎子先生、清泉女学院短大田中秀明先生をお迎えし、講演会を開催しました。日頃困っていることの具体的な支援策について学びました。

3	災害救助費	851,000	
1	災害救助費	851,000	決算事項別明細書 P122～123

基金(預金)利子の積立てなど(総務係)

予算事業名：災害援助費

当初予算額	2,000 円	最終予算額	852,000 円	決算額	851,000 円
-------	---------	-------	-----------	-----	-----------

非常災害に備え、財政の健全の運営を図るため、基金に利子積立を行いました。
また、平成28年4月に発生した熊本を中心とする地震で被災された方々に、長野県町村会を通じて義援金を送りました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.1 万円
- ・ 熊本、大分地震義援金 85 万円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																					
4			衛生費	247,729,643																																						
	1		保健衛生費	140,503,104																																						
		1	保健衛生総務費	60,182,048	決算事項別明細書	P122~125																																				
保健福祉委員会活動の支援（健康係）																																										
予算事業名：保健衛生総務費																																										
当初予算額 870,000 円 最終予算額 870,000 円 決算額 870,000 円																																										
「自分の健康は自分でつくり守る」を活動目標に、学習会を通し生活習慣病予防や認知症予防などについて学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。																																										
(1) 主な支出																																										
・ 保健福祉委員会への活動補助金 87 万円																																										
(2) 活動指標																																										
地域の健康づくりの担い手として町や関係機関が行う各種研修会・講習会へ参加し、また自ら学習会を企画し、家族や地域に対して知識や技術の伝達を図りました。																																										
・ 保健福祉委員会の活動内容																																										
結核検診の受付業務、ウォーキング、地区毎に健康の学習会等の開催 会議（総会、反省会、役員会、理事連絡員会等）の開催 須高分会、長野支部総会等への出席2回																																										
・ 主な事業内容 〈全体研修〉																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施場所</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総会・記念講演</td> <td>公民館講堂</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>食の学習会</td> <td>健康福祉センター</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>町内施設めぐりウォーキング</td> <td>町内施設</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>介護保険制度改正と地域づくり学習会</td> <td>健康福祉センター</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会須高分会研修会</td> <td>高山村You游ランド</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>保健福祉委員会研究大会</td> <td>ホクト文化ホール</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>近隣市町村福祉施設見学</td> <td>健康福祉センター</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>食の学習会②</td> <td>健康福祉センター</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>フットセラピー&コンディショニング学習会</td> <td>健康福祉センター</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>認知症サポーター養成講座</td> <td>健康福祉センター</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>反省会・健康の学習会</td> <td>湯田中温泉一茶のみち美湯の宿</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	実施場所	参加者数	総会・記念講演	公民館講堂	67人	食の学習会	健康福祉センター	44人	町内施設めぐりウォーキング	町内施設	32人	介護保険制度改正と地域づくり学習会	健康福祉センター	33人	保健福祉委員会須高分会研修会	高山村You游ランド	27人	保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	27人	近隣市町村福祉施設見学	健康福祉センター	35人	食の学習会②	健康福祉センター	21人	フットセラピー&コンディショニング学習会	健康福祉センター	26人	認知症サポーター養成講座	健康福祉センター	36人	反省会・健康の学習会	湯田中温泉一茶のみち美湯の宿	43人
事業名	実施場所	参加者数																																								
総会・記念講演	公民館講堂	67人																																								
食の学習会	健康福祉センター	44人																																								
町内施設めぐりウォーキング	町内施設	32人																																								
介護保険制度改正と地域づくり学習会	健康福祉センター	33人																																								
保健福祉委員会須高分会研修会	高山村You游ランド	27人																																								
保健福祉委員会研究大会	ホクト文化ホール	27人																																								
近隣市町村福祉施設見学	健康福祉センター	35人																																								
食の学習会②	健康福祉センター	21人																																								
フットセラピー&コンディショニング学習会	健康福祉センター	26人																																								
認知症サポーター養成講座	健康福祉センター	36人																																								
反省会・健康の学習会	湯田中温泉一茶のみち美湯の宿	43人																																								
〈検査〉尿中塩分濃度測定検査 13人																																										
〈委員による学習会〉																																										
各自治会又はコミュニティ毎に2年の任期中に1回実施（今年度は2年目）。																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>教室等名</th> <th>内容など</th> <th>場 所</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)</td> <td>ウォーキング、健康体操、食、 介護予防等</td> <td>各自治会公会堂</td> <td>15回</td> <td>延べ 366人</td> </tr> </tbody> </table>							教室等名	内容など	場 所	実施回数	参加者数	地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)	ウォーキング、健康体操、食、 介護予防等	各自治会公会堂	15回	延べ 366人																										
教室等名	内容など	場 所	実施回数	参加者数																																						
地区学習会 (各自治会又はコミュニティ毎に開催)	ウォーキング、健康体操、食、 介護予防等	各自治会公会堂	15回	延べ 366人																																						
健診・医療体制の整備（健康係）																																										
予算事業名：保健衛生総務費																																										
当初予算額 3,369,000 円 最終予算額 3,379,000 円 決算額 3,235,887 円																																										
地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。 また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からの意見や提言などをいただきました。																																										

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	143 万円
・ 須高行政事務組合負担金	98 万円
・ 須高包括医療推進協議会負担金	11 万円
・ 須高精神保健福祉連絡協議会負担金	3 万円
・ 須高食品衛生協会交付金	1 万円
・ 長野精神保健福祉協議会負担金	2 万円
・ 病院群輪番制病院運営事業負担金	54 万円

(2) 活動指標

- ・ 夜間・休日等における緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業…第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業…第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・ 地域医療の向上
地域包括医療協議会…医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援
- ・ 在宅医療の推進
須高地域医療福祉推進協議会…須高在宅ネットワークの整備

(3) 活動指標の推移

- ・ 須高休日緊急診療所

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
開所日数	72日	71日	72日	72日	72日
受診者数	2,311人	2,173人	2,306人	2,254人	2,145人
内小布施分	172人	170人	176人	202人	198人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度から県立須坂病院（平成29年7月1日から県立信州医療センターに改称）内に移し、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
長野赤十字病院	24人	40人	24人	20人	15人
篠ノ井総合病院	6人	7人	2人	0人	0人
松代病院	0人	0人	0人	2人	3人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	11,198人	10,541人	12,256人	12,326人	11,386人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

健診・医療体制の整備（繰越分）（健康係）

予算事業名：保健衛生総務費（明許繰越分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 540,000 円 決算額 540,000 円

大規模災害発生時に、迅速かつ円滑に医療救護活動が行えるよう「災害時の医療救護活動マニュアル」を須高地域医療福祉推進協議会で策定しました。

(1) 主な支出

- ・ 須高災害時医療体制整備負担金 54 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高災害時医療救護活動マニュアルワーキング部会 4回、延べ参加者79名
- ・ 部会による松本市医療救護活動訓練視察 9月4日 参加者15名

保健センターの維持管理（健康係）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額	152,000 円	最終予算額	699,000 円	決算額	613,775 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

乳幼児健診をはじめ、各種がん検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 火災保険料 2 万円
- ・ 自動ドア保守点検 6 万円
- ・ 調理室包丁等修繕 2 万円
- ・ 救護用品 2 万円
- ・ 水盤修繕 49 万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・ 母子保健事業
すこやか相談 両親学級
- ・ 成人保健事業
胸部レントゲン（結核予防） 胃検診 大腸がん検診
乳房検診（超音波検査） 健康相談 保健指導

健康と交流による新たなまちづくり（健康係）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額	7,703,000 円	最終予算額	7,703,000 円	決算額	7,469,964 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、月1回のウォーキング健康教室と併せハートヴィッヒ・ガウダーパワーウォーキングクラブの協力をいただき、年2回のパワーウォーキング講習会を開催するとともに、ドイツチューリンゲン州で開催された「第1回ハイキングワールドカップ大会」に参加しました。

また、小布施町健康づくり研究所を新生病院に委託し、ウォーキングによる健康効果の検証やロコモティブシンドロームに関するコホート研究「おぶせスタディ」を行いました。

(1) 主な支出

- ・ パワーウォーキング講習会講師等謝礼 30 万円
- ・ 第1回ハイキングワールドカップ大会参加旅費 140 万円
- ・ 第1回ハイキングワールドカップ大会参加負担金 60 万円
- ・ 健康づくり研究所事業運営委託料（新生病院） 500 万円
- ・ 健康づくり研究所通信料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ ウォーキング健康教室開催（12回 参加者延138人）
- ・ 第1回ハイキングワールドカップ大会参加（一般町民参加者3人）
- ・ 晩秋の農村散策ウォーク（11月20日実施 参加者117人）

ひきこもり支援等心のサポート（健康係）

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額 2,314,000 円 最終予算額 2,314,000 円 決算額 2,280,114 円

ひきこもっている人の社会復帰を目指し本人や家族の相談支援を行うため、週2日ひきこもり相談を実施しました。また、こころの健康電話相談を週1日実施しました。ひきこもりや不登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む方に対するカウンセリングなど、相談員（臨床心理士）や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

心の健康問題やストレスからの予防について、「こころの健康づくり講演会」を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員賃金 209 万円
- ・ こころの健康づくり講演会講師謝礼 4 万円
- ・ こころの健康づくり講演会チラシ・ポスター作成等 4 万円
- ・ ひきこもり相談通信料 11 万円

(2) 活動指標

- ・ ひきこもり相談等
 - 相談日時：毎週水曜日 午前10時～午後4時
 - 相談日時：毎週金曜日 午前10時～午後4時
 - 相談件数：対面相談延225人 電話相談 55件
- ・ こころの健康づくり講演会
 - 開催日 2017年3月23日
 - 場 所 千年樹の里健康福祉センター
 - 演 題 子どもの心の健康づくり
 - 講 師 清泉女学院短期大学幼児教育科 教授 田中 秀明さん
 - 参加者 36 人

【重点】地域医療体制の整備（健康係）

予算事業名：包括的医療資源安定確保事業費

当初予算額 20,000,000 円 最終予算額 20,000,000 円 決算額 20,000,000 円

より質の高い健診体制や救急医療など、適切な医療の提供が行える環境整備、医師・看護師不足対策など、町における医療体制の強化を図るため、町の中核的医療機関である新生病院に対し助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 包括的医療資源安定確保支援事業補助金 2,000 万円

(2) 活動指標

事業内容	事業費	補助額
救急医療体制整備	1,176万円	/
子宮がん検診実施体制整備	698万円	
病診連携体制・健診体制整備に係る高額医療機器（生体情報モニター）更新・導入	626万円	
計	2,500万円	2,000万円

地域医療体制の整備（健康係）

予算事業名：地域医療整備支援事業費

当初予算額 15,845,000 円 最終予算額 15,845,000 円 決算額 15,845,000 円

北信総合病院の施設建替及び高度医療機器などの導入による再構築事業に対し、平成24年度から28年度まで毎年度1,340万円（合計6,700万円）の財政支援を行いました。

また、県立信州医療センター（平成29年7月に須坂病院から改称）の内視鏡センターや健康管理センターの環境整備のための費用を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 北信総合病院再構築事業負担金 1,340 万円
- ・ 須坂病院新棟建設支援負担金 245 万円

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,647,000 円 最終予算額 10,989,000 円 決算額 9,327,308 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 933 万円

2 予防費 50,993,634 決算事項別明細書 P124~125

お母さんになるあなたへ（母子健康手帳の交付など）（健康係）

予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額 54,000 円 最終予算額 54,000 円 決算額 47,520 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産における健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届の提出時に母子手帳を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子手帳、カバー 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 母子手帳交付対象者 72 人

お母さんと子どもの健康診査（健康係）

予算事業名 妊婦・乳児一般健康診査費

当初予算額 7,574,000 円 最終予算額 7,687,000 円 決算額 7,554,579 円

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

(1) 主な支出

- ・ 妊婦、乳児健康診査委託料 750 万円
- ・ 県外出産妊婦健康診査料償還払い 2 万円

(2) 活動指標の推移

検 診 等 名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
妊婦一般健康診査 延受診者数（人）	1,260	1,543	1,422	1,394	1,442

検 診 等 名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
乳児一般健康診査 延受診者数（人）	31	45	45	44	41

【重点】乳幼児健康診査の実施（健康係）

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 2,106,000 円 最終予算額 2,106,000 円 決算額 1,606,478 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 謝金：医師、歯科医師、視能訓練士 56 万円
- ・ 賃金：看護師、歯科衛生士、保健師、栄養士、臨床検査技師等 80 万円
- ・ 食材等各種材料 16 万円

(2) 活動指標

事業名	検診等名	実施回数	場所
健康診査	3・4か月児健康診査	6	健康福祉センター
	10・11か月児健康診査	6	健康福祉センター
	1歳6か月児健康診査	4	健康福祉センター
	3歳児健康診査	5	健康福祉センター
子育て教室	こっこ塾（6・7か月児）	6	健康福祉センター
	げんきっこ塾（2歳児）	5	健康福祉センター

(3) 活動指標の推移

・ 健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
3・4か月児健康診査	65	94.2	67	98.5	69	97.0
9・10か月児健康診査	70	93.3	61	96.8	70	96.0
1歳6か月児健康診査	63	88.7	66	90.4	57	90.0
3歳児健康診査	74	91.4	69	92.0	81	95.0
こっこ塾（6・7か月）	73	91.3	70	98.6	63	93.0
げんきっこ塾（2歳）	64	84.2	73	85.9	52	91.0

両親学級の開催（健康係）

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 64,000 円 最終予算額 64,000 円 決算額 37,132 円

妊婦さんとその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持ち、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝金 2 万円
- ・ 教材、マタニティマークグッズ等 1 万円

(2) 活動指標

参加者数 32 人

乳幼児相談事業の実施（健康係）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 77,000 円 最終予算額 77,000 円 決算額 0 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 乳幼児健康相談 年12回

・ 乳幼児健康相談数の推移 (単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
乳幼児健康相談	238	202	234	272	329

妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施にあたっては、職員（保健師）により行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

赤ちゃん訪問数 69 人

不妊治療に対する補助（健康係）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 326,000 円 決算額 325,129 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

(1) 主な支出

・ 不妊治療費補助金 33 万円

(2) 活動指標

・ 助成実施 6 件

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助件数	3件	1件	4件	5件	6件
補助額	13万円	2万円	40万円	31万円	33万円

健康づくりの啓発・訪問相談事業、小児生活習慣病予防教室、健康増進・介護予防訪問相談事業（健康係）

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 239,000 円 最終予算額 251,000 円 決算額 228,310 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による個別相談など、きめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。

小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。成人に対しても個別に生活習慣病予防のための訪問を行い、生活改善の動機づけになるよう支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 16 万円
- ・ 関係資料購入 3 万円
- ・ 臨時保健師等賃金 3 万円
- ・ 生活習慣病予防教室材料代 1 万円
- ・ 生活習慣病予防のための訪問事業 ゼロ予算

(2) 活動指標

・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
地域学習会	各1回	保健センター、健康福祉センター、公会堂他	573人	心の健康づくり(112人)、健康づくり(118人)、共選所学習会(45人)地区学習会(160人)ウォーキング教室(138人)

・健康相談、家庭訪問の実施

随時健康相談・保健指導等	随時	庁舎他	1,943人	電話相談、訪問、ケース検討その他
--------------	----	-----	--------	------------------

・小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成28年7月1日	4年生
小布施中学校	平成28年7月22日	1年生

(3) 活動指標の推移

・相談者数の推移

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
来庁	150	275	403	390	452
電話	461	557	555	778	921
訪問	178	1,155	657	514	485
その他	38	29	22	166	85
合計	827	2,016	1,637	1,848	1,943

基本健康診査(町民健診)の実施(健康係)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 2,900,000 円 最終予算額 2,910,000 円 決算額 2,695,489 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、20歳・30歳の皆さんには、健診費の自己負担分を無料にしました。

(1) 主な支出

・健診委託料	73 万円
・健康管理電算委託料	107 万円
・町民健診受診券作成委託	7 万円
・健康管理システム使用料	83 万円

(2) 活動指標

・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成28年6月1日～平成29年1月31日	須高医師会(医療機関)
J Aヘルス	平成28年11月15日、16日	北信総合病院

各種がん検診の実施(健康係)

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 12,484,000 円 最終予算額 12,475,000 円 決算額 11,317,677 円

町民健診や特定健診(国保事業)にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にし、また国の「がん検診推進事業」を対象にクーポン券を交付し受診料を無料としました。

(1) 主な支出

・結核検診委託料	58 万円
・肺がん検診委託料	400 万円
・肺の健康度健診委託料	10 万円
・胃検診委託料	129 万円
・子宮がん検診委託料	131 万円
・乳房検診委託料（超音波単独検査）	61 万円
・大腸がん検診委託料	82 万円
・マンモグラフィ検査委託料	129 万円
・J Aヘルスがんセット検診委託料	81 万円
・肝炎検査委託料	18 万円
・前立腺がん検診委託料	14 万円
・印刷製本費等	19 万円

(2) 活動指標

・結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	2日間	公会堂等11会場

・健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成28年6月1日～平成29年1月31日	須高医師会（医療機関）
J Aヘルス	平成28年11月15日、16日	北信総合病院

・人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目（一般）	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目（一般）	4.5

※ 町国民健康保険に加入している40歳以上の人と後期高齢者医療保険加入者のみ

※ 節目は40歳・50歳

・がん検診

種 類	実施日数	委託先等
胃 検 診	7日間	委託先 長野県健康づくり事業団 (胃・乳房)
大腸がん検診	7日間	新生病院（大腸）
乳房検診（超音波）	3日間	会 場 保健センター
肺がん検診	16日間	新生病院
乳房検診 (マンモグラフィ)	14日間	新生病院
子宮がん検診 (施 設)	9カ月間	須高医師会
J Aがん セット検診	2日間	北信総合病院

・前立腺がん
特定健診、JAヘルス、高齢者健診にて実施

・肝炎検査
特定健診、JAヘルス、高齢者健診で過去に受診したことのない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

・結核予防 (単位：人)

種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
間接撮影	963	768	708	681	626

・基本健診 (単位：人) ※28年度は集計中

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
特定健診	対象者数	2,323	2,369	2,388	2,333※	2,330
	受診者数	1,142	1,124	1,076	1,081	1,037
	受診率(%)	49.2	47.4	45.1	46.3	44.5
町民健診	希望者数	535	304	250	275	255
	受診者数	134	88	69	69	77
	受診率(%)	25.0	28.9	27.6	25.1	30.2
高齢者健診	希望者数	257	313	292	248	310
	受診者数	167	197	214	184	286
	受診率(%)	64.9	62.9	73.3	74.2	92.3
JAヘルス(再現)	希望者数	145	146	120	101	138
	受診者数	107	101	96	80	110
	受診率(%)	73.7	69.1	80.0	79.2	79.7

※ 特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

・人間ドック (単位：人)

種類	対象	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
半・1日	一般	210	244	238	238	243
	節目(一般)	4	9	7	3	1
1泊2日	一般	25	25	24	22	27
	節目(一般)	0	1	2	2	0

※ ドックに係る助成費は国民健康保険特別会計で支出

※参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数 (未確定値)

総受診者：1,037人 積極的支援：16人 動機付支援：85人 情報提供者：936人

・がん検診 (単位：人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
胃	受診者数	437	439	380	353	319
	がん発見数	0	0	1	1	0
大腸	受診者数	913	1,092	988	889	992
	がん発見数	3	3	2	0	1
肺	受診者数	802	813	730	696	736
	がん発見数	3	0	1	0	2

乳房	超音波	受診者数	119	109	105	123	140
		がん発見数	0	0	0	1	0
	マンモ	受診者数	344	431	353	318	282
		がん発見数	1	0	1	2	2
子宮(集団)	ヘルスJ A	受診者数	135	23	13	21	19
		がん発見数	0	0	0	0	0
	施設	受診者数	170	256	165	191	196
		がん発見数	0	0	0	0	1
セツト(再掲)	J Aがん検診	胃	65	55	48	44	37
		大腸	101	101	91	102	102
		肺	76	78	79	70	80
		乳房	14	22	26	20	21
		子宮	13	23	13	21	19

・前立腺がん (単位：人)

種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受診者数	199	177	162	192	142

・肝炎検査 (単位：人)

種別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受診者数	97	192	126	358	184

高齢者健診の実施(健康係)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 2,830,000 円 最終予算額 3,305,000 円 決算額 3,048,214 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象にした健康診査「高齢者健診」を実施しました。受診しやすいように集団健診から個別健診に変更しました。

また、人間ドック受診希望者(後期高齢者医療保険加入者)に対し費用補助を行いました。25年度から補助額を国保被保険者と同額にして増額しました。

(1) 主な支出

・健診委託料	170 万円
・ドック費用補助	125 万円
・印刷製本費等	10 万円

(2) 活動指標

・高齢者健診受診者数	286 人
・人間ドック受診者数	64 人 (日帰り 58人、1泊2日 6人)

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受診者数	167	197	211	220	286

(高齢者健診・人間ドック再掲)

子どもと高齢者の予防接種(健康係)

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 27,799,000 円 最終予算額 28,726,000 円 決算額 23,989,397 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。

また、インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、65歳以上の高齢者には定期の予防接種としてインフルエンザ予防接種の接種費の助成を行い、中学生以下の子どものインフルエンザワクチン接種の助成を行いました。

予防接種業務の委託料について、当初見込みよりも実績が少なかったため予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

・予防接種ガイドライン・予診票用色紙等	4 万円
・予防接種業務委託料	2,214 万円
・インフルエンザワクチン接種費補助	173 万円
・予診票印刷製本費	8 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
B C G接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	個 別	1	医療機関委託
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
水痘	個 別	2	医療機関委託
高齢者用肺炎球菌	個 別	1	医療機関委託
B型肝炎	個 別	3	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

①定期予防接種の接種者数

(単位：人)

種 別		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
ポリオ（生ワクチン）		175	113				
ポリオ（不活化）		—	140	80	33	8	1
四混		—	42	224	324	274	297
三混		288	245	93	8	1	—
二混		124	108	113	85	79	100
麻しん・風疹	麻しん	混：364	混：373	混：165 麻：1	1期：82 2期：92	1期：64 2期：98	1期：71 2期：92
	風しん						
日本脳炎	幼児	400	488	199	1期：354 2期：50	1期：269 2期：52	1期：280 2期：97
	小学生	中止	7	174			
	中学生～		2	75			
B C G		83	48	64	74	73	64
インフルエンザ	60～64歳	1	3	—	1	1	—
	65歳以上	1,773	1,747	1,769	1,813	1,873	1,895
ヒブワクチン		223	234	308	310	272	284
小児肺炎球菌ワクチン		280	221	304	306	273	285
子宮頸がん予防ワクチン		307	164	1	3	—	—
水痘					134	139	133
B型肝炎							111
高齢者用肺炎球菌					361	294	289

②費用助成したワクチン接種者数（延人数）

ワクチン名	インフルエンザワクチン
接種者数	1,129人

※子どものインフルエンザワクチン接種

食生活改善の支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	59,000 円	最終予算額	59,000 円	決算額	58,906 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システム等を活用し実習の献立作成や個人の食事量等を計算し、それらをもとに栄養指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 栄養価計算ソフトバージョンアップ 1 万円
- ・ 調理実習用器具類等の購入 2 万円
- ・ 書籍の購入（栄養調理六法等） 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 各種団体（食改、保健福祉委員会等）の食の学習会の実施
- ・ 栄養相談（個人）
- ・ 栄養指導用資料の作成

食生活改善推進協議会の活動支援（健康係）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額	79,000 円	最終予算額	79,000 円	決算額	78,807 円
-------	----------	-------	----------	-----	----------

食による健康づくりを目指し、講習会や調理実習などの学習活動により自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 推進協議会活動補助金 2 万円
- ・ 調理実習材料費 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 講習会（会場はいずれも健康福祉センター）

期日	内 容	参加者
6月 6日	学習会 血管はただの管じゃなかった!!	21名
	実 習 バランス食の実践	
7月15日	学習会 血圧＝塩分制限ってイメージありませんか？	19名
	実 習 太巻き寿司作り	
8月 1日	学習会 だしの味を比べてみよう	16名
	実 習 おやこの食育教室実習メニューより	
11月 8日	学習会 塩（ナトリウム）と体	13名
	実 習 バランス食の実践	
12月 2日	実 習 お正月料理	17名
1月20日	学習会 国民健康栄養調査と町健診結果から健康問題を考える	15名
	実 習 「減塩推進スリアップ 事業」実習メニューより	
2月17日	実 習 やしょうま作り	13名

・ 出前講座

期日	場所	内 容	参加者
8月 5日	健康福祉センター	実習 「おやこの食育教室実習メニューより」	小学生の親子 10組(子12人保護者10人)
11月12日	健康福祉センター	学習会「食の学習会～塩は悪者？適塩生活のすすめ～」 実習「1食500kcal台のバランス食」	保健福祉委員会 21名
1月23日	健康福祉センター	生活習慣病予防減塩推進スループ事業 健康ミニ学習会と料理講習会	会員外の町民 11名

・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事業名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	手作りおやつ提供、やしょうま講習会	延べ25名
10月2日	千年樹の里まつり	模擬店出展、中学生ボラ昼食作り	15名
通年	くりんこキッチン	園児の料理体験補助	延べ26名
7月	小学校親子レク	太巻き寿司作り	8名
9月	中学生おやき作り	中学3年生家庭科の授業で講師として	延べ10名
2月	子ども教室通学合宿	子どもたちの食事作りの見守り支援	延べ9名

会員の学習は、血管内皮機能について学び、血管を守るための食について継続学習を行いました。

今年度の出前講座は昨年に引き続き保健福祉委員会を対象に実施し、調理実習等を通じて会員同士の交流を図りました。また、夏休みに小学生の親子を対象に親子食育教室を行いました。参加者からは好評をいただき、来年度も実施して欲しいとの声もありました。保育園幼稚園で行っている「くりんこキッチン」にはより多くの会員が関わり、子ども達の料理体験の支援を行っています。

(3) 活動指標の推移

延べ参加者数(人)	H23	H24	H25	H26	H27	H28
講習会(年6～7回)	99	83	98	101	110	114
出前講座(年1～2回)	45	34	15	21	69	54

(4) 成果指標

体の学習が深まることで、どう食べたらいいのかをそれぞれが考え、実践している声が多く聞かれた。また、出前講座等を通じて会員以外の方との交流も増え、食改活動を知ってもらえる機会が多くなった。

養育医療の必要な低体重児への支援（健康係）

予算事業名：未熟児養育医療費給付事業費

当初予算額 661,000 円 最終予算額 661,000 円 決算額 5,996 円

低出生体重児の養育が必要なお子さんに対して、その養育医療費の一部を助成しました。（平成24年度までは県事業）

(1) 主な支出

- ・ 養育医療費の給付 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 助成実施 1 件

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	5件	3件	4件	1件
給付額	74万円	96万円	82万円	1万円

3	保健師設置費	29,327,422	決算事項別明細書	P124~125
職員人件費（総務係）				
予算事業名：一般職人件費				
当初予算額		26,638,000 円	最終予算額	33,142,000 円
			決算額	29,327,422 円
(1) 主な支出				
職員人件費		2,933 万円		
2	環境保全費	107,226,539		
1	環境保全総務費	8,987,813	決算事項別明細書	P126~127
環境政策の研究など（住民係）				
予算事業名：環境総務費				
当初予算額		93,000 円	最終予算額	93,000 円
			決算額	34,104 円
豊かな自然を守り、住み良いまちづくりのための基盤となる「環境問題」への取り組みを進めました。				
(1) 主な支出				
・ 事務用品等		3 万円		
・ 信濃川を守る協議会負担金		0.3 万円		
(2) 活動指標				
・ 河川一斉パトロール(年2回実施：協議会の合同パトロール)				
・ 外来種アレチウリの駆除 6月26日(日) 参加者30人				
(3) 活動指標の推移				
・ 自然エネルギーの利活用では、民間主導による小水力発電の設置準備を進めています。				
・ 空き家対策として、空き家の利活用や定住促進など各課と連絡調整を図っています。				
公衆トイレの管理（住民係）				
予算事業名：公衆トイレ管理費				
当初予算額		1,136,000 円	最終予算額	1,138,000 円
			決算額	1,112,559 円
駅前・皇大神社の公衆トイレを気持ち良く利用していただけるよう、トイレの管理・清掃を行いました。				
(1) 主な支出				
・ 公衆トイレの清掃委託		56 万円	(駅前、皇大神社公衆トイレ)	
・ 公衆トイレの光熱水費		38 万円		
・ その他の経費		17 万円		
(2) 活動指標				
・ 駅前公衆トイレの清掃		毎日(勤務時間1時間)		
・ 皇大神社公衆トイレの清掃		週2回(勤務時間1時間)		
(3) 成果指標				
・ 平成25年度に皇大神社の公衆トイレを、平成26年度では町営グラウンド公衆トイレを、平成28年度には総合体育館前の公衆トイレを洋式化し、順次改修していきます。				

(1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 43人分 43 万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収（不法投棄防止指導員の協力により随時）

(3) 活動指標の推移

- ・ 不法投棄の発見・通報件数

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件 数	28	27	25	19	25

生活灯の設置（住民係）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 2,168,000 円 最終予算額 2,168,000 円 決算額 2,062,924 円

夜間における歩行者の安全と防犯を目的に、通勤・通学路を中心に生活灯の設置(LED化)や修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活灯の新設工事費 54 万円
- ・ 生活灯の修繕 148 万円
- ・ 町管理生活灯の電気料 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 生活灯の新設 11 箇所
- ・ 生活灯の修繕 56 箇所

(3) 活動指標の推移

- ・ 新設、修繕工事総数の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
基 数	110	54	57	66	67

- ・ 新設・修繕とも、消費電力の削減、蛍光管の交換作業の少ないLED灯に切り替えました。

狂犬病の予防など（住民係）

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 233,000 円 最終予算額 233,000 円 決算額 220,080 円

狂犬病の予防のため、集合注射の実施を行いました。また、犬や猫の繁殖を制限するため繁殖制限手術への助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 8 万円
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 12 万円
- ・ その他の経費 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 集合注射、登録 3回実施
- ・ 予防注射実施頭数 523 頭
- ・ 犬、猫繁殖制限手術への助成 助成頭数(内訳)

不妊：	犬 3頭、	猫 15頭	計18頭
去勢：	犬 3頭、	猫 7頭	計10頭

(3) 活動指標の推移

- ・ 予防注射頭数の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
頭 数	620	595	557	538	523

- ・ 犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
頭 数	30	23	27	21	28

火葬場の管理運営（住民係）

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 4,670,000 円 最終予算額 3,960,000 円 決算額 3,960,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(運営負担金) 396 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・ 火葬数 小布施町分 151 体(うち管轄外 3体)

(3) 活動指標の推移

- ・ 火葬数の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
体 数	160	139	165	149	151

霊園の管理運営（住民係）

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 323,000 円 最終予算額 410,000 円 決算額 404,956 円

「陽光霊園（251区画）」「福聚霊園（97区画）」の清掃管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務委託料 37 万円
- ・ その他の経費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 清掃業務(草取り、植木の剪定等) 須高広域シルバー人材センター等へ委託

(3) 活動指標の推移

- ・ 管理区画数(平成29年3月31日現在)

区 分	区画総数	販売済区画	残(返納)区画
陽光霊園	251	249	2
福聚霊園	97	96	1
計	348	345	3

2 公害対策費 106,860 決算事項別明細書 P126~127

良好な生活環境の保全（住民係）

予算事業名：公害等対策費

当初予算額 158,000 円 最終予算額 176,000 円 決算額 106,860 円

良好な生活環境を保全し、住み良いまちづくりを進めるため、騒音・振動・野焼き等の苦情や相談に対応するとともに、助言や指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 公共用水域水質検査 9 万円
- ・ その他の経費 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 公共用水域水質検査(町内水路10カ所) 年2回検査(9・12月)
- ・ 公害等苦情等の受付処理

苦情の内容	平成27年度	平成28年度
大気汚染(野焼き)	6 件	10 件
生活環境(害虫駆除等)	2 件	3 件
犬・猫の苦情	4 件	10 件
不法投棄	4 件	5 件
その他(悪臭、雑草等)	28 件	26 件
合 計	44 件	54 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内河川の水質検査結果(町内10カ所、年2回)

調査項目	環境基準に定める標準値	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
p h 値	6.5~8.5	3.9	4.5	3.8	4.1	4.6
B O D	1mg/ℓ~10mg/ℓ	4.1	5.0	2.0	2.7	0.8
S S	25mg/ℓ~100mg/ℓ	8.2	4.3	8.0	7.0	9.0

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

B O D：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質量。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

- ・ 水質汚濁事故が発生した場合は、水域ごとに設置されています水質汚濁対策連絡協議会(国土交通省・県・関係市町村等)の連絡網を通じて、被害拡大防止に努めます。

3 清掃費 98,131,866 決算事項別明細書 P126~127

ごみの減量化の推進(住民係)

予算事業名：ごみ減量化推進事業費

当初予算額 1,616,000 円 最終予算額 1,628,000 円 決算額 1,559,784 円

ごみ・資源物の処理は、中野市をはじめとする市町村で構成されています北信保健衛生施設組合で行っています。ごみの排出量に応じ、ごみ処理に係る経費(負担額)は大きくなります。

各家庭で出されるごみを分別徹底することにより、一層のごみの減量化と再資源化を図り、リサイクルに対する意識啓発を推進します。

(1) 主な支出

- ・ 剪定枝の処理委託 120 万円
- ・ 日曜資源回収シルバー委託 15 万円
- ・ ごみ減量化推進事業補助金 11 万円
- ・ 分別収集カレンダー 9 万円

(2) 活動指標

- ・ 剪定枝の回収 年4回実施(町営グラウンド北側駐車場)
- ・ 資源回収補助金(中学校) 1件 1 万円
- ・ 電動生ごみ処理機設置補助金 4件 10 万円

ごみ・資源物の収集（住民係）

予算事業名：ごみ分別収集費

当初予算額 13,677,000 円 最終予算額 13,647,000 円 決算額 12,161,976 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの分別で収集しました。5月と11月に「有害ごみ・小型家電・古着」の日曜回収を行いました。

また、ごみステーションの整備補助を予定していましたが、申請がなかったため予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ ごみの収集委託 1,099 万円
- ・ 古紙類収集運搬委託 91 万円
- ・ 白色発泡トレイ収集運搬委託 8 万円
- ・ その他の経費 18 万円

(2) 活動指標

- ・ 可燃ごみの収集日 毎週：火・金曜日（東地区）、毎週：水・土曜日（西地区）
- ・ 埋立ごみ 〃 第1水曜日（東地区）、 最終水曜日（西地区）
- ・ 缶・金属 〃 隔週：木曜日（東西地区）
- ・ プラ容器包装 〃 毎週：月曜日、隔週：木曜日（東西地区）
- ・ 資源物 〃 月1回各公会堂で実施
（ビン・ペットボトル・白色発泡トレイ・古紙類）
- ・ 資源物・有害ごみ・小型家電・古着の日曜回収
月1回資源物の日曜回収（5月・11月除く）を生活支援ハウス駐車場で実施しました。
5月と11月は、有害ごみ（乾電池、蛍光灯、鏡、電気コード、水銀体温計・温度計）や小型家電（電気や電池で動く小型家電製品等）、古着の回収を行いました。

(3) 活動指標の推移

- ・ ごみ収集量の年度別推移 (単位：t)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
可燃	2,539	2,479	2,499	2,502	2,477
埋 立	45	53	49	49	48
資源物	641	569	538	473	433
古紙類	442	359	336	272	238
缶・金属	46	44	42	43	42
ペットボトル	10	9	7	6	5
びん	61	64	61	59	56
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ容器包装	81	82	80	80	79
小型家電	—	10	10	10	10
古着	—	—	1	2	2
有害ごみ	5	5	6	5	5
合 計	3,230	3,106	3,092	3,029	2,963

- ・ 資源物の売却代金等 (単位：円)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
古紙類売却代金	3,897,365	3,378,702	3,630,254	3,178,702	3,339,574
コード類 〃	12,180	18,144	23,760	19,764	21,168
小型家電売却代金	—	—	43,145	44,630	77
古着売却代金	—	—	4,892	11,858	3,029

- ・ 小型家電リサイクル法（平成25年4月施行）
住民、市町村、認定事業者などの協力により、使用済小型家電に含まれる希少金属の再資源化を図るため、実施しました。

ごみの処理・資源物のリサイクル(住民係)

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 76,181,000 円 最終予算額 72,689,000 円 決算額 72,483,106 円

ペットボトルやびん、白色発泡トレイは、北信保健衛生施設組合に、プラスチック製容器包装は法律に定められた処理ルート(指定法人ルート)によりリサイクルされます。

(1) 主な支出

- ・ 北信保健衛生施設組合負担金 6,871 万円
- ・ プラスチック製容器包装処理委託 377 万円

(2) 活動指標

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 79 t

(3) 活動指標の推移

- ・ プラスチック製容器包装リサイクル処理量 (単位：t)

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
処理量	82	83	80	80	79

し尿の処理 (住民係)

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 13,225,000 円 最終予算額 11,927,000 円 決算額 11,927,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合(須高衛生センター)で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(清掃・議会費) 1,193 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高衛生センターでの処理 (小布施町分) 施設の稼働日数 365日
し尿搬入量 483k1
浄化槽汚泥搬入量 249k1

(3) 活動指標の推移

- ・ し尿処理量の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
処理量(k1)	668	855	1,084	593	732

(農集排水施設の汚泥の投入により増)

- ・ センターでは、平成23年4月から、し尿を希釈処理して千曲川流域下水道へ投入。

款項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
5	農林水産業費	256,418,034	決算事項別明細書 P126～129		
1	農業費	251,456,490			
1	農業委員会費	15,003,160			
農業委員会の運営(農業振興係)					
予算事業名：農業委員会運営費					
当初予算額 6,777,000円 最終予算額 6,784,000円 決算額 6,193,590円					
農地の適正利用や転用許可の審議、農地台帳の整備等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃地の防止や作物の適地適作の推進などを行いました。また、農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員報酬 385万円 ・ 臨時職員賃金 102万円 ・ 農地情報管理システム使用料 75万円 ・ 農地情報管理システム保守料 26万円 ・ 須高地区農業委員会協議会負担金 11万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員 15人 (公選12人、選任3人) 任期：平成27年5月13日～平成30年5月12日 ・ 定期総会の開催 (毎月1回) ・ 農地パトロールの実施 (遊休荒廃農地対策) 8月18日～26日 確認面積 約11.3ha 					
1号遊休農地 (不耕作の農地)		2号遊休農地 (低利用の農地)		合計	
87,493㎡		25,899㎡		113,392㎡	
(うち)A分類		(うち)B分類			
筆数	面積(㎡)	筆数	面積(㎡)		
111	87,493	0	0		
A分類：抜根、整地、区画整理、客土等により再生利用が可能と見込まれる荒廃農地					
B分類：森林・原野化している等で再生利用が困難と見込まれる荒廃農地					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談事業 農業よろず相談会 平成28年8月17日、平成29年2月6日 相談者 計9組 ・ 委員研修 農業委員及び農地利用最適化推進委員研修会 平成28年6月1日 農業者年金研修会 平成28年6月27日 長野県女性農業委員の会長野支部総会・研修会 平成28年6月28日 長野県女性農業委員の会総会・研修会 平成28年7月21日 飯綱町ほ場視察研修 平成28年10月21日 須高地区農業委員会協議会役職員研修会 平成28年11月25日 長野県女性農業委員の会研修会 平成29年2月17日 東京視察研修 平成29年2月21日 須高地区農業委員会協議会研修会 平成29年2月24日 ・ 農地法等所管事務件数 					
案 件 名		件 数	面 積 (㎡)		
			田	畑	計
農地法第3条第1項 (所有権移転)		10	6,933	4,955	11,888
(賃借権設定)		0	0	0	0
(使用貸借権設定)		3	0	4,690	4,690
農地法第4条第1項		2	0	611	611

農地法第5条第1項 (所有権移転)	2	0	1,546	1,546
(使用貸借権設定)	6	0	7,316	7,316
農地法第18条第6項 (合意解約)	27	2,754	42,782	45,536
農地法第4条第1項第7号	0	0	0	0
農地法第5条第1項第6号	17	0	5,599	5,599
農地法施行規則第29条第1項	1	0	111	111

(参考：振興地域整備促進事業)

農振農用地編入	なし
農振農用地除外	3件 10,478㎡
用途区分の変更	1件 4,856㎡

農地調整事務処理事業

- ・農用地利用集積計画 (利用権設定) 132件 241,355㎡
- ・農地売買支援事業 2件 5,587㎡

(3) 活動指標の推移

- ・農地法等所管事務

案 件 名	面 積(㎡)				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	29,993	9,245	19,455	28,364	11,888
(賃借権設定)	0	938	3,610	1,447	0
(使用貸借権設定)	21,501	15,076	11,332	0	4,690
農地法第4条第1項	364	0	437	1,189	611
農地法第5条第1項 (所有権移転)	3,331	904	2,931	0	1,546
(賃借権設定)	420	2,073	0	0	7,316
(使用貸借権設定)	819	2,196	974	165	45,536
農地法第18条第6項 (合意解約)	20,118	17,057	107,243	56,321	0
農地法第4条第1項第7号	454	1,012	1,437	1,058	5,599
農地法第5条第1項第6号	2,766	4,028	7,446	10,330	111

(4) 成果指標の推移

遊休農地の 状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合 計	
				対前年
平成28年度	87,493㎡	25,899㎡	113,392㎡	△9,720㎡
平成27年度	100,491㎡	22,621㎡	123,112㎡	20,547㎡
平成26年度	90,320㎡	12,245㎡	102,565㎡	—

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,041,000円 最終予算額 9,247,000円 決算額 8,809,570円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 881万円

2 農業総務費 54,854,730 決算事項別明細書 P128~129

農業資金の利子への補助など(農業振興係)

予算事業名：農業総務費

当初予算額 4,905,000円 最終予算額 1,188,000円 決算額 359,328円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

- ・農業経営基盤強化資金などの利子補給金 16万円
- ・農家実行組合活動交付金 19万円

(2) 活動指標

- ・農業経営基盤強化資金等利子補給 2人 12万円
- ・認定農業者資金利子補給 2人 4万円

(3) 活動指標の推移

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	2人	2万円	2人	1万円	—	—
農業経営基盤強化資金利子補給	4人	18万円	2人	14万円	2人	12万円
農業経営安定化資金利子補給	3人	1万円	—	—	—	—
認定農業者資金利子補給	9人	13万円	4人	6万円	2人	4万円

認定農業者の育成（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・認定農業者総数 80件、83人（平成29年3月31日現在/5年毎再認定）
- ・平成28年度 再認定者 25人、計画廃止 11人
認定農業者・・・農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通(利子補給)や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会（労働力補完システム）の運営（農業振興係）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

- ・平成28年度技術講習会開催回数 4回 受講者 10人
りんごの着果管理、ぶどうの房切り、摘粒、作業の服装について など

(3) 活動指標の推移

- ・登録者の推移 ()内は新規

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
受入農家	30戸(7)	31戸(8)	27戸(2)	23戸(4)	30戸(8)
お手伝いさん	47人(30)	39人(16)	48人(21)	28人(2)	20人(4)

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 63,413,000 円 最終予算額 60,923,000 円 決算額 54,495,402 円

(1) 主な支出

・職員人件費 5,450 万円

3 農業振興費 86,712,585 決算事項別明細書 P128~131

【重点】小布施ブランド戦略事業(産業政策係)

予算事業名：ブランド戦略事業費

当初予算額 13,923,000 円 最終予算額 13,923,000 円 決算額 11,912,477 円

多様化する消費者ニーズに応えながら小布施産の農産物の販路拡大を目指すブランド戦略を進めました。地域ブランド・商品ブランド・企業ブランドのコラボレーションにより希少農作物による高付加価値化を図り市場での差別化と競争力を高めるため、(一財)小布施町振興公社「小布施屋」を軸に、町内外事業所・交流市町村と連携し幅広く事業を展開しました。

(1) 主な支出

- ・企業連携事業委託料 907 万円
- ・ホームページ運営管理委託料 130 万円
- ・企業等打合せ、販路拡大イベント等旅費 49 万円
- ・出店負担金等 30 万円
- ・企業商品サンプル等 18 万円
- ・チェリーキッス、ブラムリーフェアパンフ等広告 51 万円

(2) 活動指標

- ・新興果樹の振興
 - 新宿高野チェリーキッスフェア 平成28年6月13日～26日
 - チェリーキッスフェア(町内35店舗) 平成28年6月25日～7月10日
 - ブラムリーフェア(町内31店舗) 平成28年9月3日～19日
 - ブラムリーを楽しむ会 平成28年9月8日
 - 新宿高野ブラムリーフェア・小布施フェア 平成28年10月1日～10日
- ・物産展への参加
 - 軽井沢マルシェ 平成28年6月5日
 - 小布施見にマラソン 平成28年7月17日
 - 白馬小布施屋フェア 平成28年7月24日
 - 熱海小布施町フェア 平成28年10月1日～11月30日
 - 東京都墨田区「第41回すみだまつり」 平成28年10月1日～2日
 - 香川県宇多津町「宇多津秋の大収穫祭」 平成28年11月5日～6日
 - 戸田収穫祭 平成28年11月26日
 - おぶせ祭りin金山駅 平成29年2月11日
- ・小布施丸なすの普及促進

(3) 成果指標(生産量)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
チェリーキッス	2,434kg	2,973kg	3,670kg	5,683kg
	12軒	13軒	14軒	14軒
ブラムリー	19,755kg	20,553kg	28,149kg	29,608kg
	27軒	35軒	35軒	36軒
小布施丸なす	15,000kg	8,900kg	15,400kg	11,500kg
	12軒	13軒	10軒	10軒

【重点】(新)小布施健交ツーリズム事業(産業政策係)

予算事業名：小布施健交ツーリズム事業費

当初予算額 514,000 円 最終予算額 514,000 円 決算額 514,000 円

官民医が協働し、町が持つ景観や農産物、入浴、スポーツ体験など様々な魅力とウォーキングを組み合わせ体験することで、新たな町の魅力として情報発信し、交流産業の確立と雇用の創出を目指した「小布施健交ツーリズム」を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 事業委託料 51 万円

(2) 活動指標

- ・ 春ツアー 5月21日～22日 22名参加 健康講座、ウォーキング、温泉講座
- ・ 秋ツアー 10月29日～30日 6名参加 健康講座、ウォーキング、温泉講座、農業体験

【重点】人と農地対策の充実(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 3,520,000 円 決算額 2,586,650 円

町の基幹産業である農業の5年後、10年後における人と農地インフラ等の今後のあり方として「人・農地プラン」を更新するとともに、農地専門相談員を配置し、規模拡大を目指す中心的農家に対する農地の集積を進めました。また「土地改良施設インフラ長寿命化計画」を策定し、今後の土地改良施設の長寿命化の基本方針をまとめました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 59 万円
- ・ 振興公社人件費補助金 200 万円

(2) 活動指標

- ・ 農地専門相談員の配置
- ・ 農地バンク情報の更新と遊休農地の解消、人・農地プラン掲載者等への利用集積の促進
- ・ 人・農地プランの更新 111名(個人105名、法人6名)
- ・ 土地改良施設インフラ長寿命化計画の策定

農業再生協議会の事務と米の生産調整(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 2,364,000 円 最終予算額 844,000 円 決算額 779,000 円

地産地消として地元産米の消費拡大を図りました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整目標の設定等を生産者に対しながの農協等関係団体と連携し周知を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町農業再生協議会補助金 78 万円

(2) 活動指標

- ・ 地産地消推進活動として、米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・ 栗が丘小学校5年生田植え(6月2日)、稲刈り教室(10月6日)
- ・ 米の需給調整、戦略作物の推進

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
水田面積	216ha	216ha	216ha	216ha	216ha
作付面積	109ha	111ha	106ha	103ha	98ha
生産数量	654t	655t	626t	605t	565t

家庭菜園の充実など(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 694,000 円 最終予算額 694,000 円 決算額 287,943 円

野菜作りなどに親んでもらうため、家庭菜園を運営し、貸し出しました。

(1) 主な支出

- ・ 家庭菜園土地借上料 12 万円
- ・ 大豆脱穀機等の修繕等 3 万円
- ・ 須高農業振興会議負担金 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し64区間（75区画中）
- ・ 家庭菜園面積 75区画×100㎡=7,500㎡（1区画100㎡）
六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、六川沖東22区画、押羽7区画、中条沖19区画

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
区画数	74 区画	74 区画	75 区画	75 区画	75 区画
利用区画数	63 区画	62 区画	67 区画	67 区画	64 区画
利用者数	39 人	36人	41 人	44 人	41 人

栗の生産拡大と品質向上(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 480,000 円 最終予算額 480,000 円 決算額 472,500 円

栗の品質向上のため、関係機関とプロジェクトチームを編成し、剪定講習会の開催や視察研修、苗木の補助などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 栗の苗木の購入補助 44 万円
- ・ 全国栗園研究会参加費 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 栗の苗木の購入補助件数 25件 1,296本
苗の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

(3) 活動指標の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
苗木数	918 本	811 本	1,156本	1,296本

(新)ぶどう長期冷蔵出荷用冷蔵庫の導入支援(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 14,636,000 円 決算額 14,636,000 円

ぶどうの販売期間の長期化と高品質維持、販売額の増加、それに伴うぶどうのブランド化と産地形成のため、国庫補助事業を活用し、希望する農家に対し冷蔵庫導入の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 産地パワーアップ事業補助金 1,464 万円

(2) 活動指標

- ・ ぶどう長期冷蔵出荷用冷蔵庫導入 13名

大雪によるぶどう棚倒壊への復旧支援(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 600,000 円 決算額 516,600 円

平成29年1月14日から17日にかけての断続的な降雪により倒壊したぶどう棚の復旧に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 農作物災害緊急対策事業補助金 52 万円

(2) 活動指標

- ・ 農業用施設復旧資材購入費への補助 50戸、3.09ha、角材5,166本分

畜産の振興(農業振興係)

予算事業名：農業振興費

当初予算額 523,000 円 最終予算額 523,000 円 決算額 522,100 円

畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
- ・ 須高家畜防疫協会負担金 12 万円
- ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 導入農家数 2軒
- ・ 黒毛和種等 56頭

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
導入農家数	2 軒	4 軒	2 軒	3 軒	2 軒
黒毛和種	70 頭	54 頭	67 頭	49 頭	55 頭
ホルスタイン	0 頭	4 頭	0 頭	4 頭	1 頭
計	70 頭	59 頭	67 頭	53 頭	56 頭

【重点】新規就農者の支援(農業振興係)

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 29,330,000 円 最終予算額 29,330,000 円 決算額 19,982,310 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成28年度から通年での就農体験を開始し、2名が就農、1名が里親研修を開始しました。青年就農給付金(経営開始型)事業の活用のほか、住宅支援、物産展出席経費補助、農地の紹介・斡旋を研修受入農家(里親農家)と連携しながら積極的に行いました。また、須坂市、高山村、JAながのと連携し、都内就農フェアでの就農相談や就農体験を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活費の支援(青年就農給付金・経営開始型) 1,410 万円
- ・ 住居費の支援 335 万円
- ・ 販路拡大の支援 53 万円
- ・ 農地賃借料の支援 43 万円
- ・ 居住施設、農業用倉庫の修繕 40 万円
- ・ 農業体験受入謝礼 11 万円

(2) 活動指標

- ・ 準備型対象者数（研修生） 3名（平成28年度末現在）
（内、町外出身者 3名）
- ・ 経営開始型対象者数（新規就農者） 10名（平成28年度末現在）
（内、町外出身者 9名）
- ・ 里親農家登録数 26名（平成28年度末現在）
- ・ 都内就農相談会（新・農業人フェア、銀座NAGANO）
期日：5月22日、6月4日、7月16日、9月10日、11月12日
（5会場の相談者数 81名）
- ・ 小布施町就農体験
期間：4月～3月までの間 随時
参加者数：23名
受入農家数：11名
内容：りんご、ぶどう、野菜等の葉摘み、収穫、出荷準備
- ・ すこう就農体験
期日：9月24日～25日（小布施会場）
参加者数：5名

(3) 活動指標の推移

指標項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
新規研修開始者数	3	3	0	2	1
新規就農者数	1	2	4	3	2
里親農家数(累計)	31	31	31	35	26

都市農村交流事業（農業振興係）

予算事業名：農業振興費

健交ツーリズム事業の新規実施等に伴い事業内容を見直し、平成27年度で終了しました。

農作物の野生鳥獣被害の防止（農業振興係）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,896,000 円 最終予算額 2,896,000 円 決算額 1,767,508 円

雁田山で緩衝帯の整備、カラス捕獲檻の管理、モンキードックの巡回を行い、農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシの対策に有害鳥獣駆除推進協議会で取り組みました。さらに、人的、農作物被害を与える鳥獣の駆除を行いました。

有害鳥獣捕獲数が当初見込みより少なく、報償費の支払いが予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 99万円
- ・ サル、イノシシ等駆除報償費 38万円
- ・ 緩衝帯整備樹木伐採委託料 9万円
- ・ 捕獲檻の修繕、消耗品等 30万円

(2) 活動指標

- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者（猟友会）7人
駆除期間
鳥駆除 7月22日～11月20日（50日間）実施
獣個体数調整 6月1日～3月31日 サル、イノシシ等の箱ワナ設置
駆除数
ムクドリ、スズメ、ドバト、カラス等 686羽 駆除
（内、カラス捕獲檻による駆除 42羽）

イノシシ10頭、シカ3頭、その他（ハクビシン、タヌキ等）25匹 計38頭

- ・雁田山緩衝帯整備 11月13日

実施箇所：小布施町雁田沖 興和林業(株)工場～わぐ下用排水路約250m

参加者：地元農家、有害鳥獣駆除推進協議会、町職員、県職員、ボランティア約120名

- ・モンキードッグによる巡回 登録数 2頭

(3) 活動指標の推移

- ・雁田山緩衝帯整備

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
実施場所	浄光寺北側、愛宕堂	桜沢境	浄光寺南側	大せき下、わぐ下用排水路	林業工場、わぐ下用排水路
実施内容	L=200、W=20	L=300、W=20	L=400、W=15	L=350、W=15	L=250、W=15

※ L：延長、W：幅（m）

- ・鳥獣駆除数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
鳥類	1,100羽	1,362羽	1,125羽	938羽	686羽
サル	5匹	3匹	2匹	9匹	0匹
イノシシ	30頭	12頭	14頭	13頭	10頭

- ・モンキードッグによる巡回と育成

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
活動頭数	3	3	3	2	2

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

(4) 成果指標

- ・有害鳥獣による農作物の被害額

(単位：万円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
被害金額	317	329	195	182	181

小布施六斎市の開催(産業政策係)

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 7,848,000円 最終予算額 7,848,000円 決算額 7,239,162円

町内で生産される農産物、商・工業の特産、名産品を幅広く情報発信する場として、小布施六斎市を開催しました。神輿の巡行、各自治会の獅子舞、交流市町村の物産市や骨董蚤の市のほか、ニュースポーツの紹介、ドローン体験コーナーなど新たな企画で賑わいを創出しました。6次産業センターでの「秋の味覚祭」とも連携して農産物の収穫を祝いました。

(1) 主な支出

・会場設営費	503万円
・ステージ出演者等謝礼	90万円
・広告費等	47万円
・チラシ作成	29万円
・地場産農、海産物仕入代等	54万円

(2) 活動指標

- ・期日：10月15日～16日
- ・場所：森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデンおぶせ駐車場(秋の味覚祭)
- ・交流物産市の開催：岩手県大船渡市、神奈川県小田原市
- ・ニュースポーツ、ドローン、おもしろ自転車体験コーナー
- ・骨董市、クラシックカー展示
- ・物産展出演者：団体（JA、女性農業者団体、農業生産者団体ほか）
- ・ステージ出演：団体、歌手、キャラクター等
- ・自治会の獅子舞の披露（自治会）、町民有志による神輿巡行

(3) 活動指標の推移 (単位：団体)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
物産展出展者数	26	30	26	24	25

フローラルガーデンおぶせの管理運営(農業振興係)

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 16,901,000 円 最終予算額 17,055,000 円 決算額 17,030,421 円

フローラルガーデンおぶせを(一財)小布施町振興公社に管理委託しました。6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービスの向上に努め、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 管理委託料 1,562 万円
- ・ 施設修繕料 115 万円
- ・ 火災保険料 26 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨の販売、企業への納品等
- ・ 展覧会 山野草展、らん展、雪割草展等の開催
- ・ イベント アレンジメント教室、寄せ植え教室、社会福祉協議会恋活パーティ等の開催

(3) 活動指標の推移 (単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入園者数	24,927	23,516	20,273	20,728	16,015

※平成18年度から中学生以下は入園料無料のため、カウントされていません。

6次産業センターの管理運営(農業振興係)

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 7,287,000 円 最終予算額 7,133,000 円 決算額 6,362,886 円

6次産業センターを(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

(1) 主な支出

- ・ 施設管理委託料 449 万円
- ・ 土地借上料 173 万円
- ・ 施設修繕料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジェム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造
- ・ 交流市町村商品販売(みかん、加工品等)
- ・ 店内配置換え、飲食スペースの充実

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
販売会員数	119名	127名	132名	144名	141名
売上額	8,508万円	8,047万円	8,776万円	9,006万円	7,661万円

ふるさと創造館の管理運営(農業振興係)

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 2,367,000 円 最終予算額 2,367,000 円 決算額 2,103,028 円

ふるさと創造館を(一財)小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	100 万円
・ 土地借上料	101 万円
・ 火災保険料	8 万円

(2) 活動指標

- ・ りんごジュース、ジャムづくり、焼き物等で利用

(3) 活動指標の推移

利用回数	平成26年度	平成27年度	平成28年度
加工室	14回	17回	15回
作陶室	127回	130回	95回
調理室	43回	56回	64回

4 フラワーセンター費 36,602,900 決算事項別明細書 P130～131

フラワーセンターの管理運営（農業振興係）

予算事業名：フラワーセンター管理費

当初予算額 36,422,000 円 最終予算額 36,562,000 円 決算額 32,876,955 円

花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。

消耗品等の節約や花苗種子・土代が見込額より少なかったため、予算額と決算額に差が生じました。

(1) 主な支出

・ 嘱託職員報酬、臨時職員賃金	1,193 万円
・ 消耗品	352 万円
・ 温室ボイラー交換工事	302 万円
・ 花苗用土代	277 万円
・ 燃料費	239 万円
・ 花苗種子代	214 万円
・ 修繕料	201 万円
・ 土地借上料	155 万円
・ 光熱水費	123 万円
・ 温床線設置工事	119 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗生産 71千本、セル苗生産 200万本
- ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ、トルコギキョウ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
販売収入額（万円）	2,787	2,894	3,052	2,304	2,701
農家数（戸）	8	8	8	8	7
セル苗本数（本）	2,542,402	2,619,860	2,235,843	2,100,736	1,997,468
ポット苗本数（本）	81,053	85,979	85,170	81,336	71,476

※農家数は花苗生産者会の会員数

フラワーセンターの整備（農業振興係）

予算事業名：フラワーセンター整備事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 3,737,000 円 決算額 3,725,945 円

フラワーセンターを拠点に農業体験が可能になるよう、必要な施設改修を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ フラワーセンターの改修工事 342 万円
 - ・ 設計監理委託料 20 万円
 - ・ 備品の購入 10 万円
- (2) 活動指標
- ・ 男女シャワーユニットの改修
 - ・ 折り畳み簡易ベッドの購入 5 基

5	農地費	28,722,220	決算事項別明細書	P130~133
---	-----	------------	----------	----------

【重点】土地改良事業（農業振興係）

予算事業名：農地対策費

当初予算額 39,740,000 円 最終予算額 43,503,000 円 決算額 28,722,220 円

土地改良区の施設更新に係る補助や、農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 1,036 万円
(うち4割 414万円は土地改良区負担分)
 - ・ 農道等借入補助 9路線・事業 870 万円
 - ・ 多面的機能支払交付金 677 万円
 - ・ 県営農道整備事業計画策定委託料 249 万円
 - ・ (小布施土地改良区東部第一揚水機場改修補助金 125万円 平成29年度へ繰越)
- (2) 活動指標
- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業(計画期間 H25~29 進捗率56.4%)
送水管の更新布設替え工事(L=281m)、都住第1揚水機場水門改修
 - ・ 多面的機能支払交付金を活用した都住第2揚水機場ポンプ補修調査委託の実施

6	集落排水施設費	26,500,000	決算事項別明細書	P132~133
---	---------	------------	----------	----------

農業集落排水事業特別会計への繰出金（上下水道係）

予算事業名：農業集落排水施設費

当初予算額 32,079,000 円 最終予算額 33,302,000 円 決算額 26,500,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

- (1) 主な支出
- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 2,650 万円

7	農業共済費	3,060,895	決算事項別明細書	P132~133
---	-------	-----------	----------	----------

農業共済の促進（農業振興係）

予算事業名：農業共済費

当初予算額 3,632,000 円 最終予算額 3,632,000 円 決算額 3,060,895 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 果樹共済掛金一部負担金 187 万円
 - ・ 家畜基幹診療センター運営負担金 119 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	半相殺短縮	半相殺暴風雨	半相殺2セット	樹園地短縮	樹園地暴風雨	樹園地2セット
	75戸 2,709千円	38戸 2,380千円	19戸 733千円	36戸 2,799千円	5戸 334千円	5戸 322千円
	ぶどう			なし		もも・すもも 総合短縮等
	半相殺等	樹園地等	災害収入	半相殺短縮	樹園地2セット	
	29戸 1,433千円	3戸 147千円	3戸 130千円	26戸 466千円	1戸 37千円	24戸 1,007千円
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					合 計	
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式					264戸	
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式					12,497千円	

(3) 活動指標の推移

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
りんご	加入戸数	273戸	194戸	189戸	180戸	178戸
	加入面積	11,664a	10,138a	9,686a	9,297a	9,277a
	共済掛金	13,057,599円	8,948,928円	7,788,127円	9,418,477円	8,592,954円
	支払金額	82,680円	29,991,820円	1,301,800円	1,612,623円	6,288,058円
ぶどう	加入戸数	18戸	20戸	33戸	34戸	35戸
	加入面積	547a	1,333a	1,613a	1,636a	1,710a
	共済掛金	322,988円	1,080,962円	1,094,744円	1,615,938円	1,277,687円
	支払金額	0円	0円	1,137,830円	237,327円	1,154,860円
なし	加入戸数	27戸	29戸	28戸	28戸	27戸
	加入面積	427a	511a	497a	515a	503a
	共済掛金	446,467円	482,162円	411,820円	558,572円	656,484円
	支払金額	112,540円	1,421,190円	1,540,930円	91,101円	215,620円
もも・すもも	加入戸数	20戸	29戸	29戸	28戸	24戸
	加入面積	723a	1,169a	1,104a	1,053a	1,007a
	共済掛金	476,378円	833,221円	603,039円	813,628円	911,865円
	支払金額	85,600円	0円	740,640円	129,301円	0円
合計	加入戸数	273戸	281戸	279戸	270戸	264戸
	加入面積	11,664a	13,151a	12,900a	12,501a	12,497a
	共済掛金	13,057,599円	11,345,273円	9,897,730円	12,406,615円	11,438,990円
	支払金額	280,820円	31,413,010円	4,721,200円	2,070,352円	7,658,538円

2 林業費 4,961,544

1 林業総務費 4,961,544

決算事項別明細書 P132~133

林業の振興（農業振興係）

予算事業名：林業総務費

当初予算額 7,093,000円 最終予算額 7,093,000円 決算額 4,961,544円

松枯れやナラ枯れを引き起こす松くい虫やカシノナガキクイムシといった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除処理を行いました。また、町内の緑化推進のための緑化木の頒布会の開催し、間伐材の利用を促進するために県産間伐材を使った木製ベンチを購入しました。

松枯れやナラ枯れ該当樹木の減により、被害木駆除委託料が見込額より少額となったため、予算額と決算額に差が生じました。

(1) 主な支出

- 松くい虫被害木駆除委託料 296万円

- ・ カシノナガキクイムシ被害木駆除委託料 151 万円
- ・ 緑化木頒布会苗木代 28 万円
- ・ 間伐材木製ベンチ購入(4基) 16 万円
- ・ 林務負担金等 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 駆除活動の内容 松くい虫駆除期間 5月23日～2月28日
カシノナガキクイムシ駆除期間 11月28日～2月28日

	松枯れ		ナラ枯れ	
	本	m ³	本	m ³
燻蒸処理	273	98.44	127	32.48
破碎処理	5	4.25	0	0
合計	278	102.69	127	32.48

- ◆「燻蒸処理」は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法
- ◆「破碎処理」は機械などで木を砕いて病害虫を処理する方法

- ・ 木製ベンチ設置場所 エンゼルランドセンター
- ・ 緑化木頒布会 4月10日

配布苗木数 340本

品種	沈丁花	ハナミズキ	ハナモモ	ブルーベリー	三つ葉ツツジ	キンモクセイ	クチナシ
本数	30	30	40	60	60	30	40
品種	シャクナゲ						
本数	50						

(3) 活動指標の推移

- ・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
被害本数	139本	196本	259本	228本	278本
被害量	97.68m ³	111.25m ³	141.38m ³	136.30m ³	102.69m ³

- ・ ナラ枯れ被害木駆除処理の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
被害本数	111本	175本	182本	229本	127本
被害量	22.20m ³	50.75m ³	48.71m ³	50.00m ³	32.48m ³

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	104,359,763		
	1		商工費	104,359,763		
		1	商工総務費	10,374,927	決算事項別明細書	P132~133
商工事業臨時職員賃金など(商工振興係)						
予算事業名：商工総務費						
当初予算額 1,075,000 円 最終予算額 1,082,000 円 決算額 1,010,970 円						
商工事業に携わる臨時職員の賃金です。						
(1) 主な支出						
・ 臨時職員賃金 100 万円						
・ その他 1 万円						
職員人件費(総務係)						
予算事業名：一般職人件費						
当初予算額 13,697,000 円 最終予算額 10,620,000 円 決算額 9,363,957 円						
(1) 主な支出						
・ 職員人件費 936 万円						
	2		商工振興費	21,107,608	決算事項別明細書	P132~135
【重点】商工会事業に対する補助など(商工振興係)						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 8,742,000 円 最終予算額 8,769,000 円 決算額 8,327,580 円						
町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などへの助成および地域経済の活性化に向けた中小企業者等への経営指導に対し補助を行いました。						
また、町内事業所を対象に、今後の経営のあり方など事業承継に関する意向調査(アンケート)を実施しました。						
(1) 主な支出						
・ 商工会小規模事業補助金 460 万円						
・ 商工会一般事業補助金 100 万円						
・ くりんこ祭り実行補助金 60 万円						
・ 安市行事補助金 165 万円						
・ 安市警備委託料 40 万円						
・ 事業承継アンケート通信費 5 万円						
(2) 活動指標						
・ 小布施町商工会 会員数 283人						
・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成						
・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成						
・ くりんこ祭り実行補助金 小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営						
第39回くりんこ祭り 7月30日 駅前神宮通り						
青年部弾季舞披露 30連/約1,452人参加						
・ 安市行事補助金 安市 1月14~15日 皇大神社ほか						
町中小企業振興資金保証料の補助(商工振興係)						
予算事業名：商店街等活性化事業費						
当初予算額 2,200,000 円 最終予算額 2,173,000 円 決算額 1,367,752 円						
商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、長野県信用保証協会からの保証を受ける必要があります。その保証料の一部を補助しました。						

(1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金保証料等補給金 59 万円

(2) 活動指標

- ・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	4	4,000	59
計	4	4,000	59

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	15件	18件	9件	8件	4件
融資総額	1億3,135万円	2億1,160万円	6,035万円	2,780万円	4,000万円
保証料補給額	213万円	295万円	156万円	103万円	59万円

(1) 主な支出

- ・ 町中小企業振興資金保証料補給金 78 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象件数 24 事業所
事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補助
補助率 3分の1 限度額5万円

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	33件	41件	28件	24件	24件
借入額	3億4,661万円	6,130万円	1億417万円	5,055万円	1億3,485万円
保証料補給額	73万円	82万円	80万円	44万円	78万円

町中小企業振興資金利子の補助（商工振興係）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 2,700,000 円 最終予算額 2,700,000 円 決算額 2,147,276 円

商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、利子の初年度分全額を補助しました。（セーフティネット付）ただし、中小企業振興資金を利用した企業については、限度額を10万円として補助しました。（運転資金のみ対象）

(1) 主な支出

- ・ 経営健全化資金利子補給金 61万円
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 153万円

(2) 活動指標

- ・ 対象件数 27 事業所
セーフティネット付は初年度分全額補助
中小企業振興資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助
運転資金のみ対象

内訳

- ・ 経営健全化資金利子補給金 4件
- ・ 町中小企業振興資金利子補給金 23件

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	43件	52件	32件	28件	27件
借入額	4億4,126万円	2億17万円	1億5,787万円	8,400万円	1億6,285万円
利子補給額	766万円	332万円	280万円	159万円	215万円

【重点】空き店舗活用に対する補助（商工振興係）

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 1,600,000 円 最終予算額 1,600,000 円 決算額 0 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行っていますが、平成28年度は制度の利用がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 空き店舗改修補助 0 事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- ・ 空き店舗賃借料補助 0 事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円（対象期間1年）

(3) 活動指標の推移

- ・ 空き店舗改修補助

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1件	1件	1件	1件	0件
補助金	85万円	100万円	92万円	100万円	0万円

公共交通の支援（都市計画係）

予算事業名：公共交通支援事業費

当初予算額 12,054,000 円 最終予算額 12,054,000 円 決算額 9,265,000 円

町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。

長野電鉄が行った国庫補助の施設整備事業が、当初予定した事業の変更により事業費が減額となったため町負担金も減額となり、予算額と決算額に差額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金 924 万円
- ・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」総会を開催 日時：平成28年4月26日 場所：中野保健センター
- ・ 地域イベントとの連携 中野バラまつり（5月28日～6月12日 573名利用）
栗花市お帰りきっぷ（6月19日 106名利用）
小布施見にマラソン貸切列車（7月17日6便運行）
栗祭りお帰りきっぷ（10月29日 112名利用）
小布施安市お帰りきっぷ（平成29年1月14・15日 28名利用）ほか
- ・ 企画列車の運行 ビアトレイン、ワイントレイン、地酒トレイン
- ・ 小学生無料乗車デイ（ゴールデンウィーク3日間、お盆4日間、年始3日間、毎月第三土曜日 計22日）
- ・ 列車の中吊り等チラシの掲載（構成市町村は無料）

3	観光費	38,614,694	決算事項別明細書	P134~135
---	-----	------------	----------	----------

東京小布施会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：東京小布施会費

当初予算額 1,011,000 円 最終予算額 1,011,000 円 決算額 865,058 円

東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。

(1) 主な支出

・ 東京小布施会通信費等	23 万円
・ 総会記念品	21 万円
・ バス代	33 万円
・ 旅費	8 万円

(2) 活動指標

・ 東京小布施会会員数	625 人
・ 交流会（総会）	
11月8日 東京グリーンパレス 出席者数	172 人
第1部 講演会・落語会	
市村町長、荒井広宙選手（競歩）、コカリナ演奏グループれんげ畑	
第2部 交流懇談会・尺八演奏・お肴謡 等	

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
会員数	671	652	637	611	625
総会出席者数	157	155	162	156	172

観光案内、観光パンフレットの作成など（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 4,657,000 円 最終予算額 4,657,000 円 決算額 4,148,011 円

町内散策に利用頂く観光パンフレット等の印刷や案内看板管理及び観光PRを行いました。また、マスコットキャラクターや広告を活用して積極的に町の魅力を全国に発信しました。

(1) 主な支出

・ 観光パンフレットの印刷	162 万円
・ 観光パンフレットの発送	1 万円
・ 案内看板用地の借上げ	56 万円
・ キャラクターとの町PR活動謝礼	48 万円
・ 広告料等	50 万円
・ 消耗品、備品類の製作及び購入	73 万円
・ 旅費	24 万円

(2) 活動指標

・ 観光パンフレットの印刷	50,000 部
・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷	85,000 部
・ 案内看板用地の借上げ	18箇所
・ キャラクターの出演	
年間34日（町内14日、県内5日、県外15日）	
延べ37体（おぶせくりちゃん33日、おぶせまろんちゃん4日）	

※ キャラクター出演実績

- ・ 4月11日 信州小布施あいさつ運動（栗ガ丘小学校）
- ・ 4月15日 交通安全人波作戦
- ・ 4月16日、23日 飯田御柱祭、林御柱祭
- ・ 6月19日 栗花市
- ・ 6月25日～26日 新宿高野ウィークエンドマルシェ（東京都新宿区）
- ・ 7月16日～17日 小布施見にマラソン
- ・ 7月26日 幼稚園納涼お楽しみ会
- ・ 7月30日 くりんこ祭り
- ・ 8月19日 荒井広宙選手リオ五輪パブリックビューイング
- ・ 9月3日～4日 墨田友好都市交流展（東京都墨田区）
- ・ 9月10日 クリーンピア千曲 下水道ふれあいデー
- ・ 9月28日 伊勢丹松戸店「新潟・長野物産展」
- ・ 10月1日～2日 すみだまつり（東京都墨田区）
- ・ 10月7日 NHKひるとく「信州おでかけ案内人」
- ・ 10月15日 小布施六斎市
- ・ 11月20日 世界キャラクターさみっとin羽生（埼玉県羽生市）
- ・ 2月11日 小布施祭りin名古屋（愛知県名古屋市）

(3) 活動指標の推移

(単位：部)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
パンフレット印刷	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
観光マップ印刷	250,000	250,000	350,000	291,000	250,000

※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成（観光協会の活動支援事業より支出）

広域観光の推進（商工振興係）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 659,000 円 最終予算額 659,000 円 決算額 653,000 円

観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。信州DCキャンペーンは、来年度が本キャンペーンとして開催され、今年度はプレキャンペーンが開催されました。

(1) 主な支出

- ・ 信越観光圏協議会負担金 42 万円
- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1 万円
- ・ イベント参加負担金 3 万円
- ・ 信州DC市町村負担金 18 万円

(2) 活動指標

- ・ 信越観光圏協議会

小布施町、長野市、須坂市、飯山市、中野市、千曲市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、坂城町、野沢温泉村、木島平村、高山村、小川村、妙高市、上越市 計16市町村

地域内の隠れた魅力の再発見、掘り起こしを行い、エリア全体の観光競争力を高め、首都圏に向けた継続的なプロモーションを実施

温泉ビューティー事業…宿泊プランの開発（温泉地）、PR

着地型旅行商品関連事業…着地型旅行商品販売、北陸新幹線と新駅開業に係る支援金事業
情報発信事業…パンフレット等の制作配布、広告掲載、ホームページ・FaceBookの運営

- ・ 上信越ふるさと街道協議会 51構成員（市町村、商工会議所、観光協会）
商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進
観光宣伝事業・・・パンフレット、ポスター制作配布、ホームページ運営
ホームページデザイン更新
会員間の研修と交流・・・視察研修会の実施・地域視察、講演会の開催

広域観光の推進(繰越分)(商工振興係)

予算事業名：観光案内事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 1,000,000 円 決算額 1,000,000 円

「須高観光プロモーション事業」は、地方創生加速化交付金事業を活用し、須坂市・小布施町・高山村が隣接していることを最大限有効活用し、連携した広域事業を須高ケーブルTVが中心となって実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 須高プロモーション負担金 100万円

(2) 活動指標

- ・ リアルイベント事業（ケーブルテレビネットワークを駆使して全国への情報発信）
- ・ プロモーション映像制作事業（全国ケーブルテレビネットワークへの配信）
- ・ インバウンド事業（フランス・台湾に映像を駆使した情報発信）

シャトルバスの運行(商工振興係)

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 11,334,000 円 最終予算額 11,334,000 円 決算額 10,810,605 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

- ・ シャトルバス運行事業負担金 1,013万円
- ・ 周遊券印刷等 7万円
- ・ 周遊券販売手数料 23万円
- ・ 土地借上料 30万円

(2) 活動指標

- ・ 運行日数 182日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）
- ・ 運行コース 小布施総合公園前⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ温泉前⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒小布施総合公園前 1日7往復
- ・ 利用者数 個人10,161人、団体23人

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	8,781人	9,835人	10,501人	15,172人	10,391人
運行日数	193日	199日	203日	240日	182日
便数	205便	226便	232便	282便	217便

松村駐車場の管理運営（商工振興係）

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 4,310,000 円 最終予算額 4,464,000 円 決算額 4,100,149 円

町へ訪れる皆さんの拠点駐車場として、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 管理人賃金	93 万円
・ 駐車場整理、清掃委託料	23 万円
・ 駐車場用地借上料	271 万円
・ 消耗品、光熱水費、修繕費等	17 万円
・ 通信費、火災、自動車保険料	6 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
大型車(1日 1,500円)	31	5
普通車(1日 500円)	11,230	561
二輪車(1日 300円)	168	5
計	11,429	571

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,479.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営（商工振興係）

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 2,836,000 円 最終予算額 2,847,000 円 決算額 2,337,049 円

町へ訪れる皆さんの拠点駐車場として、管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 管理人賃金	154 万円
・ 警備保障	9 万円
・ 通信費、火災・自転車保険料	11 万円
・ 消耗品、光熱水費等	34 万円
・ 樹木等管理委託料	25 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
普通車(1日 500円)	15,971	798
二輪車(1日 300円)	180	5
計	16,151	803

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
松村駐車場	5,824	8,599	13,710	19,757	11,429
森の駐車場	11,642	13,385	20,665	19,529	16,151
東町駐車場 (参考)	23,305	21,301	—	19,998	33,192
北斎館駐車場 (参考)	17,533	17,537	14,775	14,373	
計	58,304	60,822	49,150	73,657	60,772

観光施設の管理（商工振興係）

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,552,000 円 最終予算額 3,459,000 円 決算額 2,942,673 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等の販売を通じ消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	115 万円
・ 北斎館公衆トイレ負担金	132 万円
・ 消耗品、光熱水費	30 万円
・ 火災保険料	11 万円
・ ふるさと交流センター清掃委託	6 万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催（毎週日曜日 ふるさと交流センター）

小布施文化観光協会の活動支援（商工振興係）

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 9,531,000 円 最終予算額 9,539,000 円 決算額 8,843,450 円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会の各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 小布施文化観光協会補助金	100 万円
・ 文化観光協会事務所設置負担金	333 万円
・ 臨時職員賃金	177 万円
・ 六斎舎借上料	192 万円
・ 日本語・英語版マップ製作費負担金	82 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施文化観光協会会員数 119 会員
 - 総会、理事会 5 回
 - 主な事業
 - ・ 栗花市
 - ・ 栗祭り
 - ・ 小布施祭り in名古屋
 - ・ 観光案内、まち歩きガイドによる案内、視察研修
 - ・ 観光マップの製作(日本語版・英語版)
 - ・ パンフレット発送(県内外) 2,936件
 - ・ ホームページの運営管理
 - 参加事業
 - ・ 北信濃ふるさとインフォメーション
 - ・ 小布施六斎市
 - 後援・共催等
 - ・ 小布施見にマラソン(7月17日)
 - ・ 小布施音楽祭(8月28日)
 - ・ スラックライン全国大会(8月6日、7日)
 - ・ おぶせ能(11月27日)
 - 広域観光の推進
 - ・ 北信濃観光連盟へ参画
 - ・ 信越観光圏協議会へ参画
 - ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画

- ・ 須高地域広域観光協議会へ参画
- その他
 - ・ 東京小布施会参加（11月8日）
 - ・ クレーム対応（該当事業所への指導）

(3) 活動指標の推移 (単位：件)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
パンフレット送付数	2,135	1,984	2,184	1,666	2,936

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付（電話、メールでの問い合わせに対応）

町の渋滞対策（商工振興係）

予算事業名：臨時駐車場対策事業費

当初予算額 2,824,000 円 最終予算額 2,917,000 円 決算額 2,914,699 円

松村臨時駐車場東側区画を整備し、町へ訪れる皆さんの駐車スペースの拡大を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時駐車場整備工事 200 万円
- ・ 駐車場警備、管理委託料 79 万円
- ・ 駐車場管理消耗品等 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 整備面積 1,200㎡（砕石敷） 普通車30台分

4 労働諸費 34,262,534 決算事項別明細書 P136～137

勤労者の支援（商工振興係）

予算事業名：勤労者対策費

当初予算額 3,918,000 円 最終予算額 3,918,000 円 決算額 3,785,726 円

県労働金庫が行う勤労者を対象とした生活資金融資に係る利子についてその一部を補助しました。また、勤労者協議会の活動に対し、補助を行いました。

9市町村（小布施町・長野市・須坂市・千曲市・坂城町・高山村・小川村・飯綱町・信濃町）広域連携による働きたい方と企業のための情報サイト「おしごとながの」を立ち上げました。

(1) 主な支出

- ・ 勤労者生活資金融資預託金 300 万円
- ・ 勤労者生活資金融資利子補給金 1 万円
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 13 万円
- ・ 須高地区福祉協議会等負担金 5 万円
- ・ 勤労者協議会交付金 50 万円
- ・ おしごとながの負担金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 勤労者生活資金融資
 - 労働金庫 貸付限度額 100万円（10年以内） 借入者 2人
- ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 6社
- ・ 勤労者協議会活動内容
 - 町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃）
 - 魚のつかみどり大会（8月11日開催 総合公園）
 - くりんこ祭りイベント参加（7月30日開催 商工会館前）
 - 勤労者の祭典及び小学生児童による絵画展（10月15～16日開催 総合体育館）

(3) 活動指標の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
預託金額	300万円	300万円	300万円	300万円	300万円
新規借入者	3人	1人	0人	3人	2人

勤労者の支援（繰越分）（商工振興係）

予算事業名：勤労者対策費（繰越明許分）

当初予算額	0 円	繰越予算額	367,000 円	決算額	365,000 円
-------	-----	-------	-----------	-----	-----------

長野地域広域連携（9市町村）により、関東地域にお住まいの社会人・大学生で、長野地域で就職を考えている皆さんを対象に、企業の魅力を情報発信し、企業合同説明会の開催、企業職場体験を行う「長野地域UIJターン就職促進事業」を推進しています。

(1) 主な支出

- ・長野地域UIJターン就職促進事業負担金 37 万円

(2) 活動指標

- ・企業合同体験会の開催（町内企業2社）

駅前駐輪場の管理（商工振興係）

予算事業名：駅前駐輪場管理費

当初予算額	212,000 円	最終予算額	212,000 円	決算額	111,808 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・駐輪場蛍光ランプ等 8 万円
- ・駐輪場場内マット修繕 3 万円

起業者の支援（商工振興係）

予算事業名：起業者支援事業費

当初予算額	30,110,000 円	最終予算額	30,110,000 円	決算額	30,000,000 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

農業・商業・工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。

(1) 主な支出

- ・起業者支援預託金 3,000 万円

(2) 活動指標

- ・チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人
- ・パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人
- ・融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円）

款項目	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績	
7	土木費	820,100,859	決算事項別明細書 P134~137	
1	土木管理費	58,858,305		
1	土木総務費	58,858,305		
未登記物件の処理・赤線の有効活用(都市計画係)				
予算事業名：登記事務費				
当初予算額 416,000 円 最終予算額 416,000 円 決算額 390,693 円				
<p>町の公共事業で買収した用地等について登記を行うとともに、未登記物件の処理業務を長野県公共嘱託登記土地家屋調査士協会へ委託しました。</p> <p>また、法定外公共物の適正な管理を行うため民地との境界立会いを行いました。</p> <p>(1) 主な支出の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.4 万円 ・ 中町未登記物件処理業務委託 5 万円 ・ 吉島未登記物件処理業務委託 23 万円 ・ 雁田用悪水路敷分筆業務委託 9 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数 17 件 (事業関連：伊勢町水路改良 3件 町有地(認定外道路)払下げ 1件 道路後退・隅切寄付 3件、その他境界立会いに伴うもの 8件) (未登記処理：中町・吉島 2件) <p>事業関連に伴い嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会いを行い、町有財産の適正な把握・管理に努めました。</p>				
高速交通網の推進(都市計画係)				
予算事業名：高速道新幹線対策費				
当初予算額 24,000 円 最終予算額 24,000 円 決算額 12,400 円				
<p>上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化などを図るため、期成同盟会で要望活動等を行いました。</p> <p>平成18年に本格導入されたスマートIC(ETC専用インター)は、多くの方に利用されています。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金 0.6 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会総会(書面開催) 下記項目について承認 決定日 平成28年8月24日 <ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度事業報告 2 平成27年度歳入歳出決算報告 3 平成28年度事業計画 4 平成28年度歳入歳出予算 5 顧問及び相談役の推薦 6 決議 ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会総会(書面開催) 下記事項について承認 決定日 平成28年9月8日 <ol style="list-style-type: none"> 1 平成27年度事業報告 2 平成27年度歳入歳出決算報告 3 平成28年度事業計画 4 平成28年度歳入歳出予算 5 顧問、参与及び相談役の推薦 				

- ・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会（書面開催）
下記項目について承認 決定日 平成28年9月1日
 - ・平成27年度事業報告
 - ・平成27年度収入支出決算報告
 - ・平成28年度運動方針及び事業計画(案)
 - ・平成28年度収入支出予算（案）
 - ・役員改選について

スマートIC利用台数（平成17年4月開設。平成18年10月本格稼働）

	平成25年3月	平成26年3月	平成27年3月	平成28年3月	平成29年3月
年度内日平均利用台数	2,624	2,776	2,567	2,665	2,737
日最大利用台数	5,265	6,124	5,491	6,780	5,301
利用台数累計	5,365,263	6,378,718	7,315,913	8,288,488	9,287,433

建設工事設計積算システム等の運用（建設管理係）

予算事業名：土木総務費

当初予算額 1,139,000 円 最終予算額 1,139,000 円 決算額 1,065,285 円

建設工事を積算するためのシステム・大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- ・設計積算システム・大型コピー機使用料 66 万円
- ・図書購入・印刷製本・消耗品等 40 万円

(2) 活動指標

- ・建設工事を発注するため、設計積算システム・大型コピー機を使用

職員人件費（総務係）

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 56,792,000 円 最終予算額 59,956,000 円 決算額 57,389,927 円

(1) 主な支出

- ・職員人件費 5,739 万円

2 道路橋梁費 277,909,141

1 道路橋梁総務費 291,360 決算事項別明細書 P136～137

国・県道の整備促進（建設管理係）

予算事業名：道路橋梁総務費

当初予算額 331,000 円 最終予算額 331,000 円 決算額 291,360 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

- ・国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 0.6 万円
- ・県道路整備期成同盟会負担金 1.4 万円
- ・(主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 0.5 万円
- ・千曲大橋建設促進期成同盟会負担金 0.8 万円
- ・関東国道協会負担金 1.8 万円
- ・各種講習会参加負担金 3 万円
- ・陳情等旅費 14 万円
- ・消耗品等 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
総会、国・県への要望活動
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
- ・ （主）豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
- ・ 千曲大橋建設促進期成同盟会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願
- ・ 関東国道協会
総会、国・国会議員への要望活動、研修会
- ・ 県道路整備期成同盟会
総会、道路講演会、道路整備の啓発番組を作成

2	道路維持費	234,855,886	決算事項別明細書	P136～137
---	-------	-------------	----------	----------

町道の維持管理（建設管理係）

予算事業名：道路維持管理費

当初予算額	9,944,000 円	最終予算額	7,748,000 円	決算額	7,745,046 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、小規模修繕を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|--------------|--------|
| ・ 道路台帳の補正委託 | 432 万円 |
| ・ 草刈り等の委託 | 212 万円 |
| ・ 土地の借上料 | 2 万円 |
| ・ 街路灯などの電気料 | 41 万円 |
| ・ 道路補修・街灯修繕 | 2 万円 |
| ・ 道路補修用砕石・資材 | 77 万円 |
| ・ 図書購入、消耗品費 | 8 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正（道路認定・改良 L=6,017.7m、道路廃止 L=4,050.1m）
- ・ 除草箇所：町道546号線、町道585号線、町道670号線、町道453号線、町道707号線
- ・ 支障木処理：千曲川右岸堤外地、千曲川右岸堤外地松川左岸沿い
- ・ 道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、台湾島共有地、北部土木振興会、大島共有地
福原自治会、中子塚自治会

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

除雪と凍結防止剤の散布（建設管理係）

予算事業名：道路除雪費

当初予算額	10,070,000 円	最終予算額	133,530,000 円	決算額	133,265,764 円
-------	--------------	-------	---------------	-----	---------------

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

・ 除雪等機械借上げ	1億2,142 万円
・ 待機補償料	600 万円
・ 凍結防止剤	387 万円
・ 凍結防止剤散布	141 万円
・ 小型除雪機保険料	15 万円
・ 小型除雪機点検料	7 万円

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に88.5km、歩道4.7km、駐車場39箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線13.5kmに散布。
- ・ 小型除雪機配置 27 台

(内訳)	第1コミュニティ	2 台
	第2コミュニティ	4 台
	第3コミュニティ	3 台
	第4コミュニティ	2 台
	第5コミュニティ	2 台
	第6コミュニティ	3 台
	第7コミュニティ	4 台
	第8コミュニティ	3 台
	第9コミュニティ	4 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出）しています。（平成17年度11台、平成18年度17台、平成28年度松川自治会解散により1台返却、計27台を配置）

また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

【重点】町道の舗装修繕（建設管理係）

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 42,200,000 円 最終予算額 93,847,000 円 決算額 93,845,076 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 舗装修繕工事	9,384 万円
----------	----------

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名		内 容		金額
平成28年度	町内一円舗装修繕工事	N=30箇所	A=2,045㎡	426
平成28年度	栗ガ丘歩道修繕工事	L= 13.1m		66
平成28年度	町道72号線 舗装修繕工事	L=126.9m	A=481.0㎡	377
平成28年度	町道295号線 舗装修繕工事	L= 76.8m	A=440.0㎡	396
平成28年度	町道349号線 舗装修繕工事	L= 81.5m	A=419.0㎡	376
平成28年度	町道585号線 落石防護柵設置工事	防護柵設置工	H1.5m、L=41m	438
平成28年度	町道597号線 舗装修繕工事	L= 31.1m	A=114.3㎡	53
平成28年度	町道100号線 舗装修繕工事	L=140.45m	A=886.0㎡	821
平成28年度	町道345号線 舗装修繕工事	L= 81.9m	A=475.0㎡	319
平成28年度	除雪業務路線支障箇所修繕工事	N=1箇所		5
平成28年度	町道696号線 舗装修繕工事	L=100.0m	A=541.0㎡	424

平成28年度	町道355号線 舗装修繕工事	L= 99.8m	A=397.0m ²	292
平成28年度	除雪支障箇所舗装修繕工事	N=8箇所		24
平成28年度	中子塚歩道排水口修繕工事	N=3箇所		5
平成28年度	町道339号線 インターロッキング [®] 修繕工事		A=73.0m ²	42
平成28年度	町道359号線 舗装修繕工事	L= 14.6m	A=66.0m ²	39
平成28年度	町道186号線 舗装修繕工事	L=100.65m	A=518.0m ²	397
平成28年度	町道339号線 舗装修繕工事	L=155.0m	A=862.0m ²	679
平成28年度	町道671号線 舗装修繕工事	L= 28.0m		147
平成28年度	町道339号線 石張り道路修繕(その1)工事	L= 35.5m	A=32.2m ²	108
平成28年度	町道339号線 石張り道路修繕(その2)工事	L= 31.0m	A=25.6m ²	93
平成28年度	まちづくり交付金事業 町道406号線 舗装修繕(その1)工事	L=120.0m	A=911.0m ²	1,372
平成28年度	まちづくり交付金事業 町道406号線 舗装修繕(その2)工事	L=120.0m	A=918.0m ²	1,419
平成28年度	まちづくり交付金事業 町道406号線 舗装修繕(その3)工事	L=109.5m	A=715.0m ²	1,066
計		L=1,506.8m	A=9,919.1m ²	9,384

※ L: 延長、A: 面積

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位: 万円)

年度	箇所数	内 容		金額
24	18	L=1,287.9m	A=9,357m ²	3,500
25	16	L=1,363.3m	A=6,749m ²	3,762
26	19	L=1,089.9m	A=5,908.7m ²	5,156
27	30	L=1,496.9m	A=8,785.0m ²	10,049
28	24	L=1,506.8m	A=9,919.1m ²	9,384

※ L: 延長、A: 面積

3	道路新設改良費	14,308,920	決算事項別明細書	P136~137
---	---------	------------	----------	----------

【重点】町道の改良工事（建設管理係）

予算事業名：道路新設改良事業費

当初予算額 20,800,000 円 最終予算額 14,800,000 円 決算額 14,308,920 円

町道46号線、12号線と大島地区、松村地区、雁田東線の道路改良工事を行いました。

(1) 主な支出

・ 改良工事 1,430 万円

(2) 活動指標

・ 改良事業の実施状況

(単位: 万円)

路線名	工種	内 容		金額
平成28年度 町道46号線 道路改良工事	土木	L=42.8m		428
平成28年度 大島道路改良工事	土木	L=60.0m		256
平成28年度 松村地区 道路改良工事	土木	L=73.6m		288
平成28年度 雁田東線 道路改良工事	土木	L=97.6m		322
平成28年度 町道12号線 道路改良工事	土木	L=20.9m		48
平成28年度 町道12号線 路面改良工事	土木	A=34.0m ²		88
計		L=294.9m	A=34.0m ²	1,430

※ L: 延長、A: 面積

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容		金 額
24	3	L=438.3m	A=1,359m ²	4,083
25	5	L=487.97m	A=1,512m ²	3,899
26	4	L=194.0m	A= - m ²	1,785
27	7	L=580.55m	A= - m ²	2,305
28	6	L=294.9m	A=34.0m ²	1,430

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

・ 町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
24	193,940.9	130,620.5	67.4	174,627.0	90.0
25	193,994.0	131,559.2	67.8	174,698.6	90.1
26	194,376.4	131,752.0	67.8	174,701.5	89.9
27	194,375.2	131,979.5	67.9	174,690.9	89.9
28	192,518.5	131,520.8	68.3	173,364.9	90.1

4 橋梁維持費 21,614,216 決算事項別明細書 P136~139

橋梁の維持管理(建設管理係)

予算事業名：橋梁維持管理費

当初予算額 274,000 円 最終予算額 9,616,000 円 決算額 9,511,736 円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。また、社会資本整備総合交付金事業を活用して、町内の全43橋の定期点検を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 街路灯の電気料 13 万円
- ・ 街路灯の調査・改修 4 万円
- ・ 町内の全橋梁の定期点検 934 万円

【重点】横断暗渠(地下水路)の修繕(建設管理係)

予算事業名：橋梁補修事業費

当初予算額 9,000,000 円 最終予算額 12,200,000 円 決算額 12,102,480 円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 橋梁暗渠等修繕工事 1,210 万円

(2) 活動指標

・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容		金 額
平成28年度 町道599号線	横断暗渠修繕工事	L= 5.3m	46
平成28年度 町道328号線	横断暗渠修繕工事	L=16.4m	113
平成28年度 町道295号線	横断暗渠修繕工事	L=18.0m	300
平成28年度 町道375号線	緊急横断暗渠修繕工事	L= 4.0m	65
平成28年度 町道517号線	横断暗渠修繕工事	L=10.0m	60
平成28年度 町道349号線	横断暗渠修繕工事	L= 5.8m	93
平成28年度 町道353号線	横断暗渠修繕工事	L= 8.0m	55
平成28年度 町道300号線	横断暗渠修繕工事	L=10.0m	70

平成28年度	町道536-1号線	横断暗渠修繕工事	L= 5.0m	45
平成28年度	町道579号線	横断暗渠修繕工事	L= 6.0m	48
平成28年度	町道671号線	横断暗渠修繕工事	L= 5.5m	43
平成28年度	町道103号線	横断暗渠修繕工事	L= 5.5m	71
平成28年度	町道118号線	横断暗渠修繕工事	L=10.0m	131
平成28年度	町道22号線	横断暗渠修繕工事	L=10.0m	70
計			L=119.5m	1,210

※ L : 延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
24	14	L=122.6m	950
25	16	L=165.6m	1,081
26	13	L=106.75m	1,046
27	16	L=133.0m	1,326
28	14	L=119.5m	1,210

※ L : 延長

5 | 交通安全対策費 | 6,838,759 | 決算事項別明細書 | P138~139

交通災害共済の推進（都市計画係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 874,000 円 最終予算額 874,000 円 決算額 838,725 円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、東北信市町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金（28自治会） 26 万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 14 万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 44 万円

(2) 活動指標

- ・ 加入人数 8,716 人（加入率78.1%）

(3) 活動指標の推移

・ 加入者数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
加入者数	8,882人	8,895人	8,986人	8,810人	8,716人
加入率	77.6%	78.2%	79.1%	78.5%	78.1%

・ 見舞金給付の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
共済掛金	2,935,600円	3,249,600円	3,263,700円	3,239,200円	3,173,100円
給付件数	21件	18件	31件	23件	17件
(内 死亡事故件数)	1件	1件	2件	—	—
給付額	2,494,200円	2,430,240円	5,396,560円	1,878,180円	1,191,000円

※ 死亡事故については、1件1,600,000円（平成26年度までは1,500,000円）

※ 18歳までは公費負担

交通安全の啓発と推進（都市計画係）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 1,092,000 円 最終予算額 1,273,000 円 決算額 1,217,394 円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

また、子どもたちの通学時の安全を図るため小布施町通学路安全協議会を開催し、危険箇所の点検や「小布施町通学路交通安全プログラム」の見直し等を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|-------|------------|-------|
| ・ 町交通安全協会補助金 | 10 万円 | ・ 車両誘導警備委託 | 52 万円 |
| ・ 諸行事街頭警備委託 | 10 万円 | ・ 道路照明電気料 | 8 万円 |
| ・ 交通安全施設修繕等 | 30 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・ 町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：32箇所 年間日数：32日
- ・ 高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・ 町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、小布施見にマラソン、六斎市）延べ約160人出動
- ・ 小布施町通学路安全協議会の開催 平成29年3月17日

(3) 活動指標の推移

- ・ 町内交通事故発生件数の推移 (暦年、単位：件)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
発生件数	43	55	37	33	34
死亡事故件数	0	1	0	1	0

- ・ シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総合着用率	95.3	98.5	99.3	99.3	98.6
県下平均	98.2	98.2	99.2	99.1	99.1
順位	70位/74市町村	48位/76市町村	35位/77市町村	44位/77市町村	59位/77市町村

- ・ 町交通安全協会費納入者数の推移 (暦年)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
納入者数（世帯）	2,939	2,971	2,840	2,758	2,777

安全な交通環境の維持と交通事故防止（都市計画係）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,999,000 円 最終予算額 4,818,000 円 決算額 4,479,840 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路点検による道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 447 万円

(2) 活動指標

- ・ 反射鏡等設置 7 箇所
- ・ 交通安全施設修繕 8 箇所

・ 路側帯カラー舗装

大島地区・矢島地区

(3) 活動指標の推移

交通安全施設の設置、修繕の状況

(単位：箇所)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
反射鏡等設置	11	5	16	7	7
反射鏡等の修繕	12	13	13	16	8

※平成28年度末の反射鏡設置箇所数は485箇所。

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導（都市計画係）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 353,000 円 最終予算額 353,000 円 決算額 302,800 円

春秋の連休などに北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車の手配や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

・ 駐車指導員の謝礼 27 万円

(2) 活動指標

・ 駐車指導員数 18 名
 ・ 春の連休シーズン中 8日実施 延べ30人出動 駐車指導件数：15件
 ・ 秋の連休シーズン中 15日実施 延べ60人出動 駐車指導件数：170件

(3) 活動指標の推移

違法駐車指導の状況

(単位：件)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
駐車指導件数	17	32	82	198	185

※ 駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3 河川費 128,379,072

1 河川総務費 256,389

決算事項別明細書 P138～139

河川の整備促進(建設管理係)

予算事業名：河川総務費

当初予算額 305,000 円 最終予算額 305,000 円 決算額 256,389 円

国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

(1) 主な支出

・ 浅川改修期成同盟会負担金 1 万円
 ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 3.1 万円
 ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 1.8 万円
 ・ 長野県治水砂防協会負担金 2 万円
 ・ 長野県河川協会会費 0.5 万円
 ・ 陳情等旅費 15 万円

(2) 活動指標

・ 浅川改修期成同盟会
 平成28年5月 総会 長野県へ要望活動

平成28年7月	国土交通省、国会議員へ要望活動
平成28年10月	浅川ダム等現地見学会
・ 千曲川改修期成同盟会	
平成28年7月	総会 北陸地方整備局へ要望活動
平成28年7月	国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
・ 篠井川改修促進期成同盟会	
平成28年7月	千曲川河川事務所へ要望活動
平成28年7月	北陸地方整備局へ要望活動
平成28年7月	国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動
平成28年8月	総会
・ 長野県治水砂防協会	
平成28年5月	全国治水大会へ参加
平成28年8月	総会
平成28年11月	全国大会に併せ国会議員へ要望活動
・ 長野県河川協会	
平成28年7月	総会
平成28年11月	全国大会に併せ国会議員へ要望活動
・ 浅川改修期成同盟会	
平成28年度末	に浅川ダムが完成。内水対策を継続して要望していきます。
・ 千曲川改修期成同盟会	
千曲川右岸押羽地籍	の漏水対策を継続して要望しています。
・ 篠井川改修促進期成同盟会	
ポンプの増設	について、継続して要望しています。
・ 長野県治水砂防協会	
松川の河川改修	を要望しています。
・ 長野県河川協会	
浅川、松川、篠井川、深沢川	の河川改修を要望しています。

2	河川水路維持費	9,792,313	決算事項別明細書	P138~139
---	---------	-----------	----------	----------

河川の維持管理(建設管理係)

予算事業名：河川維持管理費

当初予算額	649,000 円	最終予算額	725,000 円	決算額	723,782 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。

(1) 主な支出

・ 深沢川除草・除草剤散布賃金	17 万円
・ 除草剤等消耗品	22 万円
・ 松川取り入れ口土砂整正	18 万円
・ 深沢川維持管理組合交付金	15 万円

(2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合、深沢川桜つつみの会
深沢川藻払い及び草刈り
地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。

水路の維持管理(建設管理係)

予算事業名：水路維持管理費

当初予算額	4,927,000 円	最終予算額	9,169,000 円	決算額	9,068,531 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務の委託 139 万円
- ・ 水路の修繕 608 万円
- ・ よろずぶしん事業資材購入等 151 万円

(2) 活動指標

- ・ ニノ口水門等の清掃
- ・ 松川水門ピット土砂上げ
- ・ 水上、大島、中条、松村、飯田、林、福原、雁田の水路等の修繕
- ・ 松村、クリトピア、飯田、東町、大島、中町自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。
- ・ 松村、雁田、中町、北部、六川地区の雨水浸透柵内部の清掃

3 水路新設改良費 114,712,120 決算事項別明細書 P138~141

【重点】水路の改良工事(建設管理係)

予算事業名：水路新設改良事業費

当初予算額 109,320,000 円 最終予算額 109,337,000 円 決算額 109,324,920 円

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良と蓋かけ工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 水路用地測量調査業務 113 万円
- ・ 水路新設改良・雨水調整池の設置工事 1億770 万円

(2) 活動指標

- ・ 水路改良、雨水調整池整備工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
平成28年度 伊勢町雨水調整池整備工事	改良	雨水調整池 1式	3,308
平成28年度 北部水路改良工事	改良	L=40.3m	1,039
平成28年度 松村水路改良工事	改良	L=100.0m	329
平成28年度 雁田水路改良工事	改良	L=97.5m	337
平成28年度 大島水路改良工事	改良	L=94.2m	502
平成28年度 松の実水路改良工事	改良	L=76.0m	252
平成28年度 矢島水路改良工事	改良	L=40.0m	799
平成28年度 横町水路改良工事	改良	L=75.2m	299
平成28年度 林水路改良工事	改良	L=106.1m	527
平成28年度 中条水路改良工事	改良	L=60.0m	439
平成28年度 松の実水路改良その2工事	改良	L=69.3m	292
平成28年度 第8水路改良工事	改良	L=80.0m	469
平成28年度 清水水路改良工事	改良	L=113.9m	423
平成28年度 松村臨時駐車場水路改良工事	改良	L=8.0m	99
平成28年度 福原水路改良工事	改良	L=161.3m	325
平成28年度 雁田水路改良その2工事	改良	L=94.0m	342
平成28年度 北部水路改良(その2)工事	改良	L=40.0m	989
計		L=1,255.8m	10,770

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内容	金額
24	20	L=1,444.03m	8,014

25	15	L=1, 179. 3m	3, 720
26	20	L=1, 184. 28m	9, 670
27	17	L=833. 65m	7, 329
28	17	L=1, 255. 8m	10, 770

※ L : 延長

水路の改良工事(繰越分)(建設管理係)

予算事業名：水路新設改良事業費（繰越明許分）

当初予算額 0 円 繰越予算額 5, 388, 000 円 決算額 5, 387, 200 円

伊勢町地区の雨水排水対策の工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 水路新設改良工事 538 万円

(2) 活動指標

- ・ 雨水排水対策工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内容	金額
平成27年度(繰越)伊勢町雨水排水対策工事	改良	L=36. 5m	538

4 河川公園費 3, 618, 250 決算事項別明細書 P140~141

千曲川河川公園の維持管理(都市計画係)

予算事業名：河川公園管理費

当初予算額 3, 234, 000 円 最終予算額 3, 666, 000 円 決算額 3, 618, 250 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 仮設トイレ借上げ(4月下旬~12月上旬) 44 万円
- ・ 菜の花の種等 18 万円
- ・ 千曲川右岸堤防除草業務委託 149 万円
- ・ 千曲川河川公園維持管理委託等 10 万円
- ・ トイレ設置工事 29 万円
- ・ 大雪による倒木処理 43 万円
- ・ 千曲川河川公園ライトアップ委託 11 万円
- ・ 千曲川・犀川河川緑地連絡会負担金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 仮設トイレ設置数 4月~5月：12基(うち様式トイレ1基)
6月~12月：7基(うち洋式トイレ1基)
- ・ 千曲川右岸堤防除草業務委託 除草面積 15, 000 m² 7、9月実施
- ・ 千曲川河川公園維持管理委託等 4月~11月 菜の花播種、除草、耕うん
地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理
管理期間 4月から11月 花期 4月下旬から5月中旬
- ・ シャトルバスの運行 運行期間 4月29・30日 5月1日
乗車延人数 119人
- ・ 千曲川河川公園ライトアップ委託 期間 4月中旬~5月上旬(桜の開花に合わせて実施)
- ・ 千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理(通年)
- ・ 町ホームページに桜の開花情報をアップ(4月中旬~5月上旬)

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々が訪れています。テレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがありました。

桜堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	326,953,096		
1	都市計画総務費	3,209,798	決算事項別明細書	P140~141
良好な都市景観・都市計画の推進（都市計画係）				
予算事業名：都市計画総務費				
当初予算額 761,000 円 最終予算額 3,761,000 円 決算額 3,209,798 円				
市街化調整区域内での一部開発許可基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。				
また、国道403号の渋滞対策を行うため、社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）事業で効果調査を行いました。				
(1) 主な支出				
・小布施町渋滞対策検討調査（効果調査） 254 万円				
・長野都市圏総合都市交通体系調査負担金 58 万円				
・都市計画協会会費 3 万円				
・県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む） 2 万円				
・まちづくり交付金情報交流協議会負担金 1 万円				
市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。				
2	公共下水道費	274,300,000	決算事項別明細書	P140~141
下水道事業特別会計への繰出金（上下水道係）				
予算事業名：公共下水道費				
当初予算額 291,416,000 円 最終予算額 291,565,000 円 決算額 274,300,000 円				
公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。				
(1) 主な支出				
・公共下水道事業特別会計繰出金 2億7,430 万円				
(2) 活動指標				
・雨水経費分 9,640 万円				
・汚水経費分 1億7,790 万円				
3	公園費	49,443,298	決算事項別明細書	P140~143
街区公園の維持管理（都市計画係）				
予算事業名：都市公園管理費				
当初予算額 1,800,000 円 最終予算額 1,832,000 円 決算額 1,815,873 円				
地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。				
(1) 主な支出				
・街区公園遊具修繕等 12 万円				
・光熱水費 42 万円				

・公園管理等委託	54 万円
・岩松院公園樹木剪定委託	47 万円
・公園用地借上料	19 万円

(2) 活動指標

・樹木剪定委託	岩松院公園樹木剪定委託	
・公園管理等委託	岩松院公園トイレ掃除委託	4月～12月
	岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託	4月～10月 (雁田自治会)
	冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託	4回/年
・公園用地借上料	小布施児童公園・逢瀬公園・福原児童公園	

街区公園内の草取り及びトイレ掃除等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、岩松院公園内の樹木の剪定を行いました。

街区公園の整備（都市計画係）

予算事業名：都市公園整備事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	2,409,000 円	決算額	2,408,400 円
-------	-----	-------	-------------	-----	-------------

社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業を活用して、大日堂公園の遊具更新工事を行いました。

(1) 主な支出

・公園施設長寿命化対策支援事業遊具更新工事	240 万円
-----------------------	--------

(2) 活動指標

・遊具更新工事	大日堂公園	
	ブランコ更新	1 基
	滑り台更新	1 基
	鉄棒更新	1 基

小布施総合公園の維持管理（都市計画係）

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額	21,608,000 円	最終予算額	23,544,000 円	決算額	22,752,417 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）の除草等、維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・光熱水費	740 万円
・緑の管理人賃金（9人）	705 万円
・公園内施設及び管理用機材等修繕	146 万円
・公園施設の管理委託	379 万円
・公園管理機材の購入	8 万円
・土地借上料（デイキャンプ場・南駐車場）	89 万円

(2) 活動指標

・公園内施設及び管理用機材等修繕	
公園内時計修繕	
公園管理用軽トラック修繕	
公園内巨石撤去	
公園内トイレ修繕	
遊具小修繕	

- ・公園施設の管理委託
小布施総合公園と関越自動車道上越線との兼用工作物の維持作業（東日本高速道路株）
総合公園トイレ掃除委託 4月～12月
小布施総合公園噴水設備保守点検業務委託 3回/年
- ・電気自動車充電設備の管理

(3) 活動指標の推移

公園施設利用状況

施設区分	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
野外ステージ（有償利用）	件	1	3	4	7	1
マレットゴルフ場	人	6,284	5,452	4,957	3,103	2,250
（内 用具有償利用者）	人	944	813	699	583	727

総合公園内安全利用のための遊具修繕など（都市計画係）

予算事業名：総合公園整備事業費

当初予算額 2,889,000 円 最終予算額 21,157,000 円 決算額 20,558,340 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園（道の駅「オアシスおぶせ」としても登録）の老朽化した施設等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業
小布施総合公園スポーツコミュニティセンター手摺更新工事設計監理委託 93 万円
小布施総合公園スポーツコミュニティセンター手摺更新工事 1,145 万円
遊具更新工事 630 万円
- ・水路集積物撤去 16 万円
- ・噴水装置（紫外線浄化装置）部品交換 45 万円
- ・貯留槽配管工事 18 万円
- ・貯留槽バルブ交換工事 19 万円
- ・貯留槽ポンプ電気盤改良工事 14 万円
- ・デイキャンプ場橋修繕工事 28 万円
- ・スポーツコミュニティセンター幕板補修 18 万円
- ・遊具修繕 30 万円

(2) 活動指標

- ・社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援）事業
小布施総合公園スポーツコミュニティセンター手摺更新工事設計監理委託
小布施総合公園スポーツコミュニティセンター手摺更新工事
遊具更新工事
- ・水路集積物撤去
- ・噴水装置（紫外線浄化装置）部品交換
- ・貯留槽配管工事
- ・貯留槽バルブ交換工事
- ・貯留槽ポンプ電気盤改良工事
- ・デイキャンプ場橋修繕工事
- ・スポーツコミュニティセンター幕板補修
- ・遊具修繕

スポーツコミュニティセンターの維持管理（都市計画係）

予算事業名：スポーツコミュニティセンター管理費

当初予算額 1,911,000 円 最終予算額 1,911,000 円 決算額 1,908,268 円

生涯スポーツの推進、住民の交流の場として平成26年にリニューアルオープンした「スポーツコミュニティセンター」の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・通信費 10 万円
- ・警備保障等委託 88 万円
- ・公園施設等管理委託 86 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツコミュニティセンターの維持管理を行いました。
- ・ボルダリング利用者数 14,339人（平成26年度 7,871人 平成27年度 13,741人）

5 まちづくり費 25,806,598

1 まちづくり総務費 25,806,598

決算事項別明細書 P142~143

【重点】国道403号の整備促進・まちづくり研修会の開催（都市計画係）**※（旧）まちづくり大学・講習会の開催**

予算事業名：まちづくり総務費・景観事業費

当初予算額 2,270,000 円 最終予算額 3,875,000 円 決算額 3,827,426 円

小布施らしい道づくりを進めるために設置している小布施町国道403号整備デザイン会議の目的達成および国道403号の具体的なデザイン等事業実施に向け細部について検討・調整するため、「小布施町国道403号新しい市庭（いちば）通りを創生する会」を設置し、検討・県との調整を行いました。

(1) 主な支出

- ・委員謝礼等 135 万円
- ・国道403号整備デザイン作成委託 150 万円
- ・まちづくり研究所宿泊施設 光熱水費等 34 万円
- ・まちづくり研究所宿泊施設 修繕料 18 万円
- ・歩道用地借地料 18 万円
- ・日本建築学会賞受賞祝賀会 受賞者謝礼 10 万円

(2) 活動指標

- ・小布施町国道403号新しい市庭通りを創生する会の開催 年12回開催
- ・小布施らしい道空間の具体的なデザインの検討・イメージ図作成

優良景観建築物等の認定（都市計画係）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 130,000 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定を行っています。平成28年度は応募がありませんでした。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標の推移

- ・平成24年度 建築部門：第6回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・平成25年度 該当なし
- ・平成26年度 建築部門：第7回優良な景観建築物等の認定 5件
- ・平成27年度 建築部門：第8回優良な景観建築物等の認定 4件
- ・平成28年度 該当なし

まちづくりデザイン委員会活動(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 297,000 円 最終予算額 75,000 円 決算額 0 円

優良景観建築物等の応募、まちづくり助成金の審査案件がなかったため、まちづくりデザイン委員会は開催しませんでした。

(1) 主な支出 なし

景観に配慮した建築物などへの助成(都市計画係)

予算事業名：景観事業費

当初予算額 785,000 円 最終予算額 721,000 円 決算額 687,200 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築や、生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

・まちづくり事業補助金 68 万円

(2) 活動指標

・住宅・店舗等の新築 4 件
 ・生け垣の設置 1 件
 ・広告物の撤去・改修 0 件
 ・その他うるおいのある美しいまちづくりの推進に資すると認める行為 1 件

(3) 活動指標の推移

助成金実績

助成区分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	10	9	8	4	4
	万円	53	46	49	32	36
広告物の 撤去・改修	件	0	0	0	1	0
	万円	0	0	0	5	0
生け垣の設置	件	0	1	2	2	1
	万円	0	3	10	12	5
その他	件	0	0	0	0	1
	万円	0	0	0	0	27

住まいづくり相談の実施(都市計画係)

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 267,000 円 最終予算額 270,000 円 決算額 270,000 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、メール等による特別相談も受け付けています。

(1) 主な支出

・住まいづくり相談員謝礼（3人分） 27 万円

(2) 活動指標

・住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時（必要に応じて特別相談を実施）
 住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智・山田将光（宮本忠長建築設計事務所）
 相談内容：住宅の新・増改築に関すること（間取り、下水の接続、段差解消 など）、広告物に関すること（色彩、設置箇所 など）、まちづくり助成金に関すること等

(3) 活動指標の推移

相談件数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談件数	61 件	50 件	35 件	48 件	70 件

住まいづくり相談は平成元年度から実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。

また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出、開発許可申請や建築確認申請などに際して指導を実施しています。

栗木歩道の管理（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 378,000 円 最終予算額 11,266,000 円 決算額 10,538,380 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう栗の小径の打替え等を行うとともに、冬期間に滑り止めマットを敷き、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。

また、栗木歩道の傷みの激しい箇所の打替えを行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

なお、予算額のうち70万円は平成29年度へ繰り越しました。

(1) 主な支出

- ・栗木歩道改修工事（栗の小径・おぶせミュージアム他） 527 万円
- ・栗木レンガブロック購入 495 万円

(2) 活動指標

- ・滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・栗木歩道改修工事
- ・凍結防止剤の散布

修景事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽化による栗木歩道（栗の小径・おぶせミュージアム）の改修工事を行い、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

景観素材による歩道の整備（都市計画係）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 3,500,000 円 最終予算額 1,813,000 円 決算額 1,812,288 円

傷みの激しい国・県道の歩道について、景観に配慮した素材での打替えを県に働きかけました。また、伊勢町地区の県道歩道打替工事の負担金の支出をしました。

(1) 主な支出

- ・県単道路橋梁維持（舗装修繕）工事負担金 181 万円

(2) 活動指標

- ・県道村山小布施停車場線歩道（伊勢町地区）

沿道花壇の管理（都市計画係）

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 7,123,000 円 最終予算額 7,471,000 円 決算額 7,468,040 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。

また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理は「花壇の里親」により実施しており、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 町内花壇等維持管理委託（2工区）	336 万円
・ 町内沿道花壇花苗の生産（販売）委託	310 万円
・ 街路樹剪定業務委託	64 万円
・ ハンギングバスケット作成資材等	26 万円
・ 善光寺花回廊	10 万円

(2) 活動指標

・ 沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供	2 回/年
・ 街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理 区画花壇47箇所（6団体） 植替時期	2回/年 6月、11月
・ 街灯ハンギングバスケット制作	60 個
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置	30 箇所
・ 花壇管理業務委託（2工区） 委託期間 6月から11月 植替時期	2回/年 6月、11月
県道村山小布施停車場線花壇	591 m ²
国道403号花壇	1,110 m
樽花壇	15 箇所
・ 花苗生産委託 委託生産者数	7 人

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成24年度	3,559,500円（2工区）
平成25年度	3,543,750円（2工区）
平成26年度	3,450,600円（2工区）
平成27年度	3,358,800円（2工区）
平成28年度	3,358,800円（2工区）

【重点】花のまちづくり事業（オープンガーデン）（商工振興係）

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,239,000 円 最終予算額 1,239,000 円 決算額 1,203,264 円

町内外の方と花を介した交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

・ ブック作成	77 万円
・ 日本花の会会費等	5 万円
・ 看板シール作成、植栽講習会花等材料費	20 万円
・ 植栽講習会講師謝礼、食糧費	18 万円

(2) 活動指標

・ 平成28年度登録軒数	125 軒
・ 研修視察の実施 日本フラワー&ガーデンショウ、オザキフラワーパーク参加者	25名
・ 植栽講習会の実施（ギャザリング、多肉植物寄せ植え、テラリウムづくり）参加者	延べ34名

(3) 活動指標の推移

（単位：軒）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
個人	96	99	98	96	94
店舗	28	29	29	28	28
公共	3	3	3	3	3
登録軒数	127	131	130	127	125

2	安らぎと交流の空間整備事業費	0	決算事項別明細書 P142~145			
里道の整備（都市計画係）						
予算事業名：小径整備事業費						
当初予算額		5,000 円	最終予算額		0 円	
			決算額		0 円	
町外周部の農村風景や地域の魅力をゆっくり散策できる小路となるよう計画していましたが、関係者との調整が整わず実施できませんでした。						
(1) 主な支出 なし						
6	住宅費	2,194,647				
1	住宅管理費	2,194,647	決算事項別明細書 P144~145			
町営住宅の維持管理（財政係）						
予算事業名：町営住宅管理費						
当初予算額		2,499,000 円	最終予算額		2,507,000 円	
			決算額		2,194,647 円	
町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の修繕、樹木剪定等環境整備等 76 万円 ・ 火災保険料 21 万円 ・ 臨時職員賃金（1人） 117 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の修繕、環境整備 雨樋修繕 樹木剪定、枯木処理 ・ 入居者・退去者状況 退去 0 戸 入居 0 戸 						
(3) 成果指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町営住宅管理状況（平成28年度末） 木造14棟 50戸中50戸入居（平成28年度 入居・退去者は無し） ・ 町営住宅の家賃収納状況 (単位：円) 						
		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
	住宅使用料（現年度分）	16,284,600	15,679,800	0	604,800	96.3
	住宅使用料（過年度分）	1,450,216	849,616	0	600,600	58.6
	計	17,734,816	16,529,416	0	1,205,400	93.2
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町営住宅駐車場使用料収納状況 (単位：円) 						
		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
	駐車場使用料（現年度分）	1,550,500	1,520,500	0	30,000	98.1
	駐車場使用料（過年度分）	83,000	46,000	0	37,000	55.4
	計	1,633,500	1,566,500	0	67,000	95.9

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績			
8		消防費	229,117,474	決算事項別明細書 P144～145			
	1	消防費	229,117,474				
	1	常備消防費	186,583,005				
須坂市消防署小布施分署の運営(総務係)							
予算事業名：消防分署運営費							
当初予算額 174,082,000 円 最終予算額 180,978,000 円 決算額 180,978,000 円							
消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。							
(1)主な支出							
・消防業務の委託 1億6,378万円							
・広域車両整備費負担金 1,720万円							
(2)活動指標							
・小布施分署 6人/3交代制（計18人）							
①火災出動 () 内 小布施管内							
		出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額			
		13 (5)	10 (4)	9,558 千円			
②救急車出動件数 (須高管内 小布施分署出動件数)							
		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計	
	件数	25	240	61	103	429	
③広報、予防活動							
・家庭の防火訪問（松村184戸、クリトピア38）、独居高齢者家庭の防火訪問（全町154戸）							
・消防ふれあい広場（10/2 第27回 約400人来場、第16回千年樹の里まつりと共催）							
・保育園、幼稚園巡回指導（11/4栗ガ丘幼稚園、11/7わかば保育園、10/31つすみ保育園）							
・応急手当普及員講習（1回 5人参加）							
・普通救命講習（11回 180人参加）							
・救急講習（6回 667参加）							
(3)成果指標							
・火災件数							
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	小布施町内	3	15	5	5	2	6
・救急件数							
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	小布施町内	446	385	425	411	389	418
消防指令装置の改修(繰越分)(総務係)							
予算事業名：消防分署運営費（繰越明許分）							
当初予算額 0 円 繰越予算額 5,606,000 円 決算額 5,605,005 円							
須坂市消防本部に、車両動態運用管理装置（AVM）を導入しました。							
(1)主な支出							
・消防指令装置改修工事負担 561 万円							
(2)活動指標							
・車両動態運用管理装置（AVM）を導入し、従来よりも早く火災・救急現場へ到着する体制を整備しました。							

2	非常備消防費	36,588,256	決算事項別明細書	P144~147
【重点】消防団運営(総務係)				
予算事業名：消防団運営費				
当初予算額	30,974,000 円	最終予算額	32,160,000 円	決算額 28,332,357 円
<p>住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出勤し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。</p> <p>退職する団員が見込みより少なく、退職報償金の支出が少なかったため、予算額と決算額に差額が生じました。</p>				
(1) 主な支出				
・ 消防団員の報酬	749 万円			
・ 団員特殊勤務手当	312 万円			
・ 団員退職報償金掛金	351 万円			
・ 団員退職報償金	698 万円			
・ 団員福祉共済掛金	55 万円			
・ 公務災害補償等共済掛金	39 万円			
・ 須高消防協会研修会等負担金	42 万円			
・ 分団運営交付金	37 万円			
・ 消火栓維持管理負担金	60 万円			
・ 活動服、長靴他消耗品	295 万円			
(2) 活動指標				
① 訓練・演習				
・ 月例定期巡回 (毎週水曜日)		延べ	550人	
・ 須高消防協会空中消火訓練	平成28年5月29日	参加者数	30人	
・ 総合防災訓練	平成28年5月29日	参加者数	132人	
・ 消防技術大会	平成28年6月12日	参加者数	145人	
・ 須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	平成28年6月26日	参加者数	50人	
・ 分署との合同防災訓練	平成28年10月22日	参加者数	48人	
・ 出初式	平成29年1月22日	参加者数	150人	
② 災害出動等	5回	延べ	234人	
(3) 成果指標				
・ 町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。				
【重点】女性防災クラブの運営(総務係)				
予算事業名：女性防災クラブ運営費				
当初予算額	778,000 円	最終予算額	778,000 円	決算額 719,000 円
<p>地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対する運営に対し支援を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・ 運営交付金	50 万円			
・ クラブ員福祉共済掛金	20 万円			
(2) 活動指標				
・ 女性防災クラブ総会 (5月2日 任命、設置要領、役員選出、事業計画)				
・ 女性防災クラブ役員会・総会 (5月19日 事業計画、研修視察、防災訓練打合せ)				

- ・町総合防災訓練（5/29 9訓練会場68人）
- ・視察研修（7月20日 新潟県小千谷市「おぢや震災ミュージアム そなえ館」ほか 30人）
- ・消防出初式参加（1月22日 松村公園駐車場～北斎ホール60人参加）
- ・防災講演会・普通救命講習会（3月11・12日 11人）

(3) 成果指標

- ・消防活動及び訓練に参加するなどして、防災意識の高揚及び救急法などの技術を習得することができました。

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	7,824,000 円	最終予算額	7,899,000 円	決算額	7,536,899 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

(1) 主な支出

職員人件費	754万円
-------	-------

3	消防施設費	5,910,141	決算事項別明細書	P146～147
----------	--------------	------------------	-----------------	-----------------

消防施設などの維持管理(総務係)

予算事業名：消防施設管理費

当初予算額	6,920,000 円	最終予算額	7,190,000 円	決算額	5,910,141 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。

消火栓取替工事箇所が当初見込みより少なかったこと等により不用額が生じました。

(1) 主な支出

- | | |
|----------------|-------|
| ・ポンプ、消火栓器具箱等修繕 | 130万円 |
| ・建物災害共済分担金 | 13万円 |
| ・防火水槽撤去工事 | 27万円 |
| ・消火栓布設替工事・修繕工事 | 309万円 |

(2) 活動指標

- ・各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所
- ・小型ポンプ付積載車車検4台(第1分団第2部、第1分団第1部、第2分団第1部、第1分団第3部)
- ・消火栓取替工事(松村、六川地区)
- ・消火栓器具箱修繕(町内一円)

4	水防費	36,072	決算事項別明細書	P146～147
----------	------------	---------------	-----------------	-----------------

水害対策(総務係)

予算事業名：水防費

当初予算額	318,000 円	最終予算額	318,000 円	決算額	36,072 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

水害発生時に、資材の購入を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------|-----|
| ・水防資材の購入(土のう袋、砂) | 4万円 |
|------------------|-----|

(2) 活動指標

水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。

款	項目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
9		教育費	568,074,215		
	1	教育総務費	97,637,642		
		1 教育委員会費	8,141,850	決算事項別明細書	P146~149
教育委員会の運営(子ども支援係)					
予算事業名：教育委員会運営費					
当初予算額 1,424,000 円 最終予算額 1,431,000 円 決算額 1,385,850 円					
町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬 (4人) 114 万円 ・ 各種負担金 10 万円 ・ 旅費 7 万円 ・ 図書購入費 2 万円 ・ その他の経費 6 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 <ul style="list-style-type: none"> 定例会12回、臨時会1回 (議案20件) 学校・園訪問 53回 					
外国人英語教師の配置(子ども支援係)					
予算事業名：外国人英語教師設置費					
当初予算額 6,756,000 円 最終予算額 6,756,000 円 決算額 6,756,000 円					
英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 (2人) 676 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 1 人 ・ 中学校での英語指導 1 人 					
(3) 成果指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 就学前から自然に英語教師とコミュニケーションをとることによって、小学校での英語活動への導入がスムーズにいくことや異文化理解の心を育むことへつながっています。 ・ 高校受験を踏まえリスニング・スピーキングの力が必要になる中学校生徒が生きた英語を生で聞くことができ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲につながる貴重な存在として重宝されています。 					
2		事務局費	81,634,198	決算事項別明細書	P148~149
教育委員会の運営(子ども支援係/生涯学習係)					
予算事業名：教育委員会事務局費					
当初予算額 3,970,000 円 最終予算額 3,962,000 円 決算額 3,713,534 円					
教育委員会事務局の業務を円滑に進めるため、臨時職員賃金、システム利用料、研修会等の費用を支出しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員の賃金 142 万円 					

・ 電算業務委託（施設台帳、学齢簿等）	8 万円
・ 研修会等の旅費	5 万円
・ 通信運搬費	80 万円
・ 各種負担金等	75 万円
・ 電算システム使用料	34 万円
・ 不審者メール配信システム使用料	3 万円
・ 封筒・入学通知書等の印刷	15 万円
・ その他の経費	8 万円

(2) 成果指標

- ・ 教育行政に生かすため、各種研修会に参加しました。
- ・ 正確な事務の遂行のため、電算システムを利用しました。

育英金の貸付け(子ども支援係)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	7,000 円	最終予算額	9,405,000 円	決算額	9,405,000 円
-------	---------	-------	-------------	-----	-------------

教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸付けを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 育英金の積み増し 941 万円

(2) 活動指標

- ・ 新規16人貸付け
- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

高校生	1 人
専門学校生	7 人
短期大学生	1 人
大学生	7 人

(3) 成果指標

- ・ 年間貸付金合計

平成22年度	22人	13,105,000円
平成23年度	35人	20,100,000円
平成24年度	47人	26,256,000円
平成25年度	52人	29,204,000円
平成26年度	57人	30,225,000円
平成27年度	51人	29,085,000円
平成28年度	54人	28,757,000円

保護者の負担軽減(子ども支援係)

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	5,776,000 円	最終予算額	5,776,000 円	決算額	5,269,981 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

家庭の負担軽減のため、中学校新入学生の制服購入費用の補助、小中学校の学校徴収金の一部を公費負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 学力テスト代 410 万円

(内訳)小学校	国語、算数、理科、社会、C R T他	263万円
中学校	中間、期末、Q Uテスト他	147万円

- ・ 中学校制服購入負担金 116 万円

(2) 成果指標

- ・ 小中学校の学習活動において、保護者負担とさせていただいている学校徴収金のうち学力テストに係る費用を公費負担しました。
- ・ 中学校制服購入負担金として、116人を対象に一人あたり1万円を補助しました。

特別職人件費(総務係)

予算事業名：特別職人件費

当初予算額	12,242,000 円	最終予算額	12,228,000 円	決算額	11,575,511 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 1,158 万円

職員人件費(総務係)

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	69,817,000 円	最終予算額	53,790,000 円	決算額	51,670,172 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- 職員人件費 5,167 万円

3	幼保小中一貫教育費	7,227,853	決算事項別明細書	P148~151
---	-----------	-----------	----------	----------

【重点】幼保小中一貫教育の推進(子ども支援係)

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	5,950,000 円	最終予算額	5,950,000 円	決算額	5,499,853 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

今年度よりコミュニティ・スクールを導入し、地域と学校が一体となり、幼保小中の各園、各学校のより良い運営を目指しました。それぞれの教育現場が抱える課題に対し、住民とともに解決にむけ話し合い、取り組みました。

幼保小中一貫教育推進委員会により検討されたガイドラインに基づき教職員で組織された「心づくり」「体づくり」「学びづくり」のそれぞれの部会で研究・研修を行いました。

また、配慮の必要な児童・生徒への対応として、教職員へのスーパーバイズやカンファレンス、保育士等のスキルアップ研修を行い、適切な支援の充実を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 就学相談委員報酬 1 万円
- ・ 学力向上支援員・講師謝礼 102 万円
- ・ 学習支援セミナー委託料 70 万円
- ・ 教育支援相談員等の賃金 304 万円
- ・ コミュニティ・スクール謝礼 22 万円
- ・ コミュニティ・スクールパンフレット印刷製本費 37 万円
- ・ その他の経費 14 万円

(2) 成果指標

- ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催 (小中学校長、園長、教育長他職員)
- ・ 中学校学力向上支援事業 (中学1・2年対象、月曜日開催) 数学・英語 27回開催
- ・ 学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数：数学39人・英語39人
年間英語35回・数学35回 2教科計70回 1教科1時間×70回=70時間
- ・ コミュニティ・スクール運営委員会の開催 16回開催
(幼保部会・小学校部会・中学校部会・役員会含む)

幼保小中一貫教育の推進(繰越分)(子ども支援係)

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費(繰越明許分)

当初予算額 0 円 繰越予算額 1,879,000 円 決算額 1,728,000 円

学力向上支援教室でタブレットを活用した指導を実施するために備品整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ タブレット等の購入費 173 万円

(2) 成果指標

- ・ 生徒用タブレット5台、講師用タブレット2台購入

4 教職員住宅費 633,741 決算事項別明細書 P150~151

教職員住宅の維持管理(子ども支援係)

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額 330,000 円 最終予算額 780,000 円 決算額 633,741 円

町が管理している教職員住宅(水上6戸、中央1戸)の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 設備修繕等 61 万円
- ・ 保険料 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上5戸

(3) 成果指標

- ・ 水上教員住宅 トイレの修繕
- ・ 中央教員住宅 鍵、給湯器の修繕

2 小学校費 82,288,668
1 学校管理費 72,366,466 決算事項別明細書 P150~151**【重点】栗ガ丘小学校の管理運営(子ども支援係)**

予算事業名：小学校管理費

当初予算額 36,862,000 円 最終予算額 36,826,000 円 決算額 34,663,666 円

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。施設の修繕や燃料費、光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員(保健補助等含む)賃金 295 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 163 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 485 万円
- ・ 光熱水費 518 万円
- ・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託 226 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料 644 万円
- ・ 各種負担金、交付金 95 万円
- ・ 保健検査料や火災保険料等 239 万円
- ・ 修繕費 344 万円
- ・ 燃料費 151 万円
- ・ 備品購入費 170 万円
- ・ 図書購入費 70 万円

- ・ その他の経費 66 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。
- ・ 総合的な学習の時間に、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、小布施丸なすや巴錦の栽培、弾季舞を通じた幼保との交流など、町の特色を生かした活動を地域の方々のご協力をいただきながら行いました。
- ・ FBC花壇コンクールでは、秋花壇で「中部善意銀行賞」を受賞。長野県小学生陸上競技大会では全国大会に出場。自転車大会県大会においても県大会に出場。NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会では銀賞を受賞。他にも、様々なコンクールや大会に積極的に参加し、高い評価をいただきました。

職員の学校自己評価を行うとともに、平成28年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目すべてにおいて、良い評価をいただきました。また、学校だよりの地域回覧を継続し、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春は避難訓練の基礎を学び交通安全教室を実施。秋には引取り訓練や児童だけでの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることに意義を高めました。

コンピュータ等の活用については、高学年の調べ学習を中心に実施しています。また、校内情報発信システムの設置により、プロジェクター等を使用した授業も増え、子どもたちの学力向上に役立っています。国際理解教育については、外国人教師により、英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする力を伸ばしました。

【重点】小学校の環境整備(子ども支援係)

予算事業名：小学校環境整備事業費

当初予算額 36,827,000 円 最終予算額 37,706,000 円 決算額 37,702,800 円

夏の猛暑対策として、小学校の児童の良好な教育環境を維持するため、普通教室棟に空調設備を整備しました。

また、老朽化している校舎設備の修繕工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ エアコン設置工事の設計監理委託料 185 万円
- ・ エアコンの設置工事費 3,456 万円
- ・ 排水管の修繕工事費 129 万円

(2) 活動指標

- ・ エアコン設置 普通教室棟18教室

2	教育振興費	9,922,202	決算事項別明細書	P150~151
---	-------	-----------	----------	----------

学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名：小学校生活支援事業費・小学校教科学習支援事業費

当初予算額 8,973,000 円 最終予算額 8,973,000 円 決算額 8,204,800 円

学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。

また、障害のある児童の増加に伴い、その児童が十分に力をつけることができる環境を整え、支援するために特別支援教育支援員を4名配置したほか、小学校6年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬・賃金 724 万円
- ・ 教科学習支援員 96 万円

(2) 活動指標

- ・ 不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。
- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名：小学校就学援助費

当初予算額 2,211,000 円 最終予算額 2,211,000 円 決算額 1,717,402 円

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 138 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 34 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 18人 (17世帯)
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 9人 (9世帯)

3	中学校費	60,178,041	
1	学校管理費	48,488,691	決算事項別明細書 P152~153

小布施中学校の管理運営(子ども支援係)

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 37,468,000 円 最終予算額 37,881,000 円 決算額 35,455,251 円

学校教育目標**夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり**

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく行きぬく生徒の育成

(基本方針)

誰もが安心して学べる学級・学校づくり …… 認め合い・学び合い・響き合い

(本年度の重点目標)

- ・ 確かな学力の向上 (学び合い学習)
- ・ 思いやりの育成(人権教育)
- ・ 3本柱[清掃・合唱・挨拶]の徹底(生徒会・生徒指導)

燃料費や光熱水費などの支出が予算に比べ少なかったため不用額が生じました。

(1) 主な支出

- ・ 嘱託、臨時職員の報酬及び賃金 425 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 80 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 434 万円
- ・ 光熱水費 623 万円
- ・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料 331 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器等使用料 654 万円
- ・ 各種負担金、補助金 160 万円
- ・ 保健検査料、火災保険料、通信費等 221 万円

・ 修繕費	149 万円
・ 燃料費	108 万円
・ 備品購入費	75 万円
・ 図書購入費	257 万円
・ その他の経費	29 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標の具体化のために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切にしています。清掃活動・合唱・挨拶の三本柱については、生徒会と連携しながら取り組み、落ち着きと活気のある学校づくりを目指しています。一貫教育では、「学びづくり」「心づくり」「体づくり」の3つの部会に全職員が所属し、幼保小中で連携を図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、生徒や保護者、小布施学園コミュニティ・スクールから評価をいただき、職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

小布施中学校の環境整備事業(子ども支援係)

予算事業名: 中学校環境整備事業費

当初予算額 3,857,000 円 最終予算額 14,884,000 円 決算額 13,033,440 円

夏の猛暑対策として、中学校生徒の良好な教育環境を維持するために、普通教室棟及び特別支援学級に空調設備を整備しました。

また、老朽化している体育館設備の修繕工事を行いました。

工事費が予算に比べ、低額で落札したことから不用額が生じました。

(1) 主な支出

・ エアコン設置工事の設計監理委託料	73 万円
・ エアコンの設置工事費	896 万円
・ 体育館のステージや照明設備の修繕工事	334 万円

(2) 活動指標

- ・ エアコン設置 普通教室棟4教室 特別教室棟2教室

2	教育振興費	11,689,350	決算事項別明細書	P152~153
---	-------	------------	----------	----------

【重点】学校生活支援員の配置、教科学習支援員の配置(子ども支援係)

予算事業名: 中学校生活支援事業費・教科学習支援事業費

当初予算額 9,493,000 円 最終予算額 9,633,000 円 決算額 9,613,412 円

町加配講師を3名配置し、数学と英語のチームティーチング(複数の教師が協力して授業を行う指導法。以下T・T)として学力向上を図るとともに、不登校対策として学校や家庭で悩みを持つ生徒への支援活動を行いました。

(1) 主な支出

・ 支援員への報酬	235 万円
・ 教科学習支援員賃金	726 万円

(2) 活動指標

- ・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・ 不登校や教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援にあたりました。
- ・ 学力向上に向けて、数学と英語のT・Tとして、教科学習支援員を2名配置しました。

(3) 成果指標

- ・ 不登校等により特別な支援が必要な生徒や人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり、個に応じた適切な支援が実現されました。

- ・ 数学と英語のT. Tにより、個々の生徒のつまずきに対応ができ、基礎・基本的な内容の定着や学力の向上がみられました。

就学の援助など(子ども支援係)

予算事業名:中学校就学援助費

当初予算額 1,742,000 円 最終予算額 2,077,000 円 決算額 2,075,938 円

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・ 就学援助 191 万円
- ・ 特別支援教育就学への奨励 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 就学援助支給対象者数 18人 (17世帯)
- ・ 特別支援教育就学奨励支給対象者数 3人 (3世帯)

4	幼稚園費	59,429,562	
1	幼稚園費	59,429,562	決算事項別明細書 P154~157

【重点】認定こども園栗ガ丘幼稚園の管理運営(子ども支援係)

予算事業名:幼稚園管理費

当初予算額 63,097,000 円 最終予算額 62,838,000 円 決算額 59,429,562 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、さまざまな方の協力を得ながら園運営を行いました。食育や親子の関わりを大切に活動、心と体を鍛える運動あそびやリトミックを取り入れた保育を推進しました。また、保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図りました。今年度から認定こども園となり、保育内容の充実とともに、自園給食による「食」への関心を深めるよう工夫しました。

嘱託職員の報酬や臨時職員賃金、給食材料費の支出が予算に比べ少なかつたため不用額が生じました。

(1) 主な支出の内訳

- | | | | |
|------------------|----------|-------------|--------|
| ・ 職員の人件費 | 4,604 万円 | ・ 給食材料費 | 702 万円 |
| ・ 光熱水費 | 265 万円 | ・ 使用料及び賃借料 | 94 万円 |
| ・ 教材費 | 85 万円 | ・ 保守点検など委託料 | 21 万円 |
| ・ 嘱託医師報償費および講師謝礼 | 61 万円 | ・ 備品購入費 | 7 万円 |
| ・ 通信運搬費・検査手数料 | 36 万円 | ・ その他の経費 | 67 万円 |

(2) 活動指標

○年齢別学級数及び園児数

年 齢	3歳児	4歳児	5歳児	1・2歳児	合計
学 級 数	2	2	1	1	6
園児数(人)	34	39	28	13	114

職員構成 園長1人、教諭7人、事務1人、パート3人、給食3人(管理栄養士1人)

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施 (行事への参加、園外保育、地域の人との交流等)
- ・ 幼保小の連携 (なかよし学級の実施)
- ・ 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験
- ・ 子どもの料理体験「くりんキッチン」の実施 (年間5・4歳児2回、3歳児1回実施)

- ・給食の手伝い（1品お手伝い…玉ねぎの皮むき・ピーマンの種取りなど）
- ③ 子育て支援の充実
 - ・1号認定園児……降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
 - ・2・3号認定園児…認定保育時間外の延長保育の実施
 - ・年層別の親子ふれあい交流の実施（土曜日実施）調理体験・制作活動など
 - ・園行事における未就園児の託児 ・認定こども園についての説明会の開催
 - ・おはなしの会など保護者のサークル活動の支援 ・園開放(8回)園庭開放(8回)の実施

(3) 活動指数の推移 園児数 (クラス数) ※5歳児の園児数=卒園児数

年齢 (クラス数)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1・2歳児 (人)					13 (1)
3歳児 (人)	30 (2)	34 (2)	29 (2)	37 (2)	34 (2)
4歳児 (人)	38 (2)	23 (1)	36 (2)	28 (2)	39 (2)
5歳児 (人)	32 (2)	39 (2)	24 (1)	37 (1)	28 (1)
合計	100 (6)	96 (5)	89 (5)	102 (5)	114 (6)

(認定時間外・早朝の預かり保育実施 7時30分～8時30分まで)

(認定時間外・降園後の預かり保育の実施 19時まで)

(4) 成果指標

- ・みんなと一緒に野菜などの栽培を行ったり、季節の食材を使って調理をしたり、給食のお手伝いをしたりすることで「食」に対して関心を持ち、好き嫌いの減少や感謝の気持ちが持てるようになってきています。また、くりんこキッチンを通しては「自分でできる」という自信が付き、自己肯定感・生きる力につながっていると思います。
- ・運動遊びやリトミックの活動は、子ども達が楽しく参加しており、体幹を鍛え、リズム感を養い、情緒豊かな子どもの成長につながっていると思います。
- ・保護者のサークル活動が、次の世代に受け継がれています。（読み聞かせ）
（年間4回、降園前・誕生会に保護者による「絵本の読み聞かせ」を行っています。）
- ・各認定時間外の預かり保育、1号認定児の長期休み中の預かり保育や参観日の預かり保育、園の行事中の未就園児の託児などの子育て支援を充実させたことで、安心して子育てができる環境ができました。それぞれ認定の違いによって保育時間が違っていますが、安心して生活できるように保育体制を工夫しました。

5	社会教育費	165,410,836	
1	社会教育総務費	8,170,737	決算事項別明細書 P154～155

文化協会等への活動支援（生涯学習係）

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 450,000 円 最終予算額 450,000 円 決算額 450,000 円

文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・社会教育団体補助金等 町文化協会 45万円

(2) 活動指標

- ・町文化協会の主な活動内容
総合文化祭（芸能祭・作品展）、清掃奉仕活動（鴻山館・おぶせミュージアムほか）、カルチャー教室（囲碁、将棋、一絃琴）、子ども音楽教室発表会等

社会教育委員活動の推進（生涯学習係）

予算事業名：社会教育総務費

当初予算額 2,671,000 円 最終予算額 3,321,000 円 決算額 2,917,900 円

社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。

- (1) 主な支出
- ・ 嘱託職員、社会教育委員報酬 238 万円
 - ・ 社会教育委員連絡協議会負担金 2 万円
 - ・ 消耗品等 37 万円
 - ・ 報償費 12 万円
 - ・ 旅費 2 万円

- (2) 活動指標
- ・ 社会教育委員 6人
 - ・ 社会教育委員会議 4月28日開催

地域の花づくりの推進（生涯学習係）

予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額 1,454,000 円 最終予算額 1,454,000 円 決算額 1,412,850 円

花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 花苗の購入等 127 万円
 - ・ 花づくり推進委員会交付金 14 万円

- (2) 活動指標
- ・ 花苗の配付 6月4日～5日 27自治会 10月22日～23日 8自治会
 - ・ フラワーコンクールの開催 (8月29日)

花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催（生涯学習係）

予算事業名：成人式事業費

当初予算額 355,000 円 最終予算額 355,000 円 決算額 286,697 円

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 式典記念品 20 万円
 - ・ 交流会の開催 5 万円
 - ・ パンフレット、往復はがき代 3 万円

- (2) 活動指標
- ・ 期 日 平成29年1月8日
 - ・ 場 所 北斎ホール
 - ・ 対 象 124人（出席者102人）

【重点】HLAB OBUSE サマースクールの開催（生涯学習係）

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費

当初予算額 1,700,000 円 最終予算額 1,700,000 円 決算額 1,700,000 円

米ハーバード大学の教育理念に沿った6泊7日のプログラムを通じて進路選択など自らの将来を考えるサマースクールを開催し、県内外から50人の高校生が参加しました。開催に向けては、「若者会議」のつながりから東京大学をはじめとする大学生が実行委員会を組織し、運営や募集、セミナー等のプログラムを作成し運営にあたりました。

- (1) 主な支出
- ・H-LAB委託料 170万円
- (2) 活動指標
- ・開催日 平成28年8月15日(月)～21日(日) 6泊7日
 - ・参加者 県内高校生25名、県外高校生25名、国内外大学生38名 計88名(町内高校生3名)
 - ・内容 セミナー、ワークショップ、フォーラム(4名のゲスト)、民泊(8/17)(21戸受入)など
フォーラム 吉岡利代氏、下平 武氏、友廣裕一氏、田村次朗氏

【重点】HLAB OBUSE サマースクールの開催(繰越分)(生涯学習係)

予算事業名：グローバルコミュニケーション事業費(明許繰越分)

当初予算額 0円 繰越予算額 1,405,000円 決算額 1,403,290円

中学生へのキャリア教育へ繋げるために、グローバル合宿を行いました。

- (1) 主な支出
- ・臨時職員賃金 12万円
 - ・宿泊施設借上料 68万円
 - ・委託料 21万円
 - ・講師謝礼 28万円
 - ・自動車借上料 8万円
 - ・消耗品等 3万円

(2) 活動指標

中学生グローバル合宿

本合宿の主旨

英語を学ぶ楽しさを味わう。

地域の中で地域の人と繋がりながら世界を考え、自分の視野を広げて次の成長の糧にする。

- ・開催日 平成28年8月8日(月)～10日(水) 2泊3日 天狗の館 タキハウス
- ・参加者 小布施中学校生徒1年生9名、2年生11名、3年生8名 計28名
- ・内容 「英語で学ぼう!おぶちゅうっこ 세미나」 グループに分かれて劇作り
「講演会」 講師：ハート・ララビーさん

2 公民館費 13,626,326 決算事項別明細書 P154～157

公民館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：公民館管理費

当初予算額 12,409,000円 最終予算額 12,682,000円 決算額 11,850,463円

各種団体やサークル活動、会合などの場である、公民館・体育施設等の受付、維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
- ・職員人件費 1,122万円
 - ・火災保険料 8万円
 - ・公民館補償制度掛金 19万円
 - ・消耗品ほか 36万円
- (2) 活動指標
- ・学習室・講堂・音楽室の使用回数 1,117回 公民館使用料収入 161万円

生涯学習町民のつどいの開催(生涯学習係)

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 388,000円 最終予算額 388,000円 決算額 348,844円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。

作品展・盆栽展は「六斎市」に併せて総合体育館で開催し、大勢の皆さんにお越しいただきました。

- (1) 主な支出
- ・作品展の会場設営費 6万円
 - ・菊花展の設営 24万円
 - ・プログラム印刷ほか 4万円
- (2) 活動指標
- ・生涯学習町民のつどい 10月15～16日
 - ・第56回総合文化祭 10月15～16日
 - （展示内容等） 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展、華道展、書道展
盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか
 - 10月30日 芸能祭 : 場所/北斎ホール
 - 11月1～10日 菊花展 : 場所/皇大神社境内

公民館分館活動の支援（生涯学習係）

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,535,000円 最終予算額 1,535,000円 決算額 1,427,019円

自治会ごとに設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

- (1) 主な支出
- ・分館活動助成 72万円
 - ・分館長報酬 67万円
 - ・会議費など 3万円

- (2) 活動指標
- ・補助対象分館事業 109件
（1事業費に対し1/2、7,000円限度額）

- (3) 活動指標の推移
- ・分館活動事業数 (単位：件)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
118	112	130	121	109

3	北斎ホール費	4,419,524	決算事項別明細書	P156～157
---	--------	-----------	----------	----------

北斎ホールの管理運営（生涯学習係）

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 4,795,000円 最終予算額 4,795,000円 決算額 4,419,524円

各種団体の活動・発表の場としての北斎ホールの維持管理を行いました。

- (1) 主な支出
- ・臨時職員賃金 161万円
 - ・音響設備保守点検 33万円
 - ・灯油、ガス代 44万円
 - ・清掃業務(じゅうたん、ガラス等) 22万円
 - ・施設修繕料 46万円
 - ・舞台照明設備保守点検 18万円
 - ・空調設備機器保守点検 18万円
 - ・ロールバック保守点検 17万円
 - ・舞台機構保守点検 16万円
 - ・ピアノ調律 9万円
 - ・冷暖房切替 18万円
 - ・地下タンク及び地下配管気密検査 3万円
 - ・自動ドア保守点検 7万円
 - ・消耗品など 21万円
 - ・火災保険料 8万円

- (2) 活動指標
- ・北斎ホールの使用回数 121回
 - ・使用料収入 102万円

4	図書館費	34,984,175	決算事項別明細書	P156~159	
まちとしょテラソの運営（生涯学習係）					
予算事業名：図書館管理費					
当初予算額 36,612,000 円 最終予算額 36,688,000 円 決算額 34,789,775 円					
<p>小布施町立図書館「まちとしょテラソ」は、「交流と創造を楽しむ文化の拠点」を理念とし、各種イベント・ワークショップを通して読書の楽しみや必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指しました。</p> <p>なお、主に光熱水費、印刷製本費の支出減により、予算額と決算額に差が生じました。</p>					
(1) 主な支出					
	・ 職員人件費	840 万円	・ 臨時職員の賃金	878 万円	
	・ 消耗品・印刷製本費	227 万円	・ 光熱水費	331 万円	
	・ 機械・システムの保守・委託	591 万円	・ コピー機、清掃用具等の使用	151 万円	
	・ 図書の購入等	350 万円	・ 講師への謝礼等	54 万円	
	・ その他の経費	56 万円			
(2) 活動指標					
	○ 図書館開館日	308 日	・ 登録者数	10,263人（うち町内 4,543人）	
	○ 図書の購入	1,822 冊	・ 蔵書冊数	97,712冊	
	○ 入館者	143,632 人（前年度 146,125人）			
	○ 活動内容				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展の充実「テラソ百選」「本の福袋」「スタッフお薦めコーナー」「トレンド・ブックコーナー」「追悼コーナー」など ・ ワークショップの開催（「ハーブウォーターとキッチンストロー作り」他全6回） ・ 「図書館まつり」の開催（7月23・24日、10月29・30日） ・ 視察対応（約60件、視察者約500人） 職場体験・インターンシップ受入（8校、15人） ・ ボランティアの皆さんによる活動（「ブックサロン」「お父さんによる読み聞かせ会」「おはなしの会」） ・ まちじゅう図書館（計15館） ・ ブックスタート事業 ・ 「御柱を体験しよう」の開催（4月9日、16日、23日、5月1日、4日） ・ 「郷土史講座・小布施の戦国時代」の開催（6月10日、20日、30日） ・ 県図書館大会への参加（11月12日） 				
(3) 成果指標					
	・ 個人貸出冊数の推移（単位：冊）				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	87,835	86,665	88,610	94,268	92,959
	・ ブックスタート事業				
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	年間対象数の81%	88 %	91 %	92 %	92 %
	※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。				

まちとよテラソ整備事業(生涯学習係)

予算事業名：図書館整備事業費

当初予算額 200,000 円 最終予算額 200,000 円 決算額 194,400 円

図書館植栽剪定を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 植栽剪定経費 19 万円

5 歴史民俗資料館費 1,565,151 決算事項別明細書 P158~159

歴史民俗資料館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 1,942,000 円 最終予算額 1,950,000 円 決算額 1,539,079 円

町ゆかりの重要な歴史民俗資料を収集・保存し、後世へ継承していくために充実した館の運営に努めました。

また、館内の展示品の整理、ラベル貼付、案内板等の整備を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 93 万円
- ・ 光熱水費 4 万円
- ・ 燃料費 2 万円
- ・ 通信運搬費 11 万円
- ・ 植木の手入れ委託 17 万円
- ・ 火災保険料 13 万円
- ・ 備品購入費 9 万円
- ・ 消耗品など 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
- ・ 開館時間 午前9時半から午後4時

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
大人	521	474	418	739	495
子ども	223	146	163	197	204

歴史民俗資料館 春秋の企画展の開催(生涯学習係)

予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 123,000 円 最終予算額 123,000 円 決算額 26,072 円

町の歴史に関わる講演会をはじめ、林柳波を顕彰するイベントを春・秋2回開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は平日も開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 「中近東の民俗と風習・林柳波、高野辰之の歌」 5月22日開催：参加者36人
- ・ 「北信濃の弥生文化・林柳波、中山晋平、童謡の里づくり」 10月23日開催：参加者37人
- ・ 春・秋の企画展期間 (4月22日～6月6日、9月22日～11月7日)

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
大人	春	137	147	182	125
	秋	112	130	166	173
子ども	春	73	8	13	15
	秋	15	43	24	0

6	高井鴻山記念館費	41,310,829	決算事項別明細書	P158~161	
高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習係）					
予算事業名：高井鴻山記念館管理費					
当初予算額		12,247,000 円	最終予算額	12,751,000 円	
			決算額	11,937,880 円	
耐震改修工事を実施したため、7月から3月まで休館といたしました。工事期間中は、売店のみ営業しました。					
(1) 主な支出					
・職員の人件費・賃金等	738 万円	・光熱水費	59 万円		
・パンフレットの印刷など	8 万円	・警備、植木手入れなどの委託	69 万円		
・土地借上料	70 万円	・施設の修繕等	60 万円		
・電話代、火災保険料など	44 万円	・友の会補助	5 万円		
・コピー機・清掃用具など使用料	23 万円	・備品購入費	90 万円		
・消耗品など	27 万円				
(2) 活動指標					
・工事期間中は、売店のみ営業					
・館の書籍の整理、歴史資料					
・高井鴻山伝の未整理資料の整理					
(3) 活動指標の推移					
・年間入館者数 (単位：人)					
平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
34,144	37,582	36,277	40,413	11,572 (無償含む)	
高井鴻山記念館企画展などの開催（生涯学習係）					
予算事業名：高井鴻山記念館企画展費					
当初予算額		486,000 円	最終予算額	486,000 円	
			決算額	394,389 円	
耐震改修工事のため、春の企画展のみの開催でしたが、好評であったため会期を延長し開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。					
(1) 主な支出					
・講師等の謝礼	8 万円	・席書大会審査員謝礼、賞品	3 万円		
・印刷製本費	13 万円	・企画展広告料	6 万円		
・消耗品など	9 万円				
(2) 活動指標					
・第9回高井鴻山生誕祭	5月3日				
・春の企画展「高井鴻山春の色と伊藤若冲」	4月21日～6月20日				
・「夜会・肝試し」協力	9月17日				
・第30回高井鴻山席書大会（総合体育館）	11月13日				
(3) 活動指標の推移					
・企画展の入館者数 (単位：人)					
期間	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
春	6,106	8,804	8,007	9,195	10,036
秋	7,720	11,297	9,757	12,314	—
・鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)					
平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
249	170	92	70	90	

【重点】脩然楼改修工事（生涯学習係）

予算事業名：高井鴻山記念館整備事業費

当初予算額 29,108,000 円 最終予算額 29,009,000 円 決算額 28,978,560 円

高井鴻山記念館の耐震改修工事を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 監理委託料 270 万円
- ・ 工事費 2,627 万円

7 おぶせミュージアム費 43,857,476 決算事項別明細書 P160～161

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習係）

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 33,210,000 円 最終予算額 34,152,000 円 決算額 32,247,801 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

なお、主に光熱水費等、需用費の支出減により、予算額と決算額に差が生じました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|----------|-------------|--------|
| ・ 職員の人件費・賃金 | 1,158 万円 | ・ 土地借上料 | 885 万円 |
| ・ 警備業務などの委託料 | 46 万円 | ・ 灯油代 | 145 万円 |
| ・ 光熱水費 | 265 万円 | ・ 植木の手入れ委託料 | 130 万円 |
| ・ 施設の修繕 | 140 万円 | ・ 施設の保守点検 | 182 万円 |
| ・ 友の会補助金 | 5 万円 | ・ 火災保険料 | 17 万円 |
| ・ 消耗品等 | 61 万円 | ・ 印刷製本費 | 60 万円 |
| ・ 研修会参加旅費 | 10 万円 | ・ 喫茶賄材料費 | 11 万円 |
| ・ 備品購入費 | 65 万円 | ・ 通信運搬費 | 12 万円 |
| ・ 負担金 | 10 万円 | ・ テレビ受信料等 | 12 万円 |
| ・ その他の経費 | 10 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日12/31及び展示替時） 352日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10月～3月は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
36,470	35,241	30,848	35,861	24,939	(無償含む)

おぶせミュージアム企画展などの開催（生涯学習係）

予算事業名：おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 13,292,000 円 最終予算額 12,389,000 円 決算額 11,609,675 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリーコンサートなどを行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------------|--------|----------|-------|
| ・ 企画展チラシ、看板類の印刷 | 254 万円 | ・ 打合せ等旅費 | 37 万円 |
| ・ 作品借用の謝礼など | 161 万円 | ・ 消耗品費等 | 72 万円 |
| ・ 作品輸送ほか委託料 | 587 万円 | ・ 作品借用料 | 11 万円 |
| ・ 広告料 | 38 万円 | | |

(2) 活動指標

・ 郷土の作家シリーズ20 小山利枝子展 光の花	(5/13～7/24)	入館者	5,184 人
・ 古屋一弘展 石との対話	(7/28～9/27)	入館者	5,191 人
・ 中島千波展 花・彩時季	(10/1～12/6)	入館者	7,318 人
・ おぶせミュージアムコレクション展	(12/9～2/22)	入館者	1,311 人
・ ShinPA2017	(2/25～5/9)	入館者	4,463 人

8	文書館費	3,931,962	決算事項別明細書	P160～163
---	------	-----------	----------	----------

文書館の管理運営(生涯学習係)

予算事業名：文書館管理運営費

当初予算額	8,285,000 円	最終予算額	5,825,000 円	決算額	3,931,962 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、開館4年目となる平成28年度は、古文書等の収蔵、公文書の移管を行うほか、春と秋に企画展示を行い、ワークショップも開催するなど一層の普及活動に努めました。なお、嘱託職員の不在や文書保存箱等の購入見送りなどにより、予算額と決算額に差が生じました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員の賃金	258 万円	・ 消耗品、展示費等	41 万円
・ 講演会などの講師謝礼	16 万円	・ 備品の購入	23 万円
・ 燻蒸業務委託料	18 万円		

(2) 活動指標

○ 実施事業

- ・ 春の企画展示 4月26日～9月24日 「館報で見る60年代の小布施」
- ・ 秋の企画展示 10月4日～3月31日
「北斎館開館40周年・墨田区友好協力協定調印20周年 華ひらく北斎のまち」
- ・ 文書館ワークショップ 5月7日 講師 多和田雅保氏
「古文書からみえる小布施の生活文化③ - 栗林と林組の人びと - 」 参加者74人
- ・ 文書館ワークショップ 11月12日 講師 多和田雅保氏
「古文書からみえる小布施の生活文化④ - 小布施の六斎市研究の最前線 - 」 参加者61人
- ・ 文書館サポーター会議 7月6日 出席6人(登録17人)
- ・ 文書館だより 町報に掲載：11回、リーフレット：2回

○ 入館者数 703人(開館日数247日 2.8人/日)

○ 歴史資料の収蔵状況(主なもの)

- ・ 役場文書 284冊、行政刊行物 664点、広報写真 385冊
- ・ 古文書 7,272点(8件)、私文書 2点(1件)、写真等 2,188点(6件)
- ・ 郷土資料 301冊、自治体史等 703冊、参考図書等 1,157冊

(3) 活動指標の推移

○ 歴史資料の収蔵数(年度末)：主なもの(冊・点)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
役場文書	200	253	267	284
行政刊行物	383	465	577	664
広報写真	314	372	385	385
古文書等	4,354	7,093	7,095	9,462
図書等	465	913	1,417	2,161
合計	5,716	9,096	9,741	12,956

9	人権・同和教育費	3,764,749	決算事項別明細書	P162~163
---	----------	-----------	----------	----------

差別のない明るい社会の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権・同和教育費

当初予算額 758,000 円 最終予算額 3,161,000 円 決算額 2,955,344 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。また、雁中集会所の屋根の改修工事を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 雁中集会所屋根改修工事設計監理委託料 19 万円
- ・ 雁中集会所屋根改修工事費 216 万円
- ・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金 7 万円
- ・ 中央・雁中集会所管理委託 23 万円
- ・ 火災保険料 8 万円
- ・ 図書購入費 18 万円
- ・ その他の経費 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 人権同和教育啓発
あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員（各自治会の代表者） 350人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
期日：8月9日、10月26日
場所：公民館講堂 参加者：延106人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
期日：6月15日
場所：須坂市メセナホール 参加者：150人

人権教育の推進（生涯学習係）

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 767,000 円 最終予算額 767,000 円 決算額 660,478 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 66 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会場	事業の内容	会場	延参加者数
分館	区民人権学習会	9	173
中央・雁中同和対策集会所	人権教育講座	7	141
	地域住民交流促進事業	2	544
計		18	858

- ・ 第16回人権教育研究集会（平成29年2月26日開催）

講師：南澤 信之 さん

会場	事業の内容	時間	参加者数
公民館講堂	インターネットと人権 ～ある日突然ターゲット～	2	86人

(3) 活動指標の推移

- 研修会への延参加人数 (単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1,090	899	970	1,098	944

人権フェスティバルの開催（生涯学習係）

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 338,000 円 最終予算額 338,000 円 決算額 148,927 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として、今回は、まちづくり委員会共育部会の共催により開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 消耗品等 6 万円
- ・ DVD借上料 6 万円
- ・ 報償費 2 万円

(2) 活動指標

第42回人権フェスティバル 12月3日開催

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
北斎ホール	映画上映「みんなの学校」	3	150

(3) 活動指標の推移

- 大会の参加者数 (単位：人)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
150	150	150	170	150

※平成27年度は全国大会

10 文化財保護費 329,657 決算事項別明細書 P162～165

文化財の保護（生涯学習係）

予算事業名：文化財保護費

当初予算額 1,184,000 円 最終予算額 1,184,000 円 決算額 329,657 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議会において文化財の移設計画、文化財指定物件について審議を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員等報酬、調査協力の謝礼 5 万円
- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15 万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
- ・ 消耗品費 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 1回 (2月13日)
ミス・パウル記念館移設工事、押羽「門灯籠」について審議しました。

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財1、国登録有形文化財1、国重要有形民俗文化財1
県宝2、県天然記念物1、町宝24、史跡9 (28年度末現在変更なし)

(2) 活動指標

- ・ 学級・講座名(回数10回)、参加人数

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
フワアアレンジメント教室	12	108
藍染教室	13	130
やさしいヨガ教室	23	207
パソコン教室	17	155
その他 6教室	85	764
計	150	1,364

(3) 活動指標の推移

- ・ 延べ参加者数

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
参加者数(人)	986	1,071	1,091	1,156	1,364
講座数	10	10	10	10	10

生涯学習一般教養講座(生涯学習係)

予算事業名：一般教養講座事業費

当初予算額 238,000 円 最終予算額 238,000 円 決算額 196,859 円

各界で活躍されている方や地域で地道に研究を重ねられている方、さらには優れた特技をお持ちの方などを講師に迎え、幅広い知識や豊かな感性を身につけるための講座です。健康・生きがい、文化芸術、人権教育講座を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 17 万円
- ・ 消耗品など 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康、生きがいコース(7回)

6月11日、6月21日、8月30日、1月17日、2月7日、2月28日、3月2日

「植物観察会」ほか 6講座

講師：清水 照雄 氏 ほか6講座 207人参加

- ・ 文化芸術コース(11回)

4月20日、5月10日、7月27日、9月13日、12月16日、12月26日、1月26日、2月14日

3月9日、3月14日、3月28日

「歴史ロマン～真田家の史跡～」ほか 10講座

講師：小林 暢雄 氏 ほか 10講座 868人参加

- ・ 人権教育講座 10月26日、11月17日(現地研修)

「満蒙開拓から考える～様々な人権課題～」

講師：寺沢 秀文 氏 2講座 95人参加

生涯学習専門講座(生涯学習係)

予算事業名：専門講座事業費

当初予算額 249,000 円 最終予算額 249,000 円 決算額 205,661 円

先人が育てた豊かな風土と、生活文化への関心を高め、人と交流の気質を深め楽しく集い、新しい価値と創造の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 20 万円

(2) 活動指標

- ・ 学級・講座名、参加人数

学級・講座名	回数	延参加者数(人)
高井鴻山翁に学ぶ教室	4	42
郷土めぐり健康教室	7	120
葛飾北斎教室	4	100
生き方教室	7	70
ウクレレ教室	8	63
太極拳ゆったり体操教室	7	56

13 青少年育成費 3,912,574 決算事項別明細書 P164~167

青少年問題協議会委員の活動、青少年育成自主活動事業への補助、小山田杯少年少女球技大会の開催、子どもみこし大会の開催、子ども会安全会費の助成(生涯学習係)

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 923,000 円 最終予算額 923,000 円 決算額 840,964 円

地域の皆さんと協働しながら、子どもたちの心身の健全な成長を支えるため、育成会活動の支援や球技大会、子どもみこし大会の開催を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 育成会活動交付金の交付 30 万円
- ・ 子ども会安全会費の補助 18 万円
- ・ 県育成連絡協議会負担金 4 万円
- ・ 小山田杯少年少女球技大会経費 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 育成会活動交付金の交付 27育成会
- ・ 見舞金の支払い 1件(地区育成会行事)
- ・ 小山田杯少年少女球技大会の開催
平成28年7月31日(日)開催 会場：総合体育館、中学校体育館
小学生の部 26育成会 34チーム参加
【優勝】東町育成会 【準優勝】栗ガ丘育成会 【3位】福原育成会
中学生の部 24育成会 29チーム参加
【優勝】福原育成会 【準優勝】山王島育成会 【3位】北岡育成会
- ・ 子どもみこし大会
平成28年7月30日(土)開催 28自治会参加
- ・ 青少年問題協議会については、平成28年度は審議案件がなく、開催しませんでした。

子ども教室の運営・わんぱく教室の開催(子ども支援係)

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 5,461,000 円 最終予算額 9,703,000 円 決算額 3,071,610 円

放課後の安心な子どもの居場所づくりに努めました。体験活動コースでは、スポーツ・文化活動、農業体験などを通じ、たくましい子どもを育む支援を行いました。より多くの地域の方々との交流や自主的な活動を行いました。

わんぱく教室は、平成28年度から一般の方の参加も受け、児童と保護者のみでなく、広く地域の方々学ぶ場、繋がる場を設けました。

なお、県の補助事業であるタブレット端末等の備品購入については、平成29年度へ繰り越して事業を実施します。

(1) 主な支出

- ・ 嘱託職員人件費 62 万円
- ・ 講師謝礼等 118 万円
- ・ その他の経費 11 万円
- ・ 臨時職員の賃金 64 万円
- ・ 需用費 52 万円

(2) 活動指標

- 子ども教室（一般・体験） 登録人数 168名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- 親子わんぱく教室 平成28年度 13回開催 延べ396名参加

(3) 成果指標

- 子どもたちの自主性を大切にした運営を保護者や運営委員の方々と連携して行い、子ども達が自ら考え実行する力を養うことができました。
- 通学合宿（5泊6日）や稲作り等地域の方々の協力のもと実施することができました。子ども達と地域の大人との接点を増やし、しっかりと繋がれる取組みが来ています。

6	保健体育費	61,074,179																													
1	保健体育総務費	10,547,223	決算事項別明細書 P166～167																												
体育団体の支援など（生涯学習係）																															
予算事業名：保健体育総務費																															
当初予算額 3,111,000 円 最終予算額 12,829,000 円 決算額 8,105,229 円																															
<p>スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。また、リオ五輪出場の荒井広宙選手への支援を行いました。 なお、リオ五輪応援参加補助金の支出減により、予算額と決算額に差が生じました。</p>																															
(1) 主な支出																															
<ul style="list-style-type: none"> 体育団体補助金 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・ 町体育協会</td> <td>100 万円</td> <td>・ スポーツ少年団</td> <td>15 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 少年硬式野球連盟</td> <td>10 万円</td> <td>・ 早起き野球連盟</td> <td>5 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 全国スポーツ大会出場補助金</td> <td>47 万円</td> <td>・ 海の家利用料</td> <td>13 万円</td> </tr> <tr> <td>・ ギボンカップ補助金</td> <td>60 万円</td> <td>・ 雁田山自然探勝園借上謝礼等</td> <td>3 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>207 万円</td> <td>・ リオ五輪応援参加補助金</td> <td>150 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 会場設営等委託料</td> <td>46 万円</td> <td>・ 自動車借上料</td> <td>44 万円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費</td> <td>100 万円</td> <td>・ 賞賜金</td> <td>10 万円</td> </tr> </table> 				・ 町体育協会	100 万円	・ スポーツ少年団	15 万円	・ 少年硬式野球連盟	10 万円	・ 早起き野球連盟	5 万円	・ 全国スポーツ大会出場補助金	47 万円	・ 海の家利用料	13 万円	・ ギボンカップ補助金	60 万円	・ 雁田山自然探勝園借上謝礼等	3 万円	・ 旅費	207 万円	・ リオ五輪応援参加補助金	150 万円	・ 会場設営等委託料	46 万円	・ 自動車借上料	44 万円	・ 需用費	100 万円	・ 賞賜金	10 万円
・ 町体育協会	100 万円	・ スポーツ少年団	15 万円																												
・ 少年硬式野球連盟	10 万円	・ 早起き野球連盟	5 万円																												
・ 全国スポーツ大会出場補助金	47 万円	・ 海の家利用料	13 万円																												
・ ギボンカップ補助金	60 万円	・ 雁田山自然探勝園借上謝礼等	3 万円																												
・ 旅費	207 万円	・ リオ五輪応援参加補助金	150 万円																												
・ 会場設営等委託料	46 万円	・ 自動車借上料	44 万円																												
・ 需用費	100 万円	・ 賞賜金	10 万円																												
(2) 活動指標																															
<ul style="list-style-type: none"> 町体育協会の活動内容 <p>町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか）、分館対抗球技大会運営協力、教室開催（スキー・テニスほか）、各種行事ボランティア、（見にマラソン・ウォーキング事業）、町民運動会運営</p> 少年硬式野球連盟の活動内容 <p>各種大会参加 シニア（信越春季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか）リトル（信越マイナー大会・信越春季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）</p> スポーツ少年団の活動内容 <p>各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレーボール・ミニバスケットボール）</p> 早起き野球連盟の活動内容 <p>グラウンド整備 大会開催 各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）</p> 海の家の利用者数 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>休憩 2箇所</td> <td>延べ</td> <td>212 人</td> <td>(H27年度 185人)</td> </tr> <tr> <td>宿泊 1箇所</td> <td>延べ</td> <td>6 人</td> <td>利用 (H27年度 6人)</td> </tr> </table> 				休憩 2箇所	延べ	212 人	(H27年度 185人)	宿泊 1箇所	延べ	6 人	利用 (H27年度 6人)																				
休憩 2箇所	延べ	212 人	(H27年度 185人)																												
宿泊 1箇所	延べ	6 人	利用 (H27年度 6人)																												

スポーツ推進委員活動（生涯学習係）

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額	569,000 円	最終予算額	569,000 円	決算額	508,464 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

スポーツ推進委員の活動に対し、支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・スポーツ推進委員報酬 委員9人 20 万円
- ・各種大会・協議会負担金など 4 万円
- ・消耗品費 26 万円

(2) 活動指標

- ・スポーツ推進委員の出労：小山田杯、分館対抗、町民運動会等
- ・研修会への参加等

各事業への協力や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

総合型地域スポーツクラブへの支援（生涯学習係）

予算事業名：総合型地域スポーツクラブ支援事業費

当初予算額	600,000 円	最終予算額	600,000 円	決算額	477,000 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

総合型地域スポーツクラブへの支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・補助金 48 万円

町民運動会の開催（生涯学習係）

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額	1,230,000 円	最終予算額	1,230,000 円	決算額	1,051,388 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗、また、第2町民の皆さんの参加のもと、第52回目の町民運動会を計画しましたが、雨天のため中止となりました。

(1) 主な支出

- ・参加賞、トロフィー 4 万円
- ・大会経費など 101 万円

(2) 活動指標

- ・期日：平成28年10月9日（日）「雨天のため中止」
- ・場所：栗ガ丘小学校グラウンド

分館対抗球技大会の開催（生涯学習係）

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額	111,000 円	最終予算額	111,000 円	決算額	91,409 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	----------

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、、ボール、シャトルなど） 9 万円

(2) 活動指標

- ・ソフトミニバレーボール大会 6月19日（日） 24分館参加 優勝 押羽
- ・バドミントン大会 3月12日（日） 26分館参加
優勝1部 東町、2部 水上

市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習係）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額	466,000 円	最終予算額	466,000 円	決算額	313,733 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

県市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- | | |
|-----------------|-------|
| ・県縦断駅伝競走大会負担金 | 6 万円 |
| ・市町村対抗駅伝競走大会負担金 | 2 万円 |
| ・その他大会経費 | 23 万円 |

(2) 活動指標

- | | | |
|------------------|-------|-------|
| ・県市町村対抗駅伝競走大会 | 4月29日 | 総合42位 |
| ・県市町村対抗小学生駅伝競走大会 | 4月29日 | 総合57位 |

2	体育施設費	50,526,956	決算事項別明細書	P166~167
---	-------	------------	----------	----------

体育施設の維持管理（生涯学習係）

予算事業名：体育施設管理費

当初予算額	18,079,000 円	最終予算額	18,079,000 円	決算額	16,820,588 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

町民の皆さんのスポーツ活動の場としての、施設の維持管理を行いました。
なお、主に光熱水費の支出減により、予算額と決算額に差が生じました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|--------|------------|--------|
| ・光熱水費 | 367 万円 | ・施設の清掃委託等 | 124 万円 |
| ・土地借上料 | 483 万円 | ・体育施設の修繕料 | 121 万円 |
| ・火災保険料 | 19 万円 | ・体育施設備品 | 9 万円 |
| ・北部体育館委託料 | 8 万円 | ・電気保安業務委託等 | 6 万円 |
| ・須高行政事務組合負担金 | 480 万円 | ・消耗品等 | 43 万円 |
| ・清掃用具使用料 | 14 万円 | ・通信運搬費 | 8 万円 |

(2) 活動指標

- ・施設の維持管理
 - ・総合体育館、文化体育館、トレーニングセンター、北部体育館
 - ・町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他
- ・サマーランドの管理負担
- ・体育施設等利用者会議 (8月26日、2月21日開催)

会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。

【重点】体育施設の整備（生涯学習係）

予算事業名：体育施設整備事業費

当初予算額	26,121,000 円	最終予算額	34,312,000 円	決算額	33,706,368 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

各体育施設の改修、修繕、整備を実施しました。

(1) 主な支出

- | | |
|-------------------------|----------|
| ・総合体育館屋根、外壁修繕工事 | 2,266 万円 |
| ・総合体育館屋根、外壁修繕工事設計監理委託料 | 45 万円 |
| ・総合体育館前公衆トイレ改築工事設計監理委託料 | 54 万円 |

- ・ 総合体育館前公衆トイレ改築工事 759 万円
- ・ 町営テニスコート整備 114 万円
- ・ 文化体育館排煙窓改修費 83 万円
- ・ 雁田山ハイキングコース整備 49 万円

7	給食センター費	42,055,287
1	給食センター費	42,055,287

決算事項別明細書 P166~169

学校給食センターの管理運営（子ども支援係）

予算事業名：給食センター管理費

当初予算額 46,256,000 円 最終予算額 46,308,000 円 決算額 42,055,287 円

小中学校の給食約1,000食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するよう努めました。また、積極的に小布施で収穫されたものを食材として使用しました。

また、アレルギーの対応食について学校給食運営委員会、学校給食会で協議しました。給食員の賃金や燃料費などの支出が予算に比べ少なかつたため不用額を生じました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 625 万円
- ・ 調理器具の保守点検などの委託 297 万円
- ・ 施設用地の借上げ 160 万円
- ・ 臨時調理員賃金 1,582 万円
- ・ 施設の修繕料 322 万円
- ・ 衛生用品、調理用品 472 万円
- ・ 学校給食会への負担金 77 万円
- ・ 燃料費 363 万円
- ・ フードスライサー購入 167 万円
- ・ その他の経費 140 万円

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費（円）		1食当たり(円)
				4月～1月	2月	
小 学 校	20	202	137,360	5,200	2,944	272
中 学 校	11	204	67,524	6,000	4,464	316
計	31		204,884			

② 学校給食センター運営委員会の開催

- ・ 委員構成 町理事者代表1人、小中学校長2人、学校医代表1人、学校薬剤師代表1人
小中学校PTA代表2人、コミュニティ・スクール運営委員会会長1人
計8人
- ・ 委員会開催数 年2回開催（平成28年6月22日8人出席、平成29年2月6日8人出席）
- ・ 内 容 決算の認定や業務計画の決定、アレルギー対応に関すること等を審議しました。

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 小学校3人、中学校3人、教育委員会4人、給食センター 1人
計11人
- ・ 委員会開催数 年3回開催（平成28年6月22日11人出席、10月31日11人出席、
平成29年2月10日11人出席）
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省とアレルギー除去食の対応や要望等を協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)		
10			公債費	465,544,031	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		公債費	465,544,031		
		1	元金	438,043,932		決算事項別明細書 P168~169
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：償還元金 当初予算額 437,523,000 円 最終予算額 438,048,000 円 決算額 438,043,932 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。 (1) 主な支出 ・ 償還元金 4億3,804 万円 (2) 成果指標 ・ 一般会計町債残高(平成27年度末) 31億5,312万円 (普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)						
		2	利子	27,500,099	決算事項別明細書 P168~169	
町債(借金)の返済(財政係) 予算事業名：支払利子 当初予算額 32,694,000 円 最終予算額 32,169,000 円 決算額 27,500,099 円 道路や教育施設、公園などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。 平成27年度借入の町債に対する利子について、借入見込額よりも実借入額が少なかったこと等により予算額と決算額に差額を生じました。 (1) 主な支出 ・ 支払利子 2,750 万円						
		3	公債諸費	0	決算事項別明細書 P168~169	
返済等に係る諸経費(財政係) 予算事業名：公債諸費 当初予算額 50,000 円 最終予算額 50,000 円 決算額 0 円 (1) 主な支出 なし						
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績	
	1		予備費	0		
		1	予備費	0		決算事項別明細書 P168~169
一般会計の予備費(財政係) 予算事業名：予備費 当初予算額 25,085,000 円 最終予算額 21,857,000 円 決算額 0 円 予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません) (1) 主な支出 なし						

Ⅱ 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 28 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 3,716 万 8 千円増の 16 億 507 万 5 千円、歳出では前年比 793 万 4 千円減の 14 億 7,847 万 3 千円となり、実質収支額は 1 億 2,660 万 2 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 3 億 6,319 万 2 千円で、税率の見直しにより、対前年比 24.7% (7,196 万 3 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 2 億 3,664 万円で、対前年比 18.5% (5,372 万 6 千円) の減となりました。

(3) 前期高齢者交付金

65 歳から 74 歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、28 年度は 4 億 5,639 万円の交付があり、前年比 15.8% (6,226 万 4 千円) の増となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 467 万 1 千円で、対前年比 18.8% (1,656 万 8 千円) の増となりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 2,030 万 5 千円で、対前年比 59.0% (2,921 万 2 千円) の減となりました。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 2 億 5,499 万 1 千円で、対前年比 8.8% (2,460 万 2 千円) の減となりました。

(7) その他

繰入金は、8,461 万 1 千円で、財政調整基金から繰入はなく、対前年比 46.1% (7,224 万 1 千円) の減となりました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,593万5千円で、対前年比5.7%（95万5千円）の減になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は8億3,073万7千円で、対前年比6.4%（5,687万5千円）の減になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

後期高齢者支援金は、1億7,584万7千円となり、対前年比1.9%（344万7千円）の減に、前期高齢者納付金等は、13万円を支出し、対前年比3.2%（4千円）の増になりました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は5千円で、対前年比28.6%（2千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は6,965万7千円で、対前年比3.1%（222万2千円）の減になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は3億2,559万7千円で、対前年比4.7%（1,453万1千円）の増になりました。

(7) 保健事業費

保健事業費は1,302万4千円で、対前年比9.0%（128万1千円）の減になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	363,192	22.6%	291,229	18.6%	71,963	24.7%
使用料及び手数料	55	0.0%	50	0.0%	5	10.0%
国庫支出金	236,640	14.7%	290,366	18.5%	△ 53,726	△ 18.5%
前期高齢者交付金	456,390	28.4%	394,126	25.1%	62,264	15.8%
県支出金	104,671	6.5%	88,103	5.6%	16,568	18.8%
療養給付費交付金	20,305	1.3%	49,517	3.2%	△ 29,212	△ 59.0%
共同事業交付金	254,991	15.9%	279,593	17.8%	△ 24,602	△ 8.8%
財産収入	35	0.0%	108	0.0%	△ 73	△ 67.6%
繰 入 金	84,611	5.3%	156,852	10.0%	△ 72,241	△ 46.1%
繰 越 金	81,500	5.1%	15,838	1.0%	65,662	414.6%
諸 収 入	2,685	0.2%	2,125	0.1%	560	26.4%
合 計	1,605,075	100.0%	1,567,907	100.0%	37,168	2.4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	15,935	1.1%	16,890	1.1%	△ 955	△ 5.7%
保険給付費	830,737	56.2%	887,612	59.7%	△ 56,875	△ 6.4%
後期高齢者支援金等	175,847	11.9%	179,294	12.1%	△ 3,447	△ 1.9%
前期高齢者納付金等	130	0.0%	126	0.0%	4	3.2%
老人保健拠出金	5	0.0%	7	0.0%	△ 2	△ 28.6%
介護納付金	69,657	4.7%	71,879	4.8%	△ 2,222	△ 3.1%
共同事業拠出金	325,597	22.0%	311,066	20.9%	14,531	4.7%
保健事業費	13,024	0.9%	14,305	1.0%	△ 1,281	△ 9.0%
基金積立金	31,563	2.1%	108	0.0%	31,455	29125.0%
公 債 費	0	-	-	-	-	-
諸支出金	15,978	1.1%	5,120	0.3%	10,858	212.1%
合 計	1,478,473	100.0%	1,486,407	100.0%	△ 7,934	△ 0.5%

歳入歳出差引額 126,602 千円

81,500 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																											
1			総務費	15,934,929	決算事項別明細書 P192~193 資格管理・レセプト点検 (健康係) 予算事業名：一般管理費 当初予算額 10,703,000 円 最終予算額 12,497,000 円 決算額 11,952,766 円																											
	1		総務管理費	12,580,448																												
		1	一般管理費	11,952,766																												
町国民健康保険に加入する方を対象に保険証の交付を行うとともに、被用者保険等に加入された方の保険証返納を適正に行い、他の保険制度との重複受診の防止を図っています。 医療機関等から請求された医療費の内容について、レセプト (診療報酬明細書) の点検を行うことにより医療費の適正化を図っています。																																
被保険者の状況																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成27年度末 現在</th> <th>平成28年度末 現在</th> <th>年間平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">世 帯 数 (世帯)</td> <td>1,703</td> <td>1,636</td> <td>1,672</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">者被 数 (保 人) 險</td> <td>総 数</td> <td>A 3,201</td> <td>2,996</td> <td>3,113</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般被保険者数</td> <td>(再掲)前期高齢者</td> <td>C 1,418</td> <td>1,396</td> <td>1,417</td> </tr> <tr> <td>(再掲)上記以外のもの (B-C)</td> <td>1,668</td> <td>1,517</td> <td>1,684</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者数</td> <td>D 131</td> <td>83</td> <td>106</td> </tr> </tbody> </table>					区 分		平成27年度末 現在	平成28年度末 現在	年間平均	世 帯 数 (世帯)		1,703	1,636	1,672	者被 数 (保 人) 險	総 数	A 3,201	2,996	3,113	一般被保険者数	(再掲)前期高齢者	C 1,418	1,396	1,417	(再掲)上記以外のもの (B-C)	1,668	1,517	1,684	退職被保険者数	D 131	83	106
区 分		平成27年度末 現在	平成28年度末 現在	年間平均																												
世 帯 数 (世帯)		1,703	1,636	1,672																												
者被 数 (保 人) 險	総 数	A 3,201	2,996	3,113																												
	一般被保険者数	(再掲)前期高齢者	C 1,418	1,396	1,417																											
		(再掲)上記以外のもの (B-C)	1,668	1,517	1,684																											
	退職被保険者数	D 131	83	106																												
(単位：人)																																
増被 減保 内 険 者	本年度中増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢加入	そ の 他	計																								
		62	246	0	8	0	17	333																								
本年度中減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢離脱	そ の 他	計																									
	56	307	0	15	125	35	538																									
(1) 主な支出																																
		・電算事務委託料		82 万円																												
		・国保資格確認事務委託料		54 万円																												
		・レセプト点検員等賃金		96 万円																												
(2) 活動指標																																
電算事務委託																																
・被保険者証の更新 10月1日																																
レセプト点検 点検レセプト枚数 56,248 枚																																
		枚 数		金 額 (万円)																												
再審査依頼レセプト		350		2,711																												
査定決定レセプト		150		32																												
返戻レセプト		15		52																												
(3) 活動指標の推移 (単位：人、万円)																																
		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度																						
点検レセプト枚数		54,202枚		55,623枚		56,550枚		56,248枚		56,248枚																						
		枚数 金額		枚数 金額		枚数 金額		枚数 金額		枚数 金額																						
再審査依頼レセプト		248 1,365		497 2,806		432 1,928		386 1,791		350 2,711																						
査定決定レセプト		284 1,527		268 51		230 45		204 58		150 32																						
返戻レセプト		12 192		11 113		17 102		16 11		15 52																						

2	連合会負担金	627,682	決算事項別明細書		P192~193		
連合会負担金（健康係）							
予算事業名：連合会負担金							
当初予算額		649,000 円	最終予算額		649,000 円	決算額 627,682 円	
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。							
(1) 主な支出							
・長野県国民健康保険団体連合会負担金 63 万円							
(2) 活動指標							
・医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。							
2	徴税费	3,301,981	決算事項別明細書		P192~193		
1	賦課徴収費	3,301,981					
2	滞納処分費	0					
保険税の賦課・徴収（税務会計係）							
予算事業名：賦課徴収費、滞納処分費							
当初予算額		3,387,000 円	最終予算額		3,428,000 円	決算額 3,301,981 円	
加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。							
(1) 主な支出							
・課税及び収納業務委託（保守を含む） 168 万円							
・国保業務ソフトウェア使用料 123 万円							
(2) 活動指標							
・国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）							
税 率		医療分	支援分	介護分			
所 得 割		8.10 %	2.50 %	1.50 %			
資 産 割		22.00 %	6.90 %	5.10 %			
均 等 割		28,000 円	8,700 円	7,000 円			
平 等 割		26,000 円	8,000 円	4,200 円			
賦 課 限 度 額		540,000 円	190,000 円	160,000 円			
算出税額（軽減等前）		医療分	支援分	介護分			
所 得 割 額		16,155 万円	4,986 万円	1,227 万円			
資 産 割 額		2,048 万円	642 万円	144 万円			
均 等 割 額		8,386 万円	2,606 万円	673 万円			
平 等 割 額		4,039 万円	1,243 万円	312 万円			
計 … (A)		30,628 万円	9,477 万円	2,356 万円			
軽減・限度額 超 過	医療分		支援分		介護分		合計
	対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	軽減額
7 均 等 割 (人)	469	919万円	469	286万円	168	82万円	1,287万円
割 平 等 割 (世帯)	337	588万円	337	181万円	149	44万円	813万円
5 均 等 割 (人)	519	727万円	519	226万円	133	47万円	1,000万円
割 平 等 割 (世帯)	269	327万円	269	101万円	101	21万円	449万円
2 均 等 割 (人)	363	203万円	363	63万円	91	13万円	279万円
割 平 等 割 (世帯)	181	86万円	181	26万円	73	6万円	118万円
合 (均 等 割 (人))	1,351	1,849万円	1,351	575万円	392	142万円	2,566万円
計 (平 等 割 (世帯))	787	1,001万円	787	308万円	323	71万円	1,380万円
限度超過額 (世帯) … C	70	2,152万円	55	520万円	6	48万円	2,720万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額 … (A-B-C)	25,626 万円	8,074 万円	2,095 万円
1世帯当り国保税(円)	158,815	50,027	29,062
1人当り国保税(円)	86,805	27,344	22,439

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

52.10 % (医療分) 50.18 % (支援分) 46.69 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	355,130,026	346,013,251	97.4%
退 職	12,312,674	12,189,058	99.0%
計	367,442,700	358,202,309	97.5%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
医 療 分	60,047	61,900	54,643	62,688	86,805
支 援 分	16,948	17,428	15,678	17,837	27,344
介 護 分	24,172	25,127	22,493	26,174	22,439

・ 収納率(現年度)の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一 般	97.4%	97.6%	97.0%	98.1%	97.4%
退 職	98.6%	98.8%	97.9%	99.0%	99.0%
計	97.6%	97.1%	97.1%	98.1%	97.5%

3	運営協議会費	52,500
1	運営協議会費	52,500

決算事項別明細書 P194~195

運営協議会費(健康係)

予算事業名：運営協議会費

当初予算額 126,000 円 最終予算額 126,000 円 決算額 52,500 円

国保の運営上重要な事項、例えば一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法、保健事業等の事項について協議していただきました。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 5 万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人 (構成：被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 2 回

開催日 平成28年8月27日 平成29年2月22日

内 容 平成27年度町国保特別会計決算状況について
平成29年度国民健康保険当初予算(案)について
平成30年度制度改正について

2	保険給付費	830,736,795	
1	療養諸費	738,061,690	
1	一般被保険者療養給付費	702,465,755	決算事項別明細書 P194~195

医療機関等への一般被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名：一般被保険者療養給付費

当初予算額 837,547,000円 最終予算額 837,547,000円 決算額 702,465,755円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 7億 247万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被一 保 險 者 分 般	合 計		50,365	61,124	95,768	70,010	2,370	2,433	
	内 訳	診 療 費	入 院	660	9,653	33,403			
			入 院 外	28,052	42,771	35,637			
			歯 科	4,364	8,700	5,759			
		調 剤	17,289	20,561	19,300				
		食 事 療 養	641	25,562	1,669				
		訪 問 看 護	0	0	0				

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	21.3件	14.6日	34,604円	107,717円	506,106円
	入 院 外	904.6件	1.5日	8,332円	114,921円	12,704円
	歯 科	140.7件	2.0日	6,620円	18,571円	13,197円
	計	1,978.2件	1.8日	12,237円	241,209円	22,614円

ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
 イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1ヶ月における平均日数)
 ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
 エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
 オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

・1人当たり費用額の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入 院	110,143円	100,286円	120,132円	102,441円	107,717円
入院外	104,054円	115,682円	122,767円	122,909円	114,921円
歯 科	16,760円	18,116円	20,203円	20,190円	18,571円
計	230,957円	234,084円	263,102円	245,540円	241,209円

2	退職被保険者等療養給付費	22,727,394	決算事項別明細書 P194~195
---	--------------	------------	-------------------

医療機関等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名：退職被保険者療養給付費

当初予算額 61,161,000円 最終予算額 61,161,000円 決算額 22,727,394円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養給付費 2,273 万円

- (2) 活動指標
 ・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被 退 保 険 者 分 職	合 計	1,844	2,106	3,710	2,273	925	53	
	内 訳	診 療 費						
		入 院	17	120	1,231			
		入 院 外	1,076	1,673	1,336			
		歯 科	155	313	219			
		調 剤	596	698	906			
		食 事 療 養	17	261	18			
訪 問 看 護	0	0	0					

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	1.2件	7.1日	102,583円	116,132円	724,118円
	入 院 外	75.9件	1.6日	7,986円	126,038円	12,416円
	歯 科	10.9件	2.0日	6,997円	20,660円	14,129円
	計	88.1件	1.7日	13,229円	262,830円	22,324円

- (3) 活動指標の推移
 ・1人当り費用額の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
入 院	124,387円	72,300円	87,713円	47,442円	116,132円
入院外	149,645円	149,467円	122,636円	81,705円	126,038円
歯 科	18,742円	21,900円	23,721円	15,426円	20,660円
計	292,774円	243,667円	234,070円	144,574円	262,830円

3 一般被保険者療養費 9,941,820 決算事項別明細書 P194~195

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払(健康係)

予算事業名：一般被保険者療養費

当初予算額 10,350,000 円 最終予算額 10,350,000 円 決算額 9,941,820 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

- (1) 主な支出
 ・療養費 994 万円

- (2) 活動指標
 ・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	12	256,540	202,748	53,792
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,465	13,118,981	9,616,260	3,248,452
計	1,477	13,375,521	9,819,008	3,302,244

(3) 活動指標の推移

件数と金額の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1,454	1,496	1,529	1,543	1,477
保険者負担額	9,745,077円	8,561,839円	8,790,739円	9,989,761円	9,819,008円

4 退職被保険者等療養費 206,102 決算事項別明細書 P194～195

加入者等への退職被保険者の医療費の支払(健康係)

予算事業名:退職被保険者療養費

当初予算額 771,000 円 最終予算額 771,000 円 決算額 206,102 円

国保加入者(退職被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 21 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	0	0	0	0
柔道整復師・補装具・ハリ 等	45	294,449	206,102	88,347
計	45	294,449	206,102	88,347

(3) 活動指標の推移

・件数と金額の推移

年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成27年度
件数	148	140	145	83	45
保険者負担額	739,566円	540,847円	726,084円	422,376円	206,102円

5 審査支払手数料 2,720,619 決算事項別明細書 P194～195

医療内容の審査(健康係)

予算事業名:審査支払手数料

当初予算額 2,942,000 円 最終予算額 2,942,000 円 決算額 2,720,619 円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・審査手数料 272 万円

(2) 活動指標

・主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	52,209	50	2,610,450
柔整療養費	1,269	50	63,450
療養費	219	50	10,950
計	53,697	50	2,684,850

※平成28年3月診療分から平成29年2月診療分

2	高額療養費	87,450,936				
1	一般被保険者高額療養費	84,546,763				
2	退職被保険者等高額療養費	2,899,323				
3	一般被保険者高額介護合算療養費	4,850				
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0	決算事項別明細書 P194~197			
加入者へ高額医療費の支払（健康係）						
予算事業名：一般（退職）被保険者高額療養費、一般（退職）被保険者高額介護合算療養費 当初予算額 108,000,000 円 最終予算額 108,000,000 円 決算額 87,450,936 円						
医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者高額療養費 8,455 万円 ・退職被保険者等高額療養費 290 万円 ・一般被保険者高額介護合算療養費 0.4 万円 ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 万円 						
(2) 活動指標						
高額療養費支出状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者高額療養費 1,450 件 ・退職被保険者等高額療養費 24 件 ・一般被保険者高額介護合算療養費 1 件 ・退職被保険者等高額介護合算療養費 0 件 						
3	移送費	0				
1	一般被保険者移送費	0				
2	退職被保険者等移送費	0	決算事項別明細書 P196~197			
移送費（健康係）						
予算事業名：一般被保険者移送費、退職被保険者移送費 当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円						
(1) 主な支出						
なし						
4	出産育児諸費	2,521,260				
1	出産育児一時金	2,521,260	決算事項別明細書 P196~197			
国民健康保険加入者の出産費の支払（健康係）						
予算事業名：出産育児一時金 当初予算額 6,724,000 円 最終予算額 6,724,000 円 決算額 2,521,260 円						
国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・出産育児一時金 252 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 6 人 						
(3) 活動指標の推移						
<ul style="list-style-type: none"> ・過去の推移 						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	件数	9件	8件	13件	12件	6件
	保険者負担額	378万円	336万円	546万円	535万円	252万円

5	葬祭諸費	650,000				
1	葬祭費	650,000	決算事項別明細書 P196~197			
国民健康保険加入者の葬祭費の支払（健康係）						
予算事業名：葬祭費						
当初予算額 900,000 円 最終予算額 900,000 円 決算額 650,000 円						
国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。						
(1) 主な支出						
・葬祭費 65 万円						
(2) 活動指標						
・葬祭を行った者 5万円×13 件						
(3) 活動指標の推移						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	件数	12件	15件	11件	18件	13件
	保険者負担額	60万円	75万円	55万円	90万円	65万円
6	精神諸費	2,052,909				
1	精神給付金	2,052,909	決算事項別明細書 P196~197			
精神給付金の支払（健康係）						
予算事業名：精神給付金						
当初予算額 2,299,000 円 最終予算額 2,299,000 円 決算額 2,052,909 円						
精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。						
(1) 主な支出						
・精神給付金 205 万円						
(2) 活動指標						
・自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,430 件						
(3) 活動指標の推移						
	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	件数	1,345件	1,315件	1,446件	1,431件	1,430件
	保険者負担額	218万円	217万円	226万円	217万円	205万円
3	後期高齢者支援金等	175,847,075				
1	後期高齢者支援金等	175,847,075				
1	後期高齢者支援金	175,834,860				
2	後期高齢者関係事務費拠出金	12,215	決算事項別明細書 P198~199			
後期高齢者医療保険のための負担金の支払（健康係）						
予算事業名：後期高齢者支援金、後期高齢者関係事務費拠出金						
当初予算額 175,840,000 円 最終予算額 176,459,000 円 決算額 175,847,075 円						
後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。						
(1) 主な支出						
・後期高齢者支援金等 1 億 7,585 万円						

4	前期高齢者納付金等	130,431															
	1 前期高齢者納付金等	130,431															
	1 前期高齢者納付金	118,577															
	2 前期高齢者関係事務費拠出金	11,854	決算事項別明細書 P198~199														
前期高齢者のための負担金の支払(健康係)																	
予算事業名：前期高齢者支援金、前期高齢者関係事務費拠出金																	
当初予算額 96,000 円 最終予算額 131,000 円 決算額 130,431 円																	
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。																	
(1) 主な支出																	
・前期高齢者納付金等 13 万円																	
5	老人保健拠出金	5,127															
	1 老人保健拠出金	5,127															
	1 老人保健事務費拠出金	5,127	決算事項別明細書 P198~199														
	老人保健のための負担金の支払(健康係)																
予算事業名：老人保健事務費拠出金																	
当初予算額 7,000 円 最終予算額 7,000 円 決算額 5,127 円																	
老人保健の事務費についての拠出金です。																	
(1) 主な支出																	
・老人保健拠出金 1 万円																	
6	介護納付金	69,657,323															
	1 介護納付金	69,657,323															
	1 介護納付金	69,657,323	決算事項別明細書 P198~199														
	介護保険のための負担金の支払い(健康係)																
予算事業名：介護納付金																	
当初予算額 70,355,000 円 最終予算額 70,355,000 円 決算額 69,657,323 円																	
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。																	
(1) 主な支出																	
・介護納付金 6,966 万円																	
(2) 活動指標の推移																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担額</td> <td>7,212万円</td> <td>7,458万円</td> <td>7,699万円</td> <td>7,188万円</td> <td>6,966万円</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	負担額	7,212万円	7,458万円	7,699万円	7,188万円	6,966万円
年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度												
負担額	7,212万円	7,458万円	7,699万円	7,188万円	6,966万円												
7	共同事業拠出金	325,596,505															
	1 共同事業拠出金	325,596,505															
	1 高額医療費共同事業拠出金	33,736,482															
	2 保険財政共同安定化事業拠出金	291,860,023	決算事項別明細書 P200~201														
市町村間の保険事業の掛金の支払(健康係)																	
予算事業名：高額医療費共同事業拠出金、保険財政共同安定化事業拠出金																	
当初予算額 348,950,000 円 最終予算額 348,950,000 円 決算額 325,596,505 円																	
医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。																	

- (1) 主な支出
- ・高額医療費共同事業拠出金 3,374 万円
 - ・保険財政共同安定化事業拠出金 2億9,186 万円

8 保健事業費 13,023,532

1 特定健康診査等事業費 12,808,828

1 特定健康診査等事業費 12,808,828

決算事項別明細書 P200～201

特定健康診査の実施（健康係）

予算事業名：特定健康診査事業費、特定保健指導事業費

当初予算額 11,851,000 円 最終予算額 11,852,000 円 決算額 7,103,828 円

生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。

- (1) 主な支出
- ・個別特定健診の委託 705 万円
 - ・集団特定健診の委託 1 万円
 - ・保健指導委託料 4 万円

人間ドック費用の補助（健康係）

予算事業名：特定健康診査事業費

当初予算額 6,290,000 円 最終予算額 6,290,000 円 決算額 5,705,000 円

町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。

- (1) 主な支出
- ・人間ドック受診補助金 571 万円

- (2) 活動指標
- ・人間ドック補助数

区 分	一 般		節 目 (40、50歳)	
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5
補助人数 (人)	243	27	1	0

- (3) 活動指標の推移

・人間ドック受診者数 (単位：人)

受診者数 (人)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	239	279	271	268	271

2 保健事業費 214,704

1 保健衛生普及費 214,704

決算事項別明細書 P200～201

制度周知パンフレットの配付（健康係）

予算事業名：保健衛生普及費

当初予算額 371,000 円 最終予算額 371,000 円 決算額 214,704 円

10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットと後発医薬品利用促進パンフレットを配付しました。

- (1) 主な支出
- ・パンフレットの購入 21 万円

	(2) 活動指標						
	・制度周知パンフレット		「ひと目でわかる！国保のポイント」				2,100部
	・後発医薬品利用促進パンフレット		「ジェネリック医薬品を活用しましょう」				1,400部
9	基金積立金	31,563,000					
1	基金積立金	31,563,000					
1	基金積立金	31,563,000				決算事項別明細書	P200～201
財政調整基金など基金への積立（健康係）							
予算事業名：基金積立金							
当初予算額 36,000 円 最終予算額 31,563,000 円 決算額 31,563,000 円							
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。							
(1) 主な支出							
・基金積立金 3,156 万円							
(2) 活動指標							
・基金の状況 (単位：万円)							
	区 分	平成27年度末	平成28年度 積立金額			取崩額	平成28年度末
			積立	利子	計		
	財政調整基金	3,618	3,153	2.6	3155.6	0	6,774
	出産資金貸付基金	102		0.1	0.1		102
	高額医療費資金貸付基金	1,025		0.8	0.8		1,026
(3) 活動指標の推移							
・基金残高の推移 (単位：万円)							
	区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	財政調整基金	17,963	17,976	11,467	3,618	6,774	
	出産資金貸付基金	102	102	102	102	102	
	高額医療費資金貸付基金	1,023	1,023	1,024	1,025	1,026	
10	公債費	0					
1	公債費	0					
1	利子	0				決算事項別明細書	P200～203
償還金（健康係）							
予算事業名：支払利子							
当初予算額 59,000 円 最終予算額 59,000 円 決算額 0 円							
(1) 主な支出							
なし							
11	諸支出金	15,978,199					
1	償還金及び還付加算金	15,978,199					
1	一般被保険者保険税還付金	1,851,300					
2	退職被保険者等保険税還付金	3,000				決算事項別明細書	P202～203
保険税の還付（税務会計係）							
予算事業名：一般被保険者保険税還付金、退職被保険者等保険税還付金							
当初予算額 2,243,000 円 最終予算額 2,243,000 円 決算額 1,854,300 円							
(1) 主な支出							
・保険税の還付 185 万円							

3	償還金	0	決算事項別明細書	P202~203
償還金(健康係)				
予算事業名：償還金				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出 なし				
4	一般被保険者還付加算金	0		
5	退職被保険者等還付加算金	0	決算事項別明細書	P202~203
還付加算金(税務会計係)				
予算事業名：一般被保険者還付加算金、退職被保険者等還付加算金				
当初予算額 90,000 円 最終予算額 90,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出 ・還付加算金 0 万円				
6	返納金	14,123,899	決算事項別明細書	P202~203
返納金(健康係)				
予算事業名：返納金				
当初予算額 2,000 円 最終予算額 14,125,000 円 決算額 14,123,899 円				
(1) 主な支出 ・療養給付費等負担金返還金等 1,412 万円				
12	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0	決算事項別明細書	P204~205
予備費(健康係)				
予算事業名：予備費				
当初予算額 18,008,000 円 最終予算額 47,108,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出 なし				

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 9,652 万円であり、歳入総額は 1 億 2,767 万 3 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 8,647 万 6 千円、保険基盤安定負担金 2,525 万 4 千円、事務費負担金 410 万 7 千円であり、歳出総額は 1 億 1,726 万 1 千円となり、実質収支は 1,041 万 2 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	96,520	75.6%	86,481	70.4%	10,039	11.6%
使用料及び手数料	1	0.0%	1	0.0%	0	0.0%
繰入金	30,752	24.1%	32,455	26.4%	△ 1,703	△ 5.2%
繰越金	379	0.3%	3,928	3.2%	△ 3,549	△ 90.4%
諸 収 入	21	0.0%	10	0.0%	11	110.0%
合 計	127,673	100.0%	122,875	100.0%	4,798	3.9%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	1,391	1.2%	2,598	2.1%	△ 1,207	△ 46.5%
後期高齢者医療広域連合納付金	115,837	98.8%	119,884	97.9%	△ 4,047	△ 3.4%
諸支出金	33	0.0%	14	0.0%	19	135.7%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	117,261	100.0%	122,496	100.0%	△ 5,235	△ 4.3%

歳入歳出差引額 10,412 千円

379 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																								
1			総務費	1,390,973	決算事項別明細書 P216~217																																																								
	1		総務管理費	766,629																																																									
		1	一般管理費	766,629																																																									
電算事務処理委託ほか (健康係)																																																													
予算事業名：一般管理費																																																													
当初予算額 821,000 円 最終予算額 1,087,000 円 決算額 766,629 円																																																													
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算処理委託料 54 万円 ・ 被保険者証等の郵送 15 万円 																																																													
2			徴収費	624,344	決算事項別明細書 P216~217																																																								
	1		徴収費	624,344																																																									
		2	滞納処分費	0																																																									
保険料納付事務 (健康係)																																																													
予算事業名：徴収費、滞納処分費																																																													
当初予算額 862,000 円 最終予算額 862,000 円 決算額 624,344 円																																																													
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者業務委託料 44 万円 ・ 納入通知書等の郵送 11 万円 																																																													
(2) 活動指標																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 徴収区分別納付者数 (年度末現在) 																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9割</td> <td>213</td> <td>751,300</td> <td>95</td> <td>279,500</td> <td>308</td> <td>1,030,800</td> </tr> <tr> <td>7割</td> <td>333</td> <td>2,086,900</td> <td>86</td> <td>322,800</td> <td>419</td> <td>2,409,700</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>305</td> <td>5,248,100</td> <td>75</td> <td>854,800</td> <td>380</td> <td>6,102,900</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>124</td> <td>7,176,900</td> <td>44</td> <td>1,362,700</td> <td>168</td> <td>8,539,600</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>608</td> <td>48,718,400</td> <td>264</td> <td>29,874,900</td> <td>872</td> <td>78,593,300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,583</td> <td>63,981,600</td> <td>564</td> <td>32,694,700</td> <td>2,147</td> <td>96,676,300</td> </tr> </tbody> </table>							軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	9割	213	751,300	95	279,500	308	1,030,800	7割	333	2,086,900	86	322,800	419	2,409,700	5割	305	5,248,100	75	854,800	380	6,102,900	2割	124	7,176,900	44	1,362,700	168	8,539,600	軽減なし	608	48,718,400	264	29,874,900	872	78,593,300	合計	1,583	63,981,600	564	32,694,700	2,147	96,676,300
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																								
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																							
9割	213	751,300	95	279,500	308	1,030,800																																																							
7割	333	2,086,900	86	322,800	419	2,409,700																																																							
5割	305	5,248,100	75	854,800	380	6,102,900																																																							
2割	124	7,176,900	44	1,362,700	168	8,539,600																																																							
軽減なし	608	48,718,400	264	29,874,900	872	78,593,300																																																							
合計	1,583	63,981,600	564	32,694,700	2,147	96,676,300																																																							
2			後期高齢者医療広域連合納付金	115,837,359	決算事項別明細書 P216~217																																																								
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	115,837,359																																																									
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	115,837,359																																																									
医療給付費負担金の支払い (健康係)																																																													
予算事業名：後期高齢者医療広域連合納付金																																																													
当初予算額 116,764,000 円 最終予算額 115,840,000 円 決算額 115,837,359 円																																																													
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。																																																													

	(1) 主な支出			
	・ 保険料納付金		8,648 万円	
	・ 保険基盤安定負担金		2,525 万円	
	・ 事務費負担金		411 万円	
3	諸支出金	33,000		
1	償還金及び還付加算金	33,000		
1	保険料還付金	33,000		
2	還付加算金	0		決算事項別明細書 P218~219
諸支出金（健康係）				
予算事業名：償還金及び還付加算金				
当初予算額 155,000 円 最終予算額 155,000 円 決算額 33,000 円				
(1) 主な支出				
・ 保険料還付金 3 万円				
2	繰出金	0		
1	一般会計繰出金	0		決算事項別明細書 P218~219
繰出金（健康係）				
予算事業名：繰出金				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				
4	予備費	0		
1	予備費	0		
1	予備費	0		決算事項別明細書 P218~219
予備費（健康係）				
予算事業名：予備費				
当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円				
(1) 主な支出				
なし				

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 28 年度の決算額は、歳入総額 9 億 3,973 万 8 千円、歳出総額 9 億 119 万円で、実質収支額は 3,854 万 8 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 2,956 万 4 千円の増、歳出においては 3,203 万 2 千円の増、実質収支においては 3,854 万 8 千円、6.0%の減となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、2 億 1,997 万 5 千円で、対前年比 2.7% (587 万 8 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 1 億 8,634 万 6 千円で、対前年度比 4.0% (784 万 8 千円) の減となりました。主な要因は、平成 27 年度の国庫支出金の収入額は概算で算定しているため、実績と比べ過大となったためです。なお、過大となった分については、平成 28 年度中に精算しました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 2,466 万円で、対前年比 1.3% (282 万 2 千円) の増となりました。

(4) 県支出金

県支出金は 1 億 1,861 万 7 千円で、対前年度比 3.8% (429 万 2 千円) の増となりました。

(5) その他

繰入金は、対前年度比 0.4% (60 万 7 千円) 増の 1 億 4,676 万円となりました。

繰越金は、対前年度比 136.4% (2,366 万 5 千円) 増の 4,101 万 6 千円となりました。

3 歳出

前年度に比べ、基金積立金が 248.7% (2,499 万 9 千円) の増となりました。主な要因は介護保険制度改正により、平成 27 年度から報酬単価が引き下げられたため、介護給付費が予想よりも伸びず、平成 28 年度への繰越金が多かったためです。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	219,975	23.4%	214,097	23.5%	5,878	2.7%
使用料及び手数料	2,302	0.2%	2,115	0.2%	187	8.8%
国庫支出金	186,346	19.8%	194,194	21.3%	△ 7,848	△ 4.0%
支払基金交付金	224,660	23.9%	221,838	24.4%	2,822	1.3%
県支出金	118,617	12.6%	114,325	12.6%	4,292	3.8%
財産収入	52	0.0%	53	0.0%	△ 1	△ 1.9%
繰 入 金	146,760	15.6%	146,153	16.1%	607	0.4%
繰 越 金	41,016	4.4%	17,351	1.9%	23,665	136.4%
諸 収 入	10	0.0%	48	0.0%	△ 38	△ 79.2%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	939,738	100.0%	910,174	100.0%	29,564	3.2%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	42,156	4.7%	40,239	4.6%	1,917	4.8%
保険給付費	780,105	86.6%	781,650	89.9%	△ 1,545	△ 0.2%
地域支援事業費	31,541	3.5%	32,125	3.6%	△ 584	△ 1.8%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	35,052	3.9%	10,053	1.2%	24,999	248.7%
諸支出金	12,336	1.4%	5,091	0.6%	7,245	142.3%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	901,190	100.0%	869,158	100.0%	32,032	3.7%

歳入歳出差引額 38,548 千円

41,016 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績				
1			総務費	42,156,459	決算事項別明細書 P232~P233				
	1		総務管理費	32,198,746					
		1	一般管理費	32,198,746					
総務管理(福祉係) 予算事業名：一般管理費 当初予算額 31,867,000 円 最終予算額 35,043,000 円 決算額 32,198,746 円									
介護保険を運営するためのシステムの保守・改修や関連団体との情報交換を行いました。また、平成30年度から始まる第7期介護保険事業計画策定のための準備をしました。									
(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 2,911 万円 ・介護保険事業計画等策定懇話会委員謝礼等 27 万円 ・消耗品等 30 万円 ・介護保険システム委託料 246 万円 ・特別徴収情報經由業務負担金 3 万円 									
(2) 活動指標 <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険総務費の主な内容 資格記録管理 (被保険者証発行など) 受給者管理 (認定登録など) ・給付実績管理 (償還払い申請登録など) 第7期介護保険事業計画策定懇話会開催 高齢者実態調査(アンケート)の実施 									
2			徴収費	909,519	決算事項別明細書 P232~P233				
	1		賦課徴収費	909,519					
介護保険料の徴収(福祉係) 予算事業名：賦課徴収費 当初予算額 1,168,000 円 最終予算額 1,168,000 円 決算額 909,519 円									
第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。									
(1) 主な支出 <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料口座振替手数料 2 万円 ・特別徴収開始通知書印刷委託料ほか 88 万円 									
(2) 活動指標									
① 第6期介護保険料 (平成27年度～平成29年度) (単位：円)									
	第1段階	第2・第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階
年 額	24,600	41,200	50,400	57,300	71,700	75,100	88,900	94,600	97,500
※ 第1段階については低所得者対策として2,900円減額されています。									
② 平成28年度調定額									
区 分	特別徴収			普通徴収			合 計		
	人 員 (人)	調定額(万円)		人 員 (人)	調定額(万円)				
第1段階	276	614		79	119		355	内併徴者	41
第2段階	180	712		13	29		193	内併徴者	8
第3段階	180	716		15	33		195	内併徴者	10
第4段階	593	2,867		96	281		689	内併徴者	35
第5段階	760	4,275		27	91		787	内併徴者	11
第6段階	729	5,084		79	306		808	内併徴者	21

第7段階	383	2,807	47	202	430	内併徴者	12
第8段階	186	1,609	45	235	231	内併徴者	10
第9段階	77	711	18	99	95	内併徴者	5
第10段階	115	1,091	34	181	149	内併徴者	8
計	3,479	20,486	453	1,576	3,932	内併徴者	161

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	204,863,200	204,884,500	100.0
普通徴収保険料	15,762,400	14,994,002	95.1
計	220,625,600	219,878,502	99.7

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	97.5	98.1	96.5	96.8	95.1
計	99.8	99.9	99.7	99.8	99.7

3	介護認定審査会費	9,048,194	
1	認定調査費	5,378,194	決算事項別明細書 P232~P235

介護認定調査(福祉係)

予算事業名：認定調査費

当初予算額 6,418,000 円 最終予算額 6,418,000 円 決算額 5,378,194 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金（認定調査員5人） 304 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 233 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成28年度主治医意見書内訳

	区 分	単価 (税込：円)	件 数	金 額 (円)
在 宅	新 規	5,400	111	599,400
	継 続	4,320	267	1,153,440
施 設	新 規	4,320	93	401,760
	継 続	3,240	48	155,520

※ 初診料等は除く

2	認定審査会共同設置負担金	3,670,000	決算事項別明細書 P234~235
---	--------------	-----------	-------------------

認定審査会共同設置負担金(福祉係)

予算事業名：認定審査会共同設置負担金

当初予算額 3,670,000 円 最終予算額 3,670,000 円 決算額 3,670,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 367 万円

(2) 活動指標

- 介護認定申請に対し、認定審査会（保健、医療、福祉の学識経験者で構成）にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

- 認定者数の推移 (単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
第1号被保険者	467	475	482	498	492
第2号被保険者	4	4	5	8	8
計	471	479	487	506	500

各年度3月末現在

2	保険給付費	780,105,093			
1	介護サービス等諸費	700,407,368			
1	居宅介護サービス給付費	274,673,380	決算事項別明細書	P234～235	
居宅介護サービス(福祉係)					
予算事業名：居宅介護サービス給付費					
当初予算額 357,269,000 円 最終予算額 355,241,000 円 決算額 274,673,380 円					
訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護サービス給付費 2億7,467 万円					
(2) 活動指標					
・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額 (H28.4～H29.3審査)					
	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額 (万円)	
要介護1	1,096人	0人	1,096人	7,345	
要介護2	501人	0人	501人	4,032	
要介護3	308人	1人	309人	3,667	
要介護4	472人	4人	476人	7,801	
要介護5	255人	13人	268人	4,622	
計	2,632人	18人	2,650人	2億7,467	
(3) 活動指標の推移					
・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総数 (人)	2,681	2,757	2,895	2,830	2,650
給付額 (万円)	3億0,867	3億1,951	3億2,985	3億2,106	2億7,467
平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度以前と比べ、給付費は大きく減っています。					
2	地域密着型介護サービス給付費	134,171,903	決算事項別明細書	P234～235	
地域密着型介護サービス(福祉係)					
予算事業名：地域密着型介護サービス給付費					
当初予算額 132,144,000 円 最終予算額 134,172,000 円 決算額 134,171,903 円					
小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、定期巡回型訪問介護・看護、地域密着型通所介護、地域密着型老人福祉施設サービスへの給付を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 地域密着型介護サービス給付費 1億3,417 万円					

(2) 活動指標

・地域密着型介護サービス受給者延人数と給付額 (H28.4～H29.3審査)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	給付額 (万円)
小規模多機能型居宅介護	73 人	52 人	29 人	34 人	23 人	211 人	4,126
認知症対応型共同生活介護	27 人	48 人	49 人	68 人	83 人	275 人	6,845
定期巡回型訪問介護・看護	0 人	0 人	7 人	4 人	0 人	11 人	138
地域密着型通所介護	125 人	42 人	30 人	18 人	0 人	215 人	1,211
地域密着型老人福祉施設	0 人	0 人	9 人	27 人	10 人	46 人	1,097
計	225 人	142 人	124 人	151 人	116 人	758 人	1億3,417

(3) 活動指標の推移

・地域密着型介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総数 (人)	396	455	481	480	758
給付額(万円)	8,332	9,925	1億694	1億708	1億3,417

平成28年度から定員18人以下の通所介護が居宅介護サービスから地域密着型サービスに移行したこともあり、平成27年度と比べ、人数・給付費ともに増加しています。

3 施設介護サービス給付費 252,527,008 決算事項別明細書 P234～235

施設介護サービス(福祉係)

予算事業名：施設介護サービス給付費

当初予算額 260,777,000 円 最終予算額 260,777,000 円 決算額 252,527,008 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

・施設介護サービス給付費 2億5,253 万円

(2) 活動指標

・年間施設介護サービス受給者延人数と給付額(H28.4～H29.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	人数	給付額 (万円)
介護老人福祉施設	701 人	4 人	705 人	17,575
介護老人保健施設	234 人	0 人	234 人	5,933
介護療養型医療施設	49 人	0 人	49 人	1,745
計	984 人	4 人	988 人	2億5,253

(3) 活動指標の推移

・施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総数(人)	1,044	971	982	930	988
給付額(万円)	2億6,330	2億4,907	2億5,301	2億3,331	2億5,253

4 居宅介護福祉用具購入費 812,457 決算事項別明細書 P234～235

要介護者対象の福祉用具購入費の支給(福祉係)

予算事業名：居宅介護福祉用具購入費

当初予算額 1,222,000 円 最終予算額 1,222,000 円 決算額 812,457 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 81 万円
- (2) 活動指標
 ・ 福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 38 件
- (3) 活動指標の推移
 ・ 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	37	38	39	27	38
給付額(万円)	86	74	93	66	81

5 居宅介護住宅改修費 1,065,729 決算事項別明細書 P234～235

要介護者対象の住宅改修費の支給(福祉係)

予算事業名：居宅介護住宅改修費

当初予算額 2,460,000 円 最終予算額 2,460,000 円 決算額 1,065,729 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 107 万円
- (2) 活動指標
 ・ 住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 14 件
- (3) 活動指標の推移
 ・ 住宅改修件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	16	22	24	16	14
給付額(万円)	118	157	117	159	107

6 居宅介護サービス計画給付費 37,156,891 決算事項別明細書 P234～235

居宅介護サービス計画作成費の支給(福祉係)

予算事業名：居宅介護サービス計画給付費

当初予算額 41,552,000 円 最終予算額 41,552,000 円 決算額 37,156,891 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅介護サービス計画給付費 3,716 万円
- (2) 活動指標
 ・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要介護1	1,081	1,462
要介護2	477	650
要介護3	284	481
要介護4	420	722
要介護5	239	401
合計	2,501	3,716

(H28.4～H29.3審査)

(3) 活動指標の推移

・居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	2,579	2,686	2,785	2,685	2,501
給付額(万円)	3,409	3,586	3,731	3,956	3,716

2 介護予防サービス等諸費 37,172,790

1 介護予防サービス給付費 27,589,836

決算事項別明細書 P236～237

居宅介護予防サービス(福祉係)

予算事業名：介護予防サービス給付費

当初予算額 30,802,000 円 最終予算額 30,802,000 円 決算額 27,589,836 円

訪問介護、訪問入浴介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

・居宅介護予防サービス費 2,759 万円

(2) 活動指標

・年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額 (H28.4～H29.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	総数	給付額(万円)
要支援1	592人	24人	616人	1,128
要支援2	472人	12人	484人	1,631
計	1,064人	36人	1,100人	2,759

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総数(人)	1,052	978	995	1,065	1,100
給付額(万円)	3,123	2,956	2,877	2,740	2,759

2 地域密着型介護予防サービス給付費 3,744,324

決算事項別明細書 P236～237

地域密着型介護予防サービス(福祉係)

予算事業名：地域密着型介護予防サービス給付費

当初予算額 4,269,000 円 最終予算額 4,269,000 円 決算額 3,744,324 円

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

・地域密着型介護予防サービス給付費 374 万円

(2) 活動指標

・地域密着型介護予防サービス受給延人数と給付額(H28.4～H29.3審査)

	要支援1	要支援2	計	給付額(万円)
認知症対応型通所介護	0人	0人	0人	0
小規模多機能型居宅介護	25人	31人	56人	374
認知症対応型共同生活介護	0人	0人	0人	0
計	25人	31人	56人	374

(3) 活動指標の推移

- ・地域密着型介護予防サービス受給延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	49	49	28	28	56
給付額(万円)	302	369	169	213	374

3 介護予防福祉用具購入費 234,408 決算事項別明細書 P236～237

要支援者対象の福祉用具購入費の支給(福祉係)

予算事業名：介護予防福祉用具購入費

当初予算額 419,000 円 最終予算額 419,000 円 決算額 234,408 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者の費用を負担しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 23 万円

(2) 活動指標

- ・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 12 件

(3) 活動指標の推移

- ・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	16	7	7	14	12
給付額(万円)	26	13	12	33	23

4 介護予防住宅改修費 806,622 決算事項別明細書 P236～237

要支援者対象の住宅改修費の支給(福祉係)

予算事業名：介護予防住宅改修費

当初予算額 2,748,000 円 最終予算額 2,748,000 円 決算額 806,622 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費を支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防住宅改修費（支給限度額18万円） 81 万円

(2) 活動指標

- ・住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 10 件

(3) 活動指標の推移

- ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	8	8	2	20	10
給付額(万円)	93	85	18	208	81

5 介護予防サービス計画給付費 4,797,600 決算事項別明細書 P236～237

介護予防サービス計画作成費の支給(福祉係)

予算事業名：介護予防サービス計画給付費

当初予算額 4,927,000 円 最終予算額 4,927,000 円 決算額 4,797,600 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス計画給付費 479 万円

(2) 活動指標

・年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	619	272
要支援2	473	207
計	1,092	479

(H28.4～H29.3審査)

(3) 活動指標の推移

・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1,033	960	983	1,053	1,092
給付額(万円)	432	406	419	464	479

3 その他諸費 770,182

1 審査支払手数料 770,182

決算事項別明細書 P236～237

国保連合会への審査依頼(福祉係)

予算事業名：審査支払手数料

当初予算額 870,000 円 最終予算額 870,000 円 決算額 770,182 円

介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。

(1) 主な支出

・審査支払手数料 77 万円

(2) 活動指標

・審査件数 13,279件×単価@58円

(3) 活動指標の推移

・審査支払手数料の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	13,229	13,353	13,755	13,646	13,279
手数料(万円)	79	80	83	79	77

4 高額介護サービス等諸費 12,785,814

1 高額介護サービス費 12,760,737

決算事項別明細書 P236～237

高額介護サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：高額介護サービス費

当初予算額 14,400,000 円 最終予算額 14,400,000 円 決算額 12,760,737 円

個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を支給しました。

(1) 主な支出

・高額介護サービス費 1,276 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
高齢福祉年金受給者等	1	1
利用者負担第二段階	815	1,021
利用者負担第三段階	240	100
利用者負担第四段階	101	140
利用者負担第五段階	14	14
合計	1,171	1,276

(3) 活動指標の推移

・高額介護サービス費支給件数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1,007	1,018	1,100	1,012	1,171
給付額(万円)	1,104	1,010	1,153	1,105	1,276

2 高額介護予防サービス費 25,077 決算事項別明細書 P238～239

高額介護予防サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：高額介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 25,077 円

(1) 主な支出

・高額介護予防サービス費 3 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
老齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	23	2
利用者負担第三段階	0	0
利用者負担第四段階	4	1
利用者負担第五段階	0	0
合 計	27	3

(3) 活動指標の推移

・高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	18	7	18	16	27
給付額(万円)	4	1	3	1	3

5 高額医療合算介護サービス等費 1,572,394

1 高額医療合算介護サービス費 1,565,752 決算事項別明細書 P238～239

高額医療合算介護サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：高額医療合算介護サービス費

当初予算額 1,950,000 円 最終予算額 1,950,000 円 決算額 1,565,752 円

個人または世帯内で1年間(8月～翌年7月)、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分について支給しました。

(1) 主な支出

・高額医療合算介護サービス費 156 万円

(2) 活動指標

・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	42	94
低所得Ⅱ	12	55
一 般	3	3
現役並所得者	1	4
合 計	58	156

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	41	41	46	55	58
給付額(万円)	86	92	134	162	156

2 高額医療合算介護予防サービス費 6,642 決算事項別明細書 P238～239

高額医療合算介護予防サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：高額医療合算介護予防サービス費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 6,642 円

(1) 主な支出

- ・高額医療合算介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

- ・所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額(万円)
低所得Ⅰ	3	1
低所得Ⅱ	0	0
一般	1	0
現役並所得者	0	0
合計	4	1

(3) 活動指標の推移

- ・高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1	1	2	1	4
給付額(万円)	1	1	2	1	1

6 特定入所者介護サービス等諸費 27,396,545 決算事項別明細書 P238～239

1 特定入所者介護サービス給付費 27,396,545

特定入所介護サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：特定入所者介護サービス給付費

当初予算額 33,840,000 円 最終予算額 33,840,000 円 決算額 27,396,545 円

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所(入院)したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・特定入所介護サービス費 2,740 万円

(2) 活動指標

- ・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要介護1	35	30	65	37
要介護2	65	49	114	217
要介護3	73	68	141	274
要介護4	258	222	480	1,139
要介護5	221	210	431	1,073
計	652	579	1,231	2,740

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	1,382	1,067	1,206	1,170	1,231
給付額(万円)	2,667	2,548	3,035	2,834	2,740

2 特定入所者介護予防サービス給付費 0 決算事項別明細書 P238～239

特定入所介護予防サービス費の支給(福祉係)

予算事業名：特定入所者介護予防サービス給付費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

・特定入所介護サービス費 0 万円

(2) 活動指標

・要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額(万円)
要支援1	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(3) 活動指標の推移

・件数と給付費の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	0	6	2	0	0
給付額(万円)	0	5	2	0	0

3 地域支援事業費 31,540,934

1 介護予防事業費 12,912,284

1 介護予防特定高齢者施策事業費 1,020,536

2 介護予防一般高齢者施策事業費 11,891,748

決算事項別明細書 P238～241

【重点】高齢者等の介護予防(地域包括支援センター)

予算事業名：特定高齢者把握事業費、通所型介護予防事業費、介護予防普及啓発事業費、地域介護予防活動支援事業費、一般職人件費

当初予算額 18,030,000 円 最終予算額 15,520,000 円 決算額 12,912,284 円

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう、各種教室の開催を、ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら実施しました。

(1) 主な支出

- ・社会福祉協議会等への事業の委託 386 万円
- ・敬老会「ふれあい寄席」出演者の謝礼 122 万円
- ・在宅保健師等の賃金 35 万円
- ・各種教室講師、出演者等の謝礼 45 万円
- ・高齢者スポーツ大会の補助 12 万円

(2) 活動指標

・①特定高齢者把握事業

基本チェックリスト対象者	2,575
基本チェックリスト提出者	1,846
特定高齢者	175

②介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 (実人員)
転倒予防 教室 骨コツ貯筋プログラム (特定高齢者対象)	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体づくり、体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	92	92 (20人)
認知症 予防 教室	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 レクリエーションダンス	12 252人 (37人)
	チャレンジのど自慢教室	歌をうたうことで心身ともにリフレッシュし、認知症の 予防、カラオケ	12 146人 (25人)
	はつらつお笑い 演芸会	6/24寸劇、コンサート 9/15ふれあい寄席 10/2千年樹の里まつり (和太鼓、コカリナ他) 3/15寸劇、健康体操	4 1,110人 (1,110人)
	認知症学習会 (はつらつお達人教室)	脳のいきいき度チェック、認知症予防の講話	9 194人 (194人)
	ボケ予防講演会	「ボケは防げる・治せる」エイジングライフ研究所 高槻絹子氏 8/20	1 80人 (80人)
	脳のリフレッシュ教室 交流会	2/24各教室 (12地区) の交流、歌、踊り等	1 178人 (178人)
	楽しく若返り教室 (脳のリハビリ教室)	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等、リズム 運動、ゲーム、工作ほか	22 125人 (14人)
自主 活動	転倒予防教室	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体づくり 、ストレッチほか	24 558人 (56人)
	ダンスで脳元気教室： 継続「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善、 レクリエーションダンス	11 177人 (37人)
	脳のリフレッシュ教室 (山王島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11 244人 (27人)
	脳のリフレッシュ教室 (北部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 104人 (17人)
	脳のリフレッシュ教室 (東部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 146人 (19人)
	脳のリフレッシュ教室 (大島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	6 91人 (16人)
	脳のリフレッシュ教室 (都住：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 141人 (13人)
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 99人 (9人)
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13 130人 (12人)
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 137人 (15人)
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11 43人 (4人)
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 118人 (16人)
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 65人 (11人)
	脳のリフレッシュ教室 (六川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 186人 (23人)
	脳のリフレッシュ教室 (横町：新規)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、 クリスマス会、散策等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12 92人 (15人)

(3) 活動指標の推移

介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ認知症予防事業は、住民自ら取り組む「脳のリフレッシュ教室」にみられるように、参加者の皆さんが目に見えて元気になられていくのが分かります。

2	包括的支援事業費	11,516,960
1	介護予防ケアマネジメント事業費	8,096,398
2	総合相談支援・権利擁護事業費	1,344,816
3	包括的・継続的マネジメント事業費	194,219

決算事項別明細書 P240～243

地域包括支援センター(旧在宅介護支援センター)の運営(地域包括支援センター)

予算事業名：介護予防ケアマネジメント事業費、一般職人件費、総合相談支援・権利擁護事業費
包括的・継続的マネジメント事業費

当初予算額 10,406,000 円 最終予算額 10,437,000 円 決算額 9,635,433 円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・ 保健師給料・手当等人件費	744 万円
・ ケアマネ研修講師謝礼	17 万円
・ 電話料金等	31 万円
・ 総合福祉事務支援システム等保守料・使用料	66 万円
・ 臨時職員賃金	99 万円
・ センター運営協議会委員等への謝礼	3 万円

(2) 活動指標

- ・ 在宅介護等に関する総合相談・助言・指導（来所による面接・電話・訪問）

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	643	他機関への連絡調整
状況把握	118	身体状況の確認
福祉サービスに関する相談	184	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	43	利用者の状況について
予防給付に関する相談	232	ケアプランの確認
介護保険に関する相談	142	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問い合わせ
認定調査	102	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	60	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	44	脳のいきいき度チェック
住宅改修に関する相談	13	段差改修、手すりの取付等について
介護用品に関する相談	52	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	26	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	44	教室への参加
ケース検討会	9	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	12	在宅での介護方法について（体位交換、排泄介助等）
定期訪問指導	1	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	58	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談（状況確認）	8	健診結果について
高齢者虐待	18	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	25	介護者の精神的支援
特定高齢者把握	2	介護予防教室へのお勧め

お元気訪問	0	安否確認
サービス担当者会議	31	サービス担当者会議
その他（家庭内関係等）	149	経済、法律、家庭内関係等
計	2,016	

- ・ 前記件数うち時間外、祝祭日相談受付件数
 - ・ 介護保険・町福祉サービス関係 54 件
 - その他 284 件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）
- ※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により地域包括支援センター職員が対応
- ・ 要援護高齢者の情報集約と実態把握
 - ・ 要援護高齢者の家庭訪問 延訪問件数 343 件
 - 訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等） 343 人
 - 予防給付に関する相談2人、介護認定調査100人、認知症関連47人
 - お元気訪問0人、その他194人
- ・ 地域ケア会議の開催

保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

項目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護事業連絡会	4回	47人	介護事業者間の情報共有とネットワークを強化し、地域包括ケアの課題等を検討する。
在宅支援連絡会	12回	260人	事業所とセンターとの連絡調整、町からの連絡等（家族の会、町高齢者福祉サービス、総合事業、研修案内等）
個別支援会議	2回	9人	困難事例について
多職種連携等に係る学習会等	1回	22人	地域ケア会議のあり方検討
ケース検討会	13回	69人	個別の困難事例の検討等
合計	32回	407人	

- ・ ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援

項目	回数	出席者 延べ数	主な内容
介護給付費適正化研修	1回	13人	講師：中澤 茂氏 内容：事例検討
相談援助職者研修（一般研修）	1回	14人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 河野 聖夫氏 内容：相談援助の基礎講座
相談援助職者研修（専門研修）	2回	30人	講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部准教授 河野 聖夫氏 内容：スーパービジョン
合計	4回	57人	

- ・ 地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回
7月4日 平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

・ 相談件数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談件数	2,756件	2,114件	2,168件	2,503件	2,016件

24時間体制の総合相談は年々困難事例が増えており、1件に費やす時間が長くなっています。なかでも、介護保険外の福祉サービスに関する相談件数や関係機関との連絡調整に費やす件数が大きく伸びており、地域ケア体制の要としての大きな役割を果たしています。

4	社会保障充実分	1,881,527	決算事項別明細書	P242～245
---	---------	-----------	----------	----------

【重点】社会保障の充実(地域包括支援センター)

予算事業名：在宅医療介護連携推進事業費、認知症施策推進事業費、生活支援サービス体制整備事業
地域ケア会議事業費

当初予算額 2,400,000 円 最終予算額 2,408,000 円 決算額 1,881,527 円

須高地域医療福祉推進協議会への参加を通じて、医療と介護の関係者の連携を推進し、地域での多様な日常生活上の支援体制を認知症支援も含めて構築するため、地域包括ケア推進懇談会「あったかい議」の継続開催や認知症地域支援推進員の配置等を行いました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	102 万円
・ 須高地域医療福祉推進協議会負担金	74 万円
・ 研修負担金	4 万円
・ 研修旅費	4 万円

(2) 活動指標

- ・ 須高地域医療福祉推進協議会 第2専門部会
定例会議 10回 多職種での研修会 2回
- ・ 地域包括ケア推進懇談会「あったかい議」の開催 7回 延べ277人

3	任意事業費	7,111,690	決算事項別明細書	P244～245
1	家族介護支援事業費	3,425,002	決算事項別明細書	P244～245

家族介護の支援(地域包括支援センター)

予算事業名：家族介護支援事業費

当初予算額 4,040,000 円 最終予算額 4,040,000 円 決算額 3,425,002 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの連絡会や交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

・ 社会福祉協議会への事業の委託(家族介護支援)	133 万円
・ おむつ給付事業	210 万円

(2) 活動指標

・ 要援護高齢者を抱える家族の会	年5回	参加者延26人
・ 在宅介護者のつどい(社会福祉協議会委託)	12月1日	参加者33人
・ 在宅介護者リフレッシュの旅(社会福祉協議会委託)	1月13日	参加者13人
ホクト工場見学 雲上閣美山亭 善光寺		
・ 介護講座	7月20日	参加者18人
・ おむつ給付サービス対象		78人

(3) 活動指標の推移

- 事業等への参加者数の推移

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
要介護高齢者を抱える家族の会	45	42	36	35	26
在宅介護者のつどい	21	25	31	25	33
在宅介護者リフレッシュの旅	7	6	14	18	13
介護講座	17	31	36	34	18
おむつ給付サービス	71	60	79	80	78

介護者間の情報交換や悩みを共有する場としての家族の会が徐々に定着しつつあります。リフレッシュのための事業への参加も誘い合って参加するなど、介護者間のコミュニケーションもより深まっています。

2	その他事業費	3,427,688
---	--------	-----------

3	介護給付等費用適正化事業費	259,000
---	---------------	---------

決算事項別明細書 P244~245

その他事業(地域包括支援センター)

予算事業名：地域自立生活支援事業費、成年後見制度利用支援事業費、認知サポーター養成事業費
介護給付等費用適正化事業

当初予算額 3,606,000 円 最終予算額 4,029,000 円 決算額 3,686,688 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、安否確認を行いました。

(1) 主な支出

- 夢工房福祉会への事業の委託(ふれあい給食) 338 万円

(2) 活動指標

- 配食サービスふれあい給食(夢工房委託) 昼延べ2,359食 夕延べ4,090食
- お元気コール(社会福祉協議会委託) 延べ284回

(3) 活動指標の推移

- 事業等への参加者数の推移

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
食の自立支援(ふれあい給食)	47	43	39	44	38
お元気コール	11	9	9	8	7

4	基金積立金	35,052,000
---	-------	------------

1	基金積立金	35,052,000
---	-------	------------

1	介護給付費準備基金積立金	35,052,000
---	--------------	------------

決算事項別明細書 P246~247

介護給付費準備基金積立金(福祉係)

予算事業名：介護給付費準備基金積立金

当初予算額 44,000 円 最終予算額 35,052,000 円 決算額 35,052,000 円

介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- 介護給付費準備基金積立金 3,505 万円

5	諸支出金	12,335,671
---	------	------------

1	償還金及び還付加算金	12,335,671
---	------------	------------

1	第1号被保険者保険料還付金	110,900
---	---------------	---------

決算事項別明細書 P246~247

介護保険料の還付(福祉係)

予算事業名：第1号被保険者保険料還付金

当初予算額 100,000 円 最終予算額 150,000 円 決算額 110,900 円

所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。

(1) 主な支出		・過年度還付金		11 万円		
2	償還金	12,224,771			決算事項別明細書	P246~247
交付金に対する償還(福祉係)						
予算事業名：償還金						
当初予算額		3,000 円	最終予算額	12,225,000 円	決算額	12,224,771 円
過年度の交付金と補助金の精算を行いました。						
(1) 主な支出		・国に対するもの		1,222 万円		
3	第1号被保険者還付加算金	0			決算事項別明細書	P246~247
長期間経過後の介護保険料の還付(福祉係)						
予算事業名：第1号被保険者還付加算金						
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出		なし				
2	繰出金	0				
1	他会計繰出金	0			決算事項別明細書	P246~247
繰出金(福祉係)						
予算事業名：他会計繰出金						
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出		なし				
6	予備費	0				
1	予備費	0				
1	予備費	0			決算事項別明細書	P246~247
予備費(福祉係)						
予算事業名：予備費						
当初予算額		14,545,000 円	最終予算額	4,704,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出		なし				

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 28 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 10 万 7 千円減の 76 万 6 千円、歳出は前年比 10 万 7 千円減の 69 万 1 千円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年比 19 万 5 千円減の 60 万 3 千円の収入となりました。

3 歳出

公債費は、66 万 9 千円を償還しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
繰越金	75	9.8%	74	8.5%	1	1.4%
諸 収 入	603	78.7%	798	91.4%	△ 195	△ 24.4%
財産収入	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
繰 入 金	87	11.4%			87	
合 計	766	100.0%	873	100.0%	△ 107	△ 12.3%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	21	3.0%	128	16.0%	△ 107	△ 83.6%
公債費	669	96.8%	669	83.8%	0	0.0%
積立金	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
合 計	691	100.0%	798	100.0%	△ 107	△ 13.4%

歳入歳出差引額

75 千円

75 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
1			住宅新築資金等貸付事業費	21,044	決算事項別明細書 P254~255	
	1		総務費	21,044		
		1	貸付事業総務費	21,044		
住宅新築資金等貸付事業(生涯学習係)						
			当初予算額	22,000 円	最終予算額	22,000 円
			決算額	21,044 円		
予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。						
(1) 主な支出						
・ 印刷製本費 2万円						
(2) 活動指標						
・ 決算書、予算書の印刷						
2			公債費	668,890	決算事項別明細書 P256~257	
	1		公債費	668,890		
		1	元金	621,805		
住宅新築資金等貸付事業(元金)(生涯学習係)						
			当初予算額	622,000 円	最終予算額	622,000 円
			決算額	621,805 円		
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。						
(1) 主な支出						
・ 元金償還金 62万円						
(2) 活動指標						
・ 貸付金の徴収(元金分) 62万円(2件)						
・ 平成28年度末貸付返済件数 平成28年度末残高 17,928,305円						
・ 新築資金 3 件 うち償還猶予 2 件						
・ 宅地取得資金 2 件 うち償還猶予 1 件						
計 5 件 3 件						
2			利子	47,085	決算事項別明細書 P256~257	
住宅新築資金等貸付事業(利子)(生涯学習係)						
			当初予算額	48,000 円	最終予算額	48,000 円
			決算額	47,085 円		
住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いました。						
(1) 主な支出						
・ 利子の支払い 5万円						
(2) 活動指標						
・ 貸付金の徴収(利子分) 5万円(2件)						
3			積立金	1,000	決算事項別明細書 P256~257	
	1		積立金	1,000		
		1	積立金	1,000		
基金(貯金)利子の積立て(生涯学習係)						
			当初予算額	1,000 円	最終予算額	1,000 円
			決算額	1,000 円		
(1) 主な支出						
・ 積立金 0.1万円						

VI 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 28 年度末の下水道への接続率は 96.6%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 8,121 万 1 千円、歳出総額 4 億 8,075 万 8 千円で、実質収支額は 45 万 3 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 2,325 万 6 千円、5.1%の増、歳出においては 2,331 万円、5.1%の増、実質収支においては 5 万 4 千円、10.7%の減となりました。

2 歳入

分担金及び負担金収入は 312 万 5 千円（前年度比 145 万 2 千円、31.7%の減）、諸収入は 535 万 3 千円（前年度比 164 万円 4 千円、44.3%の増）、また町債収入は 5,170 万円（前年度比 1,680 万円、48.1%の増）となりました。

一般会計からの繰入金は 2 億 7,430 万円（前年度比 520 万円、1.9%の増）となりました。

3 歳出

公債費は 3 億 2,585 万 3 千円（前年度比 240 万 5 千円、0.7%の減）となりました。これは、償還額の減によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	3,125	0.7%	4,577	1.0%	△ 1,452	△ 31.7%
使用料及び手数料	146,226	30.4%	145,196	31.7%	1,030	0.7%
繰入金	274,300	57.0%	269,100	58.8%	5,200	1.9%
繰越金	507	0.1%	473	0.1%	34	7.2%
諸収入	5,353	1.1%	3,709	0.8%	1,644	44.3%
町債	51,700	10.7%	34,900	7.6%	16,800	48.1%
合 計	481,211	100.0%	457,955	100.0%	23,256	5.1%

【歳出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
下水道費	154,905	32.2%	129,190	28.2%	25,715	19.9%
公債費	325,853	67.8%	328,258	71.8%	△ 2,405	△ 0.7%
合 計	480,758	100.0%	457,448	100.0%	23,310	5.1%

歳入歳出差引額

453 千円

507 千円

(2) 活動指標

施設管理費(委託費+修繕工事費)の推移 (単位:千円)

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
24,481	33,377	34,206	28,550	31,481

- マンホールポンプの管理 日常管理、異常時対応(年間延べ24回対応)
施設の老朽化による緊急時の対応について、専門家や専門業者への委託等により迅速な対応ができています。
- 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年2~3回×2箇所
河川の増水時に備え、定期点検と合わせ随時点検を行うことにより、正常なポンプ運転ができる体制を確保しています。
- 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃延長 L=5,569m (L…延長)
定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3	流域下水道事業費	68,315,823	
1	流域下水道事業費	68,315,823	決算事項別明細書 P266~267

流域下水道事業負担金(上下水道係)

予算事業名: 流域下水道施設管理費・流域下水道施設整備事業費

当初予算額 69,748,000 円 最終予算額 68,772,000 円 決算額 68,315,823 円

町内から千曲川流域下水道下流処理区(クリーンピア千曲)へつなぎ込んでいる公共下水道の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- 千曲川流域下水道事業費建設負担金 696 万円
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 6,135 万円

(2) 活動指標

- 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- 千曲川流域下水道維持管理負担金 年間汚水排除量962,822m³×59円(税抜)/m³

4	下水道建設費	6,372,000	
1	公共下水道建設費	6,372,000	決算事項別明細書 P266~267

公共下水道の施設整備(上下水道係)

予算事業名: 公共下水道施設整備事業費

当初予算額 7,776,000 円 最終予算額 7,776,000 円 決算額 6,372,000 円

町の公共下水道区域内の管渠整備を行いました。

(1) 主な支出

- 公共下水道の汚水管敷設計 50 万円
- 公共下水道の汚水管敷設工事 587 万円

(2) 活動指標

- 公共下水道管渠への取付管の布設 1箇所

2	公債費	325,853,415	
1	公債費	325,853,415	
1	元金	260,172,380	
2	利子	65,681,035	決算事項別明細書 P266~267

下水道施設の借金の返済(上下水道係)

予算事業名: 償還元金・支払利子

当初予算額 325,988,000 円 最終予算額 325,988,000 円 決算額 325,853,415 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

		(1) 主な支出					
		・ 元金の返済	2億6,017 万円				
		・ 利子の支払い	6,568 万円				
		(2) 活動指標		(単位：万円)			
		償 還 金 額			未 償 還 元 金 (平成28年度末現在高)		
		元 金	利 子	計			
		26,017	6,568	32,585	218,391		
		(3) 活動指標の推移		(単位：万円)			
		・ 起債残高					
		平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	
		295,248	282,703	261,195	239,238	218,391	
3		予備費	0				
	1	予備費	0				
	1	予備費	0	決算事項別明細書	P266～267		
		予備費（上下水道係）					
		予算事業名：予備費					
		当初予算額	500,000 円	最終予算額	707,000 円	決算額	0 円
		(1) 主な支出		なし			

VII 農業集落排水事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 28 年度末の農業集落排水への接続率は、96.6%となりました。

決算額は、歳入総額 1 億 2,067 万円、歳出総額 1 億 2,019 万 3 千円で実質収支額は 47 万 7 千円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 5,955 万 3 千円、97.4%の増、歳出においては 5,955 万 1 千円、98.2%の増、実質収支においては 2 千円、0.4%の増となりました。

2 歳入

国庫支出金は 3,213 万 4 千円（前年度比 2,868 万 4 千円、831.4%の増）、町債は 3,210 万円（前年度比 2,870 万円、844.1%の増）となりました。

3 歳出

歳出については、継続事業による国庫補助事業が採択されたことにより集落排水事業建設費は 6,427 万 1 千円（前年度比 5,737 万 1 千円、831.5%の増）となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	995	0.8%	836	1.4%	159	19.0%
使用料及び手数料	28,216	23.4%	27,872	45.6%	344	1.2%
国庫支出金	32,134	26.6%	3,450	5.6%	28,684	831.4%
繰入金	26,500	22.0%	20,900	34.2%	5,600	26.8%
繰越金	475	0.4%	491	0.8%	△ 16	△ 3.3%
諸収入	250	0.2%	4,168	6.8%	△ 3,918	△ 94.0%
町債	32,100	26.6%	3,400	5.6%	28,700	844.1%
合 計	120,670	100.0%	61,117	100.0%	59,553	97.4%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成28年度		平成27年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	107,576	89.5%	46,872	77.3%	60,704	129.5%
公債費	12,617	10.5%	13,770	22.7%	△ 1,153	△ 8.4%
合 計	120,193	100.0%	60,642	100.0%	59,551	98.2%

歳入歳出差引額

477 千円

475 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績								
1			集落排水事業費	107,575,622	決算事項別明細書 P278~279								
	1		総務管理費	12,068,431									
		1	一般管理費	12,068,431									
農業集落排水事業の運営(上下水道係)													
予算事業名：一般管理費													
当初予算額 11,842,000 円 最終予算額 13,098,000 円 決算額 12,068,431 円													
農業集落排水事業を運営していくための経費です。													
(1) 主な支出													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 581 万円 ・ 公営企業会計移行関連業務委託 529 万円 													
(2) 活動指標													
農業集落排水事業の概要													
区 分		北 部			雁 中								
事 業 名		農業集落排水事業			農業集落排水事業								
地 区 名		小布施北部地区			雁中地区								
世帯数(計画)		410戸			192戸								
世帯数(現在)		446戸			237戸								
人 口(計画)		1,930人			886人								
人 口(現在)		1,472人			757人								
供用開始日		昭和63年3月1日			昭和63年3月1日								
供 用 人 口		1,472人			757人								
供 用 率		100.0%			100.0%								
処 理 方 式		J A R U S - III			J A R U S - I								
管 種		V U 管			V U 管								
管 径		150mm~350mm			150mm~200mm								
管 路 延 長		L = 10,600m			L = 5,870m								
中継ポンプ		2箇所			-								
処理施設敷地面積		1,355㎡			995㎡								
計画日平均汚水量		521㎡/日			239㎡/日								
日最大汚水量		587㎡/日(注)			226㎡/日								
放流水質(計画)		BOD20mg/l S S 30mg/l			BOD20mg/l S S 30mg/l								
放流水質(実績)		BOD 10.0mg/l S S 5.5mg/l			BOD 7.2mg/l S S 8.5mg/l								
放 流 先		準用河川 赤川			通 堰								
注：計画汚水量を上回っているのは、機能強化事業実施中による汚泥排出によるため													
農業集落排水への接続状況 (単位：戸)													
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
累 計	650	650	650	650	650	655	655	655	655	655	655	655	655
(3) 活動指標の推移													
接続率の推移													
平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末									
96.0%	96.1%	96.5%	96.5%	96.6%									

2	維持管理費	31,236,391													
1	施設管理費	31,236,391	決算事項別明細書 P278~279												
農業集落排水施設の維持管理（上下水道係）															
予算事業名：施設管理費															
当初予算額 34,271,000 円 最終予算額 34,271,000 円 決算額 31,236,391 円															
<p>下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管渠・処理施設等の修繕 850 万円 ・ 処理場運転管理等の委託 1,354 万円 ・ 管の清掃委託 125 万円 ・ 処理施設等の維持管理費 790 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 処理施設の修繕 処理施設内の電気設備等の修繕 ・ 処理場運転管理 週2~3日 <p style="padding-left: 40px;">日頃の運転管理及び点検による破損箇所を早期発見により経費節減に努めています。しかしながら、供用開始以来30年余を経過し、劣化が進んできているため国庫補助事業により2回目の機能強化事業を平成25年度から進めてきています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管渠清掃業務 清掃延長 L=2,461m (L…延長) <p style="padding-left: 40px;">定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールの修繕 腐食劣化による危険箇所の修繕 															
3	集落排水事業建設費	64,270,800													
1	施設改良費	64,270,800	決算事項別明細書 P280~281												
農業集落排水施設の改良（上下水道係）															
予算事業名：施設改良事業費															
当初予算額 111,920,000 円 最終予算額 64,271,000 円 決算額 64,270,800 円															
<p>老朽化した農業集落排水処理場の機能強化事業の設計及び工事を実施しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部地区処理施設機能強化事業設計・現場管理業務委託 233 万円 ・ 北部地区処理施設機能強化工事 6,194 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部地区処理施設機能強化事業 防食工事 機械設備改修工事、電気設備工事 <p style="padding-left: 40px;">前回、平成9~10年度に機能強化事業を行ってから18年を経過し劣化が進んできているため国庫補助事業により処理場の機能強化事業を順次進めてきています。雁中処理場は27年度終了、北部地区を引き続き実施していきます。</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td>北部地区</td> <td>事業年度H25~29年度</td> <td>事業費</td> <td>2億3,260万円</td> </tr> <tr> <td>雁中地区</td> <td>事業年度H25~27年度</td> <td>事業費</td> <td>9,240万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>総事業費</td> <td>3億2,500万円</td> </tr> </table>				北部地区	事業年度H25~29年度	事業費	2億3,260万円	雁中地区	事業年度H25~27年度	事業費	9,240万円			総事業費	3億2,500万円
北部地区	事業年度H25~29年度	事業費	2億3,260万円												
雁中地区	事業年度H25~27年度	事業費	9,240万円												
		総事業費	3億2,500万円												

2	公債費	12,617,163			
1	公債費	12,617,163			
1	元 金	9,561,351			
2	利 子	3,055,812	決算事項別明細書 P280~281		
農業集落排水施設の借金返済（上下水道係）					
予算事業名：償還元金・支払利子					
当初予算額 13,207,000 円 最終予算額 13,207,000 円 決算額 12,617,163 円					
集落排水施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 元金の返済 956 万円 ・ 利子の支払い 305 万円 					
(2) 活動指標 (単位：万円)					
償還金額			未償還元金 (平成28年度末現在高)		
元 金	利 子	計			
956	305	1,261	20,488		
(3) 活動指標の推移					
・ 起債残高の推移 (単位：万円)					
平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末	
10,853	14,206	18,932	18,235	20,488	
3	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書 P280~281		
予備費（上下水道係）					
予算事業名：予備費					
当初予算額 500,000 円 最終予算額 874,000 円 決算額 0 円					
(1) 主な支出 なし					

VIII 水道事業会計

(営業)

平成 29 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,067 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,682 戸で、平成 27 年度と比較して給水人口は 96 人減少、給水戸数は 21 戸増加しました。

給水量については、7 月以降高温であったことによる増加などにより 1,208,025 m³となり、平成 27 年度 (1,193,709 m³) と比較して 1.2%の増となりました。

給水収益を有収水量で除した給水単価は、161 円 44 銭で前年度対比 23 銭の増、総費用から受託工事費及び長期前受金戻入を差し引いた額を有収水量で除した給水原価は 104 円 83 銭で前年度対比 24 円 7 銭の減となりました。

(建設改良)

平成 28 年度の建設改良工事の総事業費は 2,602 万 2 千円 (消費税込み) で、中条、伊勢町、中央、松村、矢島地区で配水管布設替等 498mを行いました。

(経理)

平成 28 年度の収益的収支は、事業収益 2 億 1,431 万 4 千円 (消費税抜き) に対し、事業費用 1 億 4,052 万 3 千円 (消費税抜き) で、7,379 万 1 千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 1 億 9,502 万円で、前年度対比 1.3% (前年 1 億 9,244 万円) の増、受託工事収益は 241 万 1 千円、その他営業収益等は 1,688 万 4 千円で前年度対比 0.7% (前年 1,675 万 9 千円) の増となりました。事業費用の内、営業費用は 1 億 2,107 万 2 千円で前年度比 16.2% (前年 1 億 4,452 万 3 千円) の減、営業外費用は 1,876 万 8 千円で前年度比 15.2% (前年 2,214 万 2 千円) の減となりました。

資本的収支は、収入 376 万 5 千円 (消費税込み) に対し、支出 9,846 万 9 千円 (消費税込み) で、不足する額 9,470 万 4 千円は当年度分損益勘定留保資金 5,300 万 8 千円、当年度分消費税資本的収支調整額 169 万 6 千円及び減債積立金取崩額 4,000 万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金と補償金合計で 376 万 5 千円、前年度対比 51.9% (前年 782 万 5 千円) の減となりました。資本的支出の内、建設改良費は 2,602 万 2 千円で前年度比 11.7% (前年 2,330 万 4 千円) の増、企業債償還金は 7,244 万 7 千円で前年度比 0.2% (前年 7,226 万 8 千円) の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成28年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	220,865	230,241	9,376	うち仮受消費税 15,927
第1項 営業収益	206,867	215,987	9,120	うち仮受消費税 15,792
第2項 営業外収益	13,998	14,254	256	うち仮受消費税 135

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	205,029	154,752	50,277	うち仮払消費税 3,839
第1項 営業費用	174,135	124,911	49,224	うち仮払消費税 3,839
第2項 営業外費用	29,211	29,159	52	
第3項 特別損失	683	682	1	
第4項 予備費	1,000	-	1,000	

2. 資本的収入及び支出

【収入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	4,725	3,765	△ 960	うち仮受消費税 228
第1項 負担金	2,430	3,072	642	うち仮受消費税 228
第2項 補償金	2,295	693	△ 1,602	

【支出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	106,391	98,469	7,922	うち仮払消費税 1,924
第1項 建設改良費	33,943	26,022	7,921	うち仮払消費税 1,924
第2項 企業債償還金	72,448	72,447	1	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 94,704千円は、当年度分損益勘定留保資金 53,008千円、当年度分消費税資本的収支調整額 1,696千円及び減債積立金取崩額40,000千円で補てんしました。

款 項 目	款 項 目 名	決 算 額 (円)	
収益的支出			主要な施策の成果説明及び実績
1	水道事業費用	144,350,751	
1	営業費用	124,910,843	
2	営業外費用	18,757,308	
3	特別損失	682,600	
4	予備費	0	
水道事業費用(上下水道係)			
(1) 職 員 数 主幹1人 主事1人			
(2) 給 水			
計画給水人口		14,700人	現在給水人口 11,067人
(3) 業 務			
配水能力		8,400m ³ /日	有収水量 1,208千m ³ /年
(4) 料 金			
基本料金(13mm 1ヶ月、消費税含む)		1,015円	
10m ³ 当たり料金(基本料金含む1ヶ月、消費税含む)		1,356円	
(5) 施 設			
水 源 数	5箇所	浄水施設数	2箇所
消火栓数	414基	導配送水管延長	88,683m
配水池	3箇所		
水道事業の運営(上下水道係)			
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。			
(1) 主な支出			
・ポンプの動力費	2,280万円		
・配水管などの修繕	633万円		
・電算システム保守・賃借料など	413万円		
・検針業務の委託	430万円		
・職員人件費	1,340万円		
・その他経費	1,440万円		
(2) 活動指標			
・深井戸ポンプ動力費	4箇所	送水ポンプ動力費	3箇所
・水道料金・企業会計システム賃借			
・検針業務委託者数	個人1人 企業4社	シルバー人材センター(2人)へ委託	
水道施設の減価償却(上下水道係)			
水道施設の減価償却を行いました。			
(1) 主な支出			
・有形固定資産減価償却費	5,628万円		
・有形固定資産除却費	26万円		

水道施設の維持管理（上下水道係）

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 568 万円
- ・ 水道水質検査 130 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 配水池清掃業務
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検滴量水器交換業務

・ 平成29年3月9日付の水質調査結果

項目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上8.6以下	200mg/l以下	3mg/l以下	100CFU/ml以下	検出されないこと	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
調査結果	7.1	24.3	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息]（上下水道係）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 1,877 万円

資本的支出

1	資本的支出	98,469,084
1	建設改良費	26,021,870
2	企業債償還金	72,447,214

上水道配水管の布設替等（上下水道係）

老朽配水管の布設替と配水管の布設を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 2,602 万円

(2) 活動指標

- ・ 中条地区布設工事 Φ 75mm L = 45.2 m
- ・ 伊勢町地区新設工事 Φ 75mm L = 53.8 m
- ・ 中央地区布設工事 Φ 75mm L = 74.8 m
- ・ 矢島地区布設替工事 Φ 75mm L = 288.0 m
- ・ 松村地区布設替工事 Φ 75mm L = 36.2 m
- ・ 雁田第2浄水場ろ過ポンプ取替修繕工事 1台
- ・ 中松水源送水ポンプ取替工事 1台

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換え等を行うことができました。

水道施設の借金の返済[元金の返済]（上下水道係）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

- | | |
|----------|----------|
| (1) 主な支出 | |
| ・ 元金の返済 | 7,245 万円 |

量水器の購入(上下水道係)

新設に伴う量水器を購入しました。

- | | |
|-------------|------|
| (1) 主な支出 | |
| ・ 新規用量水器の購入 | 5 万円 |